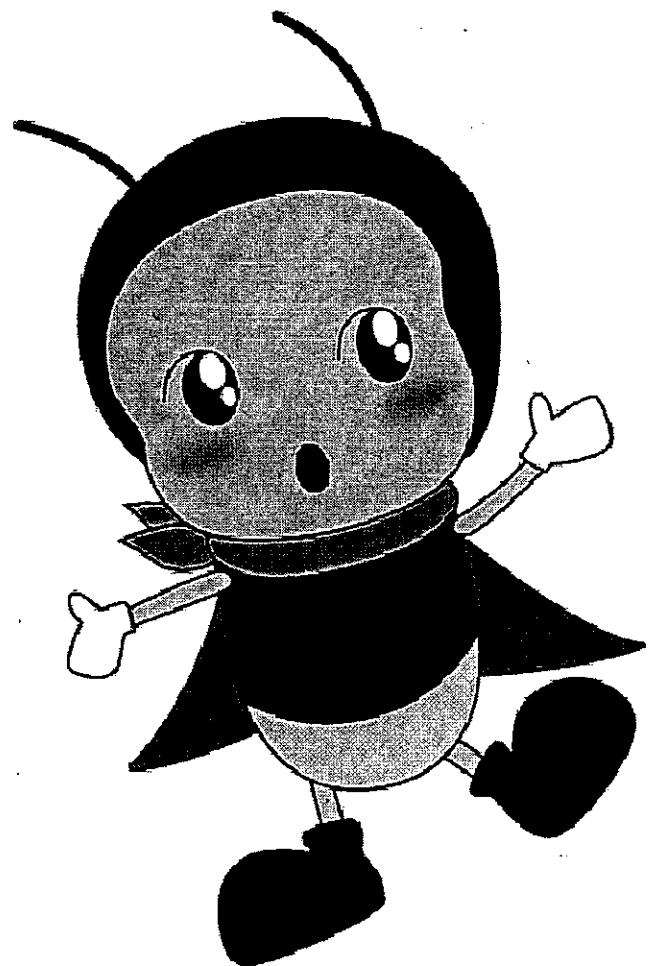


平成20年度

上田市上下水道事業年鑑



上田市上下水道局

目 次

上下水道局の概要

1 経営戦略

(1) 地方公営企業の改革	3
(2) 平成 19 年度の重点目標とその実績	5
(3) 平成 20 年度の重点目標	9
(4) 組織	12

2 事業の状況

(1) 事業計画及び事業区域	16
(2) 料金及び使用料等の状況	22

水道事業編

1 事業の概要

(1) 事業の沿革	41
(2) 事業のあゆみ	42
(3) 事業計画	46

2 財政の状況

(1) 収益的収支及び損益勘定留保資金の推移	48
(2) 資本的収支及び補てん財源の推移	49
(3) 財務諸表の推移	50
(4) 資金の推移	53
(5) 費用構成の推移	54
(6) 固定資産の推移	55
(7) 企業債残高の推移	56
(8) 繰入金の推移	56
(9) 経営分析	58

3 業務の状況

(1) 業務量	61
(2) 給水人口の推移	61
(3) 水道料金のちがい	62
(4) 加入金の状況	62
(5) 収納状況の推移	63
(6) 水道料金の納付方法の推移	63
(7) 口径別有収水量・調定件数・調定額	64
(8) 用途別有収水量・調定件数・調定額	65
(9) 公衆浴場組合補助金の状況	65
(10) 県営水道料金差額補助金の状況	65

4 施設の現況

(1) 水源（水利権等の許可状況）	66
(2) 取水施設	67
(3) 净水施設	68
(4) 配水池・ポンプ施設	70
(5) 管路延長等の状況	72
(6) 配水量の推移	75
(7) 平成19年度の水質	76
(8) 電力使用量の推移	79
(9) 薬品使用量の推移	80

公共下水道事業編

1 事業の概要

(1) 事業の沿革	85
(2) 事業のあゆみ	85
(3) 事業計画	92

2 財政の状況

(1) 収益的収支及び損益勘定留保資金の推移	94
(2) 資本的収支及び補てん財源の推移	95
(3) 財務諸表の推移	96

(4) 資金の推移	99
(5) 費用構成の推移	100
(6) 固定資産の推移	101
(7) 企業債残高の推移	102
(8) 繰入金の推移	102
(9) 経営分析	104

3 業務の状況

(1) 業務量	106
(2) 水洗化人口の推移	107
(3) 処理可能面積の推移	107
(4) 下水道使用料のちがい	108
(5) 受益者負担金・分担金の状況	108
(6) 収納状況の推移	108
(7) 下水道使用料の納付方法	108
(8) 下水道排水設備資金融資利子補給制度	109

4 施設の状況

(1) 処理場の状況	110
(2) ポンプ場の状況	118
(3) 管渠延長等の状況	120
(4) 処理水量の推移	130
(5) 水質検査結果	132
(6) 電力(動力)使用量の推移	134
(7) 薬品使用量の推移	135

農業集落排水事業編

1 事業の概要

(1) 事業の沿革	139
(2) 事業のあゆみ	139
(3) 事業計画	144

2 財政の状況

(1) 収益的収支及び損益勘定留保資金の推移	146
(2) 資本的収支及び補てん財源の推移	147
(3) 財務諸表の推移	148
(4) 資金の推移	151
(5) 費用構成の推移	152
(6) 固定資産の推移	153
(7) 企業債残高の推移	154
(8) 繰入金の推移	154
(9) 経営分析	156

3 業務の状況

(1) 業務量	158
(2) 水洗化人口の推移	159
(3) 農業集落排水使用料のちがい	160
(4) 加入金の状況	160
(5) 収納状況の推移	161
(6) 農集排使用料の納付方法	161

4 農業集落排水施設の状況

(1) 処理場の状況	162
(2) 管渠延長等の状況	163
(3) 処理水量の推移	165
(4) 電力（動力）量の推移	166

付録

1 長野県内の上下水道料金比較

(1) 県内 19 市等上下水道料金一覧表	171
(2) 長野県内の水道使用量別料金比較	172
(3) 長野県内の公共下水道使用量別料金比較	174
(4) 長野県内の農業集落排水使用量別料金比較	176

2 県内上下水道事業体の経営の状況	
(1) 水道事業	178
(2) 公共下水道事業	180
(3) 農業集落排水事業	182
3 上下水道指定工事店の状況	
(1) 指定工事事業者の推移	184
(2) 指定工事事業者指定基準	184

上下水道局の概要

1 経営戦略

(1) 地方公営企業の改革

経営の健全化、受益者負担の適正化及び計画的な経営基盤の強化を主眼とした改革を実施します。

ア 経営の健全化

(ア) 上下水道審議会を定期的に開催したり、企業広報誌を定期的に発行して経営状況等を積極的に公開し、市民との情報の共有化を図るとともに、経営の透明性を向上させます。

- [• 平成18年12月に第1回目の上下水道審議会を開催し、以後定期的に開催しています。]
- [• 平成18年12月に上下水道局広報紙「うえだの水みんなの水 ueda」を創刊しました。]
- [以後、1年に4回のペースで発行しています。]

(イ) 上下水道事業のうち、法非適用の5特別会計に地方公営企業法を適用させます。

- [• 平成20年4月に地方公営企業法非適用の5特別会計に同法を適用させました。]
- [これにより、上下水道事業の全てが公営企業会計の下で経営できることとなりました。]

(ウ) 民間活力を導入できるものを検証した上で民間委託等を推進し、効率的な事業経営と効果的なサービスの向上を図ります。

- [• 平成20年4月から、休日、祝祭日の上水道課の日直業務を民間に委託しました。]

イ 受益と負担の適正化

(ア) 受益者負担の公平性を確保するために、合併に伴う上下水道料金の料金体系の違いを段階的に見直し、適正な水準への統一を図ります。

- [• 平成21年4月からの新料金体系の実施に向け、準備を進めています。]

ウ 経営基盤の強化

(ア) 新市の取水配水計画の再考と多様な水源を活用する「上田地域水道事業計画」を策定し、水源からの安定的な水の供給確保と水道施設の効率的な管理運営を図ります。

- [• 現在、計画策定のための準備をしています。]

(イ) 新市の「下水道全体計画」を策定し、効率的な面整備と計画的な処理場建設・更新などの事業の効率的な実施とともに、効率的な管理運営を図ります。

- [• 平成20年3月21日に、上田市公共下水道及び上田市特定環境保全公共下水道事業の事業計画の変更が認可されました。]

(ウ) (以下により、)安全で安定した水の供給をします。

- a 老朽配水管の適正管理による安定した水の供給
- b 定期的な漏水調査の実施による有収率の向上
- c 鉛管の布設替による安全な水の供給
- d 水源管理、浄水施設維持管理の運用平準化の推進による水の供給

(エ) 下水道普及率と接続率の向上を図ります。

(2) 平成19年度の重点目標とその実績

上下水道局

重点目標

- 1 水道局の経営、業務体制の強化
- 2 安心、安全、おいしい水の安定供給
- 3 快適な生活環境の創造
- 4 地域循環、資源循環、エコプロジェクトの推進

平成19年度 各部局重点目標管理シート

重点目標	水道局の経営、業務体制の強化	上下水道局 優先順位 1位
目標の内容	目標の達成状況	
設定理由	(現状と問題点) 合併して1年経過して、4市町村の水道事業下水道事業は大きなトラブルも無く順調に市民生活を支え、快適な生活環境を実現している。しかし水道は施設の更新の時期になり、下水道も整備の最終段階に加え老朽施設の更新時期となっていて今後も多額の資金の投入が必要です。多くの施設の維持管理費に加え、企業債の元利金の返済や減価償却が経営を圧迫している。将来とも安心安全した上下水道事業を継続していくため、上田地域水道事業計画、下水道全体計画を策定する中で整備、更新計画を検討し、経営改革業務体制の強化が必要です。料金体系の検討を行い料金の統一を進めることが大きな課題です。利用者へのサービス向上と水道局の仕事をより理解してもらうための広報活動も重要です。	中間報告 ・上半期の収入は猛暑にもかかわらず水道で△3.2%、46百万の減収、下水道では水洗化が進んだが△0.2%、4百万の減収であった。施設の建設設計見直しや統廃合、経費節減や增收策の検討を行うなど、公営ではあるが企業としての意識や行動が大きく変化してきた。また財務の改善を図るために今まで以上に抜本的に高金利債の繰上げ償還計画策定作業に着手した。収納は全地区で順調で、1%余改善した昨年に続き上半期で0.8%アップしている。料金改定に向けての大きな作業である5特別会計の企業会計化は予定どおり進んでいて、12月議会へ条例改正の予定。料金体系について審議会と研究会を実施し方向性を確認した。夏祭りでの上田の水、げんき丸子での下水道フェア、局のキャラクターの愛称募集やホタルマップなど見える水道局を目指して広報やPRも進んだ。
具体的な取組方法	(なにを、いつまで、どのように、どの水準まで) 1. 企業マインド、経営管理、業務体制の強化 ・料金使用料で経営している企業であることを認識し、収入増と経費削減 ・地域性の強い業務の確実な執行を確保するとともに、管理部門の集約を進める。時代と業務に合った組織機構の検討 2. 財務の健全性を進めます。 ・未納の発生しない業務を行い、当年徴収率は9.8%台に、過年度の未納は1%未満を目指し、加えて滞納処分等も実施 ・口座振替をより一層推進し、8.5%台へ ・負担金分担金システムの導入と経理システムの拡大 ・高金利の企業債の繰上返済を行い、経費の削減と財務の健全化 ・職員でなくても出来る仕事は委託や民間の力を借りる。 ・5特別会計は上半期に企業会計化の準備をし、新年度に向けて統一した企業会計で予算編成を行う。 3. 料金統一に向けて年内に新料金体系を検討し試算に着手し、年度内には審議会に素案を示す。 4. 業務の連携と人的交流を活発にするとともに働きやすい働きがいのある職場をめざします。 5. 透明性の高い水道局を目指し広報活動を活発にする。 ・広報誌を4回発行し、水道、下水などのイベントも行いIRに努める。 6. 利用者へのサービス向上を図る。	期末報告 ・上下水道施設が広く地域に点在しお客様が地域にいらしゃることから、そこでの業務を確実に行うことと業務レベルの統一性確保と効率化を目指して組織の検討を行った。4月から浄水場管理を一元化し、お客様との窓口にサービス課を企画、総務、会計、財政部門の経営管理課を置く。 ・当年収納率は3月末で98.50%と前年比0.65%アップで目標を達成している。料金使用料で経営している企業であり、その納入は公平に公正にとの職員意識と、実効ある対策を全地区が丁寧に実施したことが結果につながった。 ・口座振替も開栓者全員にお願いし、利用が少ない地域にピンポイントで働きかけるなどした結果、現在82.9%と目標には届かないものの前年対比0.6%アップである。 ・負担金分担金システムを拡張し、個別管理や滞納処分を初めて行うなど注力し、当年0.94%、過年5.34%アップした。経理システムは丸子地区への拡張した。 ・高金利の借入金を18.2億円繰り上げ返済し、金利を4億円削減した。 ・検針、開閉栓、職員の日直業務の民間委託を進めた。 ・真田、武石の5つの特別会計は公営企業会計化を行い、新年度は公営企業会計で予算編成を行なった。 ・上下水道審議会は5回開催し、経営状況を説明するとともに改定料金の体系、水準、考え方など素案を示した。 ・環境フェア、下水道フェアなどでPRを行い、広報誌を4回発行した。全地区を網羅した上水道事業のパンフレットを作成した。 ・局のキャラクターの愛称を公募し『あかりちゃん』と決まった。ホタルマップなど見える上下水道局を目指して広報やPRも進んだ。日本経済新聞社、国土交通省など外部の評価も良かった。

平成19年度 各部局重点目標管理シート

重点目標	安心、安全、おいしい水の安定供給	上下水道局 優先順位 2位
目標の内容	目標の達成状況	
設定理由	(現状と問題点) 合併した水道事業は、水源28ヶ所、4上水道と12の簡易水道を運営し、浄水配水施設170ヶ所と910kmの管路を維持管理しています。創設時や昭和の大合併後に出来たものが多く老朽化が進んでいます。新生上田市の水道事業の将来計画を早急に策定し、計画的に更新や維持補修をしていかなければなりません。合併により増加した多くの水道施設や水源を融通し統廃合し、蓄えた技術を広げ継承し、安定、安全、安心して飲めるおいしい水を供給することが求められています。	中間報告 記録的猛暑により、塩素注入に細心の注意を払ったが染屋净水場の数値は未達となった。鹿教湯は注入方法の変更で改善。安全対策、監視体制は大きく前進した。台風9号の濁水による取水停止、頭首口被災も良くしき断水することなく給水できた。第2余里水源は取水が始まったが菅平ダム問題は県企業局と国交省との協議進展が無く水利権は確定していない。老朽管は0.12km、給水管は209戸布設替えられた。給水区域の変更により適性水圧、水量の確保は計画どおり進んだ。安価で安定したおいしい水源へシフトするための計画策定に着手したが水道ビジョンの作業は若干遅れている。
具体的な取組方法	(なにを、いつまで、どのように、どの水準まで) 1. 蛇口から安心して飲めるおいしい水を供給します。 ・28の水源及び水道施設の安全対策 ・浄水施設の適正な管理と技術者の養成 ・残留塩素の適正管理 ・水質検査体制の一元化 ・鉛管の布設替え600戸 ・貯水槽の適正な管理を指導強化 2. 断水等起こさない安定した供給と取水を行います。 ・老朽管の布設替え3.5km ・菅平ダム問題の解決と水利権の確保拡大 ・第2余里水源の確保 ・給水区域の見直しとバックアップ体制の整備 3. 上田地域水道事業計画、水道ビジョンを策定します。 ・事業の統合や多様な水源、施設の活用により、効率的で永続する水道事業を目指す。 ・水道ガイドラインによる評価を実施し事業全般の改善と計画に反映 4. 水源の森や河川清掃などを計画します。 ・災害に強い施設を目指します。 ・耐震診断を行い改修計画を立て、災害時の相互応援体制の強化。 ・マニュアルを改定し訓練を実施。	期末報告 ・施設の安全管理はできましたが、猛暑の夏、残留塩素のコントロールがうまくいかない時がありました。 ・検査体制一元化の方向は確認でき、平成20年度から実施予定です。 ・貯水槽の適正な管理の指導は広報に掲載するとともに個別に案内を実施いたしました。 ・鉛管の布設替えは残る5500戸のうち362戸と目標の6割に留まりました。老朽管の更新も目標の半分でした。 ・菅平ダムの水利権の更新は、県と企業局に働きかけ河川事務所に受理はされました。秋に協議後変更申請予定です。丸子地区的水利権は受理され確保できる見込みです。武石地区の第2余里水源は工事を完了し、取水できています。丸子地区的緩遠ろ過稼働率は70%を超えました。 ・今年度計画した給水区域の見直しとバックアップ体制は、計画どおり。 ・水道ビジョンの策定は下期大きく進み、水道ガイドライン業務指標を作成し分析を始めました。 ・クリーンウォーカーに参加し、神川清掃を行いましたが水源の森活動は着手できませんでした。水源保護の研究を始めました。 ・耐震診断は染屋、石舟浄水場管理棟を行い対策は21年度以降に計画いたします。管路の耐震化は遅れていて10km、1.1%です。災害想定訓練は実施できました。基礎となる工事施設台帳の整備が遅れています。マニュアルは改訂作業中です。 ・漏水調査を全地区の19800戸を実施するなどして有効率は改善しました。特に丸子地区は5%強改善見込み。

平成19年度 各部局重点目標管理シート

重点目標	快適な生活環境の創造	上下水道局 優先順位 3位
設定理由	目標の内容	目標の達成状況
(現状と問題点)	合併した下水道事業は、公共下水道処理施設が7ヶ所、農業集落排水事業の処理施設が27ヶ所に、ポンプ場やマンホールポンプなど合わせて270箇所の下水道施設と110kmの管路を維持管理しています。管渠工事が終了を迎える間に重点が移るなかで効率的な施設管理が求められます。初期に建設した施設の更新や修理も大きくなる中、改めて計画を見直し施設の集約や統合も考慮した長期の施設構想、経営計画が必要です。	菅平・上田・南部の下水処理施設の建設は順調ですが、管渠工事は非常に遅れています。水洗化は上田727戸、丸子211戸、真田18戸、武石11戸と目標の52.5%で達成を目指します。農業集落排水事業の機能強化事業(処理場統合)の採択作業は進んでいます。
(なにを、いつまで、どのように、どの水準まで)	<ol style="list-style-type: none"> 管渠工事を進め普及率の向上を目指します。 <ul style="list-style-type: none"> 今年度22.4km延長し年度末普及率93.7%へ 上田 95% 丸子 89% 真田86%で完了 武石93%で完了 丸子地区は第4期認可(H21～H22)取得をめざす。 下水道施設の新設更新を進めます。 <ul style="list-style-type: none"> 菅平浄化センター改築更新事業 上田処理場第2系列、汚泥処理施設増設 南部処理場 第3系列増設 水洗化戸数増を進めます。 <ul style="list-style-type: none"> 上田 1500戸 丸子300戸 真田 30戸 武石 6戸 事業と施設の効率的な運営を行います。 <ul style="list-style-type: none"> 包括的な民間委託導入に向けた準備 農業排水事業の資源循環統合補助事業の機能強化事業の採択を準備。 下水道全体計画を策定します。 <ul style="list-style-type: none"> 最新の基礎データを収集解析し、計画を合併全域に広げるとともに全面的な見直しを行い、効率的な整備計画を策定し、地域振興策も検討し関係地域、関係者に説明を行う。 災害に強い施設を目指します。 <ul style="list-style-type: none"> 下水道地震対策緊急整備計画の策定を行い、平成20年度から実施すべき事業を明確にします。マニュアルに基づき想定訓練を実施します。 	<p>中間報告</p> <ul style="list-style-type: none"> 全地域を対象とした下水道事業認可計画を策定しました。 管渠工事は継続が多いものの、計画の30%増の29km延長を伸ばし、普及率は年度末94%となる見込み。 施設建設計画は順調に進み上田処理場第2系列、汚泥処理施設増設は完成しました。菅平浄化センターの改築更新事業は第1系列が完成し年末から稼動を始めました。南部は順当に工事が進んでいます。 水洗化戸数増は計画の114%の見込み。 上田 1700戸 丸子360戸 真田 27戸 武石 14戸 包括的な民間委託は継続研究とし、同種業務の一括発注を実施しました。 農業排水事業の処理施設の統合事業は3月11日に採択となりました。 下水道地震対策緊急整備計画の策定を行いました。訓練で想定していた停電事故が起り実地訓練となりました。 <p>期末報告</p>

平成19年度 各部局重点目標管理シート

重点目標	地域循環、資源循環、エコプロジェクトの推進	上下水道局 優先順位 4位
設定理由	目標の内容	目標の達成状況
(現状と問題点)	下水道の普及が進み処理施設からの汚泥の発生が増え、その処理費用や温室効果ガスの排出も膨大になっています。水道施設からの堆積物もそのまま適正な処理が求められています。費用とエネルギーをかけて環境に負荷をかける処分方法から、有用な資源として地域に還元循環させることが求められています。	改良土センターへ浄水場堆積物の処理委託を開始し、地域への還元が始まりました。天日乾燥泥土の石舟、腰越も還元方法を研究中。農業集落排水処理場の汚泥の減量化の実験は秋にはいったん終了するが効果はあり副生成物の作物への効果も期待できるため実証実験の期間延長予定です。上田処理場での消化ガスの利用の研究は進んでいます。水道施設内の未利用エネルギーについての研究は着手できていません。
(なにを、いつまで、どのように、どの水準まで)	<ol style="list-style-type: none"> 浄水場堆積物を地域へ還元します。 <ul style="list-style-type: none"> 改良土センターへ処理の委託を本格的に行う 天日乾燥泥土の石舟、腰越は地域へ還元する方法を検討。 鉄系凝集材の研究 農業集落排水処理場の汚泥の減量化と肥料化を計画します。 <ul style="list-style-type: none"> 最適な運転を研究し減量化 生物的、物理的処理による減量化と肥料化を研究 清浄園で製造している農業排水汚泥を含む堆肥の利用宣伝 公共下水道上田処理場での消化ガスの利用を研究します。 <ul style="list-style-type: none"> 焼却炉の高温焼却化により一酸化二窒素の低減 水道施設内の未利用エネルギーについて研究を行います。 農林部やNPO、地域の環境関係団体と協働して行います。 	<p>中間報告</p> <ul style="list-style-type: none"> 浄水場堆積物を改良土センターへ本格的処理委託を行い、地域へ還元が始まった。 天日乾燥泥土の石舟、腰越は地域へ還元する方法を検討したが、実施は新年度にずれ込みそう。 鉄系凝集材の研究はできなかった。 農業排水処理場の汚泥の減量を目指し最適な運転と濃縮を研究した。 生物的、物理的処理による減量化と肥料化は研究継続 清浄園で製造している農業排水汚泥を含む堆肥の宣伝を行った。 上田処理場での消化ガスの有効利用をアグロプラザも含め研究した。 焼却炉の一酸化二窒素の低減を目指す高温焼却化は、県と事前協議を行い来年度実施予定 水道施設内の未利用エネルギーについて調査を行った結果、太陽光発電が最もコストパフォーマンスがよいと判断し調査業務を来年度予定。 <p>期末報告</p>

(3) 平成20年度の重点目標

上下水道局

重点目標

- 1 水道局の経営強化、上下水道料金の改定
- 2 安全で安心おいしい水の安定供給
- 3 快適な生活環境を創り、維持します
- 4 地球環境に優しく、資源の地域循環

平成20年度 各部局重点目標管理シート

重点目標	水道局の経営強化、上下水道料金の改定	上下水道局 優先順位 1位
設定理由	目標の内容	目標の達成状況
(現状と問題点) 合併して二年が経過し、平成20年度からは特別会計で残っていた5つの会計と職員も加わり組織も統合し名実ともに1つの水道局となりました。統一した基準でのより質の高い業務執行が求められています。 料金使用料などについては各地域、下水道区域ごとに違い、統一されていません。5年以内の統一に向けて改定作業に着手しなければなりません。そのためにも信頼される上下水道局、安定した健全な企業経営、公平公正な業務執行が必要です。 また、使用水量減少が続き、収入が減少しています。もっと利用していただき収入の増を図ることが必要です。		中間報告
(なにを、いつまで、どのように、どの水準まで) 1. 業務の一元化 ・ サービス課業務の一元管理 ・ 净水場、処理場の運転と維持管理、水質検査などの業務の一元化、統一 ・ 引き続き地域性の強い業務の確実な執行を確保するとともに、時代と業務に合った組織機構の検討を行う。 2. 水道料金と下水道使用料の統一、未調整の事務処理、金額等の統一 ・ 統一作業に着手し、審議会に諮問、答申いただき、改定を行う。 3. 財務の健全性を進める。 ・ 未納の発生しない業務を行い、当年徴収率は98%台後半に、過年度の未納は1%を目標に圧縮、加えて滞納処分等も実施、口座振替を一層推進し、85%台へ ・ 負担金分担金の未納の解消 ・ 引き続き高金利の企業債の繰上返済を行い、経費の削減と財務の健全化 ・ 職員でなくても出来る仕事は委託や民間の力を借りる。 ・ 料金使用料で経営している企業であることを認識し、収入増と経費節減 ・ 不明水と調定漏れの解消に力を入れる。 4. 透明性の高い水道局を目指し広報活動を活発にする。 ・ 広報誌を発行し、アンケートを行い、上下水道のPRイベントも行う。 ・ 水道資料館を改修、展示品の整理をし、小中学生など見学者に活用する。 ・ 上田の水道水のペットボトルを作成し、蛇口回帰のPRを行う。 5. 災害、事故に対する危機管理対応力を高める。	期末報告	

平成20年度 各部局重点目標管理シート

重点目標	安全で安心おいしい水の安定供給	上下水道局 優先順位 2位
設定理由	目標の内容	目標の達成状況
(現状と問題点) 水道事業は、水源28ヶ所、3上水道と12の簡易水道を運営し、浄水配水施設170ヶ所と985kmの管路を維持管理しています。創設時や昭和の大合併後に出来たものが多く老朽化が進んでいます。耐震管も1.0%と整備が遅れています。新生上田市の水道事業の将来計画を早急に策定し、計画的に更新や維持補修をしていかなければなりません。合併により増加した多くの水道施設や水源を融通し、統廃合することにより、費用のかからないおいしい水ができるだけ多く供給します。蓄えた技術を広げ継承し、安全で安心して飲めるおいしい水を安定供給することが求められています。		中間報告
(なにを、いつまで、どのように、どの水準まで) 1. 蛇口から安心して飲めるおいしい水を供給します。 ・ 28の水源及び浄水施設の適正な管理 ・ 残留塩素の適正な管理 ・ 水道施設の安全対策 ・ 水質検査体制の一元化 ・ 鉛管の布設替えは500戸 ・ 貯水槽の適正な管理を指導強化 2. 断水等起こさない安定した供給と取水を行います。 ・ 水源の探査を行います。 ・ 老朽管の布設替え、上田 1.4km、真田 0.9km ・ 施設の耐震性能を評価把握し耐震化計画を策定します。 ・ 水利権の更新 ・ 給水区域の見直しとバックアップ体制の整備 ・ 簡水事業の統合や浄水方法など検討し効率的な水道事業を再構築 3. 「上田市水道基本計画」、水道ビジョンを引き続き策定します。 4. 水道ガイドライン業務指標による分析をし対策を計画します。 5. 技術者の確保と養成に力を注ぐとともに工事施設台帳のGIS化を進めます。 6. 水源の保護のために、用地を購入したり水源の森を計画します。	期末報告	

平成20年度 各部局重点目標管理シート

重点目標	快適な生活環境を創り、維持します	上下水道局 優先順位 3位
	目標の内容	目標の達成状況
設定理由	(現状と問題点) 下水道事業は、公共下水道処理施設が7ヶ所、農業集落排水事業の処理施設が27ヶ所に、ポンプ場やマンホールポンプなど合わせて270箇所の下水道施設と1100kmの管路を維持管理しています。管渠工事が終了を迎え維持管理に重点が移るなかで効率的な施設管理が求められます。初期に建設した施設の老朽化が進み修理も大きくなる中、計画的な更新を行うとともに、施設の統廃合、耐震化も課題です。	中間報告
具体的な取組方法	(なにを、いつまで、どのように、どの水準まで) 1. 水洗利用家庭を増やします。年度末85%目標 ・ 上田 85.0% 丸子 81.0% 真田 87.7% 武石 87.5% ・ 新規接続 上田 1500戸 丸子 300戸 真田 25戸 武石 10戸 ・ 接続の啓発を強化するとともに戸別に接続を勧めます。 ・ 融資制度のPRを行うとともに普及促進の制度の研究をします。 2. 管渠工事を進め普及率の向上を目指します。 ・ 今年度12.0km延長し年度末普及率95%へ 3. 下水道施設の新設更新を進めます。 ・ 南部処理場 第3系列水処理施設増設 ・ 菅平浄化センター水処理・汚泥処理施設改築更新 4. 資源循環統合補助事業の機能強化事業に着手します。 ・ 下組農業処理場を下之郷に統合する工事を始めます。 5. 施設の管理と維持の体制を充実します。 ・ 包括的な委託導入に向けた研究と対応を準備 ・ 管路施設のGIS化と処理施設機器情報のDB化を進めます。 6. 災害に強い施設を目指します。 ・ 下水道地震対策緊急整備計画に基づき老朽管の更新、耐震化に着手 ・ 処理施設における耐震対策の推進	期末報告

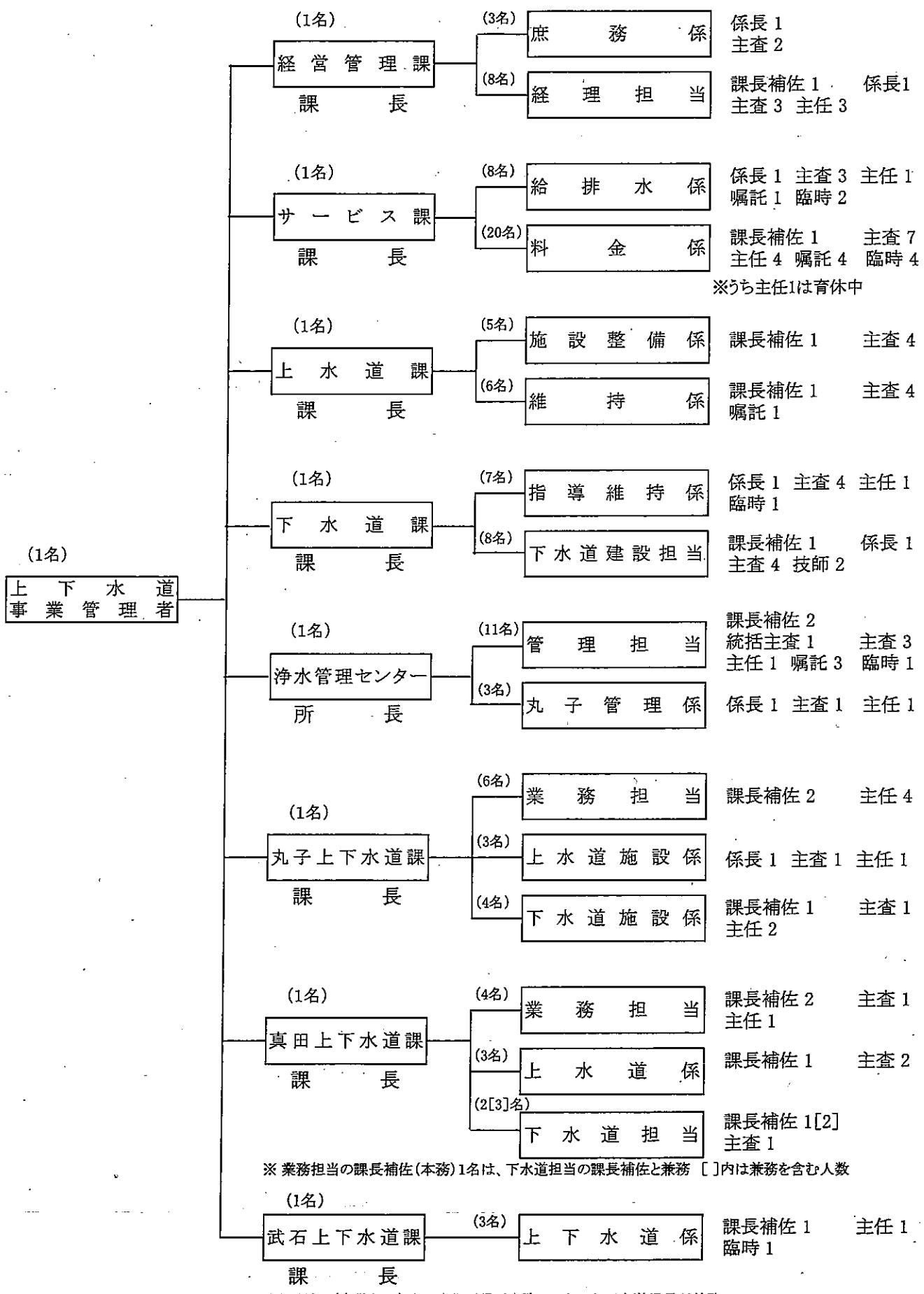
平成20年度 各部局重点目標管理シート

重点目標	地球環境に優しく、資源の地域循環	上下水道局 優先順位 4位
	目標の内容	目標の達成状況
設定理由	(現状と問題点) 京都議定書が発効し、4月1日から温室効果ガスの削減が求められています。自然循環の恵みの中で仕事をしている上下水道局は、きれいな水を守り汚さない、地球の環境を守るために率先して取り組むことが必要です。下水道の普及が進み処理施設からの汚泥の発生は増え、その処理費用や温室効果ガスの排出も膨大になっています。水道施設からの堆積物もその適正な処理が求められています。 費用とエネルギーをかけて環境に負荷をかける処分方法から、エネルギーとして利用したり、有用な資源として地域に還元循環させることが求められています。	中間報告
具体的な取組方法	(なにを、いつまで、どのように、どの水準まで) 1. 净水場堆積物を地域へ還元します。 ・ 染屋浄水場は改良土センターへ処理委託を行い、天日乾燥泥土の石舟、屢越は地域へ還元します。 ・ 鉄系凝集材の研究を行います。 2. 農業集落排水処理場の汚泥の減量化 ・ 最適な運転を研究し減量化 ・ 生物的・物理的処理による減量化と肥料化を継続研究 ・ 清浄園で製造している農業排汚泥を含む焼成肥料の利用宣伝 3. 地球温暖化対策の推進 ・ 省エネルギー、温暖化対策のチームを作ります。 ・ 上下水道施設へ新エネルギー導入の調査研究を実施 ・ 净水場の太陽光発電の調査を実施いたします。 ・ 排出権取引等について研究します。 ・ 汚泥をエネルギーとして有効利用するため上田処理場での汚泥消化施設の改築更新事業を始めます。 ・ 温室効果ガス（一酸化二窒素）を削減するための上田処理場汚泥焼却炉の高温化の改築工事を始めます。 4. 資源循環、地域循環の将来構想について研究します。 5. 農林部やNPO、地域の環境関係団体と協働して行います。	期末報告

(4) 組織

ア 組織図

平成20年4月1日現在



経営管理課 上下水道局の総括に関すること

庶務係

局の総合調整及び庶務、議会対応、職員服務・給与、労務対応、研修、福利厚生、局広報紙、入札・契約、例規の制定・改廃、主管課として処理する事務に関すること

経理担当

上下水道事業予算・決算、経営分析、料金改定、金銭出納、貯蔵品管理、消費税

サービス課 上下水道の料金、宅内設備工事に関すること

給排水係

宅内給排水設備・工事に関すること、指定工事事業者、責任技術者試験、水洗化の普及促進、農集加入金、汚水量認定

料金係

上下水道料金の調定・収納・還付充当、開閉栓、給水停止、追跡調査、検針業務統括、異動入力、減免、下水道受益者負担金・分担金に関すること

上水道課 上水道事業の総括に関すること

施設整備係

上水道事業の総合調整・認可申請、上水道事業計画・建設(設計監督)、水道ビジョン策定、水源開発

維持係

上水道施設の維持管理(管路修繕、漏水調査)・運営、メータに関すること、緊急故障対応、当番店対応

下水道課 下水道事業の総括に関すること

指導維持係

公共下水道・農業集落排水処理施設の維持管理に関すること、下水の排除に係る審査及び事業所排水指導に関すること、農業集落排水施設の計画、建設等に関すること

下水道建設担当

下水道事業の総合調整・認可申請、下水道事業の調査・計画、所管地域の下水道施設建設に関すること

浄水管理センター 浄水施設の総括に関すること

管理担当

染屋・石舟浄水場の運転管理、水質検査に関する事項(水源、河川、浄水場、水道水)、取水・導水・送水・配水設備の維持管理

丸子管理係

腰越浄水場の運転管理、所管地域の水質検査に関する事項(水源、河川、浄水場、水道水)、取水・導水・送水・配水設備の維持管理

丸子上下水道課 丸子地域上下水道の総括に関すること

業務担当

所管地域の上下水道実施計画、予算・決算、収納、開閉栓、給排水設備工事に関する事、水洗化の普及促進

上水道施設係

所管地域の上水道事業計画、水源の水質調査・保全、水道施設工事に関する事、漏水調査

下水道施設係

所管地域の下水道事業計画、各施設・設備の維持管理、下水道工事に関する事

真田上下水道課 真田地域上下水道の総括に関する事

業務担当

所管地域の上下水道事業予算・決算、収納、開閉栓、検針業務、異動入力、減免、宅内給排水設備工事(事務)に関する事

上水道係

所管地域の上水道施設維持管理(管路修繕、漏水調査)、水道施設工事(設計監督)、水質調査・保全、緊急故障対応、宅内給水設備工事(技術)、開閉栓業務、検針業務(四阿高原)、異常水量調査、浄水場及び浄水施設の維持管理、取水・導水・送水施設の維持管理、取水・導水・送水・配水量の調整、給水停止業務、貯蔵品管理に関する事

下水道担当

所管地域の下水道事業計画、公共下水道・農業集落排水処理施設の維持管理、水質規制・事業場排水指導、下水道終末処理場の建設、管渠の維持管理に関する事

武石上下水道課 武石地域上下水道の総括に関する事

上下水道係

所管地域の上下水道事業予算・決算、収納、開閉栓、検針業務、異動入力、減免、宅内給水設備・工事(事務)、上下水道施設維持管理、上下水道施設工事、水質調査・保全、緊急故障対応に関する事

	課別	管理者	課長	課長補佐	係長	統括主査	主査	主任	主事	技師	嘱託	臨時	計
職員数	管理者	1											1
	経営管理課		1	1	2		5	3					12
	サービス課	1	1	1		10	5				5	6	29
	上水道課	1	2			8					1		12
	下水道課	1	1	2		8	1			2		1	16
	浄水管理センター	1	2	1	1	4	2				3	1	15
	丸子上下水道課	1	3	1		2	7						14
	真田上下水道課	1	4			4	1						10
	武石上下水道課	1 (1)	1				1					1	4 (1)
		1	8 (1)	15 0	7	1	41	20 0	0 0	2	9	9	113 (1)

※()内は、市長部局との兼務職員数(再掲)

イ 会計・階級別職員数

平成20年3月31日現在

	管理 者	課 長	課 長 補 佐	係 長	主 査	主 任	主 事	技 師	正規 職員 計	嘱 託	臨 時	合 計
上下水道事業管理者	1								1			1
営業課		1							1			1
庶務係				1	2				3			3
経理係				1	1	1	1		4			4
給排水係					1		1		2			2
料金担当					1	5	4		10	4	3	17
小計		1	2	2	8	6	1		20	4	3	27
上水道課		1							1			1
施設整備係				1	3	2			6			6
維持係				1	4	1			6	1		7
小計		1	2		7	3			13	1		14
浄水管理センター		1							1			1
管理係				1	4	2			7	3	2	12
小計		1	1		4	2			8	3	2	13
丸子上下水道課		1							1			1
業務担当					1	1	1		3			3
上水道施設担当					2	2	1		5			5
小計		1		3	3	2			9			9
真田上水道課		(1)							(1)			(1)
業務係					1	1	1		3		1	4
上水道係					1		2		3			3
小計		(1)	2		3	1			6 (1)	1	7 (1)	
合計		(1)	(1)	5	25	14	14		57 (1)	18	63	160 (1)
上下水道事業管理者	(1)								(1)			(1)
営業課		(1)							(1)			(1)
庶務係				(1)					(1)			(1)
経理係					2				2			2
給排水係					(1)	2			2 (1)	1	2	5 (1)
料金担当					1		2		3		1	4
小計		(1)	1	(2)	6				7 (3)	1	3	11 (3)
下水道課		1							1			1
指導維持係				1	3				4		1	5
下水道建設右岸係				1	1	2		1	5			5
下水道建設左岸係				1	2	1		1	5			5
小計		1	1	2	6	3		2	15		1	16
丸子上下水道課		(1)							(1)			(1)
業務担当				1	1	1			3		1	4
下水道施設担当				2	1			1	4			4
小計		(1)	3		2	1		1	7 (1)	1	8 (1)	
合計		(1)	(2)	5	2	(2)	14	4	3	29 (4)	11	35 (4)
上下水道事業管理者	(1)								(1)			(1)
営業課		(1)							(1)			(1)
庶務係				(1)					(1)			(1)
経理係					1				1			1
給排水係				(1)					(1)			(1)
料金担当												
小計		(1)		(2)	1				1 (3)		1 (3)	
下水道課												
指導維持係						1	1		2			2
下水道建設右岸係												
下水道建設左岸係												
小計						1	1		2			2
丸子上下水道課		(1)							(1)			(1)
業務担当												
下水道施設担当								1	1			1
小計		(1)						1	1 (1)		1 (1)	
合計		(1)	(2)	(2)	(2)	2	2	6	12 (4)	11	14 (4)	

(注) ()内の人数は、兼務職員(ただし、当該会計で人件費を負担している場合に限る)の数である。

2 事業の状況

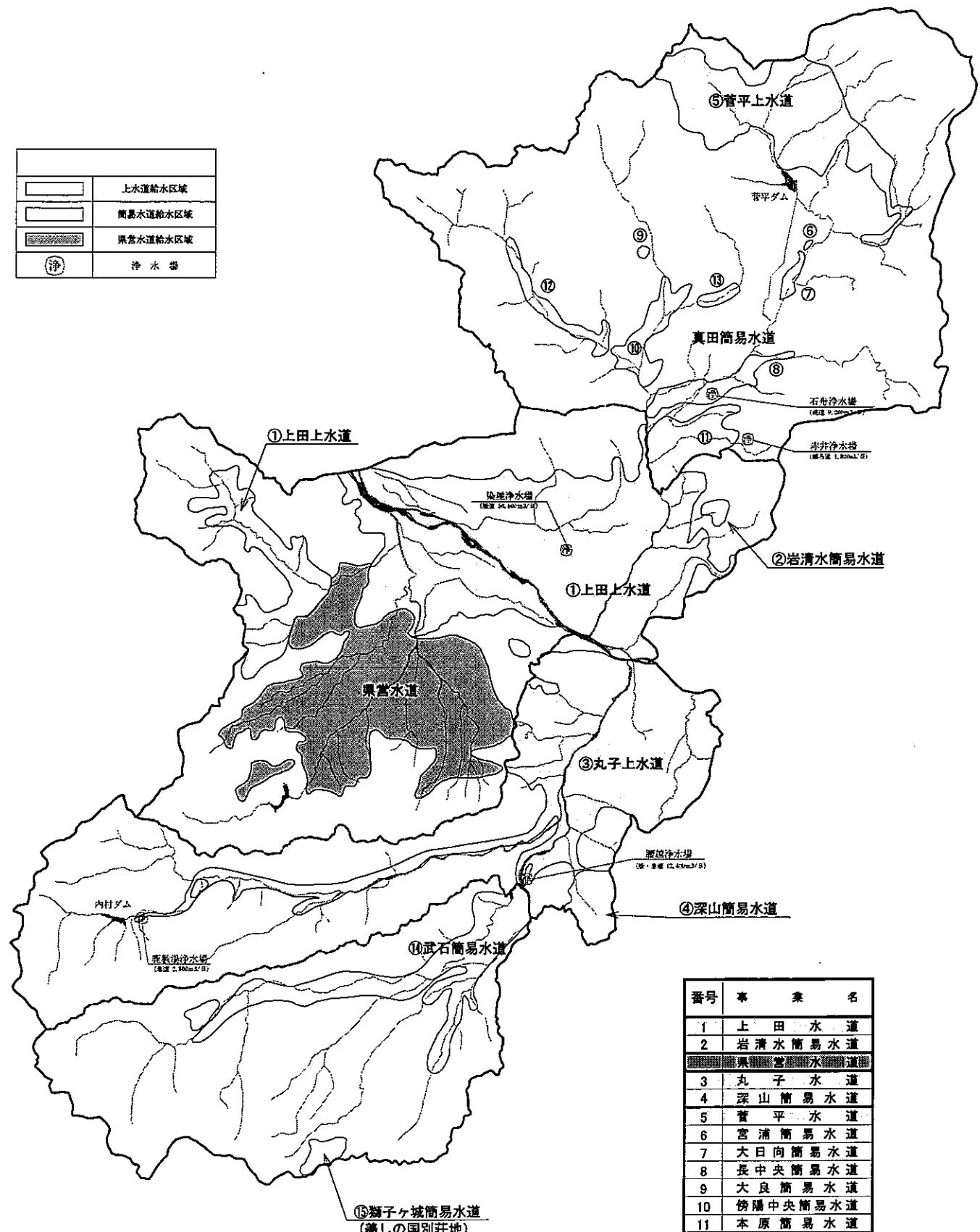
(1) 事業計画及び事業区域

ア 水道事業

名称	計画給水区域	計画給水人口 (人)	計画1日 最大給水量 (m³)
上田水道事業	二の丸、常磐城一丁目、常磐城二丁目、常磐城三丁目、常磐城四丁目、常磐城五丁目、常磐城六丁目、緑が丘一丁目、緑が丘二丁目、緑が丘三丁目、天神一丁目、天神二丁目、天神三丁目、天神四丁目、大手一丁目、大手二丁目、中央一丁目、中央二丁目、中央三丁目、中央四丁目、中央五丁目、中央六丁目、中央東、中央北一丁目、中央北二丁目、中央北三丁目、中央西一丁目、中央西二丁目、常田一丁目、常田二丁目、常田三丁目、材木町一丁目、材木町二丁目、常入一丁目、踏入一丁目、踏入二丁目、国分一丁目、常入、上田、常磐城、小牧、諏訪形、御所、中之条、秋和、上塩尻、下塩尻、上田原、下之条、神畑、築地、大屋の一部、岩下、蒼久保、国分、福田、吉田、小泉の一部、上野、古里、住吉、芳田、林之郷、殿城の一部、漆戸、岡、浦野、越戸、下室賀、上室賀	113,000	65,500.0
丸子水道事業	旧丸子町地区、大屋千曲川左岸地区	27,000	15,200.0
菅平水道事業	菅平、十の原、渋沢	9,000	3,700.0
岩清水簡易水道事業	殿城の一部	360	50.0
深山簡易水道事業	深山地区	1,800	270.0
宮浦簡易水道事業	大日向宮浦	170	25.5
大日向簡易水道事業	大日向(渋沢、大洞、宮浦を除く。)	800	120.0
長中央簡易水道事業	角間、横沢、真田、石舟、戸沢、つくし、四日市、横尾	3,000	642.0
大良簡易水道事業	大良	110	16.5
傍陽中央簡易水道事業	穴沢、横道、田中、萩、大庭、曲尾	2,500	550.2
本原簡易水道事業	本原地区、長地区の一部	4,700	1,800.0
傍陽西部簡易水道事業	傍陽中組、岡保、入軽井沢、松井新田	800	317.0
三島平専用水道事業	大倉、三島平	98	24.5
武石簡易水道事業	旧武石村地区(白樺平地区、獅子ヶ城簡易水道給水区域を除く。)腰越地区の一部	4,300	1,415.0
獅子ヶ城簡易水道事業	東美ヶ原高原保健休養地	2,100	531.0
計		169,738	90,161.7

上田市上水道事業区域図

	上水道給水区域
	簡易水道給水区域
	県営水道給水区域
○	淨水塔



番号	事業名
1	上田上水道
2	岩清水簡易水道
3	県営水道
4	丸子上水道
5	深山簡易水道
6	菅平上水道
7	宮浦簡易水道
8	大日向簡易水道
9	長中央簡易水道
10	大良簡易水道
11	傍陽中央簡易水道
12	本原簡易水道
13	傍陽西部簡易水道
14	三島平原專用水道
15	武石簡易水道
16	獅子ヶ城簡易水道

上田市下水道計画

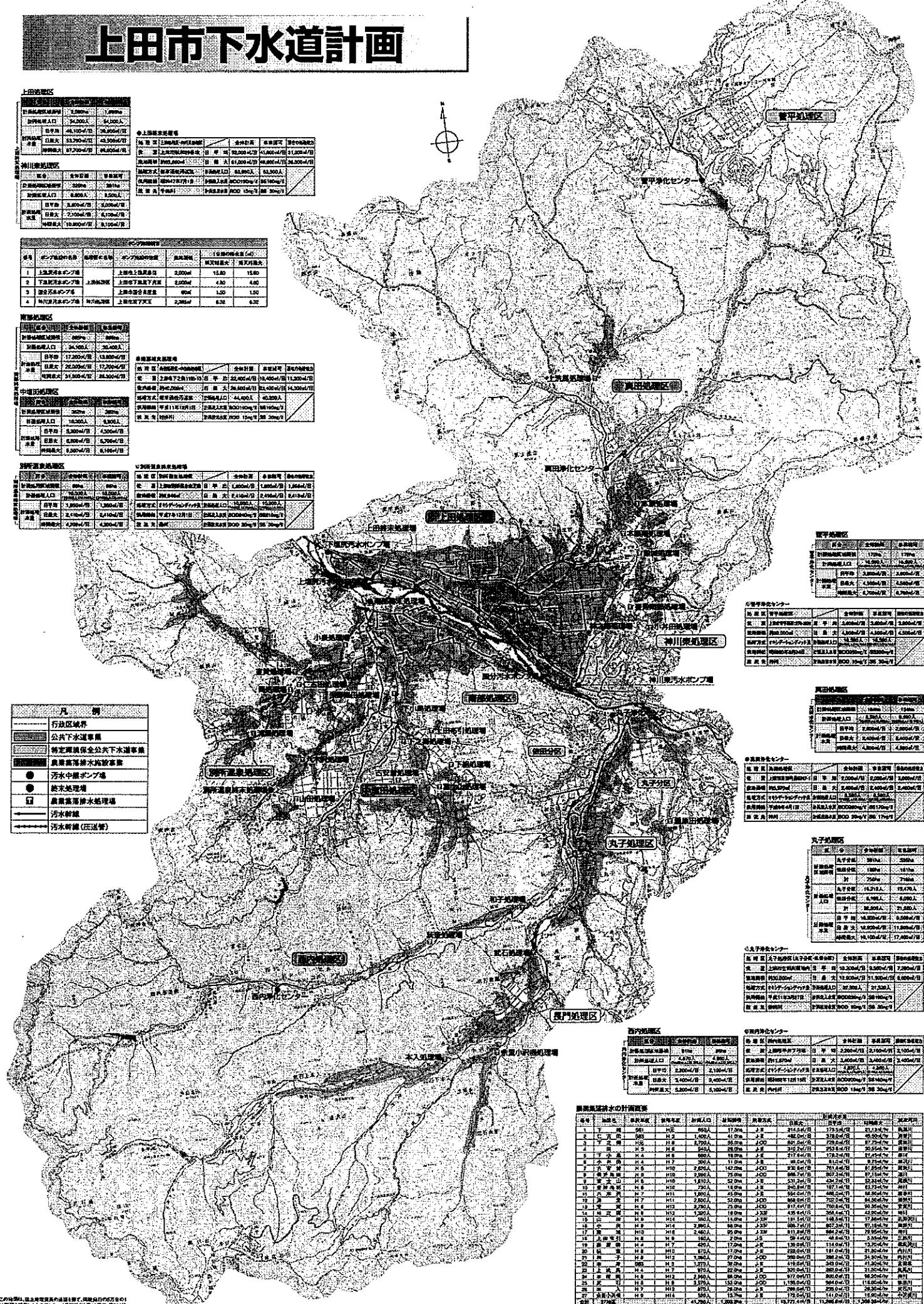
上田选区	
总人口	1,950,000
实际登记人口	54,000
投票率	54,000/1,950,000=0.0028
得票数	44,000/1,950,000=0.00227
得票率	44,000/54,000=0.8152
得票数	33,200/1,950,000=0.00174
得票率	33,200/54,000=0.6111

长野选区	
总人口	1,950,000
实际登记人口	80,000
投票率	80,000/1,950,000=0.0041
得票数	60,000/1,950,000=0.0031
得票率	60,000/80,000=0.75
得票数	40,000/1,950,000=0.00205
得票率	40,000/80,000=0.5

番号	ボートの種類	船種別名	ボートの種類	船種別名	日航運賃金(円)	
					支拂運賃	支拂運賃
1	上級運送ボート	上級運送船	上級運送ボート	上級運送船	10,000	15,00
2	下級運送ボート	上級運送船	上級運送ボート	上級運送船	10,000	15,00
3	運送ボート	上級運送船	運送ボート	上級運送船	9,00	13,00
4	航行用ボート	上級運送船	航行用ボート	上級運送船	2,000	3,50

南投縣概况		台中市概况	
项目	数据	项目	数据
行政区域面积	3,050km ²	土地面积	3,050km ²
居住总人口	36,101人	户籍人口	36,101人
人口密度	11,720人/km ²	人口密度	11,720人/km ²
行政区划	26个乡镇市	行政区划	26个乡镇市
平均海拔	1,100米	平均海拔	1,100米

中壢市概况	
项目	数据
行政区域面积	307km ²
居住总人口	16,200人
人口密度	52,000人/km ²
行政区划	10个里
平均海拔	1,000米



イ 公共下水道事業

名称	計画処理区域	計画処理人口 (人)	計画処理 区域面積 (ha)	計画1日 最大処理量 (m³)
上田公共下水道事業	二の丸、常磐城一丁目、常磐城二丁目、常磐城三丁目、常磐城四丁目、常磐城五丁目、常磐城六丁目、緑が丘一丁目、緑が丘二丁目、緑が丘三丁目、天神一丁目、天神二丁目、天神三丁目、天神四丁目、大手一丁目、大手二丁目、中央一丁目、中央二丁目、中央三丁目、中央四丁目、中央五丁目、中央六丁目、中央東、中央北一丁目、中央北二丁目、中央北三丁目、中央西一丁目、中央西二丁目、常田一丁目、常田二丁目、常田三丁目、材木町一丁目、材木町二丁目、常入一丁目、踏入一丁目、踏入二丁目、国分一丁目、上田の一部、常磐城の一部、小牧の一部、諒訪形の一部、御所の一部、中之条の一部、秋和の一部、上塩尻の一部、下塩尻の一部、上田原の一部、下之条の一部、神畑の一部、築地の一部、大屋の一部、岩下の一部、蒼久保の一部、国分の一部、福田の一部、吉田の一部、小泉の一部、上野の一部、古里の一部、住吉の一部、芳田の一部、古安曽の一部、下之郷の一部、本郷の一部、五加の一部、中野の一部、小島の一部、保野の一部、舞田の一部、十人の一部、新町の一部、前山の一部、手塚の一部、別所温泉の一部	110,000	3,704	91,870
丸子公共下水道事業	腰越の一部、上丸子の一部、中丸子の一部、下丸子の一部、長瀬の一部、塩川の一部、御嶽堂の一部、生田の一部、西内の一部、鹿教湯温泉の一部、平井の一部、東内的一部分	27,370	841	16,300
真田公共下水道事業	菅平の一部、横沢の一部、真田の一部、石舟の一部、戸沢の一部、つくし、横尾の一部、四日市、曲尾、萩の一部、大庭、傍陽中組、岡保、入軽井沢の一部、荒井の一部、竹室の一部、中原の一部、下塚	22,190	326	6,900

ウ 農業集落排水事業

上田農業集落排水事業	下組地区の一部、仁古田地区の一部、岡地区の一部、下之郷地区の一部、下小島地区の一部、小井田地区の一部、古安曽地区の一部、保野舞田地区の一部、豊殿南部地区の一部、富士山地区の一部、八木沢地区の一部、浦里地区の一部、室賀地区の一部、林之郷地区の一部、山田地区の一部、小泉地区の一部及び殿城地区の一部	29,300	823.50	9,669
丸子農業集落排水事業	藤原田の一部、東内的一部分	2,150	61	711
真田農業集落排水事業	上原、中原の一部、下郷沢の一部、表木、町原の一部、出早、下原の一部、大畠の一部、田中の一部、下横道、中横道、上横道の一部	5,200	122	1,539
武石農業集落排水事業	武石冲の一部、武石鳥屋の一部、下武石の一部、上武石の一部、武石下本入の一部、武石上本入の一部、武石小沢根の一部、武石余里の一部、腰越の一部	4,960	195	1,340
上田小規模集合排水処理施設事業	布引地区の一部	180	2	59.40
公共・農集合計		201,350	6,074.5	128,388.4

(2) 料金及び使用料等の状況

ア 上田地区・口径13mm

(平成20年4月1日現在・2ヶ月税込・単位:円)

使用量	水道料金	下水道使用料	合計	使用量	水道料金	下水道使用料	合計
0	1,323	2,992	4,315	50	6,730	10,203	16,933
1	1,374	2,992	4,366	51	6,876	10,416	17,292
2	1,425	2,992	4,417	52	7,022	10,628	17,650
3	1,477	2,992	4,469	53	7,168	10,840	18,008
4	1,528	2,992	4,520	54	7,314	11,052	18,366
5	1,580	2,992	4,572	55	7,460	11,264	18,724
6	1,631	2,992	4,623	56	7,606	11,476	19,082
7	1,683	2,992	4,675	57	7,752	11,688	19,440
8	1,734	2,992	4,726	58	7,898	11,900	19,798
9	1,786	2,992	4,778	59	8,044	12,112	20,156
10	1,837	2,992	4,829	60	8,190	12,324	20,514
11	1,888	2,992	4,880	61	8,333	12,562	20,915
12	1,940	2,992	4,932	62	8,517	12,799	21,316
13	1,991	2,992	4,983	63	8,681	13,036	21,717
14	2,043	2,992	5,035	64	8,845	13,274	22,119
15	2,094	2,992	5,086	65	9,009	13,511	22,520
16	2,146	2,992	5,138	66	9,172	13,748	22,920
17	2,197	3,204	5,401	67	9,336	13,986	23,322
18	2,249	3,416	5,665	68	9,500	14,223	23,723
19	2,300	3,628	5,928	69	9,664	14,460	24,124
20	2,352	3,840	6,192	70	9,828	14,697	24,525
21	2,497	4,053	6,550	71	9,991	14,935	24,926
22	2,643	4,265	6,908	72	10,155	15,172	25,327
23	2,789	4,477	7,266	73	10,319	15,409	25,728
24	2,935	4,689	7,624	74	10,483	15,647	26,130
25	3,081	4,901	7,982	75	10,647	15,884	26,531
26	3,227	5,113	8,340	76	10,810	16,121	26,931
27	3,373	5,325	8,698	77	10,974	16,359	27,333
28	3,519	5,537	9,056	78	11,138	16,596	27,734
29	3,665	5,749	9,414	79	11,302	16,833	28,135
30	3,811	5,961	9,772	80	11,466	17,070	28,536
31	3,957	6,174	10,131	81	11,629	17,308	28,937
32	4,103	6,386	10,489	82	11,793	17,545	29,338
33	4,249	6,598	10,847	83	11,957	17,782	29,739
34	4,395	6,810	11,205	84	12,121	18,020	30,141
35	4,541	7,022	11,563	85	12,285	18,257	30,542
36	4,687	7,234	11,921	86	12,448	18,494	30,942
37	4,833	7,446	12,279	87	12,612	18,732	31,344
38	4,979	7,658	12,637	88	12,776	18,969	31,745
39	5,125	7,870	12,995	89	12,940	19,206	32,146
40	5,271	8,082	13,353	90	13,104	19,443	32,547
41	5,416	8,295	13,711	91	13,267	19,681	32,948
42	5,562	8,507	14,069	92	13,431	19,918	33,349
43	5,708	8,719	14,427	93	13,595	20,155	33,750
44	5,854	8,931	14,785	94	13,759	20,393	34,152
45	6,000	9,143	15,143	95	13,923	20,630	34,553
46	6,146	9,355	15,501	96	14,086	20,867	34,953
47	6,292	9,567	15,859	97	14,250	21,105	35,355
48	6,438	9,779	16,217	98	14,414	21,342	35,756
49	6,584	9,991	16,575	99	14,578	21,579	36,157

イ 上田地区・口径20mm

(平成20年4月1日現在・2ヶ月税込・単位:円)

使用量	水道料金	下水道使用料	合計	使用量	水道料金	下水道使用料	合計
0	3,118	2,992	6,110	50	8,526	10,203	18,729
1	3,169	2,992	6,161	51	8,671	10,416	19,087
2	3,221	2,992	6,213	52	8,817	10,628	19,445
3	3,272	2,992	6,264	53	8,963	10,840	19,803
4	3,324	2,992	6,316	54	9,109	11,052	20,161
5	3,375	2,992	6,367	55	9,255	11,264	20,519
6	3,427	2,992	6,419	56	9,401	11,476	20,877
7	3,478	2,992	6,470	57	9,547	11,688	21,235
8	3,530	2,992	6,522	58	9,693	11,900	21,593
9	3,581	2,992	6,573	59	9,839	12,112	21,951
10	3,633	2,992	6,625	60	9,985	12,324	22,309
11	3,684	2,992	6,676	61	10,149	12,562	22,711
12	3,735	2,992	6,727	62	10,313	12,799	23,112
13	3,787	2,992	6,779	63	10,476	13,036	23,512
14	3,838	2,992	6,830	64	10,640	13,274	23,914
15	3,890	2,992	6,882	65	10,804	13,511	24,315
16	3,941	2,992	6,933	66	10,968	13,748	24,716
17	3,993	3,204	7,197	67	11,132	13,986	25,118
18	4,044	3,416	7,460	68	11,295	14,223	25,518
19	4,096	3,628	7,724	69	11,459	14,460	25,919
20	4,147	3,840	7,987	70	11,623	14,697	26,320
21	4,293	4,053	8,346	71	11,787	14,935	26,722
22	4,439	4,265	8,704	72	11,951	15,172	27,123
23	4,585	4,477	9,062	73	12,114	15,409	27,523
24	4,731	4,689	9,420	74	12,278	15,647	27,925
25	4,877	4,901	9,778	75	12,442	15,884	28,326
26	5,023	5,113	10,136	76	12,606	16,121	28,727
27	5,169	5,325	10,494	77	12,770	16,359	29,129
28	5,315	5,537	10,852	78	12,933	16,596	29,529
29	5,461	5,749	11,210	79	13,097	16,833	29,930
30	5,607	5,961	11,568	80	13,261	17,070	30,331
31	5,752	6,174	11,926	81	13,425	17,308	30,733
32	5,898	6,386	12,284	82	13,589	17,545	31,134
33	6,044	6,598	12,642	83	13,752	17,782	31,534
34	6,190	6,810	13,000	84	13,916	18,020	31,936
35	6,336	7,022	13,358	85	14,080	18,257	32,337
36	6,482	7,234	13,716	86	14,244	18,494	32,738
37	6,628	7,446	14,074	87	14,408	18,732	33,140
38	6,774	7,658	14,432	88	14,571	18,969	33,540
39	6,920	7,870	14,790	89	14,735	19,206	33,941
40	7,066	8,082	15,148	90	14,899	19,443	34,342
41	7,212	8,295	15,507	91	15,063	19,681	34,744
42	7,358	8,507	15,865	92	15,227	19,918	35,145
43	7,504	8,719	16,223	93	15,390	20,155	35,545
44	7,650	8,931	16,581	94	15,554	20,393	35,947
45	7,796	9,143	16,939	95	15,718	20,630	36,348
46	7,942	9,355	17,297	96	15,882	20,867	36,749
47	8,088	9,567	17,655	97	16,046	21,105	37,151
48	8,234	9,779	18,013	98	16,209	21,342	37,551
49	8,380	9,991	18,371	99	16,373	21,579	37,952

ウ 丸子地区(丸子処理区)・口径13mm

(平成20年4月1日現在・2ヶ月税込・単位:円)

使用量	水道料金	下水道使用料	合計	使用量	水道料金	下水道使用料	合計
0	1,404	3,150	4,554	50	8,219	8,190	16,409
1	1,527	3,150	4,677	51	8,375	8,358	16,733
2	1,650	3,150	4,800	52	8,532	8,526	17,058
3	1,773	3,150	4,923	53	8,688	8,694	17,382
4	1,896	3,150	5,046	54	8,845	8,862	17,707
5	2,019	3,150	5,169	55	9,001	9,030	18,031
6	2,142	3,150	5,292	56	9,158	9,198	18,356
7	2,264	3,150	5,414	57	9,314	9,366	18,680
8	2,387	3,150	5,537	58	9,471	9,534	19,005
9	2,510	3,150	5,660	59	9,627	9,702	19,329
10	2,633	3,150	5,783	60	9,783	9,870	19,653
11	2,756	3,150	5,906	61	9,975	10,048	20,023
12	2,879	3,150	6,029	62	10,166	10,227	20,393
13	3,001	3,150	6,151	63	10,357	10,405	20,762
14	3,124	3,150	6,274	64	10,548	10,584	21,132
15	3,247	3,150	6,397	65	10,739	10,762	21,501
16	3,370	3,150	6,520	66	10,930	10,941	21,871
17	3,493	3,150	6,643	67	11,121	11,119	22,240
18	3,616	3,150	6,766	68	11,312	11,298	22,610
19	3,739	3,150	6,889	69	11,503	11,476	22,979
20	3,861	3,150	7,011	70	11,694	11,655	23,349
21	3,984	3,318	7,302	71	11,886	11,833	23,719
22	4,107	3,486	7,593	72	12,077	12,012	24,089
23	4,230	3,654	7,884	73	12,268	12,190	24,458
24	4,353	3,822	8,175	74	12,459	12,369	24,828
25	4,476	3,990	8,466	75	12,650	12,547	25,197
26	4,599	4,158	8,757	76	12,841	12,726	25,567
27	4,721	4,326	9,047	77	13,032	12,904	25,936
28	4,844	4,494	9,338	78	13,223	13,083	26,306
29	4,967	4,662	9,629	79	13,414	13,261	26,675
30	5,090	4,830	9,920	80	13,605	13,440	27,045
31	5,246	4,998	10,244	81	13,797	13,618	27,415
32	5,403	5,166	10,569	82	13,988	13,797	27,785
33	5,559	5,334	10,893	83	14,179	13,975	28,154
34	5,716	5,502	11,218	84	14,370	14,154	28,524
35	5,872	5,670	11,542	85	14,561	14,332	28,893
36	6,029	5,838	11,867	86	14,752	14,511	29,263
37	6,185	6,006	12,191	87	14,943	14,689	29,632
38	6,342	6,174	12,516	88	15,134	14,868	30,002
39	6,498	6,342	12,840	89	15,325	15,046	30,371
40	6,654	6,510	13,164	90	15,516	15,225	30,741
41	6,811	6,678	13,489	91	15,708	15,403	31,111
42	6,967	6,846	13,813	92	15,899	15,582	31,481
43	7,124	7,014	14,138	93	16,090	15,760	31,850
44	7,280	7,182	14,462	94	16,281	15,939	32,220
45	7,437	7,350	14,787	95	16,472	16,117	32,589
46	7,593	7,518	15,111	96	16,663	16,296	32,959
47	7,750	7,686	15,436	97	16,854	16,474	33,328
48	7,906	7,854	15,760	98	17,045	16,653	33,698
49	8,062	8,022	16,084	99	17,236	16,831	34,067

工 丸子地区(丸子処理区)・口径20mm

(平成20年4月1日現在・2ヶ月税込・単位:円)

使用量	水道料金	下水道使用料	合計	使用量	水道料金	下水道使用料	合計
0	3,763	3,150	6,913	50	10,577	8,190	18,767
1	3,886	3,150	7,036	51	10,734	8,358	19,092
2	4,008	3,150	7,158	52	10,890	8,526	19,416
3	4,131	3,150	7,281	53	11,047	8,694	19,741
4	4,254	3,150	7,404	54	11,203	8,862	20,065
5	4,377	3,150	7,527	55	11,359	9,030	20,389
6	4,500	3,150	7,650	56	11,516	9,198	20,714
7	4,623	3,150	7,773	57	11,672	9,366	21,038
8	4,746	3,150	7,896	58	11,829	9,534	21,363
9	4,868	3,150	8,018	59	11,985	9,702	21,687
10	4,991	3,150	8,141	60	12,142	9,870	22,012
11	5,114	3,150	8,264	61	12,333	10,048	22,381
12	5,237	3,150	8,387	62	12,524	10,227	22,751
13	5,360	3,150	8,510	63	12,715	10,405	23,120
14	5,483	3,150	8,633	64	12,906	10,584	23,490
15	5,605	3,150	8,755	65	13,097	10,762	23,859
16	5,728	3,150	8,878	66	13,288	10,941	24,229
17	5,851	3,150	9,001	67	13,479	11,119	24,598
18	5,974	3,150	9,124	68	13,671	11,298	24,969
19	6,097	3,150	9,247	69	13,862	11,476	25,338
20	6,220	3,150	9,370	70	14,053	11,655	25,708
21	6,343	3,318	9,661	71	14,244	11,833	26,077
22	6,465	3,486	9,951	72	14,435	12,012	26,447
23	6,588	3,654	10,242	73	14,626	12,190	26,816
24	6,711	3,822	10,533	74	14,819	12,369	27,188
25	6,834	3,990	10,824	75	15,008	12,547	27,555
26	6,957	4,158	11,115	76	15,199	12,726	27,925
27	7,080	4,326	11,406	77	15,390	12,904	28,294
28	7,203	4,494	11,697	78	15,582	13,083	28,665
29	7,325	4,662	11,987	79	15,773	13,261	29,034
30	7,448	4,830	12,278	80	15,964	13,440	29,404
31	7,605	4,998	12,603	81	16,155	13,618	29,773
32	7,761	5,166	12,927	82	16,346	13,797	30,143
33	7,918	5,334	13,252	83	16,537	13,975	30,512
34	8,074	5,502	13,576	84	16,728	14,154	30,882
35	8,230	5,670	13,900	85	16,919	14,332	31,251
36	8,387	5,838	14,225	86	17,110	14,511	31,621
37	8,543	6,006	14,549	87	17,301	14,689	31,990
38	8,700	6,174	14,874	88	17,493	14,868	32,361
39	8,856	6,342	15,198	89	17,684	15,046	32,730
40	9,013	6,510	15,523	90	17,875	15,225	33,100
41	9,169	6,678	15,847	91	18,066	15,403	33,469
42	9,326	6,846	16,172	92	18,257	15,582	33,839
43	9,482	7,014	16,496	93	18,448	15,760	34,208
44	9,639	7,182	16,821	94	18,639	15,939	34,578
45	9,795	7,350	17,145	95	18,830	16,117	34,947
46	9,951	7,518	17,469	96	19,021	16,296	35,317
47	10,108	7,686	17,794	97	19,212	16,474	35,686
48	10,264	7,854	18,118	98	19,404	16,653	36,057
49	10,421	8,022	18,443	99	19,595	16,831	36,426

才 丸子地区(西内処理区)・口径13mm

(平成20年4月1日現在・2ヶ月税込・単位:円)

使用量	水道料金	下水道使用料	合計	使用量	水道料金	下水道使用料	合計
0	1,404	3,150	4,554	50	8,219	7,717	15,936
1	1,527	3,150	4,677	51	8,375	7,869	16,244
2	1,650	3,150	4,800	52	8,532	8,022	16,554
3	1,773	3,150	4,923	53	8,688	8,174	16,862
4	1,896	3,150	5,046	54	8,845	8,326	17,171
5	2,019	3,150	5,169	55	9,001	8,478	17,479
6	2,142	3,150	5,292	56	9,158	8,631	17,789
7	2,264	3,150	5,414	57	9,314	8,783	18,097
8	2,387	3,150	5,537	58	9,471	8,935	18,406
9	2,510	3,150	5,660	59	9,627	9,087	18,714
10	2,633	3,150	5,783	60	9,783	9,240	19,023
11	2,756	3,150	5,906	61	9,975	9,392	19,367
12	2,879	3,150	6,029	62	10,166	9,544	19,710
13	3,001	3,150	6,151	63	10,357	9,696	20,053
14	3,124	3,150	6,274	64	10,548	9,849	20,397
15	3,247	3,150	6,397	65	10,739	10,001	20,740
16	3,370	3,150	6,520	66	10,930	10,153	21,083
17	3,493	3,150	6,643	67	11,121	10,305	21,426
18	3,616	3,150	6,766	68	11,312	10,458	21,770
19	3,739	3,150	6,889	69	11,503	10,610	22,113
20	3,861	3,150	7,011	70	11,694	10,762	22,456
21	3,984	3,302	7,286	71	11,886	10,914	22,800
22	4,107	3,454	7,561	72	12,077	11,067	23,144
23	4,230	3,606	7,836	73	12,268	11,219	23,487
24	4,353	3,759	8,112	74	12,459	11,371	23,830
25	4,476	3,911	8,387	75	12,650	11,523	24,173
26	4,599	4,063	8,662	76	12,841	11,676	24,517
27	4,721	4,215	8,936	77	13,032	11,828	24,860
28	4,844	4,368	9,212	78	13,223	11,980	25,203
29	4,967	4,520	9,487	79	13,414	12,132	25,546
30	5,090	4,672	9,762	80	13,605	12,285	25,890
31	5,246	4,824	10,070	81	13,797	12,437	26,234
32	5,403	4,977	10,380	82	13,988	12,589	26,577
33	5,559	5,129	10,688	83	14,179	12,741	26,920
34	5,716	5,281	10,997	84	14,370	12,894	27,264
35	5,872	5,433	11,305	85	14,561	13,046	27,607
36	6,029	5,586	11,615	86	14,752	13,198	27,950
37	6,185	5,738	11,923	87	14,943	13,350	28,293
38	6,342	5,890	12,232	88	15,134	13,503	28,637
39	6,498	6,042	12,540	89	15,325	13,655	28,980
40	6,654	6,195	12,849	90	15,516	13,807	29,323
41	6,811	6,347	13,158	91	15,708	13,959	29,667
42	6,967	6,499	13,466	92	15,899	14,112	30,011
43	7,124	6,651	13,775	93	16,090	14,264	30,354
44	7,280	6,804	14,084	94	16,281	14,416	30,697
45	7,437	6,956	14,393	95	16,472	14,568	31,040
46	7,593	7,108	14,701	96	16,663	14,721	31,384
47	7,750	7,260	15,010	97	16,854	14,873	31,727
48	7,906	7,413	15,319	98	17,045	15,025	32,070
49	8,062	7,565	15,627	99	17,236	15,177	32,413

力 丸子地区(西内処理区)・口径20mm

(平成20年4月1日現在・2ヶ月税込・単位:円)

使用量	水道料金	下水道使用料	合計	使用量	水道料金	下水道使用料	合計
0	3,763	3,150	6,913	50	10,577	7,717	18,294
1	3,886	3,150	7,036	51	10,734	7,869	18,603
2	4,008	3,150	7,158	52	10,890	8,022	18,912
3	4,131	3,150	7,281	53	11,047	8,174	19,221
4	4,254	3,150	7,404	54	11,203	8,326	19,529
5	4,377	3,150	7,527	55	11,359	8,478	19,837
6	4,500	3,150	7,650	56	11,516	8,631	20,147
7	4,623	3,150	7,773	57	11,672	8,783	20,455
8	4,746	3,150	7,896	58	11,829	8,935	20,764
9	4,868	3,150	8,018	59	11,985	9,087	21,072
10	4,991	3,150	8,141	60	12,142	9,240	21,382
11	5,114	3,150	8,264	61	12,333	9,392	21,725
12	5,237	3,150	8,387	62	12,524	9,544	22,068
13	5,360	3,150	8,510	63	12,715	9,696	22,411
14	5,483	3,150	8,633	64	12,906	9,849	22,755
15	5,605	3,150	8,755	65	13,097	10,001	23,098
16	5,728	3,150	8,878	66	13,288	10,153	23,441
17	5,851	3,150	9,001	67	13,479	10,305	23,784
18	5,974	3,150	9,124	68	13,671	10,458	24,129
19	6,097	3,150	9,247	69	13,862	10,610	24,472
20	6,220	3,150	9,370	70	14,053	10,762	24,815
21	6,343	3,302	9,645	71	14,244	10,914	25,158
22	6,465	3,454	9,919	72	14,435	11,067	25,502
23	6,588	3,606	10,194	73	14,626	11,219	25,845
24	6,711	3,759	10,470	74	14,819	11,371	26,190
25	6,834	3,911	10,745	75	15,008	11,523	26,531
26	6,957	4,063	11,020	76	15,199	11,676	26,875
27	7,080	4,215	11,295	77	15,390	11,828	27,218
28	7,203	4,368	11,571	78	15,582	11,980	27,562
29	7,325	4,520	11,845	79	15,773	12,132	27,905
30	7,448	4,672	12,120	80	15,964	12,285	28,249
31	7,605	4,824	12,429	81	16,155	12,437	28,592
32	7,761	4,977	12,738	82	16,346	12,589	28,935
33	7,918	5,129	13,047	83	16,537	12,741	29,278
34	8,074	5,281	13,355	84	16,728	12,894	29,622
35	8,230	5,433	13,663	85	16,919	13,046	29,965
36	8,387	5,586	13,973	86	17,110	13,198	30,308
37	8,543	5,738	14,281	87	17,301	13,350	30,651
38	8,700	5,890	14,590	88	17,493	13,503	30,996
39	8,856	6,042	14,898	89	17,684	13,655	31,339
40	9,013	6,195	15,208	90	17,875	13,807	31,682
41	9,169	6,347	15,516	91	18,066	13,959	32,025
42	9,326	6,499	15,825	92	18,257	14,112	32,369
43	9,482	6,651	16,133	93	18,448	14,264	32,712
44	9,639	6,804	16,443	94	18,639	14,416	33,055
45	9,795	6,956	16,751	95	18,830	14,568	33,398
46	9,951	7,108	17,059	96	19,021	14,721	33,742
47	10,108	7,260	17,368	97	19,212	14,873	34,085
48	10,264	7,413	17,677	98	19,404	15,025	34,429
49	10,421	7,565	17,986	99	19,595	15,177	34,772

キ 丸子地区(農業集落排水地区)・口径13mm

(平成20年4月1日現在・2ヶ月税込・単位:円)

使用量	水道料金	下水道使用料	合計	使用量	水道料金	下水道使用料	合計
0	1,404	3,150	4,554	50	8,219	7,875	16,094
1	1,527	3,150	4,677	51	8,375	8,032	16,407
2	1,650	3,150	4,800	52	8,532	8,190	16,722
3	1,773	3,150	4,923	53	8,688	8,347	17,035
4	1,896	3,150	5,046	54	8,845	8,505	17,350
5	2,019	3,150	5,169	55	9,001	8,662	17,663
6	2,142	3,150	5,292	56	9,158	8,820	17,978
7	2,264	3,150	5,414	57	9,314	8,977	18,291
8	2,387	3,150	5,537	58	9,471	9,135	18,606
9	2,510	3,150	5,660	59	9,627	9,292	18,919
10	2,633	3,150	5,783	60	9,783	9,450	19,233
11	2,756	3,150	5,906	61	9,975	9,607	19,582
12	2,879	3,150	6,029	62	10,166	9,765	19,931
13	3,001	3,150	6,151	63	10,357	9,922	20,279
14	3,124	3,150	6,274	64	10,548	10,080	20,628
15	3,247	3,150	6,397	65	10,739	10,237	20,976
16	3,370	3,150	6,520	66	10,930	10,395	21,325
17	3,493	3,150	6,643	67	11,121	10,552	21,673
18	3,616	3,150	6,766	68	11,312	10,710	22,022
19	3,739	3,150	6,889	69	11,503	10,867	22,370
20	3,861	3,150	7,011	70	11,694	11,025	22,719
21	3,984	3,307	7,291	71	11,886	11,182	23,068
22	4,107	3,465	7,572	72	12,077	11,340	23,417
23	4,230	3,622	7,852	73	12,268	11,497	23,765
24	4,353	3,780	8,133	74	12,459	11,655	24,114
25	4,476	3,937	8,413	75	12,650	11,812	24,462
26	4,599	4,095	8,694	76	12,841	11,970	24,811
27	4,721	4,252	8,973	77	13,032	12,127	25,159
28	4,844	4,410	9,254	78	13,223	12,285	25,508
29	4,967	4,567	9,534	79	13,414	12,442	25,856
30	5,090	4,725	9,815	80	13,605	12,600	26,205
31	5,246	4,882	10,128	81	13,797	12,757	26,554
32	5,403	5,040	10,443	82	13,988	12,915	26,903
33	5,559	5,197	10,756	83	14,179	13,072	27,251
34	5,716	5,355	11,071	84	14,370	13,230	27,600
35	5,872	5,512	11,384	85	14,561	13,387	27,948
36	6,029	5,670	11,699	86	14,752	13,545	28,297
37	6,185	5,827	12,012	87	14,943	13,702	28,645
38	6,342	5,985	12,327	88	15,134	13,860	28,994
39	6,498	6,142	12,640	89	15,325	14,017	29,342
40	6,654	6,300	12,954	90	15,516	14,175	29,691
41	6,811	6,457	13,268	91	15,708	14,332	30,040
42	6,967	6,615	13,582	92	15,899	14,990	30,889
43	7,124	6,772	13,896	93	16,090	14,647	30,737
44	7,280	6,930	14,210	94	16,281	14,805	31,086
45	7,437	7,087	14,524	95	16,472	14,962	31,434
46	7,593	7,245	14,838	96	16,663	15,120	31,783
47	7,750	7,402	15,152	97	16,854	15,277	32,131
48	7,906	7,560	15,466	98	17,045	15,435	32,480
49	8,062	7,717	15,779	99	17,236	15,592	32,828

ク 丸子地区(農業集落排水地区)・口径20mm

(平成20年4月1日現在・2ヶ月税込・単位:円)

使用量	水道料金	下水道使用料	合計	使用量	水道料金	下水道使用料	合計
0	3,763	3,150	6,913	50	10,577	7,875	18,452
1	3,886	3,150	7,036	51	10,734	8,032	18,766
2	4,008	3,150	7,158	52	10,890	8,190	19,080
3	4,131	3,150	7,281	53	11,047	8,347	19,394
4	4,254	3,150	7,404	54	11,203	8,505	19,708
5	4,377	3,150	7,527	55	11,359	8,662	20,021
6	4,500	3,150	7,650	56	11,516	8,820	20,336
7	4,623	3,150	7,773	57	11,672	8,977	20,649
8	4,746	3,150	7,896	58	11,829	9,135	20,964
9	4,868	3,150	8,018	59	11,985	9,292	21,277
10	4,991	3,150	8,141	60	12,142	9,450	21,592
11	5,114	3,150	8,264	61	12,333	9,607	21,940
12	5,237	3,150	8,387	62	12,524	9,765	22,289
13	5,360	3,150	8,510	63	12,715	9,922	22,637
14	5,483	3,150	8,633	64	12,906	10,080	22,986
15	5,605	3,150	8,755	65	13,097	10,237	23,334
16	5,728	3,150	8,878	66	13,288	10,395	23,683
17	5,851	3,150	9,001	67	13,479	10,552	24,031
18	5,974	3,150	9,124	68	13,671	10,710	24,381
19	6,097	3,150	9,247	69	13,862	10,867	24,729
20	6,220	3,150	9,370	70	14,053	11,025	25,078
21	6,343	3,307	9,650	71	14,244	11,182	25,426
22	6,465	3,465	9,930	72	14,435	11,340	25,775
23	6,588	3,622	10,210	73	14,626	11,497	26,123
24	6,711	3,780	10,491	74	14,819	11,655	26,474
25	6,834	3,937	10,771	75	15,008	11,812	26,820
26	6,957	4,095	11,052	76	15,199	11,970	27,169
27	7,080	4,252	11,332	77	15,390	12,127	27,517
28	7,203	4,410	11,613	78	15,582	12,285	27,867
29	7,325	4,567	11,892	79	15,773	12,442	28,215
30	7,448	4,725	12,173	80	15,964	12,600	28,564
31	7,605	4,882	12,487	81	16,155	12,757	28,912
32	7,761	5,040	12,801	82	16,346	12,915	29,261
33	7,918	5,197	13,115	83	16,537	13,072	29,609
34	8,074	5,355	13,429	84	16,728	13,230	29,958
35	8,230	5,512	13,742	85	16,919	13,387	30,306
36	8,387	5,670	14,057	86	17,110	13,545	30,655
37	8,543	5,827	14,370	87	17,301	13,702	31,003
38	8,700	5,985	14,685	88	17,493	13,860	31,353
39	8,856	6,142	14,998	89	17,684	14,017	31,701
40	9,013	6,300	15,313	90	17,875	14,175	32,050
41	9,169	6,457	15,626	91	18,066	14,332	32,398
42	9,326	6,615	15,941	92	18,257	14,990	33,247
43	9,482	6,772	16,254	93	18,448	14,647	33,095
44	9,639	6,930	16,569	94	18,639	14,805	33,444
45	9,795	7,087	16,882	95	18,830	14,962	33,792
46	9,951	7,245	17,196	96	19,021	15,120	34,141
47	10,108	7,402	17,510	97	19,212	15,277	34,489
48	10,264	7,560	17,824	98	19,404	15,435	34,839
49	10,421	7,717	18,138	99	19,595	15,592	35,187

ヶ 真田地区(菅平・渋沢地区を除く)・口径13mm

(平成20年4月1日現在・2ヶ月税込・単位:円)

使用量	水道料金	下水道使用料	合計	使用量	水道料金	下水道使用料	合計
0	2,058	3,200	5,258	50	10,615	8,640	19,255
1	2,168	3,200	5,368	51	10,830	8,800	19,630
2	2,278	3,200	5,478	52	11,046	8,960	20,006
3	2,388	3,200	5,588	53	11,261	9,120	20,381
4	2,499	3,200	5,699	54	11,476	9,280	20,756
5	2,609	3,200	5,809	55	11,691	9,440	21,131
6	2,719	3,200	5,919	56	11,907	9,600	21,507
7	2,829	3,200	6,029	57	12,122	9,760	21,882
8	2,940	3,200	6,140	58	12,337	9,920	22,257
9	3,050	3,200	6,250	59	12,552	10,080	22,632
10	3,160	3,200	6,360	60	12,768	10,240	23,008
11	3,270	3,200	6,470	61	12,988	10,400	23,388
12	3,381	3,200	6,581	62	13,209	10,560	23,769
13	3,491	3,200	6,691	63	13,429	10,720	24,149
14	3,601	3,200	6,801	64	13,650	10,880	24,530
15	3,711	3,200	6,911	65	13,870	11,040	24,910
16	3,822	3,200	7,022	66	14,091	11,200	25,291
17	3,932	3,360	7,292	67	14,311	11,360	25,671
18	4,042	3,520	7,562	68	14,532	11,520	26,052
19	4,152	3,680	7,832	69	14,752	11,680	26,432
20	4,263	3,840	8,103	70	14,973	11,840	26,813
21	4,473	4,000	8,473	71	15,193	12,000	27,193
22	4,683	4,160	8,843	72	15,414	12,160	27,574
23	4,893	4,320	9,213	73	15,634	12,320	27,954
24	5,103	4,480	9,583	74	15,855	12,480	28,335
25	5,313	4,640	9,953	75	16,075	12,640	28,715
26	5,523	4,800	10,323	76	16,296	12,800	29,096
27	5,733	4,960	10,693	77	16,516	12,960	29,476
28	5,943	5,120	11,063	78	16,737	13,120	29,857
29	6,153	5,280	11,433	79	16,957	13,280	30,237
30	6,363	5,440	11,803	80	17,178	13,440	30,618
31	6,573	5,600	12,173	81	17,398	13,600	30,998
32	6,783	5,760	12,543	82	17,619	13,760	31,379
33	6,993	5,920	12,913	83	17,839	13,920	31,759
34	7,203	6,080	13,283	84	18,060	14,080	32,140
35	7,413	6,240	13,653	85	18,280	14,240	32,520
36	7,623	6,400	14,023	86	18,501	14,400	32,901
37	7,833	6,560	14,393	87	18,721	14,560	33,281
38	8,043	6,720	14,763	88	18,942	14,720	33,662
39	8,253	6,880	15,133	89	19,162	14,880	34,042
40	8,463	7,040	15,503	90	19,383	15,040	34,423
41	8,678	7,200	15,878	91	19,603	15,200	34,803
42	8,893	7,360	16,253	92	19,824	15,360	35,184
43	9,108	7,520	16,628	93	20,044	15,520	35,564
44	9,324	7,680	17,004	94	20,265	15,680	35,945
45	9,539	7,840	17,379	95	20,485	15,840	36,325
46	9,754	8,000	17,754	96	20,706	16,000	36,706
47	9,969	8,160	18,129	97	20,926	16,160	37,086
48	10,185	8,320	18,505	98	21,147	16,320	37,467
49	10,400	8,480	18,880	99	21,367	16,480	37,847

□ 真田地区(菅平・渋沢地区を除く)・口径20mm

(平成20年4月1日現在・2ヶ月税込・単位:円)

使用量	水道料金	下水道使用料	合計	使用量	水道料金	下水道使用料	合計
0	2,688	3,200	5,888	50	11,245	8,640	19,885
1	2,798	3,200	5,998	51	11,460	8,800	20,260
2	2,908	3,200	6,108	52	11,676	8,960	20,636
3	3,018	3,200	6,218	53	11,891	9,120	21,011
4	3,129	3,200	6,329	54	12,106	9,280	21,386
5	3,239	3,200	6,439	55	12,321	9,440	21,761
6	3,349	3,200	6,549	56	12,537	9,600	22,137
7	3,459	3,200	6,659	57	12,752	9,760	22,512
8	3,570	3,200	6,770	58	12,967	9,920	22,887
9	3,680	3,200	6,880	59	13,182	10,080	23,262
10	3,790	3,200	6,990	60	13,398	10,240	23,638
11	3,900	3,200	7,100	61	13,618	10,400	24,018
12	4,011	3,200	7,211	62	13,839	10,560	24,399
13	4,121	3,200	7,321	63	14,059	10,720	24,779
14	4,231	3,200	7,431	64	14,280	10,880	25,160
15	4,341	3,200	7,541	65	14,500	11,040	25,540
16	4,452	3,200	7,652	66	14,721	11,200	25,921
17	4,562	3,360	7,922	67	14,941	11,360	26,301
18	4,672	3,520	8,192	68	15,162	11,520	26,682
19	4,782	3,680	8,462	69	15,382	11,680	27,062
20	4,893	3,840	8,733	70	15,603	11,840	27,443
21	5,103	4,000	9,103	71	15,823	12,000	27,823
22	5,313	4,160	9,473	72	16,044	12,160	28,204
23	5,523	4,320	9,843	73	16,264	12,320	28,584
24	5,733	4,480	10,213	74	16,485	12,480	28,965
25	5,943	4,640	10,583	75	16,705	12,640	29,345
26	6,153	4,800	10,953	76	16,926	12,800	29,726
27	6,363	4,960	11,323	77	17,146	12,960	30,106
28	6,573	5,120	11,693	78	17,367	13,120	30,487
29	6,783	5,280	12,063	79	17,587	13,280	30,867
30	6,993	5,440	12,433	80	17,808	13,440	31,248
31	7,203	5,600	12,803	81	18,028	13,600	31,628
32	7,413	5,760	13,173	82	18,249	13,760	32,009
33	7,623	5,920	13,543	83	18,469	13,920	32,389
34	7,833	6,080	13,913	84	18,690	14,080	32,770
35	8,043	6,240	14,283	85	18,910	14,240	33,150
36	8,253	6,400	14,653	86	19,131	14,400	33,531
37	8,463	6,560	15,023	87	19,351	14,560	33,911
38	8,673	6,720	15,393	88	19,572	14,720	34,292
39	8,883	6,880	15,763	89	19,792	14,880	34,672
40	9,093	7,040	16,133	90	20,013	15,040	35,053
41	9,308	7,200	16,508	91	20,233	15,200	35,433
42	9,523	7,360	16,883	92	20,454	15,360	35,814
43	9,738	7,520	17,258	93	20,674	15,520	36,194
44	9,954	7,680	17,634	94	20,895	15,680	36,575
45	10,169	7,840	18,009	95	21,115	15,840	36,955
46	10,384	8,000	18,384	96	21,336	16,000	37,336
47	10,599	8,160	18,759	97	21,556	16,160	37,716
48	10,815	8,320	19,135	98	21,777	16,320	38,097
49	11,030	8,480	19,510	99	21,997	16,480	38,477

サ 真田地区(渋沢地区)・口径13mm

(平成20年4月1日現在・2ヶ月税込・単位:円)

使用量	水道料金	下水道使用料	合計	使用量	水道料金	下水道使用料	合計
0	2,058	—	2,058	50	10,615	—	10,615
1	2,168	—	2,168	51	10,830	—	10,830
2	2,278	—	2,278	52	11,046	—	11,046
3	2,388	—	2,388	53	11,261	—	11,261
4	2,499	—	2,499	54	11,476	—	11,476
5	2,609	—	2,609	55	11,691	—	11,691
6	2,719	—	2,719	56	11,907	—	11,907
7	2,829	—	2,829	57	12,122	—	12,122
8	2,940	—	2,940	58	12,337	—	12,337
9	3,050	—	3,050	59	12,552	—	12,552
10	3,160	—	3,160	60	12,768	—	12,768
11	3,270	—	3,270	61	12,988	—	12,988
12	3,381	—	3,381	62	13,209	—	13,209
13	3,491	—	3,491	63	13,429	—	13,429
14	3,601	—	3,601	64	13,650	—	13,650
15	3,711	—	3,711	65	13,870	—	13,870
16	3,822	—	3,822	66	14,091	—	14,091
17	3,932	—	3,932	67	14,311	—	14,311
18	4,042	—	4,042	68	14,532	—	14,532
19	4,152	—	4,152	69	14,752	—	14,752
20	4,263	—	4,263	70	14,973	—	14,973
21	4,473	—	4,473	71	15,193	—	15,193
22	4,683	—	4,683	72	15,414	—	15,414
23	4,893	—	4,893	73	15,634	—	15,634
24	5,103	—	5,103	74	15,855	—	15,855
25	5,313	—	5,313	75	16,075	—	16,075
26	5,523	—	5,523	76	16,296	—	16,296
27	5,733	—	5,733	77	16,516	—	16,516
28	5,943	—	5,943	78	16,737	—	16,737
29	6,153	—	6,153	79	16,957	—	16,957
30	6,363	—	6,363	80	17,178	—	17,178
31	6,573	—	6,573	81	17,398	—	17,398
32	6,783	—	6,783	82	17,619	—	17,619
33	6,993	—	6,993	83	17,839	—	17,839
34	7,203	—	7,203	84	18,060	—	18,060
35	7,413	—	7,413	85	18,280	—	18,280
36	7,623	—	7,623	86	18,501	—	18,501
37	7,833	—	7,833	87	18,721	—	18,721
38	8,043	—	8,043	88	18,942	—	18,942
39	8,253	—	8,253	89	19,162	—	19,162
40	8,463	—	8,463	90	19,383	—	19,383
41	8,678	—	8,678	91	19,603	—	19,603
42	8,893	—	8,893	92	19,824	—	19,824
43	9,108	—	9,108	93	20,044	—	20,044
44	9,324	—	9,324	94	20,265	—	20,265
45	9,539	—	9,539	95	20,485	—	20,485
46	9,754	—	9,754	96	20,706	—	20,706
47	9,969	—	9,969	97	20,926	—	20,926
48	10,185	—	10,185	98	21,147	—	21,147
49	10,400	—	10,400	99	21,367	—	21,367

シ 真田地区(渋沢地区)・口径20mm

(平成20年4月1日現在・2ヶ月税込・単位:円)

使用量	水道料金	下水道使用料	合計	使用量	水道料金	下水道使用料	合計
0	2,688	—	2,688	50	11,245	—	11,245
1	2,798	—	2,798	51	11,460	—	11,460
2	2,908	—	2,908	52	11,676	—	11,676
3	3,018	—	3,018	53	11,891	—	11,891
4	3,129	—	3,129	54	12,106	—	12,106
5	3,239	—	3,239	55	12,321	—	12,321
6	3,349	—	3,349	56	12,537	—	12,537
7	3,459	—	3,459	57	12,752	—	12,752
8	3,570	—	3,570	58	12,967	—	12,967
9	3,680	—	3,680	59	13,182	—	13,182
10	3,790	—	3,790	60	13,398	—	13,398
11	3,900	—	3,900	61	13,618	—	13,618
12	4,011	—	4,011	62	13,839	—	13,839
13	4,121	—	4,121	63	14,059	—	14,059
14	4,231	—	4,231	64	14,280	—	14,280
15	4,341	—	4,341	65	14,500	—	14,500
16	4,452	—	4,452	66	14,721	—	14,721
17	4,562	—	4,562	67	14,941	—	14,941
18	4,672	—	4,672	68	15,162	—	15,162
19	4,782	—	4,782	69	15,382	—	15,382
20	4,893	—	4,893	70	15,603	—	15,603
21	5,103	—	5,103	71	15,823	—	15,823
22	5,313	—	5,313	72	16,044	—	16,044
23	5,523	—	5,523	73	16,264	—	16,264
24	5,733	—	5,733	74	16,485	—	16,485
25	5,943	—	5,943	75	16,705	—	16,705
26	6,153	—	6,153	76	16,926	—	16,926
27	6,363	—	6,363	77	17,146	—	17,146
28	6,573	—	6,573	78	17,367	—	17,367
29	6,783	—	6,783	79	17,587	—	17,587
30	6,993	—	6,993	80	17,808	—	17,808
31	7,203	—	7,203	81	18,028	—	18,028
32	7,413	—	7,413	82	18,249	—	18,249
33	7,623	—	7,623	83	18,469	—	18,469
34	7,833	—	7,833	84	18,690	—	18,690
35	8,043	—	8,043	85	18,910	—	18,910
36	8,253	—	8,253	86	19,131	—	19,131
37	8,463	—	8,463	87	19,351	—	19,351
38	8,673	—	8,673	88	19,572	—	19,572
39	8,883	—	8,883	89	19,792	—	19,792
40	9,093	—	9,093	90	20,013	—	20,013
41	9,308	—	9,308	91	20,233	—	20,233
42	9,523	—	9,523	92	20,454	—	20,454
43	9,738	—	9,738	93	20,674	—	20,674
44	9,954	—	9,954	94	20,895	—	20,895
45	10,169	—	10,169	95	21,115	—	21,115
46	10,384	—	10,384	96	21,336	—	21,336
47	10,599	—	10,599	97	21,556	—	21,556
48	10,815	—	10,815	98	21,777	—	21,777
49	11,030	—	11,030	99	21,997	—	21,997

ス 真田地区(菅平地区)・口径13mm

(平成20年4月1日現在・2ヶ月税込・単位:円)

使用量	水道料金	下水道使用料	合計	使用量	水道料金	下水道使用料	合計
0	2,058	4,940	6,998	50	10,983	10,490	21,473
1	2,168	4,940	7,108	51	11,235	10,675	21,910
2	2,278	4,940	7,218	52	11,487	10,860	22,347
3	2,388	4,940	7,328	53	11,739	11,045	22,784
4	2,499	4,940	7,439	54	11,991	11,230	23,221
5	2,609	4,940	7,549	55	12,243	11,415	23,658
6	2,719	4,940	7,659	56	12,495	11,600	24,095
7	2,829	4,940	7,769	57	12,747	11,785	24,532
8	2,940	4,940	7,880	58	12,999	11,970	24,969
9	3,050	4,940	7,990	59	13,251	12,155	25,406
10	3,160	4,940	8,100	60	13,503	12,340	25,843
11	3,270	4,940	8,210	61	13,755	12,525	26,280
12	3,381	4,940	8,321	62	14,007	12,710	26,717
13	3,491	4,940	8,431	63	14,259	12,895	27,154
14	3,601	4,940	8,541	64	14,511	13,080	27,591
15	3,711	4,940	8,651	65	14,763	13,265	28,028
16	3,822	4,940	8,762	66	15,015	13,450	28,465
17	3,932	4,940	8,872	67	15,267	13,635	28,902
18	4,042	4,940	8,982	68	15,519	13,820	29,339
19	4,152	4,940	9,092	69	15,771	14,005	29,776
20	4,263	4,940	9,203	70	16,023	14,190	30,213
21	4,473	5,125	9,598	71	16,275	14,375	30,650
22	4,683	5,310	9,993	72	16,527	14,560	31,087
23	4,893	5,495	10,388	73	16,779	14,745	31,524
24	5,103	5,680	10,783	74	17,031	14,930	31,961
25	5,313	5,865	11,178	75	17,283	15,115	32,398
26	5,523	6,050	11,573	76	17,535	15,300	32,835
27	5,733	6,235	11,968	77	17,787	15,485	33,272
28	5,943	6,420	12,363	78	18,039	15,670	33,709
29	6,153	6,605	12,758	79	18,291	15,855	34,146
30	6,363	6,790	13,153	80	18,543	16,040	34,583
31	6,573	6,975	13,548	81	18,795	16,225	35,020
32	6,783	7,160	13,943	82	19,047	16,410	35,457
33	6,993	7,345	14,338	83	19,299	16,595	35,894
34	7,203	7,530	14,733	84	19,551	16,780	36,331
35	7,413	7,715	15,128	85	19,803	16,965	36,768
36	7,623	7,900	15,523	86	20,055	17,150	37,205
37	7,833	8,085	15,918	87	20,307	17,335	37,642
38	8,043	8,270	16,313	88	20,559	17,520	38,079
39	8,253	8,455	16,708	89	20,811	17,705	38,516
40	8,463	8,640	17,103	90	21,063	17,890	38,953
41	8,715	8,825	17,540	91	21,315	18,075	39,390
42	8,967	9,010	17,977	92	21,567	18,260	39,827
43	9,219	9,195	18,414	93	21,819	18,445	40,264
44	9,471	9,380	18,851	94	22,071	18,630	40,701
45	9,723	9,565	19,288	95	22,323	18,815	41,138
46	9,975	9,750	19,725	96	22,575	19,000	41,575
47	10,227	9,935	20,162	97	22,827	19,185	42,012
48	10,479	10,120	20,599	98	23,079	19,370	42,449
49	10,731	10,305	21,036	99	23,331	19,555	42,886

七 真田地区(菅平地区)・口径20mm

(平成20年4月1日現在・2ヶ月税込・単位:円)

使用量	水道料金	下水道使用料	合計	使用量	水道料金	下水道使用料	合計
0	2,688	4,940	7,628	50	11,613	10,490	22,103
1	2,798	4,940	7,738	51	11,865	10,675	22,540
2	2,908	4,940	7,848	52	12,117	10,860	22,977
3	3,018	4,940	7,958	53	12,369	11,045	23,414
4	3,129	4,940	8,069	54	12,621	11,230	23,851
5	3,239	4,940	8,179	55	12,873	11,415	24,288
6	3,349	4,940	8,289	56	13,125	11,600	24,725
7	3,459	4,940	8,399	57	13,377	11,785	25,162
8	3,570	4,940	8,510	58	13,629	11,970	25,599
9	3,680	4,940	8,620	59	13,881	12,155	26,036
10	3,790	4,940	8,730	60	14,133	12,340	26,473
11	3,900	4,940	8,840	61	14,385	12,525	26,910
12	4,011	4,940	8,951	62	14,637	12,710	27,347
13	4,121	4,940	9,061	63	14,889	12,895	27,784
14	4,231	4,940	9,171	64	15,141	13,080	28,221
15	4,341	4,940	9,281	65	15,393	13,265	28,658
16	4,452	4,940	9,392	66	15,645	13,450	29,095
17	4,562	4,940	9,502	67	15,897	13,635	29,532
18	4,672	4,940	9,612	68	16,149	13,820	29,969
19	4,782	4,940	9,722	69	16,401	14,005	30,406
20	4,893	4,940	9,833	70	16,653	14,190	30,843
21	5,103	5,125	10,228	71	16,905	14,375	31,280
22	5,313	5,310	10,623	72	17,157	14,560	31,717
23	5,523	5,495	11,018	73	17,409	14,745	32,154
24	5,733	5,680	11,413	74	17,661	14,930	32,591
25	5,943	5,865	11,808	75	17,913	15,115	33,028
26	6,153	6,050	12,203	76	18,165	15,300	33,465
27	6,363	6,235	12,598	77	18,417	15,485	33,902
28	6,573	6,420	12,993	78	18,669	15,670	34,339
29	6,783	6,605	13,388	79	18,921	15,855	34,776
30	6,993	6,790	13,783	80	19,173	16,040	35,213
31	7,203	6,975	14,178	81	19,425	16,225	35,650
32	7,413	7,160	14,573	82	19,677	16,410	36,087
33	7,623	7,345	14,968	83	19,929	16,595	36,524
34	7,833	7,530	15,363	84	20,181	16,780	36,961
35	8,043	7,715	15,758	85	20,433	16,965	37,398
36	8,253	7,900	16,153	86	20,685	17,150	37,835
37	8,463	8,085	16,548	87	20,937	17,335	38,272
38	8,673	8,270	16,943	88	21,189	17,520	38,709
39	8,883	8,455	17,338	89	21,441	17,705	39,146
40	9,093	8,640	17,733	90	21,693	17,890	39,583
41	9,345	8,825	18,170	91	21,945	18,075	40,020
42	9,597	9,010	18,607	92	22,197	18,260	40,457
43	9,849	9,195	19,044	93	22,449	18,445	40,894
44	10,101	9,380	19,481	94	22,701	18,630	41,331
45	10,353	9,565	19,918	95	22,953	18,815	41,768
46	10,605	9,750	20,355	96	23,205	19,000	42,205
47	10,857	9,935	20,792	97	23,457	19,185	42,642
48	11,109	10,120	21,229	98	23,709	19,370	43,079
49	11,361	10,305	21,666	99	23,961	19,555	43,516

ノ 武石地区・口径13mm

(平成20年4月1日現在・2ヶ月税込・単位:円)

使用量	水道料金	下水道使用料	合計	使用量	水道料金	下水道使用料	合計
0	2,692	3,300	5,992	50	6,882	8,250	15,132
1	2,692	3,300	5,992	51	7,025	8,415	15,440
2	2,692	3,300	5,992	52	7,168	8,580	15,748
3	2,692	3,300	5,992	53	7,311	8,745	16,056
4	2,692	3,300	5,992	54	7,454	8,910	16,364
5	2,692	3,300	5,992	55	7,597	9,075	16,672
6	2,692	3,300	5,992	56	7,740	9,240	16,980
7	2,692	3,300	5,992	57	7,883	9,405	17,288
8	2,692	3,300	5,992	58	8,026	9,570	17,596
9	2,692	3,300	5,992	59	8,169	9,735	17,904
10	2,692	3,300	5,992	60	8,312	9,900	18,212
11	2,692	3,300	5,992	61	8,483	10,065	18,548
12	2,692	3,300	5,992	62	8,654	10,230	18,884
13	2,692	3,300	5,992	63	8,825	10,395	19,220
14	2,692	3,300	5,992	64	8,996	10,560	19,556
15	2,692	3,300	5,992	65	9,167	10,725	19,892
16	2,692	3,300	5,992	66	9,338	10,890	20,228
17	2,692	3,300	5,992	67	9,509	11,055	20,564
18	2,692	3,300	5,992	68	9,680	11,220	20,900
19	2,692	3,300	5,992	69	9,851	11,385	21,236
20	2,692	3,300	5,992	70	10,022	11,550	21,572
21	2,830	3,465	6,295	71	10,193	11,715	21,908
22	2,968	3,630	6,598	72	10,364	11,880	22,244
23	3,106	3,795	6,901	73	10,535	12,045	22,580
24	3,244	3,960	7,204	74	10,706	12,210	22,916
25	3,382	4,125	7,507	75	10,877	12,375	23,252
26	3,520	4,290	7,810	76	11,048	12,540	23,588
27	3,658	4,455	8,113	77	11,219	12,705	23,924
28	3,796	4,620	8,416	78	11,390	12,870	24,260
29	3,934	4,785	8,719	79	11,561	13,035	24,596
30	4,072	4,950	9,022	80	11,732	13,200	24,932
31	4,210	5,115	9,325	81	11,903	13,365	25,268
32	4,348	5,280	9,628	82	12,074	13,530	25,604
33	4,486	5,445	9,931	83	12,245	13,695	25,940
34	4,624	5,610	10,234	84	12,416	13,860	26,276
35	4,762	5,775	10,537	85	12,587	14,025	26,612
36	4,900	5,940	10,840	86	12,758	14,190	26,948
37	5,038	6,105	11,143	87	12,929	14,355	27,284
38	5,176	6,270	11,446	88	13,100	14,520	27,620
39	5,314	6,435	11,749	89	13,271	14,685	27,956
40	5,452	6,600	12,052	90	13,442	14,850	28,292
41	5,595	6,765	12,360	91	13,620	15,015	28,635
42	5,738	6,930	12,668	92	13,798	15,180	28,978
43	5,881	7,095	12,976	93	13,976	15,345	29,321
44	6,024	7,260	13,284	94	14,154	15,510	29,664
45	6,167	7,425	13,592	95	14,322	15,675	29,997
46	6,310	7,590	13,900	96	14,510	15,840	30,350
47	6,453	7,755	14,208	97	14,688	16,005	30,693
48	6,596	7,920	14,516	98	14,866	16,170	31,036
49	6,739	8,085	14,824	99	15,044	16,335	31,379

夕 武石地区・口径20mm

(平成20年4月1日現在・2ヶ月税込・単位・円)

使用量	水道料金	下水道使用料	合計	使用量	水道料金	下水道使用料	合計
0	2,818	3,300	6,118	50	7,008	8,250	15,258
1	2,818	3,300	6,118	51	7,151	8,415	15,566
2	2,818	3,300	6,118	52	7,294	8,580	15,874
3	2,818	3,300	6,118	53	7,437	8,745	16,182
4	2,818	3,300	6,118	54	7,580	8,910	16,490
5	2,818	3,300	6,118	55	7,723	9,075	16,798
6	2,818	3,300	6,118	56	7,866	9,240	17,106
7	2,818	3,300	6,118	57	8,009	9,405	17,414
8	2,818	3,300	6,118	58	8,152	9,570	17,722
9	2,818	3,300	6,118	59	8,295	9,735	18,030
10	2,818	3,300	6,118	60	8,438	9,900	18,338
11	2,818	3,300	6,118	61	8,581	10,065	18,674
12	2,818	3,300	6,118	62	8,724	10,230	19,010
13	2,818	3,300	6,118	63	8,867	10,395	19,346
14	2,818	3,300	6,118	64	9,010	10,560	19,682
15	2,818	3,300	6,118	65	9,253	10,725	20,018
16	2,818	3,300	6,118	66	9,396	10,890	20,354
17	2,818	3,300	6,118	67	9,539	11,055	20,690
18	2,818	3,300	6,118	68	9,682	11,220	21,026
19	2,818	3,300	6,118	69	9,825	11,385	21,362
20	2,818	3,300	6,118	70	10,148	11,550	21,698
21	2,956	3,465	6,421	71	10,319	11,715	22,034
22	3,094	3,630	6,724	72	10,490	11,880	22,370
23	3,232	3,795	7,027	73	10,661	12,045	22,706
24	3,370	3,960	7,330	74	10,832	12,210	23,042
25	3,508	4,125	7,633	75	11,003	12,375	23,378
26	3,646	4,290	7,936	76	11,174	12,540	23,714
27	3,784	4,455	8,239	77	11,345	12,705	24,050
28	3,922	4,620	8,542	78	11,516	12,870	24,386
29	4,060	4,785	8,845	79	11,687	13,035	24,722
30	4,198	4,950	9,148	80	11,858	13,200	25,058
31	4,336	5,115	9,451	81	12,029	13,365	25,394
32	4,474	5,280	9,754	82	12,200	13,530	25,730
33	4,612	5,445	10,057	83	12,371	13,695	26,066
34	4,750	5,610	10,360	84	12,542	13,860	26,402
35	4,888	5,775	10,663	85	12,713	14,025	26,738
36	5,026	5,940	10,966	86	12,884	14,190	27,074
37	5,164	6,105	11,269	87	13,055	14,355	27,410
38	5,302	6,270	11,572	88	13,226	14,520	27,746
39	5,440	6,435	11,875	89	13,397	14,685	28,082
40	5,578	6,600	12,178	90	13,568	14,850	28,418
41	5,721	6,765	12,486	91	13,746	15,015	28,761
42	5,864	6,930	12,794	92	13,924	15,180	29,104
43	6,007	7,095	13,102	93	14,102	15,345	29,447
44	6,150	7,260	13,410	94	14,280	15,510	29,790
45	6,293	7,425	13,718	95	14,458	15,675	30,133
46	6,436	7,590	14,026	96	14,636	15,840	30,476
47	6,579	7,755	14,334	97	14,814	16,005	30,819
48	6,722	7,920	14,642	98	14,992	16,170	31,162
49	6,865	8,085	14,950	99	15,170	16,335	31,505

水道事業編

1 事業の概要

(1) 事業の沿革

上田市の水道事業は、平成18年3月、上田市、丸子町、真田町、武石村の4市町村の合併と経営の統合により、給水人口14万1千人余りとなり、3上水道事業、11簡易水道、1専用水道の合計15事業で新たな上田市水道事業を発足しました。

これら水道事業における水源の状況は、千曲川、神川、依田川の表流水、内村川のダム水、地下水や湧水など28箇所を数え、浄水処理方式は、緩速ろ過、急速ろ過、膜ろ過の3種類に、送水施設においては170箇所と多種多様な施設で運営されています。

また、市営水道の他には、3市1町に送水する県営水道があり、市内では、2万4千人に給水されております。

現在、水道の普及率は99.7パーセントに達し、市民のほとんどが水の供給を受けることが出来るようになった一方、水道施設の老朽化による大規模更新や耐震化の必要が生じてきたこと、さらには人口が減少傾向に転じるなど、水道事業は、大きな転換期を迎えています。

上田市水道ビジョンでは、「うるおいある水源を守り安全でおいしい水をお届けします」を基本理念に、

1. 安全で安心なおいしい水の安定供給
2. 災害に強い施設づくりの推進
3. 安定した経営基盤の確立
4. 環境にやさしいエネルギー対策への貢献

の4つの基本目標を掲げました。

今まで、上田、丸子、真田、武石の4地域それぞれが水道事業を進めてきましたが、統合により相互連携による水運用、良質な水源の利用が可能になったことで、水道経営の健全性を維持しながら、これらの利点を生かした水道施設再構築に向けた取組みを進めています。

(2) 事業のあゆみ

ア 上田地域

大正 8 年 5 月 1 日に、上田市は市制を施行したが、その最大の目的と特色は、水道の建設にあったといわれている。当時の上田市は、世帯数が 5,342 戸、人口は 30,247 人であったが、井戸の総数は 510 程度であり、1 つの井戸を 10 戸ぐらいで使用していたようである。しかし、湧出量が少ないとことや水質が悪いことから毎年チフスや赤痢等の伝染病がまん延し、これによる死者も相次いでいたことから、上水道建設は市民の大念願であった。

水道事業は、大正 12 年 6 月に竣工したが、上田市が誕生して最初の事業が水道の建設であり、予算額は 85 万円（当時の年間予算は約 18 万円）という、正に空前の大事業であった。それから、82 年の歳月を歩み旧上田市の水道は、拡張と改良などの整備を重ね、産業・経済・文化の発展と市民生活の福祉向上を担って、現在に至っている。

地域	年	認可等	内 容
上 田	大正 12 年	給水開始	千曲川伏流水を水源とする染屋浄水場を建設し、給水を開始
	昭和 9 年	水源拡張工事	使用量の増大に対応するための水源補水工事
	昭和 20 年	第 2 次水源拡張工事	舟網用水利用に変更するための水源補水工事
	昭和 28 年	第 1 次拡張事業	神川水源の新設と染屋浄水場の拡張工事
	昭和 33 年		北部地区、城下地区への配水管拡張工事
	昭和 38 年	第 2 次拡張事業	川辺・塩尻・神川・殿城地区合併に伴う配水管拡張工事
	昭和 46 年	第 3 次拡張事業	菅平ダム建設への参画と真田町石舟浄水場の新設による殿城簡易水道の統合
	昭和 51 年	第 4 次拡張事業	川西村水道事業の合併による配水管の整備
	昭和 53 年	第 5 次拡張事業	維持管理時代に対応した施設整備
	平成 10 年	第 6 次拡張事業	芳田地区全域に拡張
	平成 18 年	合併による経営の統合	計画給水人口 113,000 人 上田水道事業、岩清水簡易水道事業の 2 事業で運営

イ 丸子地域

丸子町が誕生した大正元年当時は、東西に細長い地域であることから、簡易水道 6 箇所、簡易給水施設 2 箇所、専用水道が数箇所存在していたが、一般家庭のほとんどは井戸・湧水・沢水を飲料水として利用していた。

しかし毎年のように赤痢が発生していたことや、農村部の都市化や地域産業の振興に伴う水需要の増加などから、昭和 31 年の町村合併が終了するや、上水道建設に対する熱意が、婦人会を中心とした「水道貯金」の励行により高まり、昭和 32 年に 1 億 7,000 万円の事業計画を議会で議決。昭和 32 年の認可取得により、計画人口 24,730 人で上水道の建設が開始された。埋設される配水管の多くは、手掘りによる市民の共同作業で進めるなど大変な努力がされたものである。

地域	年	許可等	内 容
丸 子	昭和 35 年	給水開始	計画給水人口 16,620 人、依田川を水源とする腰越浄水場を建設し、給水を開始
	昭和 36 年	給水開始	計画給水人口 8,110 人、内村川を水源とする鹿教湯浄水場を建設し、給水を開始
	昭和 37 年	第 1 次拡張事業	靈泉寺・尾野山地区へのポンプアップによる拡張工事
	昭和 48 年	第 2 次拡張事業	腰越浄水場の拡張工事による、腰越簡易水道、藤原田簡易水道、須川湖ハイランド専用水道の統合
	昭和 59 年	第 2 次拡張事業	内村ダム建設に伴い、ダムを水源とする鹿教湯浄水場を建設
	平成元年	認可変更	箱畠工業団地建設に伴う配水管拡張工事
	平成 2 年	認可変更	池の芝、千石地区リゾート開発に伴う配水管拡張工事
	平成 11 年		郷仕川原簡易水道の上水道への統合
	平成 18 年	合併による経営の統合	計画給水人口 27,000 人 丸子水道事業、深山簡易水道事業の 2 事業で運営

ウ 真田地域

水道が設置される以前は、共同井戸、沢の水、集落によっては川の水を飲料水として使用していた。しかし、長村において集団赤痢が発生し、約 80 人の患者が出た経験から、婦人会・青年団が中心となって上水道に対する機運が高まり、昭和 29 年ごろから現有の自然湧水を利用した水道施設ができる。そして、昭和 33 年 10 月 1 日当時の傍陽村、長村、本原村の 3ヶ村が合併し真田町となったことを踏まえ、村単位で水道組合を設立し、水道事業が開始された。

一方、菅平高原水道は、2 カ所の湧水を水源とした小規模な水道であったが、観光客の増大や昭和 41 年の松代群発地震により、現状水源では不足する状態となった。このため、7.5km 先である「つちやの沢」から水源を求め、事業費 1 億 7,600 万円で菅平全域と別荘団地に給する上水道事業が、昭和 42 年から開始された。この水は、四阿山の湧水であり昔から集中豪雨があっても水量・水質に変化のない「神の水」として、地元で大切にされた水である。

地域	年	許可等	内 容
真 田	昭和 34 年	給水開始	長中央簡水、傍陽中央簡水が完成し、給水開始
	昭和 38 年	給水開始	本原簡水が完成し、給水開始
	昭和 39 年	給水開始	その他集落単位の水道組合を真田簡易水道として発足
	昭和 44 年	上水道の新設	菅平上水道が完成し、給水開始
	昭和 61 年	簡易水道の統合	傍陽中央簡水と穴沢簡水の統合による施設整備
	平成 4 年	簡易水道の統合	傍陽西部簡水と中組簡水、入軽井沢簡水の統合による施設整備
	平成 7 年	認可変更	菅平上水道の拡張工事
	平成 8 年	認可変更	本原簡水の浄水方法の変更として膜ろ過施設を建設
	平成 18 年	合併による経営の統合	計画給水人口 21,178 人 菅平水道事業、宮浦簡水、大日向簡水、長中央簡水、大良簡水、傍陽中央簡水、本原簡水、傍陽西部簡水、三島平専用水道の計 9 事業で運営

エ 武石地域

明治 22 年市町村制度の施行により誕生した武石村の水道は、過半数の家が流水を使用していたため、農耕期になれば流水が極めて減少し、かつ雨降り後は泥水として全く使用できなくなる状況にあった。このようにほとんどの家庭で環境衛生が悪く、伝染病の発生が高いことから、昭和 30 年に上水道建設委員会を発足し、事業費 4,100 万円で全村を対象とした事業を計画する。

特に、水源地設定におけるワサビ畑の補償では多くの関係者の協力があり、また台所改善を目指す婦人労働による戸別割り当て掘削など、全村挙げた積極的奉仕がされた。こうして、昭和 31 年に「鍛横沢」「唐沢」「上権現」「上余里」地籍の湧水を利用した、すべて自然流下方式による水道の給水が開始された。

地域	年	許可等	内 容
武 石	昭和 31 年	給水開始	武石村上水道の給水を開始 計画給水人口 5,600 人
	昭和 38 年	水源の拡張工事	水源水量減少に対応するための唐沢水源拡張工事
	昭和 40 年	簡易水道の新設	美ヶ原高原白樺平別荘開発に伴う簡易水道の新設
	昭和 43 年	認可変更	上水道から簡易水道に認可変更
	昭和 50 年	認可変更	増大する給水人口に対応するための権現水源の新設
	昭和 62 年	拡張工事	石綿管路の布設替工事の実施
	平成 18 年	合併時	計画給水人口 6,100 人。武石簡易水道、獅子ヶ城簡易水道の 2 事業で運営
	平成 20 年	合併による経営の統合	上田市上水道事業に経営統合

(3) 事業計画

ア 上田地域

区分	事業名	認可年月日	認可番号	着工年月	竣工年月	事業費 (千円)	目標 年次	基本計画			
								給水人口 (人)	一人一日 最大給水 量(ℓ)	一日 最大給水 量(m³)	一日 平均給水 量(m³)
上 田	上田上水道	創設	T9.07.10	内務省8長衛 第93号	T9.07	T12.01	850	-	40,000	97	3,880
		第1次拡張	S25.11.30	厚生省長衛 第203号	S25.11	S28.05	55,000	S40	60,000	300	18,000
		第2次拡張	S37.03.31	厚生省長環 第119号	S37.03	S38.03	15,800	S48	63,700	300	18,660
		第3次拡張	S38.12.26	厚生省收環 第502号	S39.04	S42.03	200,000	S59	66,000	405	26,720
		第3次変更(1)	S40.12.06	厚生省環 第828号	S40.04	S47.03	865,500	S59	103,000	480	49,500
		第4次拡張	S47.03.31	厚生省衛 第276号	S47.04	S52.03	545,000	S61	107,000	600	64,200
		第5次拡張	S53.03.30	厚生省衛 第215号	S53.04	S53.07	18,000	S65	101,000	641	64,700
		第6次拡張	H10.07.14	厚生省收生衛 第921号	-	H24.03	9,200,000	H23	113,000	580	65,500
	岩清水簡易水道	創設	T14.06.26	-	-	-	-	-	360	139	50
											31

イ 丸子地域

区分	事業名	認可年月日	認可番号	着工年月	竣工年月	事業費 (千円)	目標 年次	基本計画			
								給水人口 (人)	一人一日 最大給水 量(ℓ)	一日 最大給水 量(m³)	一日 平均給水 量(m³)
丸 子	丸子上水道	創設	S32.12.09	厚生省長衛 第969号	S33.04	S35.08	150,000	S47	24,730	234	5,777
		第1回変更	S35.03.31	厚生省長衛 第285号	S35.09	S36.08	203,000	S47	24,730	234	5,777
		第1次拡張	S37.12.28	厚生省長環 第428号	S38.09	S39.05	13,337	S47	24,730	234	5,777
		第2次拡張	S48.03.31	厚生省長環 第303号	S48.09	S53.03	860,000	S60	27,000	563	15,200
		第1回変更	H1.09.30	長野県指令 元食 第37-6号	H2.09	H3.03	85,000	H15	27,000	563	15,200
		第2回変更	H2.08.31	長野県指令 第27-5号 2食	H3.09	S37.07	700,000	H15	27,000	563	15,200
子	鹿敷湯簡易水道	創設	S28.03.26	-	-	S28.05	2,784	S38	1,150	131	151
		変更		-	-	-	-	-	1,500	153	230
	深山簡易水道	創設	S28.07.16	-	-	S29.03	11,363	S38	1,800	150	270
		変更		-	-	-	-	-	-	360	-
	(須川原簡易水道)	創設	S30.03.30	-	-	S30.05	1,450	S40	200	150	30
		変更		-	-	-	-	-	-	50	-
(藤原田簡易水道)	創設	S35.07.26	-	-	-	S30.05	6,720	S45	670	150	100.5
	変更	S38.04.19	長野県指令 第55-18号 38環	-	-	-	-	-	870	-	-
(須川湖ハイランド専用水道)	創設	S47.01.18	-	-	-	S47.10	14,475	S57	670	200	134

ウ 真田地域

区分	事業名	認可年月日	認可番号	着工年月	竣工年月	事業費 (千円)	目標 年次	基本計画			
								給水人口 (人)	一人一日 最大給水 量(l)	一日 最大給水 量(m³)	一日 平均給水 量(m³)
真	菅平高原上水道	創設	S42.03.31	長野県指令 42環	H42.04	S45.03	200,000	S51	9,000	411	3,700
		第1回変更	H7.12.28	長野県指令 7食	H7.07	H8.03	963,085	H21	9,000	411	3,700
	宮浦簡易水道	創設	S30.07.15	長野県指令 30環	S30.07	S30.08	870	S39	170	150	25.5
	大日向簡易水道	創設	S33.05.23	長野県指令 33環	S33.11	S34.08	5,060	S42	800	150	120.0
	長中央簡易水道	創設	S33.05.23	長野県指令 33環	S33.08	S34.03	14,501	S34	3,000	214	642
	大良簡易水道	創設	S30.11.05	長野県指令 30環	S30.12	S31.03	940	S39	110	150	16.5
	(穴沢簡易水道)	創設	S26.06.28	長野県指令 26河	S26.08	S27.04	1,808	S35	250	150	37.5
		創設	S33.12.01	長野県指令 33環	S34.04	S35.10	16,230	S44	3,200	150	480
	第1回変更	S62.03.31	長野県指令 61食	S62.06	S62.12	46,200	H6	2,500	220	550.2	--
	本原簡易水道	創設	S30.07.15	長野県指令 30環	S30.07	S30.08	870	S39	170	150	25.5
		第1次拡張	H7.06.26	長野県指令 7食	H7.06	H17.03	839,000	H16	4,700	383	1,800
田	傍陽西部簡易水道 (中組簡水、軽井沢 簡水、松井新田簡 水を廃止統合)	創設	S32.06.10	長野県指令 32環	-	-	-	S41	640	150	96
		創設	S35.08.03	長野県指令 35環	-	-	-	S44	690	150	103.5
		創設	S35.12.20	長野県指令 35環	-	-	-	S44	130	150	19.5
		第1回変更	H4.05.25	長野県指令 4食	H6.09	H8.03	848,000	H13	800	396	317
	三島平専用水道(飲 料水供給施設を廢 止し、専用水道とす る)	創設	H2.03.20	-	-	-	-	H11	98	250	24.5
		第1回変更	H15.03.24	14真上 第127-2号	-	H15.04	-	H24	98	250	24.5

エ 武石地域

区分	事業名	認可年月日	認可番号	着工年月	竣工年月	事業費 (千円)	目標 年次	基本計画			
								給水人口 (人)	一人一日 最大給水 量(l)	一日 最大給水 量(m³)	一日 平均給水 量(m³)
武	武石簡易水道	創設	S43.03.30	長野県指令 42環	-	S43.03	14,000	S53	4,300	274	1,178
		第1次変更	S50.06.12	長野県指令 50環衛水	-	S51.04	82,079	S59	4,300	329	1,415
石	獅子ヶ城簡易水道	創設	S52.03.31	長野県指令 52環水	S52.04	S52.07	-	S61	320	250	80
		第1次変更	S61.02.28	長野県指令 60食	S60.12	S63.03	-	H8	340	235	79.9
		第2次変更	S62.07.22	長野県指令 60食	S62.06	H4.03	294,813	H9	1,540	203	312.8
		第3次変更	H3.11.11	長野県指令 3食	H3.11	H4.03	66,670	H12	2,100	253	531
		第4次変更	H5.03.30	長野県指令 5食	H5.05	H5.09	134,491	H15	2,100	253	531

2 財政の状況

(注) 本章の数値は、地方公営企業法を適用していない旧武石村地域の事業を含めていない。

(1) 収益的収支及び損益勘定留保資金の推移

(税込・単位:円)

項目	年度	平成19年度		平成18年度
			対前年度比	
水道事業収益	2,943,948,028	△0.88%		2,970,119,035
営業収益	2,760,020,718	△2.45%		2,829,341,274
営業外収益	183,745,100	30.52%		140,777,761
特別利益	182,210	皆増		-
水道事業費用	2,676,215,771	△2.22%		2,737,019,015
営業費用	2,061,633,324	△1.09%		2,084,365,255
営業外費用	614,400,237	△5.86%		652,653,760
特別損失	182,210	皆増		-
收支差引額	267,732,257	14.86%		233,100,020

(税込・単位:円)

項目	年度	平成19年度		平成18年度
			対前年度比	
損益勘定留保資金発生額	1,172,771,355	24.27%		943,764,545
減価償却費	902,126,760	0.43%		898,301,827
固定資産除却費	86,560,303	106.65%		41,887,718
固定資産売却損	-	—		-
固定資産譲渡損	-	—		-
繰延勘定償却	3,599,000	0.67%		3,575,000
固定資産除却損	-	—		-
消費税資本的収支調整額(△)	-	—		-
欠損金(△)	-	—		-
欠損金処理額	180,431,292	皆増		-
その他の	54,000	皆増		-
損益勘定留保資金補てん額	2,535,669,747	152.17%		1,005,547,925
過年度不足分補てん額	-	—		-
過年度分修正	-	—		-
損益勘定留保資金残高	1,601,450,579	△45.98%		2,964,348,971

(2) 資本的収支及び補てん財源の推移

(税込・単位:円)

項目	年度	平成19年度		平成18年度
			対前年度比	
資 本 的 収 入	277,907,004	△32.94%		414,428,665
負 担 金	146,635,653	131.25%		63,409,752
企 業 債	63,700,000	△74.82%		253,000,000
固 定 資 産 売 却 代 金	-	-		-
他 会 計 補 助 金	66,271,351	3.87%		63,801,913
出 資 金	1,300,000	皆増		-
国 庫 (県) 補 助 金	-	皆減		34,217,000
国 庫 補 助 金	-	皆減		34,217,000
県 補 助 金	-	-		-
返 還 金	-	-		-
そ の 他 資 本 的 収 入	-	-		-
資 本 的 支 出	2,860,791,205	97.98%		1,445,019,563
建設改良事業費	671,420,208	19.89%		560,034,161
企 業 債 償 戻 金	2,189,370,997	147.41%		884,906,652
開 発 費	-	皆減		78,750
退 職 給 与 金	-	-		-
試 験 研 究 費	-	-		-
災 害 損 失 金	-	-		-
返 還 金	-	-		-
投 資	-	-		-
そ の 他 資 本 的 支 出	-	-		-
收 支 差 引 額	△2,582,884,201	150.62%		△1,030,590,898
翌 年 度 繰 越 充 当 額	4,549,000	303.28%		1,128,000

(税込・単位:円)

項目	年度	平成19年度		平成18年度
			対前年度比	
補 て ん 財 源	2,587,433,201	150.79%		1,031,718,898
消費税資本的収支調整額	23,560,605	△5.56%		24,947,473
繰 越 工 事 資 金	1,128,000	△7.81%		1,223,500
損 益 勘 定 留 保 資 金	2,535,669,747	152.17%		1,005,547,925
利 益 剰 余 金 処 分 額	27,074,849	皆増		-
減 債 積 立 金	27,074,849	皆増		-
建 設 改 良 積 立 金	-	-		-
未 处 分 利 益 剰 余 金	-	-		-
そ の 他	-	-		-
補 て ん 不 足 額	-	-		-

(3) 財務諸表の推移

ア 比較損益計算書

(単位:円)

項目	年度	平成19年度		平成18年度
			対前年度比	
當業収益	2,632,231,318	△2.43%		2,697,824,227
給水収益	2,555,299,695	△2.83%		2,629,604,634
受託工事収益	29,260,448	7.81%		27,141,819
その他の営業収益	47,671,175	16.05%		41,077,774
営業費用	2,079,914,918	1.02%		2,058,986,868
原水及び浄水費	287,774,985	△8.63%		314,942,375
配水及び給水費	122,766,507	△48.14%		236,723,146
量水器費	40,617,575	△16.44%		48,608,196
受託工事費	64,452,842	△29.24%		91,090,244
當業係費	57,632,332	△52.41%		121,089,409
総減価償却費	516,774,371	68.69%		306,343,953
資産減耗費	902,126,760	0.43%		898,301,827
その他の営業費用	87,715,546	109.41%		41,887,718
	54,000	皆増		-
営業利益・損失	552,316,400	△13.54%		638,837,359
営業外収益	182,407,780	31.88%		138,318,312
受取利息及び配当金	24,134,511	222.59%		7,481,593
加入金	40,368,000	△4.70%		42,357,000
他会計補助金	47,370,167	98.51%		23,862,772
施設管理費	-	-		-
国庫補助金	-	皆減		1,210,000
雜収益	70,535,102	11.24%		63,406,947
営業外費用	534,621,887	△6.15%		569,649,530
支払利息及び企業債取扱諸費	505,624,319	△6.83%		542,679,795
繰延勘定償却	3,599,000	0.67%		3,575,000
雜支出	25,398,568	8.57%		23,394,735
経常利益・損失	200,102,293	△3.57%		207,506,141
特別利益	182,210	皆増		-
固定資産売却益	-	-		-
過年度損益修正益	-	-		-
その他の特別利益	182,210	皆増		-
特別損失	173,539	皆増		-
固定資産売却損	-	-		-
過年度損益修正損	-	-		-
固定資産譲渡損	-	-		-
固定資産除却損	-	-		-
臨時損失	-	-		-
その他の特別損失	-	-		-
災害派遣費	173,539	皆増		-
当年度純利益・損失	200,110,964	△3.56%		207,506,141
前年度繰越利益剰余金・欠損金	-			△180,431,292
当年度未処分利益剰余金・未処理欠損金	200,110,964			-

イ 剰余金の推移

(単位:円)

項目	年度	平成19年度		平成18年度
			対前年度比	
利益 剩 余 金	減債積立金	前年度繰入額 当年度処分額 当年度末残高 積立金合計	27,074,849 27,074,849 - -	皆増 皆増 — —
(欠損金・ の部)	剩余金 減債積立金 前年度欠損金処理額 当年度純利益・損失 当年度未処分利益 剩余金・未処理欠損金	前年度利益 剩 余 金 処 分 額 減 債 積 立 金 前 年 度 欠 損 金 處 理 額 当 年 度 純 利 益 ・ 損 失 当 年 度 未 処 分 利 益 剩 余 金 ・ 未 処 理 欠 損 金	27,074,849 27,074,849 - 200,110,964 200,110,964	皆増 皆増 — 639.10% 639.10%
資本 の部	補助金 工事負担金 余 金 の 部	前年度処分額 当年度発生高 当年度末残高 前年度処分額 当年度発生高 当年度末残高 前年度処分額 当年度発生高 当年度末残高 前年度処分額 当年度発生高 当年度末残高 翌年度繰越資本 剩 余 金	- 66,057,066 164,531,235 - 5,051,515 - 16,859,277 - 118,879,229 143,663,963 - 16,574,300 - 46,065,102 371,119,577	— △32.92% 67.08% — △57.22% 42.78% — 379.65% 479.65% — △43.80% 56.20% 125.53% 164,557,467

ウ 比較貸借対照表

(単位:円)

項目	年度	平成19年度末		平成18年度末
		対前年度比		
固定資産		27,216,822,913	△1.26%	27,564,096,465
有形固定資産		27,048,517,534	△1.26%	27,392,373,627
土地		726,520,267	0.47%	723,112,811
木物		2,002,405	0.00%	2,002,405
建物		478,026,748	△3.55%	495,646,127
構築物		24,604,610,200	△1.13%	24,886,885,630
機械及び装置		1,128,273,009	△5.09%	1,188,781,472
車両運搬器具		27,504,419	32.36%	20,779,306
工具器具及び備品		47,330,486	△6.47%	50,605,876
建物設備仮勘定		34,250,000	39.45%	24,560,000
無形固定資産		168,290,379	△1.99%	171,707,838
電話加入権		1,252,000	0.00%	1,252,000
舍利利用権		164,048,379	△2.87%	168,895,834
水利権		2,990,000	91.67%	1,560,000
その他無形固定資産		-	皆減	4
投資		15,000	0.00%	15,000
投資有価証券		15,000	0.00%	15,000
流动資産		2,411,430,587	△36.38%	3,790,306,452
現金及び預金		1,727,441,190	△42.37%	2,997,448,076
未貯蔵品		623,942,800	△9.92%	692,671,494
原量材水		16,591,597	△5.20%	17,501,882
前払料器		9,345,015	△2.37%	9,572,086
その他の流動資産		7,246,582	△8.62%	7,929,796
繰延勘定		43,155,000	△47.17%	81,685,000
開発費		300,000	△70.00%	1,000,000
資産合計		29,630,561,500	△5.52%	31,360,309,917
固定負債		441,232,016	23.71%	356,659,594
引当金		441,232,016	23.71%	356,659,594
修繕引当金		316,717,702	26.49%	250,384,388
退職給与引当金		124,514,314	17.16%	106,275,206
流动負債		163,952,402	△37.08%	260,575,318
未払預り金		160,422,873	△36.89%	254,194,230
その他の流动負債		3,529,529	△34.41%	5,381,088
-		-	皆減	1,000,000
負債合計		605,184,418	△1.95%	617,234,912
資本	本金	28,454,146,541	△6.86%	30,551,442,689
自己資本	本金	16,266,083,881	0.17%	16,237,709,032
引継入資本	本金	16,237,709,032	0.00%	16,237,709,032
組入資本	本金	1,300,000	皆増	-
借入資本	本金	27,074,849	皆増	-
企業債	本債	12,188,062,660	△14.85%	14,313,733,657
-	債	12,188,062,660	△14.85%	14,313,733,657
剰余金		571,230,541	198.09%	191,632,316
資本剰余金		371,119,577	125.53%	164,557,467
補助金		164,531,235	67.08%	98,474,169
工事負担金		16,859,277	42.78%	11,807,762
補償金		143,663,963	479.65%	24,784,734
他会計負担金		46,065,102	56.20%	29,490,802
利益剰余金		200,110,964	639.10%	27,074,849
当年度未処分利益剰余金・未処理欠損金		200,110,964	639.10%	27,074,849
資本合計		29,025,377,082	△5.59%	30,743,075,005
負債資本合計		29,630,561,500	△5.52%	31,360,309,917

(4) 資金の推移

(単位:円)

項目	年度	平成19年度	平成18年度	
			対前年度比	
収 入		3,351,572,336	2.00%	3,285,742,211
給 水 収 益		2,243,435,947	△2.45%	2,299,814,813
受 託 工 事 収 益		26,563,938	16.58%	22,786,436
そ の 他 営 業 収 益		41,134,170	29.43%	31,780,411
営 業 外 収 益		180,789,987	33.77%	135,154,250
特 別 利 益		182,210	皆増	-
前 年 度 未 収 金		510,466,727	12.89%	452,162,824
工 事 負 担 金		120,676,920	297.63%	30,349,050
他 会 計 負 担 金		16,959,315	△32.99%	25,309,802
他 会 計 補 助 金		66,271,351	30.42%	50,813,002
企 業 債 債 金		63,700,000	△60.19%	160,000,000
企 出 資 金		1,300,000	△89.99%	12,988,911
返 還 金 入 金		-	-	-
固 定 資 産 売 却 代 金		-	-	-
他 会 計 貸 付 金 入 金		-	-	-
有 働 証 券 金		-	-	-
一 時 借 入 金		-	-	-
前 受 金		-	-	-
預 り 金		79,942,931	23.84%	64,551,077
事 業 費 用 戻 入		-	-	-
前 払 金 戻 入		148,840	370.49%	31,635
貯 藏 品 返 却 分		-	-	-
資 本 的 支 出 戻 入		-	-	-
支 出		4,621,579,222	53.61%	3,008,740,160
事 業 費 用		1,453,996,335	△5.33%	1,535,935,124
前 年 度 未 払 金		250,960,838	293.45%	63,784,000
貯 藏 品		11,742,958	△13.42%	13,563,851
他 会 計 貸 付 金		-	-	-
前 払 金		153,036,870	△35.52%	237,330,120
建 設 改 良 費 金		473,915,485	56.25%	303,301,454
企 業 債 債 還 金		2,189,370,997	176.47%	791,906,652
開 発 費 金		-	-	-
庁 舎 工 事 負 担 金		-	-	-
返 還 金		-	-	-
有 働 証 券 金		-	-	-
一 時 借 入 金 返 済		-	-	-
前 受 金 返 済		-	-	-
預 り 金 返 済		81,422,852	42.93%	56,965,410
還 付 金		7,132,887	19.81%	5,953,549
引 当 金 取 崩		-	-	-
収 支 差 引 額		△1,270,006,886	△558.48%	277,002,051
前 年 度 末 現 金 預 金 残 高		2,997,448,076	10.18%	2,720,446,025
当 年 度 末 現 金 預 金 残 高		1,727,441,190	△42.37%	2,997,448,076

(5) 費用構成の推移

(税抜・単位:円)

項目	年度	平成19年度		平成18年度
			対前年度比	
経常費用	2,614,536,805		△0.54%	2,628,636,398
受託工事費	64,452,842		△29.24%	91,090,244
材料及び不用品売却原価	54,000		皆増	-
費用合計	2,550,029,963		0.49%	2,537,546,154

項目	年度	平成19年度		平成18年度	
		構成比	対前年度比		構成比
費用合計	2,550,029,963	100.00%	0.49%	2,537,546,154	100.00%
維持管理費	1,142,278,884	44.79%	4.17%	1,096,564,532	43.21%
職員給与費	456,587,282	17.91%	△7.29%	492,471,120	19.41%
動力費	74,747,958	2.93%	6.83%	69,970,027	2.76%
光熱水費	3,305,010	0.13%	7.05%	3,087,377	0.12%
通信運搬費	16,166,323	0.63%	2.39%	15,788,758	0.62%
修繕料費	219,252,468	8.60%	36.40%	160,747,053	6.33%
材料費	16,208,656	0.64%	△8.87%	17,785,669	0.70%
薬品費	8,289,195	0.33%	1.94%	8,131,283	0.32%
路面復旧費	-	0.00%	皆減	4,989,868	0.20%
委託料	138,311,046	5.42%	2.62%	134,785,413	5.31%
その他	209,410,946	8.21%	10.91%	188,807,964	7.44%
資本費	1,407,751,079	55.21%	△2.31%	1,440,981,622	56.79%
支払利息	505,624,319	19.83%	△6.83%	542,679,795	21.39%
減価償却費	902,126,760	35.38%	0.43%	898,301,827	35.40%

項目	年度	平成19年度末		平成18年度末	
			対前年度比		
A 費用合計(円)	2,550,029,963		0.49%	2,537,546,154	
B 年間有収水量(m³)	15,529,595		△2.73%	15,965,220	
給水原価(A/B)(円/m³)	164.20		3.31%	158.94	

(6) 固定資産の推移

ア 有形固定資産

(単位:円)

資産名	年度		平成19年度 対前年度比	平成18年度
	平成19年度	平成18年度		
土地	726,520,267	0.47%	723,112,811	
施設用地	726,520,267	0.47%	723,112,811	
立木	2,002,405	0.00%	2,002,405	
建物	478,026,748	△3.55%	495,646,127	
事務所用建物	31,087,779	△3.66%	32,268,122	
施設用建物	436,365,477	△3.47%	452,032,463	
その他建物	10,573,492	△6.80%	11,345,542	
構築物	24,604,610,200	△1.13%	24,886,885,630	
原水及び浄水設備	3,231,838,831	1.92%	3,170,952,940	
配水設備	21,372,771,369	△1.58%	21,715,932,690	
機械及び装置	1,128,273,009	△5.09%	1,188,781,472	
電気設備	74,327,538	△11.94%	84,408,213	
ポンプ設備	196,633,444	△6.95%	211,318,427	
塩素滅菌設備	53,822,511	△20.05%	67,322,534	
量水器	123,333,671	△1.74%	125,521,467	
その他機械装置	680,155,845	△2.86%	700,210,831	
車両運搬具	27,504,419	32.36%	20,779,306	
工具器具及び備品	47,330,486	△6.47%	50,605,876	
建設仮勘定	34,250,000	39.45%	24,560,000	

(注) 金額は減価償却累計額を減じた純額で掲載している。

イ 無形固定資産

(単位:円)

資産名	年度		平成19年度 対前年度比	平成18年度
	平成19年度	平成18年度		
電話加入権	1,252,000	0.00%	1,252,000	
庁舎利用権	164,048,379	△2.87%	168,895,834	
水利権	2,990,000	91.67%	1,560,000	
その他無形固定資産	-	皆減		4

ウ 投資

(単位:円)

資産名	年度		平成19年度 対前年度比	平成18年度
	平成19年度	平成18年度		
投資有価証券	15,000	0.00%		15,000

(7) 企業債残高の推移

ア 借入先別内訳

借入先	年度	平成19年度		平成18年度
			対前年度比	
財政金融資産	借入額	60,000,000	△62.50%	160,000,000
	返済額	1,450,150,087	187.09%	505,121,026
	年度末未償還残高	8,797,713,761	△13.65%	10,187,863,848
金融公庫業	借入額	3,700,000	△96.02%	93,000,000
	返済額	739,220,910	94.64%	379,785,626
	年度末未償還残高	3,390,348,899	△17.83%	4,125,869,809
合計	借入額	63,700,000	△74.82%	253,000,000
	返済額	2,189,370,997	147.41%	884,906,652
	年度末未償還残高	12,188,062,660	△14.85%	14,313,733,657

イ 利率別年度末残高

利率	年度	平成19年度		平成18年度
			対前年度比	
1%未満		-	—	-
1.0%以上2.0%未満		1,974,998,661	△3.44%	2,045,369,901
2.0%以上3.0%未満		5,200,839,788	△2.07%	5,310,532,371
3.0%以上4.0%未満		1,510,743,768	△4.21%	1,577,076,145
4.0%以上5.0%未満		1,563,409,457	△4.83%	1,642,681,946
5.0%以上6.0%未満		930,357,091	△6.69%	997,045,993
6.0%以上7.0%未満		1,007,713,895	△15.16%	1,187,850,444
7.0%以上7.5%未満		-	皆減	1,456,946,742
7.5%以上8.0%未満		-	皆減	1,677,790
8.0%以上		-	皆減	94,552,325

(8) 繰入金の推移

項目	年度	平成19年度		平成18年度
			対前年度比	
損益	営業収益	241,804	106.03%	117,364
	基準内繰入金	241,804	106.03%	117,364
	基準外繰入金	-	—	-
勘定	営業外収益	47,370,167	98.51%	23,862,772
	基準内繰入金	37,795,093	568.75%	5,651,606
	基準外繰入金	9,575,074	△47.42%	18,211,166
積入	計	47,611,971	98.55%	23,980,136
	基準内繰入金	38,036,897	559.34%	5,768,970
	基準外繰入金	9,575,074	△47.42%	18,211,166
資本勘定	繰入金	84,888,666	△6.49%	90,778,215
	基準内繰入金	73,078,572	82.86%	39,965,213
	基準外繰入金	11,810,094	△76.76%	50,813,002
合計		132,500,637	15.46%	114,758,351
	基準内繰入金	111,115,469	142.96%	45,734,183
	基準外繰入金	21,385,168	△69.02%	69,024,168

(9) 経営分析

ア 労働の生産性

項目		平成19年度		算式	説明
		数値	対前年度		
平均給与 (千円)	上田市	8,343	↓ 148	職員給与費 損益勘定所属職員数	職員1人当たりの職員給与費を示し、高すぎても低すぎてもよくなない。
	同規模事業体平均			8,913	
	全国平均			9,335	
労働生産性 (千円)	上田市	50,620	↑ 4,106	営業収益 損益勘定所属職員数	職員1人当たりの営業収益を示し高いほどよい。
	同規模事業体平均			62,738	
	全国平均			58,002	
労働分配率 (%)	上田市	16.48	↓ 1.77	職員給与費 営業収益	営業収益のうち、職員に分配される割合を示し高すぎても低すぎてもよくなない。
	同規模事業体平均			14.21	
	全国平均			16.09	
職員1人 あたり 有収水量 (m ³ /人)	上田市	298,646	↑ 23,384	有収水量 損益勘定所属職員数	高いほど効率的な経営がなされていると言える。
	同規模事業体平均			275,262	
	全国平均			355,133	
				314,956	

イ 施設の効率性

項目		平成19年度		算式	説明
		数値	対前年度		
施設利用率 (%)	上田市	56.79	↓ 2.19	一日平均配水量 配水能力	施設の能力のうち、実際に利用されている割合を表す指標。高いほどよい。
	同規模事業体平均			63.51	
	全国平均			61.72	
負荷率 (%)	上田市	85.06	↑ 0.28	一日平均配水量 一日最大配水量	高いほどよい。なお、この値が低いとピーク時以外に利用しない容量が生じ、非効率となる。
	同規模事業体平均			86.24	
	全国平均			85.67	
最大稼働率 (%)	上田市	66.77	↓ 2.80	一日最大配水量 配水能力	高いほどよいが、100%に近い場合は施設能力が限界に近いため、注意が必要である。
	同規模事業体平均			73.65	
	全国平均			72.04	
有収率 (%)	上田市	85.73	↑ 0.63	有収水量 年間配水量	配水量のうち、実際に料金収入に結びつく水量の割合。高いほどよい。
	同規模事業体平均			90.07	
	全国平均			89.70	
配水管 使用効率 (m ³ /m)	上田市	19.66	↓ 0.83	年間配水量 管路総延長	管1mあたり、年間どのくらいの水が流れたかを見る指標。高いほど効率的である。
	同規模事業体平均			24.05	
	全国平均			25.92	

ウ 経営資本の効率性及び財政状態の健全性

項目		平成19年度		算式	説明	
		数値	対前年度			
経営資本 営業利益率 (%)	上田市	1.81	↓ 0.23	2.04	営業利益 × 100 平均経営資本	投下した経営資本と営業利益との関係を表す指標。高いほどよい。
	同規模事業体平均			1.66		
	全国平均			1.77		
営業収益 営業利益率 (%)	上田市	20.98	↓ 2.70	23.68	営業利益 × 100 営業収益	営業収益のうちどの程度の割合が利益であるかを示す指標。高いほどよい。
	同規模事業体平均			13.91		
	全国平均			15.22		
経営資本 回転率 (回)	上田市	0.09	↑ 0.00	0.09	営業収益 平均経営資本	投下した経営資本と営業収益との関係を表す指標。高いほどよい。
	同規模事業体平均			0.12		
	全国平均			0.12		
経常収支比率 (%)	上田市	107.65	↓ 0.24	107.89	経常収益 経常費用	経常的な収益・費用の関係を表す指標。100%以上なら経常利益が出ている。高いほどよい。
	同規模事業体平均			107.32		
	全国平均			108.40		
供給単価 (円/m³)	上田市	164.54	↓ 0.16	164.71	給水収益 有収水量	料金対象水量1m³当たりの料金。高いほど料金水準が高いことを示す。
	同規模事業体平均			166.78		
	全国平均			173.38		
給水原価 (円/m³)	上田市	164.20	↑ 5.26	158.94	給水費用 有収水量	水を1m³供給するためのコスト。高いほど料金水準を高くする必要がある。
	同規模事業体平均			167.61		
	全国平均			175.68		
企業債 元利償還金対 (%) 料金収入比率	上田市	105.47	↑ 51.18	54.29	企業債元利償還金 給水収益 × 100	企業債発行額が事業規模に適正かどうかを判断する基準。低いほどよい。
	同規模事業体平均			27.37		
	全国平均			33.11		
企業債 元金償還金対 (%) 料金収入比率	上田市	85.68	↑ 52.03	33.65	企業債償還金 給水収益 × 100	料金収入のうち、企業債返済に充てられる割合を示す指標。低いほどよい。
	同規模事業体平均			16.68		
	全国平均			21.11		
企業債利息対 料金収入比率 (%)	上田市	19.79	↓ 0.85	20.64	企業債利息 給水収益 × 100	料金収入のうち、企業債利息に充てられる割合を示す指標。低いほどよい。
	同規模事業体平均			10.68		
	全国平均			12.00		
減価償却率 (%)	上田市	3.30	↑ 0.06	3.24	減価償却費 減価償却対象資産 × 100	償却資産に投資した資金の回収速度を示す。高いほど回収が早くなる。
	同規模事業体平均			3.38		
	全国平均			3.49		

(注) 平均経営資本=(総資本(負債資本合計)-建設仮勘定-投資)の前年度末と当年度末の平均

(注) 納水費用=経常費用-(受託工事費+附帯事業費+材料及び不用品売却原価)

(注) 減価償却費対象資産=有形固定資産+無形固定資産-(土地+建設仮勘定)+減価償却費

項目		平成19年度		算式	説明	
		数値	対前年度			
固定資産 構成比率 (%)	上田市	91.85	↑ 3.96	87.89	固定資産 資産合計 × 100	資産合計に対する固定資産の割合を示す指標。低い方が望ましい。
	同規模事業体平均			88.05		
	全国平均			90.14		
自己資本 構成比率 (%)	上田市	56.82	↑ 4.44	52.39	資本 総資本 × 100	企業の自己資本調達度を判断する指標。50%以上が望ましい。
	同規模事業体平均			65.07		
	全国平均			60.56		
固定比率 (%)	上田市	161.65	↓ 6.13	167.77	固定資産 資本 × 100	自己資本で固定資産をどの程度賄っているかを見る指標。理論上では100%以下が望ましい。
	同規模事業体平均			135.32		
	全国平均			148.85		
固定負債 構成比率 (%)	上田市	42.62	↓ 4.16	46.78	固定負債 総資本 × 100	総資本に対する固定負債の割合を示す指標。低いほどよい。
	同規模事業体平均			32.79		
	全国平均			37.19		
固定資産 長期資本比率 (%)	上田市	92.36	↑ 3.73	88.63	固定資産 資本+固定負債 × 100	固定資産への投資の健全性をみる指標。100%以下がよい。
	同規模事業体平均			89.98		
	全国平均			92.22		
流動比率 (%)	上田市	1,470.81	↑ 16.22	1,454.59	流動資産 流動負債 × 100	企業の短期的な支払能力を見る指標。100%以上で高いほどよい。
	同規模事業体平均			555.21		
	全国平均			435.15		
酸性試験比率 (当座比率) (%)	上田市	1,434.19	↑ 18.04	1,416.14	現金預金+未収金 流動負債 × 100	流動比率よりもさらに即時的な支払能力を見る指標。高いほどよい。
	同規模事業体平均			515.61		
	全国平均			378.64		

(注) この表では、借入資本金を資本ではなく固定負債に分類して算出を行っている。

* 同規模事業体平均は、給水人口10万人以上15万人未満の事業体の平均である。

* 全国平均は、末端給水事業(上水道事業のみ)の平均である。

* 出典:地方公営企業年鑑

3 業務の状況

(注) 本章の数値は、(2)(3)(4)を除き地方公営企業法を適用していない旧武石村地域の事業を含めていない。

(1) 業務量

	平成19年度	平成18年度	
		対前年度比	
A 行政区域内人口(人)	161,921	△3.23%	167,325
B 給水区域内人口(人)	137,542	△0.85%	138,724
C 年度末給水人口(人)	137,171	△0.92%	138,443
C/A 普及率(対行政区域内)(%)	84.71		82.74
C/B 普及率(対給水区域内)(%)	99.73		99.80
D 給水区域内戸数(戸)	54,408	△0.46%	54,659
E 年度末給水戸数(戸)	54,262	△0.41%	54,486
E/D 普及率(%)	99.73		99.68
F 年間配水量(m³)	18,113,634	△3.45%	18,760,099
G 年間有収水量(m³)	15,529,595	△2.73%	15,965,220
G/F 有収率(%)	85.73		85.10
供給単価(円/m³)	164.54		164.71
給水原価(円/m³)	164.20		158.94
薬品及び電力使用量			
滅菌用次亜塩素酸ソーダ(kg)	135,348	△12.45%	154,599
沈殿用ポリ塩化アルミニウム(kg)	121,991	14.35%	106,678
揚水電力量(kwh)	4,913,989	6.69%	4,605,716
水道料金調定件数(件)	343,875	△0.02%	343,927
修理依頼件数(件)	589	△12.74%	675

(注) 人口は、外国人登録者を含む。

(2) 給水人口の推移

(単位:人)

事業	年度	平成19年度末	
		対前年度比	平成18年度末
上田水道事業	101,429	△0.80%	102,249
丸子水道事業	23,930	△1.18%	24,216
菅平水道事業	1,375	△0.58%	1,383
岩清水簡易水道事業	213	△2.74%	219
深山簡易水道事業	141	△31.55%	206
宮浦簡易水道事業	53	0.00%	53
大日向簡易水道事業	242	△1.63%	246
長中央簡易水道事業	2,480	△1.90%	2,528
大良簡易水道事業	3	0.00%	3
傍陽中央簡易水道事業	1,955	△2.20%	1,999
本原簡易水道事業	4,617	0.50%	4,594
傍陽西部簡易水道事業	676	△1.74%	688
三島平專用水道事業	57	△3.39%	59
小計	137,171	△0.92%	138,443
武石簡易水道事業	4,152	△1.96%	4,235
獅子ヶ城簡易水道事業	24	9.09%	22
計	141,347	△0.95%	142,700

(3) 水道料金のちがい

(1ヶ月あたり、ただし菅平(別荘)と獅子ヶ城は年額・税抜・単位:円)

地区 区分	平成18年3月6日～						
[基本料金]	上田	丸子	真田	菅平	菅平(別荘)	武石	獅子ヶ城
13mm	630	669	750	750	22,800	1,102	20,000
20mm	1,485	1,792	1,000	1,000	22,800	1,102	20,000
25mm	2,335	2,948	2,500	2,500	22,800	1,102	20,000
30mm	4,455	4,881	5,200	5,200		1,102	20,000
40mm	7,000	8,877	8,200	8,200		1,102	20,000
50mm	10,885	13,359	13,000	13,000		1,102	20,000
75mm	25,440	32,680	30,000	30,000		1,102	20,000
100mm	42,930	58,622					
125mm	65,700						
150mm	94,000						
須川湖ハイランド		1,242					
[水量料金]							
・口径13～25mm							
1～10m³	49	117	105	105	0	0	0
10～15m³	139	117	200	200	0	131	0
16～20m³	139	149	200	200	0	131	0
21～30m³	139	149	205	240	0	136	0
31～45m³	156	182	210	240	0	163	0
46～50m³	156	182	210	240	0	170	0
51～60m³	169	182	210	250	0	170	0
61～100m³	169	182	210	250	0	172	0
101m³～120m³	169	190	215	250	0	172	100
121m³～	169	190	215	250	200	172	100
須川湖ハイランド		248					
・口径30～150mm							
1m³～	169				上の料金体系に同じ		
[メーター使用料]							
13mm				普通:100・隔測:230	180	2,160	
20mm				普通:160・隔測:280	240	2,880	
25mm				普通:190・隔測:330	280	3,360	
30mm				普通:330・隔測:420	700	8,400	
40mm				普通:360・隔測:510	750	9,000	
50mm				普通:670・隔測:940	2,000	24,000	
75mm				普通:1,440・隔測:2,120	2,500	30,000	
[定額料金]							
自治センター・市立学校			158,000				
さなだ保育園			158,000	162,000			
そえひ保育園			77,000				
すがたいら保育園			38,000	39,000			

(注) 武石・獅子ヶ城については、税込金額を税抜金額に修正して掲載(端数は四捨五入)しているため、実際の金額と誤差が生じる場合がある。

(4) 加入金の状況

(税抜・単位:円)

期間 口径	平成18年3月6日～
13mm	46,000
20mm	115,000
25mm	230,000
30mm	330,000
40mm	630,000
50mm	1,200,000
75mm	3,100,000
100mm	4,200,000
125mm以上	管理者が別に定める額
備考	新規導入

(5) 収納状況の推移

(税込・単位:円)

年度	調定額	収入額	収入未済額	現年収納率		不納欠損額
					前年との差	
平成18年度	2,760,489,283	2,698,539,295	61,949,988	97.76%		18,314,773
平成19年度	2,683,064,669	2,645,835,099	37,229,570	98.61%	0.86	21,059,520

(注) それぞれ、翌年度5月末日時点の数値である。

(6) 水道料金の納付方法の推移(1期当たり平均)

(単位:件)

納付方法\年度	平成19年度			平成18年度	
		構成比	対前年度比		構成比
口座振替	29,314	81.99%	△1.69%	29,819	84.15%
協力会		0.00%	△100.00%	56	0.16%
直接納付	6,439	18.01%	15.81%	5,560	15.69%
コンビニエンスストア	2,535	7.09%	5.01%	2,414	6.81%
その他	3,904	10.92%	24.09%	3,146	8.88%
合計	35,753	100.00%	0.90%	35,435	100.00%

(注) 合併前の旧丸子町・真田町の区域では、平成18年7月からコンビニエンスストアでの収納を始めた。

(7) 口径別有収水量・調定件数・調定額

ア 有収水量

(単位: m³)

	平成19年度		平成18年度		
	構成比	対前年度比		構成比	
13mm	10,282,611	66.21%	△0.84%	10,369,317	64.95%
20mm	1,000,648	6.44%	△3.56%	1,037,603	6.50%
25mm	869,320	5.60%	△3.63%	902,080	5.65%
30mm	301,621	1.94%	1.53%	297,066	1.86%
40mm	732,264	4.72%	△5.20%	772,403	4.84%
50mm	1,041,315	6.71%	△10.32%	1,161,190	7.27%
75mm	1,036,752	6.68%	△7.06%	1,115,462	6.99%
100mm	185,405	1.19%	△18.63%	227,863	1.43%
125mm	26,345	0.17%	△7.10%	28,359	0.18%
150mm	53,314	0.34%	△1.04%	53,877	0.34%
合計	15,529,595	100.00%	△2.73%	15,965,220	100.00%

イ 調定件数

(単位: 件)

	平成19年度		平成18年度		
	構成比	対前年度比		構成比	
13mm	316,783	92.12%	△0.00%	316,784	92.11%
20mm	16,549	4.81%	0.10%	16,533	4.81%
25mm	6,451	1.88%	△0.46%	6,481	1.88%
30mm	1,008	0.29%	△0.20%	1,010	0.29%
40mm	1,675	0.49%	△2.28%	1,714	0.50%
50mm	943	0.27%	0.53%	938	0.27%
75mm	385	0.11%	△0.26%	386	0.11%
100mm	69	0.02%	0.00%	69	0.02%
125mm	6	0.00%	0.00%	6	0.00%
150mm	6	0.00%	0.00%	6	0.00%
合計	343,875	100.00%	△0.02%	343,927	100.00%

ウ 調定額(税抜)

(単位: 円)

	平成19年度		平成18年度		
	構成比	対前年度比		構成比	
13mm	1,523,518,180	59.62%	△0.78%	1,535,459,937	58.39%
20mm	190,256,818	7.45%	△3.43%	197,004,962	7.49%
25mm	171,050,439	6.69%	△3.50%	177,247,220	6.74%
30mm	62,906,935	2.46%	1.40%	62,039,192	2.36%
40mm	152,265,391	5.96%	△4.82%	159,970,307	6.08%
50mm	204,354,806	8.00%	△9.04%	224,675,206	8.54%
75mm	198,500,801	7.77%	△6.82%	213,032,067	8.10%
100mm	37,214,855	1.46%	△16.06%	44,334,048	1.69%
125mm	5,240,705	0.21%	△5.78%	5,562,431	0.21%
150mm	10,138,066	0.40%	△1.37%	10,279,264	0.39%
合計	2,555,446,996	100.00%	△2.82%	2,629,604,634	100.00%

(8) 用途別有収水量・調定件数・調定額

ア 有収水量

(単位: m³)

	平成19年度	
	構成比	
家庭用	11,678,048	75.20%
浴場用	5,154	0.03%
官公署用	405,946	2.61%
学校用	307,137	1.98%
病院用	368,807	2.37%
事務所用	370,142	2.38%
営業用	1,103,689	7.11%
工場用	1,055,462	6.80%
その他	235,210	1.51%
合計	15,529,595	100.00%

イ 調定件数

(単位: 件)

	平成19年度	
	構成比	
家庭用	319,718	92.98%
浴場用	36	0.01%
官公署用	2,919	0.85%
学校用	387	0.11%
病院用	994	0.29%
事務所用	6,036	1.76%
営業用	8,381	2.44%
工場用	2,280	0.66%
その他	3,124	0.91%
合計	343,875	100.00%

ウ 調定額(税抜)

(単位: 円)

	平成19年度	
	構成比	
家庭用	1,813,938,690	70.98%
浴場用	1,082,979	0.04%
官公署用	82,973,753	3.25%
学校用	68,602,686	2.68%
病院用	69,420,958	2.72%
事務所用	73,661,993	2.88%
営業用	202,480,164	7.92%
工場用	198,750,684	7.78%
その他	44,535,089	1.74%
合計	2,555,446,996	100.00%

(9) 公衆浴場組合補助金の状況

年度	組合員数	使用水量 (m ³)	補助金額 (円)	対前年比 (%)
18	3	4,989	952,000	
19	3	5,138	894,000	93.9

出典:生活環境課

(10) 県営水道料金差額補助金の状況

年度	件数 (件)	補助金額 (円)	対前年比 (%)
18	5,203	15,353,024	
19	5,324	15,679,590	102.1

出典:市民課

4 施設の現況

(注) 本章の(6)(8)の数値は、地方公営企業法を適用していない旧武石村地域の事業を含めていない。

(1) 水源(水利権等の許可状況)

水源名	種別	位置	河川名	水利権 許可年月日	取水量 (m ³ /日)
泉町水源	表流水	上田市小牧字坂下969-8	千曲川	平成16.4.20	36,288
新屋水源	表流水	上田市上野字堀越1789-2	神川(菅平ダム)	平成18.7.18	20,995
真田水源	表流水	上田市真田町長字下中井3784-5	神川(菅平ダム)	平成10.3.2	8,985
室賀水源	湧水	上田市上室賀字氷沢2987-1			290
岩清水水源	湧水	上田市殿城			50
依田川水源	表流水	上田市腰越字繁倉848-1	依田川	平成20.5.12	12,900
内村川水源	表流水	上田市西内字熊倉1766-11	内村川(内村ダム)	平成20.5.12	2,900
深山水源	湧水	上田市腰越			360
つちや水源	湧水	上田市真田町長1278のイの5			3,000
産子清水水源	湧水	上田市菅平高原1223-1495			300
裏ダボス水源	深井戸	上田市菅平高原1223-2344			400
宮浦水源	湧水	上田市真田町長1106			25.5
和熊水源	湧水	上田市真田町長1793-2			120
角間水源	湧水	上田市真田町長2808-3			642
旗見原水源	湧水	上田市真田町長4682			195.1
松井新田水源	深井戸	上田市真田町傍陽9052			317
小畠水源	湧水	上田市真田町傍陽3571-口			16.5
大松水源	湧水	上田市真田町傍陽国有林班48-3			600
菅ノ沢水源	湧水	上田市真田町傍陽1905-1			42
奈良尾第1水源	湧水	上田市真田町本原国有林班28-イ			600
奈良尾第2水源	表流水	上田市真田町本原4524-1	大沢川	平成7.3.22	1,400
長坂水源	湧水	上田市武石上本入2384-1			187
唐沢水源	湧水	上田市武石上本入1520			1,425
権現水源	湧水	上田市武石上本入572			176
余里水源	湧水	上田市武石余里1035-二			87
獅子ヶ城第1水源	深井戸	上田市武石小沢根576-46			80
獅子ヶ城第2水源	深井戸	上田市武石小沢根576-631			239
獅子ヶ城第3水源	湧水	上田市武石小沢根576-627			475
合計					93,095.1

(2) 取水施設

ア 泉町水源地（上田水道）

施設の状況	規模及び能力	施設数
沈砂池	RC造 2,100m ³	1池
ポンプ井	RC造 118m ³	1池

イ 新屋取入口（上田水道）

施設の状況	規模及び能力	施設数
分水槽	RC造 7.0m ³	1池
沈砂池	RC造 362m ³	1池

ウ 真田取入口（上田水道）

施設の状況	規模及び能力	施設数
沈砂池	RC造 102m ³	1池

エ 奈良尾第2水源地（本原簡易水道）

施設の状況	規模及び能力	施設数
沈砂池	RC造 37.2m ³	1池

(3) 净水施設

ア 染屋淨水場

施設の状況	規模及び能力	施設数
着水井	RC造 79m ³	1井
混合池	RC造 70m ³	1池
フロック形成池	RC造 1,594m ³	1池
沈殿池	傾斜板方式 4,779m ³	1池
緩速ろ過池	RC造 ろ過面積 780m ² /池、ろ過速度 4.0~6.0m/日	13池
次亜塩注入機	150cc/分 340cc/分	4台、2台
配水池	RC造 2,000m ³ 、PC造 6,000m ³ 、PC造 4,800m ³ 、PC造 4,800m ³	4池
排水処理施設	加圧脱水機 206m ³ /日	1式
管理棟	RC造 2階建 280m ² 、123.9m ²	2棟
水質検査棟	RC造 2階建 331.9m ²	1棟

イ 石舟淨水場

施設の状況	規模及び能力	施設数
着水井	RC造 17.2m ³	1井
混合池	RC造 12.0m ³	1池
フロック形成池	RC造 387m ³	1池
沈殿池	RC造 4,250m ³	1池
緩速ろ過池	RC造 ろ過面積 780m ² /池、ろ過速度 4.0~6.0m/日	5池
次亜塩注入機	240cc/分	2台
配水池	PC造 2,400m ³ 、PC造 2,100m ³	2池
管理棟	RC造 2階建 280m ²	1棟

ウ 腰越淨水場

(緩速系) 建設年月日:昭和35年12月1日

施設の状況	規模及び能力	施設数
沈砂池	RC造 15m ³	1池
着水井	RC造 30m ³	1池
フロック形成池	RC造 204m ³	2池
沈殿池	RC造 904m ³	2池
緩速ろ過池	RC造 ろ過面積 300m ² /池、ろ過速度 3.0~6.0m/日	4池
次亜塩注入機	55cc/分	2台
配水池	RC造 1,880m ³	2池

工 腰越浄水場

(急速系)

建設年月日:昭和51年3月31日

施設の状況	規模及び能力	施設数
沈砂池	RC造 145m ³	2池
着水井	RC造 40m ³	1池
混合池	RC造 19m ³	1池
フロック形成池	RC造 233m ³	2池
沈殿池	RC造 548m ³	2池
急速ろ過池	RC造 ろ過面積 23.1m ² /池、ろ過速度 70m~120m/日	4池
次亜塩注入機	88cc/分	2台
配水池	RC造 1,770m ³	2池
管理棟	RC造 2階建 1,473m ²	1棟

オ 鹿教湯浄水場

建設年月日:昭和59年3月31日

施設の状況	規模及び能力	施設数
着水井	RC造 46.0m ³	1井
混合池	RC造 8.4m ³	1池
フロック形成池	RC造 76m ³	2池
沈殿池	RC造 173m ³	2池
急速ろ過池	RC造 4.2m ² ろ過速度50~80m/日	8池
次亜塩注入機	18cc/分 55cc/分	2台 2台
配水池	RC造 1,560m ³	2池
管理棟	RC造 2階建 1,028.8m ²	1棟

カ 赤井浄水場

建設年月日:平成8年3月20日

施設の状況	規模及び能力	施設数
循環水槽	RC造 26m ³	1池
浄水機	膜ろ過 净水能力 1,800m ³ /日	6基
次亜塩注入機	16cc/分	8基
機械室	鉄骨造 264m ²	1棟

(4) 配水池・ポンプ施設

	染屋系統			
	配水池		ポンプ設備	
	池数	容量 (m³)	台数	最大揚水能力 (m³/日)
染屋	4	17,600		
泉町			3	36,000
須川	1	38	2	144
倉升	2	2,130	2	4,320
久保田			2	2,880
半過	1	77	2	324
越戸	1	64		
上洞	1	35	2	302
岡第1	1	64		
岡第2	1	840		
岡第3	1	500		
浦野	2	280		
上室賀第1	2	157	2	907
上室賀第2	2	16	2	504
神科	1	2,500	2	4,608
(小計)	20	24,301	19	49,989

	石舟系統			
	配水池		ポンプ設備	
	池数	容量 (m³)	台数	最大揚水能力 (m³/日)
石舟	2	4,500		
小井田	2	3,070		
大日木	1	400		
赤坂	1	130	2	216
樋之沢	1	110		
北部	1	300		
大屋	1	160		
氷沢	1	17	2	144
滝の宮	1	190		
山口	1	2,000	2	5,328
岩清水	1	63		
長入	1	19		
(小計)	14	10,959	6	5,688

	腰越系統			
	配水池		ポンプ設備	
	池数	容量 (m³)	台数	最大揚水能力 (m³/日)
腰越低区第1	2	1,880		
腰越低区第2	2	1,770		
腰越高区	1	700	2	2,736
池の芝第1			3	490
池の芝第2			3	490
池の芝	1	500		
平戸	1	72	2	115
練合	2	45	2	504
藤原田	3	150	2	490
箱畠	2	80	2	86
尾野山	2	73	2	432
二本木	2	70		
茂沢	1	70		
須川湖高区	1	40	2	316
須川湖低区	1	40		
郷仕川原	1	10		
上平			3	432
宮原			3	576
南方			3	432
南原			3	720
茂沢			3	936
(小計)	22	5,500	35	8,755

	鹿教湯系統			
	配水池		ポンプ設備	
	池数	容量 (m³)	台数	最大揚水能力 (m³/日)
鹿教湯浄水	2	1,560		
鹿教湯	2	500		
虚空蔵	1	250		
靈泉寺	1	40	2	216
新屋	3	344		
(小計)	9	2,694	2	216

真田系統				
	配水池		ポンプ設備	
	池数	容量 (m³)	台数	最大揚水能力 (m³/日)
宮浦	1	24		
宮前	1	18	2	100
和熊	1	39		
角間	1	320		
横沢	1	49		
長谷寺	1	88		
真田	1	500		
横尾	1	79		
三島平	1	50		
横道	2	289		
穴沢高区	1	48	2	29
穴沢低区	1	23		
萩	1	114		
大良	1	18		
松井新田	1	155	1	800
中組	1	180		
赤井	2	180		
本原中央	2	1,216	0	0
番丘	1	55		
熊久保	1	9		
(小計)	23	3,454	5	929

菅平系統				
	配水池		ポンプ設備	
	池数	容量 (m³)	台数	最大揚水能力 (m³/日)
四阿高原第1			3	3,312
四阿高原第2	1	90	3	2,304
四阿高原加圧P			2	2,016
高区	1	480		
高原	2	600		
カントリー	1	216	2	600
裏ダボス	1	500	1	400
東組	2	280		
穴水	1	120		
西北	1	180	2	720
大松	1	73	2	403
中ノ沢	1	480		
渋沢	1	50		
(小計)	13	3,069	15	9,755

武石系統				
	配水池		ポンプ設備	
	池数	容量 (m³)	台数	最大揚水能力 (m³/日)
長坂ポンプ室			2	187
内の山ポンプ室			1	加圧
上本入第1配水池	2	200		
上本入第2配水池	1	90		
上本入第3配水池	1	18		
上本入第4配水池	1	26		
上本入第5配水池	1	18		
中央第1配水池	2	280		
中央第2配水池	1	48		
中央第3配水池	2	693		
中央第4配水池	2	300		
余里第1配水池	1	90		
余里第2配水池	2	56		
(小計)	16	1,819	3	187

獅子ヶ城系統				
	配水池		ポンプ設備	
	池数	容量 (m³)	台数	最大揚水能力 (m³/日)
第1水源			1	170
第1送水ポンプ室			2	403
第1配水池	2	100		
第2水源			1	259
第2送水ポンプ室			2	576
第2配水池	2	125		
第3配水池	2	90		
第4配水池	2	156		
第3送水ポンプ室			2	576
第4送水ポンプ室			2	250
第5送水ポンプ室			2	250
(小計)	8	471	12	2,484

(5) 管路延長等の状況

ア 用途・管種別延長

合計		(単位:m)			
年度	用途・管種	平成19年度		平成18年度	
		年度末 延長	布設 布設替増	除却 布設替減	年度末 延長
管路合計	鉄管	53,043.3	0.0	379.7	53,423.0
	ダクタイル鉄管 (耐震型継手を有する)	4,156.4	115.4 0.0	0.0 0.0	4,041.0
	ダクタイル鉄管 (上記以外)	707,937.0	2,308.7 8,156.0	5,755.5 518.7	703,746.5
	钢管	32,298.8	0.0 0.0	184.1 0.0	32,482.9
	石綿セメント管	8,653.7	0.0 0.0	487.3 0.0	9,141.0
	硬質塩化ビニル管	113,279.3	0.0 0.0	637.7 303.3	114,220.3
	ポリエチレン管 (HPPE)	7,889.1	0.0 508.7	0.0 0.0	7,380.4
	ステンレス管	455.5	0.0 5.1	0.0 0.0	450.4
	その他(不詳等)	0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0
導送配水管延長計		927,713.1	2,424.1 8,669.8	7,444.3 822.0	924,885.5

上田地域		(単位:m)			
年度	用途・管種	平成19年度		平成18年度	
		年度末 延長	布設 布設替増	除却 布設替減	年度末 延長
管路合計	44,297.3	0.0 0.0	379.7 0.0	0.0 0.0	44,677.0
	4,156.4	115.4 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	4,041.0
	408,716.5	1,702.5 5,820.5	5,755.5 0.0	0.0 0.0	406,949.0
	23,521.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	23,521.0
	34,922.0	0.0 0.0	65.0 0.0	0.0 0.0	34,987.0
	918.0	0.0 30.0	0.0 0.0	0.0 0.0	888.0
	285.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	285.0
	516,816.2	1,817.9 5,850.5	6,200.2 0.0	0.0 0.0	515,348.0

イ 用途・口径別延長

上田地域		(単位:m)			
年度	用途・口径	平成19年度		平成18年度	
		年度末 延長	布設 布設替増	除却 布設替減	年度末 延長
導水管	300mm未満	29,247.0	25.0 0.0	0.0 0.0	29,222.0
	300以上500mm未満	2,835.0	0.0 0.0	0.0 0.0	2,835.0
	導水管延長計	32,082.0	25.0 0.0	0.0 0.0	32,057.0
	300mm未満	63,905.4	0.0 184.1	184.1 0.0	63,905.4
	送水管延長計	63,905.4	0.0 184.1	184.1 0.0	63,905.4
	75mm	135,862.2	371.9 342.3	634.5 0.0	135,782.5
	100mm	394,939.4	1,694.4 5,042.2	5,749.2 0.0	393,952.0
	125mm	2,179.7	0.0 0.0	0.0 190.0	2,369.7
	150mm	155,797.4	1,989.1 1,231.1	1,299.0 0.0	153,876.2
配水管	200mm	61,151.3	0.0 4.3	4.3 0.0	61,151.3
	250mm	38,891.9	4.3 0.0	0.0 0.0	38,887.6
	300mm	14,936.3	205.2 0.0	205.2 0.0	14,936.3
	350mm	12,437.3	0.0 0.0	0.0 0.0	12,437.3
	400mm	10,136.7	0.0 0.0	0.0 0.0	10,136.7
	500mm	5,393.5	0.0 0.0	0.0 0.0	5,393.5
	配水管延長計	831,725.7	4,264.9 6,619.9	7,892.2 190.0	828,923.1
	導送配水管延長計	927,713.1	4,289.9 6,804.0	8,076.3 190.0	924,885.5

ウ ずい道・水路延長

上田地域		(単位:m)			
年度	用途・管種	平成19年度		平成18年度	
		年度末 延長	布設 布設替増	除却 布設替減	年度末 延長
1,314.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	1,314.0	0.0 0.0

エ 消火栓数

上田地域		(単位:基)			
年度	種類	平成19年度		平成18年度	
		設置数	撤去数	設置数	撤去数
604	0	0	0	604	0
1,157	5	0	0	1,152	0
1,761	5	0	0	1,756	0

合計		(単位:基)			
年度	種類	平成19年度		平成18年度	
		設置数	撤去数	設置数	撤去数
2,228	3	7	2,232	0	0
1,172	13	0	1,159	0	0
3,400	16	7	3,391	0	0

丸子地域 (単位:m)

年度末 延長	平成19年度		平成18年度	
	布設 布設替増	除却 布設替減	年度末 延長	布設 布設替増
0.0	0.0	0.0	0.0	
	0.0	0.0		
0.0	0.0	0.0	0.0	
	0.0	0.0		
115,018.3	391.4 1,839.7	0.0 328.7	113,115.9	
	0.0	0.0		
3,845.9	0.0 0.0	0.0 0.0	3,845.9	
	0.0	0.0		
4,549.4	0.0 0.0	290.6 0.0	4,840.0	
	0.0	0.0		
43,568.0	0.0 0.0	0.0 303.3	43,871.3	
	0.0	0.0		
1,547.4	0.0 21.0	0.0 0.0	1,526.4	
	0.0	0.0		
170.5	9.0 5.1	0.0 0.0	165.4	
	0.0	0.0		
0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0	
	0.0	0.0		
168,699.5	391.4 1,865.8	290.6 632.0	167,364.9	

真田地域

年度末 延長	平成19年度		平成18年度	
	布設 布設替増	除却 布設替減	年度末 延長	布設 布設替増
8,616.0	0.0 0.0	0.0 0.0	8,616.0	
	0.0	0.0		
0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0	
	0.0	0.0		
70,388.3	0.0 81.3	0.0 0.0	70,307.0	
	0.0	0.0		
935.0	0.0 0.0	0.0 0.0	935.0	
	0.0	0.0		
1,704.3	0.0 0.0	196.7 0.0	1,901.0	
	0.0	0.0		
3,249.0	0.0 0.0	0.0 0.0	3,249.0	
	0.0	0.0		
295.4	0.0 115.4	0.0 0.0	180.0	
	0.0	0.0		
0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0	
	0.0	0.0		
85,188.0	0.0 196.7	0.0 0.0	85,188.0	

菅平地域

年度末 延長	平成19年度		平成18年度	
	布設 布設替増	除却 布設替減	年度末 延長	布設 布設替増
130.0	0.0 0.0	0.0 0.0	130.0	
	0.0	0.0		
0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0	
	0.0	0.0		
57,395.3	189.8 414.5	0.0 0.0	56,791.0	
	0.0	0.0		
2,060.9	0.0 0.0	184.1 0.0	2,245.0	
	0.0	0.0		
2,400.0	0.0 0.0	0.0 0.0	2,400.0	
	0.0	0.0		
24,654.3	0.0 0.0	572.7 0.0	25,227.0	
	0.0	0.0		
2,170.3	0.0 342.3	0.0 0.0	1,828.0	
	0.0	0.0		
0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0	
	0.0	0.0		
88,810.8	189.8 756.8	756.8 0.0	88,621.0	

丸子地域 (単位:m)

年度末 延長	平成19年度		平成18年度	
	布設 布設替増	除却 布設替減	年度末 延長	布設 布設替増
395.0	0.0 0.0	0.0 0.0	395.0	
	0.0	0.0		
0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0	
	0.0	0.0		
395.0	0.0 0.0	0.0 0.0	395.0	
	0.0	0.0		
8,777.4	0.0 0.0	0.0 0.0	8,777.4	
	0.0	0.0		
8,777.4	0.0 0.0	0.0 0.0	8,777.4	
	0.0	0.0		
38,761.8	190.6 0.0	478.9 0.0	39,050.1	
	0.0	0.0		
38,828.9	1,112.6 0.0	170.5 0.0	37,886.8	
	0.0	0.0		
1,742.7	0.0 0.0	0.0 0.0	1,742.7	
	0.0	0.0		
40,354.7	744.5 0.0	68.0 0.0	39,678.2	
	0.0	0.0		
16,730.3	0.0 0.0	0.0 0.0	16,730.3	
	0.0	0.0		
8,964.9	4.3 0.0	0.0 0.0	8,960.6	
	0.0	0.0		
4,360.3	205.2 0.0	205.2 0.0	4,360.3	
	0.0	0.0		
4,301.3	0.0 0.0	0.0 0.0	4,301.3	
	0.0	0.0		
621.7	0.0 0.0	0.0 0.0	621.7	
	0.0	0.0		
4,860.5	0.0 0.0	0.0 0.0	4,860.5	
	0.0	0.0		
159,527.1	2,257.2 0.0	922.6 0.0	158,192.5	
	0.0	0.0		
168,699.5	2,257.2 0.0	922.6 0.0	167,364.9	

真田地域

年度末 延長	平成19年度		平成18年度	
	布設 布設替増	除却 布設替減	年度末 延長	布設 布設替増
6,167.0	0.0 0.0	0.0 0.0	6,167.0	
	0.0	0.0		
0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0	
	0.0	0.0		
6,167.0	0.0 0.0	0.0 0.0	6,167.0	
	0.0	0.0		
3,447.0	0.0 0.0	0.0 0.0	3,447.0	
	0.0	0.0		
3,447.0	0.0 0.0	0.0 0.0	3,447.0	
	0.0	0.0		
35,681.0	0.0 0.0	0.0 0.0	35,681.0	
	0.0	0.0		
26,358.0	0.0 196.7	196.7 0.0	26,358.0	
	0.0	0.0		
135.0	0.0 0.0	0.0 0.0	135.0	
	0.0	0.0		
12,531.0	0.0 0.0	0.0 0.0	12,531.0	
	0.0	0.0		
869.0	0.0 0.0	0.0 0.0	869.0	
	0.0	0.0		
75,574.0	0.0 196.7	196.7 0.0	75,574.0	
	0.0	0.0		
85,188.0	0.0 196.7	196.7 0.0	85,188.0	

菅平地域

年度末 延長	平成19年度		平成18年度	
	布設 布設替増	除却 布設替減	年度末 延長	布設 布設替増
130.0	0.0 0.0	0.0 0.0	130.0	
	0.0	0.0		
0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0	
	0.0	0.0		
19,665.0	0.0 184.1	184.1 0.0	19,665.0	
	0.0	0.0		
19,665.0	0.0 184.1	184.1 0.0	19,665.0	
	0.0	0.0		
23,230.0	181.3 342.3	155.6 0.0	22,862.0	
	0.0	0.0		
30,878.8	8.5 230.4	417.1 0.0	31,057.0	
	0.0	0.0		
492.0	0.0 0.0	0.0 0.0	492.0	
	0.0	0.0		
10,964.0	0.0 0.0	0.0 0.0	10,964.0	
	0.0	0.0		
1,703.0	0.0 0.0	0.0 0.0	1,703.0	
	0.0	0.0		
1,748.0	0.0 0.0	0.0 0.0	1,748.0	
	0.0	0.0		
0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0	
	0.0	0.0		
0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0	
	0.0	0.0		
69,015.8	189.8 572.7	572.7 0.0	68,826.0	
	0.0	0.0		
88,810.8	189.8 756.8	756.8 0.0	88,621.0	

丸子地域 (単位:基)

年度末 延長	平成19年度		平成18年度	
	設置数	撤去数	設置数	撤去数
342	1	7	348	
14	8	0	6	
356	9	7	354	

真田地域

年度末 延長	平成19年度		平成18年度	
	設置数	撤去数	設置数	撤去数
622	1	0	621	
0	0	0	0	
622	1	0	621	

菅平地域

年度末 延長	平成19年度		平成18年度	
	設置数	撤去数	設置数	撤去数
335	0	0	335	
0	0	0	0	
335	0	0	335	

武石地域

用途・管種	年度	平成19年度			平成18年度		
		年度末 延長	布設 布設替増	除却 布設替減	年度末 延長	布設 布設替増	除却 布設替減
管路合計	鉄管	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ダクタイル鉄管 (耐震型継手を有す)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ダクタイル鉄管 (上記以外)	42,934.0	25.0 0.0	0.0 0.0	42,909.0	0.0 0.0	0.0 190.0
	钢管	1,001.0	0.0 0.0	0.0 0.0	1,001.0	0.0 0.0	0.0 0.0
	石綿セメント管	0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
	硬質塩化ビニル管	4,880.0	0.0 0.0	0.0 0.0	4,880.0	0.0 0.0	0.0 0.0
	ポリエチレン管 (HPPE)	2,958.0	0.0 0.0	0.0 0.0	2,958.0	0.0 0.0	0.0 0.0
	ステンレス管	0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
	その他(不詳等)	0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
	導送配水管延長計	51,773.0	25.0 0.0	0.0 0.0	51,748.0	0.0 0.0	190.0 190.0

獅子ヶ城地域

用途・管種	年度	平成19年度			平成18年度		
		年度末 延長	布設 布設替増	除却 布設替減	年度末 延長	布設 布設替増	除却 布設替減
管路合計	鉄管	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ダクタイル鉄管 (耐震型継手を有す)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ダクタイル鉄管 (上記以外)	13,484.6	0.0 0.0	0.0 190.0	13,674.6	0.0 190.0	0.0
	钢管	935.0	0.0 0.0	0.0 0.0	935.0	0.0 0.0	0.0 0.0
	石綿セメント管	2,006.0	0.0 0.0	0.0 0.0	2,006.0	0.0 0.0	0.0 0.0
	硬質塩化ビニル管	0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
	ポリエチレン管 (HPPE)	0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
	ステンレス管	0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
	その他(不詳等)	16,425.6	0.0 0.0	0.0 190.0	16,615.6	0.0 190.0	0.0
	導送配水管延長計						

武石地域

用途・口径	年度	平成19年度			平成18年度		
		年度末 延長	布設 布設替増	除却 布設替減	年度末 延長	布設 布設替増	除却 布設替減
導水管	300mm未満	3,071.0	25.0 0.0	0.0 0.0	3,046.0	0.0 0.0	0.0 0.0
	300以上500mm未満	0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
	導水管延長計	3,071.0	25.0 0.0	0.0 0.0	3,046.0	0.0 0.0	0.0 0.0
	300mm未満	0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
	送水管延長計	0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
	75mm	24,684.0	0.0 0.0	0.0 0.0	24,684.0	0.0 0.0	0.0 0.0
	100mm	15,802.0	0.0 0.0	0.0 0.0	15,802.0	0.0 0.0	0.0 0.0
	125mm	0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
	150mm	6,527.0	0.0 0.0	0.0 0.0	6,527.0	0.0 0.0	0.0 0.0
	200mm	1,689.0	0.0 0.0	0.0 0.0	1,689.0	0.0 0.0	0.0 0.0
配水管	250mm	0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
	300mm	0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
	350mm	0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
	400mm	0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
	500mm	0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
	配水管延長計	48,702.0	0.0 0.0	0.0 0.0	48,702.0	0.0 0.0	0.0 190.0
	導送配水管延長計	51,773.0	25.0 0.0	0.0 0.0	51,748.0	0.0 0.0	190.0 190.0

獅子ヶ城地域

用途・口径	年度	平成19年度			平成18年度		
		年度末 延長	布設 布設替増	除却 布設替減	年度末 延長	布設 布設替増	除却 布設替減
管路合計	300mm未満	65.0	0.0 0.0	0.0 0.0	65.0	0.0 0.0	0.0 0.0
	300以上500mm未満	0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
	導水管延長計	65.0	0.0 0.0	0.0 0.0	65.0	0.0 0.0	0.0 0.0
	300mm未満	4,002.0	0.0 0.0	0.0 0.0	4,002.0	0.0 0.0	0.0 0.0
	送水管延長計	4,002.0	0.0 0.0	0.0 0.0	4,002.0	0.0 0.0	0.0 0.0
	75mm	1,558.4	0.0 0.0	0.0 0.0	1,558.4	0.0 0.0	0.0 0.0
	100mm	10,259.2	0.0 0.0	0.0 0.0	10,259.2	0.0 0.0	0.0 0.0
	125mm	-190.0	0.0 0.0	0.0 190.0	0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
	150mm	731.0	0.0 0.0	0.0 0.0	731.0	0.0 0.0	0.0 0.0
	200mm	0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
配水管	250mm	0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
	300mm	0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
	350mm	0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
	400mm	0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
	500mm	0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
	配水管延長計	12,358.6	0.0 0.0	0.0 190.0	12,548.6	0.0 190.0	0.0 0.0
	導送配水管延長計	16,425.6	0.0 0.0	0.0 190.0	16,615.6	0.0 190.0	0.0 0.0

武石地域

年度	平成19年度			平成18年度		
	年度末 延長	布設 布設替増	除却 布設替減	年度末 延長	布設 布設替増	除却 布設替減
ずい道・水路延長	0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0	0.0 0.0	0.0 0.0

獅子ヶ城地域

年度	平成19年度			平成18年度		
	年度末 延長	布設 布設替増	除却 布設替減	年度末 延長	布設 布設替増	除却 布設替減
地上式	68	0	0	68	0	0
地下式	0	0	0	0	0	0
合計	68	0	0	68	0	0

(6) 配水量の推移

合計	(単位: m ³)	
	平成19年度 対前年度比	平成18年度
4月	1,458,220	△3.03%
5月	1,524,698	△3.31%
6月	1,511,496	△3.58%
7月	1,569,772	△4.62%
8月	1,689,154	△5.03%
9月	1,490,457	△4.39%
10月	1,468,890	△4.81%
11月	1,425,948	△3.16%
12月	1,494,648	△4.40%
1月	1,510,704	△4.51%
2月	1,456,893	2.31%
3月	1,512,754	△1.98%
計	18,113,634	△3.45%
1日平均配水量	49,491	51,398

上田地域	(単位: m ³)	
	平成19年度 対前年度比	平成18年度
4月	1,032,147	△3.48%
5月	1,076,238	△3.40%
6月	1,069,424	△4.05%
7月	1,106,838	△4.13%
8月	1,185,940	△3.33%
9月	1,064,624	△2.09%
10月	1,063,164	△1.55%
11月	1,026,300	0.78%
12月	1,072,577	△0.71%
1月	1,064,477	△2.94%
2月	1,028,777	4.75%
3月	1,068,095	△0.13%
計	12,858,601	△1.79%
1日平均配水量	35,133	35,873

丸子地域	(単位: m ³)	
	平成19年度 対前年度比	平成18年度
4月	291,065	△4.14%
5月	294,684	△6.13%
6月	294,327	△5.51%
7月	292,914	△9.83%
8月	303,442	△12.19%
9月	278,823	△12.25%
10月	277,291	△13.55%
11月	270,195	△14.64%
12月	286,421	△15.21%
1月	292,337	△12.97%
2月	285,046	△5.72%
3月	293,049	△9.96%
計	3,459,594	△10.28%
1日平均配水量	9,452	10,564

真田地域	(単位: m ³)	
	平成19年度 対前年度比	平成18年度
4月	87,404	0.97%
5月	98,569	1.81%
6月	96,921	4.06%
7月	104,382	0.15%
8月	106,892	△0.79%
9月	93,045	△3.25%
10月	87,664	△5.77%
11月	86,687	△6.31%
12月	86,322	△6.05%
1月	90,868	1.14%
2月	82,422	1.33%
3月	92,195	0.19%
計	1,113,371	△1.06%
1日平均配水量	3,042	3,083

菅平地域	(単位: m ³)	
	平成19年度 対前年度比	平成18年度
4月	47,604	7.41%
5月	55,207	6.05%
6月	50,824	4.87%
7月	65,638	5.36%
8月	92,880	△5.71%
9月	53,965	△6.48%
10月	40,771	△17.54%
11月	42,766	△4.97%
12月	49,328	△7.73%
1月	63,022	5.95%
2月	60,648	4.19%
3月	59,415	5.54%
計	682,068	△0.46%
1日平均配水量	1,864	1,877

(7) 平成19年度の水質

ア 基準項目(法令で達成しなければならないと定められている項目)

項目名	単位	基準値	染屋浄水場系	石舟浄水場系	腰越浄水場系	鹿敷湯浄水場系
			給水栓水	給水栓水	給水栓水	給水栓水
			最大値	最大値	最大値	最大値
1 一般細菌	(個/ml)	100 以下	2	5	14	3
2 大腸菌	(MPN)	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	不検出
3 カドミウム	(mg/l)	0.01 以下	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
4 水銀	(mg/l)	0.0005 以下	0.00005 未満	0.00005 未満	0.00005 未満	0.00005 未満
5 セレン	(mg/l)	0.01 以下	0.001	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
6 鉛	(mg/l)	0.01 以下	0.001	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
7 ヒ素	(mg/l)	0.01 以下	0.001	0.001	0.001 未満	0.001 未満
8 六価クロム	(mg/l)	0.05 以下	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満
9 シアン	(mg/l)	0.01 以下	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
10 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	(mg/l)	10 以下	1.56	2.15	1.00	0.50
11 フッ素	(mg/l)	0.8 以下	0.10	0.08	0.05 未満	0.05 未満
12 ほう素	(mg/l)	1.0 以下	0.06	0.08	0.02 未満	0.02 未満
13 四塩化炭素	(mg/l)	0.002 以下	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満
14 1,4-ジオキサン	(mg/l)	0.05 以下	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満
15 1,1-ジクロロエチレン	(mg/l)	0.02 以下	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満
16 シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/l)	0.04 以下	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満
17 ジクロロメタン	(mg/l)	0.02 以下	0.0005 未満	0.0005 未満	0.0005 未満	0.0005 未満
18 テトラクロロエチレン	(mg/l)	0.01 以下	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満
19 トリクロロエチレン	(mg/l)	0.03 以下	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満
20 ベンゼン	(mg/l)	0.01 以下	0.0005 未満	0.0005 未満	0.0005 未満	0.0005 未満
21 クロロ酢酸	(mg/l)	0.02 以下	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満
22 クロロホルム	(mg/l)	0.06 以下	0.028	0.029	0.011	0.048
23 ジクロロ酢酸	(mg/l)	0.04 以下	0.005	0.005	0.003	0.014
24 ジブロモクロロメタン	(mg/l)	0.1 以下	0.005	0.003	0.001 未満	0.001 未満
25 臭素酸	(mg/l)	0.01 以下	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
26 総トリハロメタン	(mg/l)	0.1 以下	0.047	0.044	0.013	0.051
27 トリクロロ酢酸	(mg/l)	0.2 以下	0.005	0.007	0.003	0.029
28 プロモジクロロメタン	(mg/l)	0.03 以下	0.014	0.012	0.002	0.003
29 プロモホルム	(mg/l)	0.09 以下	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
30 ホルムアルデヒド	(mg/l)	0.08 以下	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満
31 亜鉛	(mg/l)	1.0 以下	0.02	0.01	0.03	0.02
32 アルミニウム	(mg/l)	0.2 以下	0.03	0.02	0.02	0.02
33 鉄	(mg/l)	0.3 以下	0.03 未満	0.03	0.03 未満	0.03 未満
34 銅	(mg/l)	1.0 以下	0.01 未満	0.01 未満	0.01 未満	0.01 未満
35 ナトリウム	(mg/l)	200 以下	13.3	11.1	4.1	4.2
36 マンガン	(mg/l)	0.05 以下	0.005	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満
37 塩化物イオン	(mg/l)	200 以下	14.1	8.8	6.6	12.7
38 カルシウム、マグネシウム等(硬度)	(mg/l)	300 以下	58.0	57.0	21.0	43.0
39 蒸発残留物	(mg/l)	500 以下	102	98	63	79
40 陰イオン界面活性剤	(mg/l)	0.2 以下	0.02 未満	0.02 未満	0.02 未満	0.02 未満
41 ジエオスミン	(mg/l)	0.00001 以下	0.00001 未満	0.00001 未満	0.00001 未満	0.00001 未満
42 2-メチルイソボルネオール	(mg/l)	0.00001 以下	0.00001 未満	0.00001 未満	0.00001 未満	0.00001 未満
43 非イオン界面活性剤	(mg/l)	0.02 以下	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満
44 フェノール類	(mg/l)	0.005 以下	0.0005 未満	0.0005 未満	0.0005 未満	0.0005 未満
45 有機物等(TOC)	(mg/l)	5 以下	1.4	1.2	1.0	1.7
46 pH値		5.8以上8.6以下	7.4以上8.2以下	7.2以上8.4以下	7.0以上7.4以下	6.9以上7.3以下
47 味		異常でないこと	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
48 臭気		異常でないこと	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
49 色度	(度)	5 以下	0.8	1.0	1.0	2.0
50 濁度	(度)	2 以下	0.01 未満	0.01 未満	0.01 未満	0.20

項目名	単位	余里水系	裏ダボス水系	宮浦水系	大日向水系	宮前水系	角間水系
		給水栓水	給水栓水	給水栓水	給水栓水	給水栓水	給水栓水
		最大値	最大値	最大値	最大値	最大値	最大値
一般細菌	(個/ml)	0	0	0	5	2	38
大腸菌	(MPN)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
カドミウム	(mg/l)	0.001 未満					
水銀	(mg/l)	0.00005 未満					
セレン	(mg/l)	0.001 未満					
鉛	(mg/l)	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.002	0.002	0.001 未満
ヒ素	(mg/l)	0.001 未満	0.001	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
六価クロム	(mg/l)	0.005 未満					
シアン	(mg/l)	0.001 未満					
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	(mg/l)	0.60	0.30	0.30	0.90	0.70	1.50
フッ素	(mg/l)	0.05 未満	0.07	0.09	0.05 未満	0.12	0.05 未満
ほう素	(mg/l)	0.02 未満					
四塩化炭素	(mg/l)	0.0002 未満					
1,4-ジオキサン	(mg/l)	0.005 未満					
1,1-ジクロロエチレン	(mg/l)	0.0002 未満					
シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/l)	0.0002 未満					
ジクロロメタン	(mg/l)	0.0005 未満					
テトラクロロエチレン	(mg/l)	0.0002 未満					
トリクロロエチレン	(mg/l)	0.0002 未満					
ベンゼン	(mg/l)	0.0005 未満					
クロロ酢酸	(mg/l)	0.002 未満					
クロロホルム	(mg/l)	0.003	0.002	0.004	0.007	0.002	0.004
ジクロロ酢酸	(mg/l)	0.002 未満	0.002				
ジブロモクロロメタン	(mg/l)	0.001 未満	0.001 未満	0.002	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
臭素酸	(mg/l)	0.001 未満	0.001 未満	0.001	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
総トリハロメタン	(mg/l)	0.005	0.004	0.009	0.010	0.004	0.006
トリクロロ酢酸	(mg/l)	0.002 未満	0.002				
プロモジクロロメタン	(mg/l)	0.002	0.002	0.003	0.003	0.002	0.002
プロモホルム	(mg/l)	0.001 未満					
ホルムアルデヒド	(mg/l)	0.005 未満					
亜鉛	(mg/l)	0.022	0.005 未満	0.024	0.023	0.005	0.008
アルミニウム	(mg/l)	0.02 未満	0.02 未満	0.33	0.04	0.05	0.16
鉄	(mg/l)	0.03 未満	0.03 未満	0.22	0.05	0.05	0.06
銅	(mg/l)	0.01 未満					
ナトリウム	(mg/l)	3.8	4.3	4.7	4.1	5.4	4.1
マンガン	(mg/l)	0.005 未満	0.005 未満	0.010	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満
塩化物イオン	(mg/l)	1.4	2.3	4.5	2.7	3.3	2.1
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	(mg/l)	12	28	58	23	79	33
蒸発残留物	(mg/l)	45	86	99	86	131	91
陰イオン界面活性剤	(mg/l)	0.02 未満					
ジェオスミン	(mg/l)						
2-メチルインボルネオール	(mg/l)						
非イオン界面活性剤	(mg/l)	0.005 未満					
フェノール類	(mg/l)	0.0005 未満					
有機物等(TOC)	(mg/l)	1.4	0.5	0.5	0.6	0.5	0.7
pH値		7.6	7.5以上7.9以下	7.6以上8.3以下	7.2以上7.9以下	7.1以上7.8以下	7.2以上7.7以下
味		異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
臭気		異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
色度	(度)	1.0 未満	0.5	3.5	5.0	1.1	1.9
濁度	(度)	0.10 未満	0.1	0.7	0.5	0.4	0.3

イ 水質管理目標設定項目（将来にわたって安全性を確保するために、監視していくことが望ましい項目）

採水日:H19.5.16

項目名	単位	目標値	染屋浄水場系	石舟浄水場系
			給水栓水	給水栓水
1 アンチモン	(mg/l)	0.015 以下	0.001 未満	0.001 未満
2 ウラン	(mg/l)	0.002 以下	0.0002 未満	0.0002 未満
3 ニッケル	(mg/l)	0.01 以下	0.001	0.001 未満
4 亜硝酸態窒素	(mg/l)	0.05 以下	0.01 未満	0.01 未満
5 1,2-ジクロロエタン	(mg/l)	0.004 以下	0.0002 未満	0.0002 未満
6 トランス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/l)	0.04 以下	0.0002 未満	0.0002 未満
7 1,1,2-トリクロロエタン	(mg/l)	0.006 以下	0.0005 未満	0.0005 未満
8 トルエン	(mg/l)	0.2 以下	0.0005 未満	0.0005 未満
9 フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	(mg/l)	0.1 以下	0.01 未満	0.01 未満
10 亜塩素酸	(mg/l)	0.6 以下	---	---
11 塩素酸	(mg/l)	0.6 以下	0.05 未満	0.05 未満
12 二酸化塩素	(mg/l)	0.6 以下	---	---
13 ジクロロアセトニトリル	(mg/l)	0.04 以下	0.001 未満	0.001 未満
14 抱水クロラール	(mg/l)	0.03 以下	0.003 未満	0.003 未満
15 農薬類		検出値と目標値の比の和として、1以下	0.013	0.007
16 残留塩素	(mg/l)	1 以下	0.4	0.2
17 カルシウム、マグネシウム等(硬度)	(mg/l)	10以上100以下	40.0	44.4
18 マンガン	(mg/l)	0.01 以下	0.002	0.001 未満
19 遊離炭酸	(mg/l)	20 以下	1.1	1.3
20 1,1,1-トリクロロエタン	(mg/l)	0.3 以下	0.0002 未満	0.0002 未満
21 メチル-t-ブチルエーテル	(mg/l)	0.02 以下	0.0005 未満	0.0005 未満
22 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	(mg/l)	3 以下	1.5	1.8
23 臭気強度(TON)	(mg/l)	3 以下	2	1 未満
24 蒸発残留物	(mg/l)	30以上200以下	78	44
25 濁度	(度)	1 以下	0.01 未満	0.01 未満
26 pH値		7.5 程度	7.6	7.9
27 腐食性(タンゲリア指数)		-1程度以上とし、極力0に近づける	-1.2	-0.7

ウ その他の項目

採水日:H19.8.28

項目名	単位	染屋系 給水栓水	石舟系 給水栓水
1 クリプトスボリジウム	(個/20L)	0	0
2 ジアルジア	(個/20L)	0	0

採水日:H19.9.27 採水日:H19.10.17

系 原水	系 原水
0	0
0	0

(8) 電力使用量の推移

合計	(単位:kWh)	
	平成19年度 対前年度比	平成18年度
4月	393,179	46.46%
5月	381,763	43.07%
6月	384,193	48.69%
7月	377,062	0.08%
8月	418,553	△12.33%
9月	442,991	△1.11%
10月	415,584	6.75%
11月	388,268	△0.48%
12月	390,906	1.75%
1月	451,576	6.56%
2月	442,261	8.79%
3月	427,653	△17.11%
計	4,913,989	6.69%
	4,605,716	

上田地域	(単位:kWh)	
	平成19年度 対前年度比	平成18年度
4月	261,460	89.53%
5月	253,706	81.61%
6月	257,779	83.32%
7月	252,944	△0.20%
8月	262,894	△17.11%
9月	282,121	0.12%
10月	295,476	15.47%
11月	263,753	1.39%
12月	262,624	0.96%
1月	303,819	9.69%
2月	290,984	8.59%
3月	266,895	△31.72%
計	3,254,455	9.11%
	2,982,664	

丸子地域	(単位:kWh)	
	平成19年度 対前年度比	平成18年度
4月	74,321	3.86%
5月	70,716	3.75%
6月	66,679	9.43%
7月	63,308	△6.08%
8月	68,275	0.44%
9月	75,557	2.86%
10月	66,038	△1.89%
11月	67,698	△0.61%
12月	71,970	6.56%
1月	78,071	△2.06%
2月	81,030	6.04%
3月	90,081	30.59%
計	873,744	4.32%
	837,555	

真田地域	(単位:kWh)	
	平成19年度 対前年度比	平成18年度
4月	9,055	△6.81%
5月	9,617	△1.47%
6月	10,759	10.91%
7月	11,726	23.11%
8月	14,439	38.72%
9月	15,365	42.24%
10月	12,101	19.89%
11月	14,539	33.74%
12月	14,191	62.74%
1月	15,225	45.26%
2月	15,751	92.98%
3月	14,546	73.89%
計	157,314	34.91%
	116,606	

菅平地域	(単位:kWh)	
	平成19年度 対前年度比	平成18年度
4月	48,343	△1.81%
5月	47,724	△3.04%
6月	48,976	3.93%
7月	49,084	5.81%
8月	72,945	△10.90%
9月	69,948	△14.60%
10月	41,969	△25.09%
11月	42,278	△17.14%
12月	42,121	△11.88%
1月	54,461	△3.80%
2月	54,496	0.96%
3月	56,131	17.66%
計	628,476	△6.04%
	668,891	

(9) 薬品使用量の推移

ア ポリ塩化アルミニウム

合計	(単位:kg)		
	平成19年度 対前年度比	平成18年度	
4月	0	皆減	20,100
5月	17,980	208.83%	5,822
6月	10,030	52.34%	6,584
7月	18,220	24.65%	14,617
8月	10,020	49.06%	6,722
9月	17,960	50.29%	11,950
10月	10,060	△0.19%	10,079
11月	28,390	546.40%	4,392
12月	0	皆減	6,078
1月	0	皆減	3,344
2月	8,110	85.88%	4,363
3月	0	皆減	7,316
計	120,770	19.14%	101,367

上田地域	(単位:kg)		
	平成19年度 対前年度比	平成18年度	
4月	0	皆減	10,010
5月	9,980	皆増	0
6月	10,030	△0.30%	10,060
7月	10,100	△0.30%	10,130
8月	10,020	0.50%	9,970
9月	10,070	1.41%	9,930
10月	10,060	皆増	0
11月	20,250	皆増	0
12月	0	—	0
1月	0	皆減	10,020
2月	0	—	0
3月	0	—	0
計	80,510	33.92%	60,120

丸子地域	(単位:kg)		
	平成19年度 対前年度比	平成18年度	
4月	0	—	0
5月	8,000	皆増	0
6月	0	皆減	7,970
7月	8,120	2.01%	7,960
8月	0	—	0
9月	7,890	△0.75%	7,950
10月	0	皆減	7,970
11月	8,140	皆増	0
12月	0	皆減	8,010
1月	0	—	0
2月	8,110	皆増	0
3月	0	皆減	7,970
計	40,260	△15.83%	47,830

真田地域	(単位:kg)		
	平成19年度 対前年度比	平成18年度	
4月	0	—	0
5月	0	—	0
6月	0	—	0
7月	0	—	0
8月	0	—	0
9月	0	—	0
10月	0	—	0
11月	0	—	0
12月	0	—	0
1月	0	—	0
2月	0	—	0
3月	0	—	0
計	0	—	0

武石地域	(単位:kg)		
	平成19年度 対前年度比	平成18年度	
4月	0	—	0
5月	0	—	0
6月	0	—	0
7月	0	—	0
8月	0	—	0
9月	0	—	0
10月	0	—	0
11月	0	—	0
12月	0	—	0
1月	0	—	0
2月	0	—	0
3月	0	—	0
計	0	—	0

イ 次亜塩素酸ナトリウム

	(単位:kg)		
	平成19年度 対前年度比	平成18年度	
4月	10,915 11.89%	9,755	
5月	10,895 5.08%	10,368	
6月	6,209 △55.23%	13,869	
7月	21,050 49.02%	14,126	
8月	21,074 25.92%	16,737	
9月	7,009 △52.38%	14,717	
10月	17,059 25.68%	13,573	
11月	10,903 △7.95%	11,844	
12月	10,914 0.46%	10,864	
1月	6,927 △28.81%	9,731	
2月	10,912 26.79%	8,606	
3月	766 △92.52%	10,242	
計	134,633 △6.78%	144,432	

	(単位:kg)		
	平成19年度 対前年度比	平成18年度	
4月	10,080 0.20%	10,060	
5月	10,090 皆増	0	
6月	0 皆減	20,170	
7月	20,160 101.40%	10,010	
8月	10,070 0.00%	10,070	
9月	6,130 △38.27%	9,930	
10月	10,090 0.60%	10,030	
11月	10,030 0.00%	10,030	
12月	10,060 0.10%	10,050	
1月	0 ——	0	
2月	10,090 0.60%	10,030	
3月	0 皆減	10,210	
計	96,800 △12.47%	110,590	

	(単位:kg)		
	平成19年度 対前年度比	平成18年度	
4月	0 ——	0	
5月	0 ——	0	
6月	5,387 △32.91%	8,030	
7月	0 ——	0	
8月	10,090 26.47%	7,978	
9月	0 ——	0	
10月	6,100 皆増	0	
11月	0 皆減	8,010	
12月	0 ——	0	
1月	6,110 皆増	0	
2月	0 皆減	6,971	
3月	0 ——	0	
計	27,687 △10.66%	30,989	

	(単位:kg)		
	平成19年度 対前年度比	平成18年度	
4月	737 3.95%	709	
5月	694 △1.00%	701	
6月	708 2.76%	689	
7月	779 5.84%	736	
8月	775 △12.73%	888	
9月	759 △12.76%	870	
10月	749 △1.19%	758	
11月	738 △1.34%	748	
12月	734 △2.00%	749	
1月	735 △8.24%	801	
2月	732 △6.15%	780	
3月	676 △19.24%	837	
計	8,816 △4.86%	9,266	

	(単位:kg)		
	平成19年度 対前年度比	平成18年度	
4月	98 △9.26%	108	
5月	111 △10.48%	124	
6月	114 △9.52%	126	
7月	111 △10.48%	124	
8月	139 △7.95%	151	
9月	120 △11.11%	135	
10月	120 △11.11%	135	
11月	135 △10.60%	151	
12月	120 △11.11%	135	
1月	82 △10.87%	92	
2月	90 △10.89%	101	
3月	90 △10.89%	101	
計	1,330 △10.32%	1,483	

公共下水道事業編

1 事業の概要

(1) 事業の沿革

上田市の公共下水道事業は、昭和 42 年公共下水道の事業の認可を受け、旧上田市の中心市街地から着手し、以来管渠施設の整備と下水処理場の建設を進めてきました。

公共下水道は、上田地域では千曲川右岸地域の上田処理区・神川東処理区を「上田下水浄化センター」千曲川左岸地域の南部処理区・中塩田処理区を「南部クリーンパーク」、別所温泉処理区を「別所温泉浄化センター」の 3 つの施設で処理しています。

真田地域では、菅平処理区を「菅平浄化センター」、真田処理区を「真田浄化センター」の 2 つの施設で処理し、丸子地域では丸子処理区(丸子分区・依田分区)を「丸子浄化センター」、西内処理区を「西内浄化センター」の 2 つの施設で処理しています。

平成 18 年 3 月の新上田市の誕生に伴い、千曲川右岸地域に 4 処理区・千曲川左岸地域に 5 処理区を抱え、処理区域面積 4,584ha、計画処理人口 135,500 人を目指し下水道管渠の建設と終末処理場の拡張を行い、千曲川をはじめとする公共用水域の水質汚濁の防止、快適で文化的な生活環境作りを目指しています。

なお、全地域の管渠建設工事については、平成 22 年度の完成を目指しています。

(平成 20 年度現在)

(2) 事業のあゆみ

ア 上田地域

上田地域の公共下水道事業は、昭和 42 年に当初事業認可を取得し、下水道事業に着手した。その後、管渠施設の整備と下水処理場の建設を進め、昭和 47 年には上田終末処理場の供用開始に至り、さらに平成 7 年に別所温泉終末処理場、平成 11 年に南部終末処理場の供用開始に至っている。

また、下水道全体計画は、当初昭和 42 年の 1,129ha (千曲川右岸の市街地) から昭和 55 年には千曲川左岸の南部処理区を加えて 2,230ha に拡大し、平成 2 年には別所温泉処理区、平成 7 年には中塩田処理区、平成 8 年には神川東処理区を加えて現在 3,444ha となっている。

昭和39年度	4月	建設部都市計画係にて認可事務開始
昭和41年度	3月	公共下水道の設置を市議会で議決
昭和42年度	9月	第1期計画決定(公共:上田処理区)487.4ha
	10月	事業計画認可(公共:上田処理区)190.5ha 管渠布設開始
昭和44年度	5月	第1期受益者負担金省令公布(m ² 当たり90.76円) 賦課区域面積168.4ha 終末処理場建設開始
昭和46年度	7月	建設部に下水道課を新設
	10月	事業計画変更認可(公共:上田処理区)
昭和47年度	4月	下水道条例公布
	5月	下水道課に普及係、建設係を設置

昭和47年度 7月 終末処理場運転開始供用開始告示57ha
終末処理場を上小衛生施設組合に管理委託

昭和50年度 1月 第1期計画決定変更(公共:上田処理区) (計画面積合計550ha)
3月 事業計画変更認可(公共:上田処理区) 225.4ha
(認可面積合計415.9ha)

昭和53年度 4月 終末処理場の管理委託を民間管理会社に変更
7月 下水道使用料の3が年次分改定
12月 第2期受益者負担金条例公布(m²当たり200円)
賦課区域面積138.7ha

昭和55年度 3月 計画決定変更(公共:上田処理区) (計画面積合計1,155ha)

昭和56年度 7月 事業計画変更認可(公共:上田処理区) 583ha (認可面積合計998.9ha)

昭和58年度 12月 第3期受益者負担金条例公布(m²当たり270円)
下水道使用料改定

昭和59年度 4月 第3期工事区域の内、前期分賦課区域公告307.8ha

昭和61年度 10月 下水道課に下水浄化センター設置3係となる
1月 終末処理場の用地拡大計画決定
2月 終末処理場の用地拡大事業計画変更認可

昭和62年度 12月 下水道使用料改定
3月 ポンプ場位置変更の計画決定

昭和63年度 8月 ポンプ場位置変更の事業計画変更認可

平成元年度 4月 下水道使用料改定(消費税導入)
第3期工事区域の内、後期分賦課区域公告255.3ha
3月 ポンプ場位置変更、終末処理場用地減少の計画変更

平成2年度 7月 事業計画変更認可(公共:上田処理区) 136.1ha (認可面積合計1,135ha)
12月 上塩尻ポンプ場運転開始
3月 第4期受益者負担金条例公布(m²当たり360円)

平成3年度 4月 第4期工事区域の賦課区域公告136.1ha
10月 計画決定(特環:別所温泉処理区) 68ha (計画面積合計1,223ha)
12月 事業計画認可(特環:別所温泉処理区) 68ha (認可面積合計1,203ha)

平成4年度 4月 下水道使用料改定
10月 下塩尻ポンプ場運転開始
12月 受益者負担金条例公布(特環:m²当たり470円)

平成5年度 4月 別所温泉処理区の賦課区域公告61.9ha
7月 計画決定変更(公共:上田処理区) 655ha (公共:南部処理区) 850ha
(計画面積合計2,728ha)
11月 事業計画変更認可(公共:上田処理区) 330ha (公共:南部処理区) 292ha
(認可面積合計1,825ha)

平成6年度 12月 第5期受益者負担金条例公布(m²当たり510円)

平成7年度 4月 第5期工事区域の賦課区域公告545ha
5月 機構改革により農村下水道課と合併
7月 下水道使用料改定
12月 別所温泉浄化センター運転開始一部供用開始
1月 事業計画変更認可(特環:別所温泉処理区) 事業完了年月日、事業費の変更

- 平成8年度 12月 上田市下水浄化センター内汚泥焼却炉運転開始
- 平成9年度 4月 機構改革により建設部下水道課から水道局下水道課、水道局計画管理課の2課となる。
下水道使用料改定
2月 事業計画変更認可(公共:上田処理区)345ha(公共:南部処理区)304ha
事業計画認可(特環:中塩田処理区)98ha(認可面積合計2,572ha)
- 平成10年度 12月 第6期受益者負担金(分担金)条例公布(m²当たり560円)
2月 事業認可(特環:神川東処理区)98ha(認可面積合計2,670ha)
- 平成11年度 4月 下水道使用料改定
7月 計画決定変更(公共:上田処理区)70ha(計画面積合計2,798ha)
10月 事業計画変更認可(公共:南部処理区)34ha(特環:中塩田処理区)136ha
(認可面積合計2,840ha)
12月 南部終末処理場運転開始
- 平成12年度 4月 機構改革により計画管理課を営業課と改称する。
6月 事業計画変更認可(公共:上田処理区)70ha
(特環:神川東処理区)125ha
(認可面積合計3,035ha)
11月 計画決定変更北部汚水中継ポンプ場廃止
- 平成13年度 4月 水道局を上下水道局と改称し、事業管理者を置く。
下水道事業に地方公営企業法を全部適用する。
下水道使用料改定
6月 計画決定変更(公共:南部処理区)15ha(計画面積合計2,813ha)
事業計画変更認可(公共:南部処理区)235ha
(特環:中塩田処理区)128ha
(認可面積合計3,398ha)
- 平成14年度 10月 事業計画変更認可(特環:神川東処理区)58ha
(認可面積合計3,456ha)
3月 事業計画変更認可
(特環:別所温泉処理区)事業年度の変更 平成14年度→平成19年度
(認可面積合計3,456ha)
- 平成15年度 4月 中塩田処理区一部供用開始(約2,500戸7,000人)
12月 神川東処理区一部供用開始(約1,100戸2,900人)
神川東ポンプ場運転開始
3月 計画決定変更(公共:上田処理区)
国分污水ポンプ場をマンホール形式ポンプ場に変更
事業計画変更認可(公共:上田処理区)
国分污水ポンプ場をマンホール形式ポンプ場に変更
- 平成16年度 10月 事業計画変更認可(公共:上田終末処理場・南部終末処理場)
設備の構造及び能力の変更
下水道法施行令の改定に伴う計画放流水の変更

イ 丸子地域

丸子地域の公共下水道事業は、昭和55年に西内処理区の当初事業認可を取得し、下水道事業に着手した。その後、昭和62年12月に西内終末処理場の供用開始に至り、さらに平成11年3月に丸子終末処理場の供用開始に至っている。

また、下水道全体計画は当初の西内処理区(47ha)から、平成元年度に丸子処理区を加え、その後、平成12年度に見直し計画を立案し、現在845haとなっている。

・公共(丸子処理区)

平成元年度	基本計画策定
平成4年度	終末処理場位置決定
	第2次都市計画変更決定
平成5年度	下水道法及び都市計画法事業認可
	管渠工事着手
平成6年度	第1回変更事業認可(幹線管渠路線変更) 処理場用地買収(土地開発公社)
	処理場実施(基本)設計業務委託(日本下水道事業団)
平成7年度	処理場用地買戻し(~10年度)
	処理場実施(詳細)設計業務委託(日本下水道事業団)
平成8年度	処理場建設工事に係る基本協定締結(日本下水道事業団) 処理場第1期建設工事着手(水処理施設:2,400m ³ /日) (汚泥処理設備:2,400m ³ /日)
	事業計画見直し業務委託(日本下水道事業団)
	公共下水道事業受益者負担金に関する条例制定
平成9年度	第2回事業変更認可(区域、計画人口、計画汚水量変更)
平成10年度	平成11年3月27日一部供用開始。
平成11年度	処理場第2期基本協定変更(日本下水道事業団) (水処理施設:9,600m ³ /日)
平成12年度	全体計画見直し業務委託(日本下水道事業団)
平成14年度	第3次都市計画変更決定
	第3回事業変更認可(区域、計画人口、計画汚水量変更) (水処理施設:12,000m ³ /日)
平成15年度	事業再評価の実施(事業継続)
平成16年度	事業再評価の実施(事業継続)
	議会12月定例会、使用料アップ改定案可決。(施行日、平成17年4月1日) 下水道使用料改定諮問(アップ答申を得る。)
	議会12月定例会、使用料アップ改定案可決。(施行日、平成17年4月1日) 都市計画決定区域の変更
	第6回変更事業認可(計画区域拡大)
平成17年度	地方公営企業法を全部適用

・特環(西内処理区)

昭和52年度	基本計画策定
昭和54年度	処理場位置決定 下水道法事業認可 公共下水道事業特別会計設置
昭和55年度	下水道係新設 処理場用地買収
昭和56年度	処理場用地買収
昭和57年度	管渠工事着手 事業計画見直し業務委託(日本下水道事業団)
昭和58年度	第1回変更事業認可(区域及び計画汚水量変更)
昭和59年度	処理場実施(基本)設計業務委託(日本下水道事業団) 特定環境保全公共下水道審議会条例制定
昭和60年度	下水道事業受益者分担に関する条例制定 処理場実施(詳細)設計業務委託(日本下水道事業団) 第2回変更事業認可(処理方式変更) 処理場用地買収 処理場建設工事に係る基本協定締結(日本下水道事業団) 公共下水道都市計画決定 処理場第1期建設工事着手(水処理施設:2,200m ³ /日) (汚泥処理設備:1,650m ³ /日)
昭和62年度	下水道条例制定 下水道条例施行規則制定 下水道指定工事店の指定等に関する規則制定 水洗便所改造資金融資あつ旋要綱制定 処理場管理本館及び水処理施設完成 一部供用開始(12月15日)
昭和63年度	下水道事業受益者分担に関する条例施行規則制定 処理場第1期建設工事完了
平成元年度	下水道条例の一部改正 下水道条例施行規則の一部改正 49.1haの管渠整備完了 事業計画見直し業務委託(日本下水道事業団)
平成2年度	処理場第2期実施(詳細)設計業務委託(下水道事業団) 第3回変更事業認可(区域の変更) 処理場第2期建設工事着手(水処理施設:1,100m ³ /日) (汚泥処理設備:1,650m ³ /日) 処理場汚泥処理設備全設備完了
平成3年度	処理場全体計画施設完了 全体事業計画の見直し業務委託(日本下水道事業団)
平成4年度	第4回変更事業認可(全体計画区域の拡大)
平成5年度	計画区域内の管渠整備概成

平成6年度	下水道条例の全部改正 下水道条例施行規則の全部改正 下水道排水設備指定工事店規則の全部改正
平成7年度	第5回変更事業認可(事業期間の延伸)
平成11年度	下水道使用料改定諮問(審議会5回開催、24.6%アップ答申を得る。) 議会3月定例会、使用料24.6%アップ改定案提出。継続審議。
平成12年度	議会6月定例会、使用料アップ改定案可決。(施行日、平成13年1月1日) 全体事業計画の見直し業務委託(日本下水道事業団)
平成16年度	事業再評価の実施(事業継続) 議会12月定例会、使用料アップ改定案可決。(施行日、平成17年4月1日) 下水道使用料改定諮問(アップ答申を得る。) 議会12月定例会、使用料アップ改定案可決。(施行日、平成17年4月1日) 都市計画決定区域の変更 第6回変更事業認可(計画区域拡大)
平成17年度	地方公営企業法を全部適用

ウ 真田地域

真田地域の公共下水事業は、昭和52年に菅平処理区の当初事業認可を取得し、下水道事業に着手した。その後、昭和60年6月に菅平浄化センターの供用開始に至り、さらに平成9年4月に真田浄化センターの供用開始に至っている。

また、下水道全体計画は当初の菅平処理区(210ha)から、平成4年度に真田処理区を加え、その後、平成10年度に真田処理区の見直し、平成13年度に菅平処理区の見直し計画(区域の縮小)を立案し、現在326haとなっている。

・特環(真田処理区)

平成3年度	基本計画策定
平成4年度	下水道法事業認可
平成5年度	処理場用地買収 処理場地質調査
平成6年度	処理場水処理棟建設工事着手
平成7年度	処理場管理汚泥棟建設工事着手 処理場水処理機械電気設備工事着手(1/2系列 1,600m ³ /日)
平成8年度	処理場汚泥設備工事着手 処理場場内整備工事 第1回変更事業認可(区域の拡大及び工事完成予定の延伸及び全体計画の一部見直し)
平成9年度	平成9年4月1日一部供用開始 (1/2系列1,600m ³ /日) 処理場汚泥処理設備工事着手
平成10年度	全体計画区域の見直し(全体計画区域の拡大及び排水量原単位の見直し) 第2回変更事業認可(区域の拡大及び工事完成期限の延伸)

平成11年度	第3変更事業認可(区域の拡大)
平成13年度	処理場水処理機械電気工事着手(2/2系列 1,600m³/日)
平成14年度	154ha管渠整備完了
	2/2系列目供用開始(1,600m³/日)
平成15年度	第4回変更事業認可(計画処理量の変更及び工事完成予定の延伸) (3,200m³/日→2,400m³/日)
平成20年度	地方公営企業法を全部適用

・特環(菅平処理区)

昭和51年度	基本計画策定
昭和51年度	下水道法事業認可
	処理場用地買収
昭和52年度	処理場実施設計
	処理場造成工事
	管渠工事着手
昭和53年度	処理場実施設計
	処理場造成工事
昭和54年度	第1回変更事業認可(区域の拡大及び工事完成予定の延伸)
	処理場土木工事着手
昭和55年度	処理場建築工事着手
昭和57年度	処理場機械設備工事着手
昭和58年度	第2回変更事業認可(放流渠の位置の変更及び工事完成予定の延伸)
昭和59年度	処理場電気設備工事着手
昭和60年度	1/2系列供用開始(2,250m³/日)(6月24日)
昭和62年度	第3回変更事業認可(工事完成予定の延伸)
昭和63年度	第4回変更事業認可(区域の拡大)
平成1年度	3/4系列目供用開始(1,125m³/日)
平成4年度	4/4系列目供用開始(1,125m³/日)
	第5回変更事業認可(区域の拡大及び工事完成予定の延伸)
平成5年度	172ha管渠整備完了
平成9年度	第6回変更事業認可(工事完成予定の延伸)
平成13年度	第7回変更事業認可(工事完成予定の延伸)
	全体計画見直し(区域の縮小及び水処理方式の変更)
平成14年度	第8回変更事業認可(水処理方式の変更)
平成20年度	地方公営企業法を全部適用

(3) 事業計画

項目		単位	上田公共下水道事業				
			公共		特 環		
			上田処理区	南部処理区	別所温泉 処理区	中塩田 処理区	神川東 処理区
目標年次	全体計画	年	平成30年度	平成30年度	平成20年度	平成30年度	平成30年度
	認可計画	年	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度
計画処理区域	全体計画	ha	2,080	865	68	362	329
	認可計画	ha	1,880	865	68	362	281
計画処理人口	常住人口	人	54,000	34,100	2,000	10,300	9,600
	観光人口(宿泊)	人	---	—	2,000	—	—
	観光人口(日帰り)	人	—	—	8,000	—	—
生活・営業 汚水量原単位	日平均	生 活	L/日・人	320	320	300	320
		営 業	L/日・人	100	100	150	100
		営業用水率	%	30	30	50	30
		計	L/日・人	420	420	450	420
	日最大	L/日・人	560	560	600	560	560
時間最大			L/日・人	840	840	1,080	840
地下水量原単位			L/日・人	85	85	90	85
計画汚水量(日最大)	生活・営業	m ³ /日	30,240	19,100	1,200	5,760	5,370
	地下水量	m ³ /日	4,590	2,900	180	880	820
	工 場	m ³ /日	18,860	—	—	—	940
	觀 光	m ³ /日	—	—	1,030	—	—
	そ の 他	m ³ /日					
	計	m ³ /日	53,690	22,000	2,410	6,640	7,130
計画処理水量(日平均)	全体計画	m ³ /日	46,100	17,200	1,850	5,200	5,800
	認可計画	m ³ /日	36,800	13,900	1,850	4,500	5,000
計画処理水量(日最大)	全体計画	m ³ /日	53,700	22,000	2,410	6,600	7,100
	認可計画	m ³ /日	43,500	17,700	2,410	5,700	6,100
計画処理水量(時間最大)	全体計画	m ³ /日	87,700	31,500	4,200	9,500	10,800
	認可計画	m ³ /日	69,000	25,300	4,200	8,100	9,100

項目		単位	丸子公共下水道事業			真田公共下水道事業		
			公共		特 環		特 環	
			丸子処理区 (丸子分区)	丸子処理区 (依田分区)	西内処理区	菅平処理区	真田処理区	
目標年次	全体計画	年	平成25年度	平成25年度	平成25年度	平成30年度	平成20年度	
	認可計画	年	平成20年度	平成20年度	平成22年度	平成22年度	平成20年度	
計画処理区域	全体計画	ha	561	189	91	172	154	
	認可計画	ha	535	181	86	172	154	
計画処理人口	常住人口	人	16,310	6,190	1,800	890	5,600	
	観光人口(宿泊)	人	--	--	--	13,300	--	
	観光人口(日帰り)	人	--	--	--	2,400	2,980	
生活・営業 汚水量原単位	日平均	生 活	L/日・人	260	260	260	280	230
		営 業	L/日・人	90	90	90	85	45
		営業用水率	%	35	35	35	30	20
		計	L/日・人	350	350	350	365	275
	日最大		L/日・人	470	470	470	460	344
	時間最大		L/日・人	720	720	720	690	688
地下水量原単位			L/日・人	70	70	70	50	52
計画汚水量(日最大)	生活・営業		m ³ /日	7,666	2,909	846	409	1,927
	地下水量		m ³ /日	1,142	433	126	45	291
	工 場		m ³ /日	595	60	340	--	--
	観 光		m ³ /日	--	--	1,385	3,989	
	その 他		m ³ /日			680		140
	計		m ³ /日	9,403	3,402	3,377	4,443	2,358
計画処理水量(日平均)	全体計画	m ³ /日	10,200		2,200	3,600	2,000	
	認可計画	m ³ /日	9,500		2,100	3,600	2,000	
計画処理水量(日最大)	全体計画	m ³ /日	12,900		3,400	4,500	2,400	
	認可計画	m ³ /日	11,900		3,400	4,500	2,400	
計画処理水量(時間最大)	全体計画	m ³ /日	19,100		5,200	6,700	4,500	
	認可計画	m ³ /日	17,400		5,100	6,700	4,500	

2 財政の状況

(注) 本章の数値は、地方公営企業法を適用していない旧真田町地域の事業を含めていない。

(1) 収益的収支及び損益勘定留保資金の推移

(税込・単位:円)

項目	年度	平成19年度		平成18年度
			対前年度比	
下水道事業収益	4,832,380,230	1.74%		4,749,868,881
営業収益	2,513,005,459	△9.31%		2,770,920,591
営業外収益	2,319,374,771	17.20%		1,978,948,290
特別利益	-	—		-
下水道事業費用	4,324,788,480	△0.95%		4,366,400,954
営業費用	2,759,319,985	0.21%		2,753,485,234
営業外費用	1,565,468,495	△2.94%		1,612,915,720
特別損失	-	—		-
収支差引額	507,591,750	32.37%		383,467,927

(税込・単位:円)

項目	年度	平成19年度		平成18年度
			対前年度比	
損益勘定留保資金発生額	1,903,934,403	△3.59%		1,974,891,381
減価償却費	1,858,734,757	1.74%		1,826,893,543
固定資産除却費	45,199,646	70.03%		26,582,991
固定資産売却損	-	—		-
固定資産譲渡損	-	—		-
繰延勘定償却	-	—		-
固定資産除却損	-	—		-
消費税資本的収支調整額(△)	-	—		-
欠損金(△)	-	—		-
欠損金処理額	-	皆減		121,414,847
その他の	-	—		-
損益勘定留保資金補てん額	1,827,798,797	22.67%		1,490,018,989
過年度不足分補てん額	-	—		-
過年度分修正	-	—		-
損益勘定留保資金残高	4,776,787,718	1.62%		4,700,652,112

(2) 資本的収支及び補てん財源の推移

(税込・単位:円)

項目	年度	平成19年度		平成18年度
			対前年度比	
資 本 的 収 入		5,261,364,766	21.17%	4,342,016,525
企 業 債		2,664,500,000	24.29%	2,143,800,000
国 庫 補 助 金		1,731,675,000	43.11%	1,210,015,000
受 益 者 負 担 金		384,864,890	△19.73%	479,452,025
工 事 負 担 金		1,097,848	△47.41%	2,087,500
他 会 計 補 助 金		472,844,000	△6.67%	506,662,000
固 定 資 産 売 却 代 金		6,383,028	皆増	-
貸 付 金 返 還 金		-	-	-
他 会 計 長 期 借 入 金		-	-	-
他 会 計 出 資 金		-	-	-
他 会 計 負 担 金		-	-	-
そ の 他 資 本 的 収 入		-	-	-
資 本 的 支 出		7,470,658,054	30.97%	5,704,025,238
建 設 改 良 費		4,726,447,023	45.25%	3,253,926,958
企 業 債 償 還 金		2,743,335,791	11.97%	2,450,098,280
補 助 金 返 還 金		-	-	-
受 益 者 負 担 金 返 還 金		875,240	皆増	-
他 会 計 長 期 借 入 金 返 還 金		-	-	-
投 資		-	-	-
開 発 費		-	-	-
退 職 給 与 金		-	-	-
試 験 研 究 費		-	-	-
災 害 損 失		-	-	-
そ の 他 資 本 的 支 出		-	-	-
收 支 差 引 額		△2,209,293,288	62.21%	△1,362,008,713
翌 年 度 繰 越 充 当 額		100,860,900	△42.37%	175,020,400

(税込・単位:円)

項目	年度	平成19年度		平成18年度
			対前年度比	
補 て ん 財 源		2,310,154,188	50.30%	1,537,029,113
消費税資本的収支調整額		87,002,035	108.54%	41,720,124
繰 越 工 事 資 金		175,020,400	3208.51%	5,290,000
損 益 勘 定 留 保 資 金		1,827,798,797	22.67%	1,490,018,989
利 益 剰 余 金 処 分 額		220,332,956	皆増	-
減 債 積 立 金		220,332,956	皆増	-
建 設 改 良 積 立 金		-	-	-
未 处 分 利 益 剰 余 金		-	-	-
そ の 他		-	-	-
補 て ん 不 足 額		-	-	-

(3) 財務諸表の推移

ア 比較損益計算書

(単位:円)

項目	年度	平成19年度		平成18年度
			対前年度比	
営業収益		2,393,583,105	△9.70%	2,650,827,078
下水道使用料		2,388,447,565	△0.56%	2,401,881,824
一般会計負担金		-	皆減	246,895,000
受託事業収益		-	—	—
その他の営業収益		5,135,540	150.48%	2,050,254
営業費用		2,730,841,110	0.40%	2,719,851,234
管渠場費用		154,341,054	44.84%	106,556,165
ポンプ場費用		23,593,948	△5.11%	24,864,038
処理場費用		497,165,167	△13.82%	576,874,483
受託事業費		-	—	—
水质規制費		1,904,699	13.48%	1,678,390
普及促進費		3,749,156	47.23%	2,546,434
業務務務費		50,114,938	7.43%	46,648,488
総係費		117,606,908	9.31%	107,586,261
減価償却費		1,851,937,240	1.37%	1,826,893,543
資産減耗費		30,428,000	16.12%	26,203,432
その他の営業費用		-	—	—
営業利益・損失		△337,258,005	388.61%	△69,024,156
営業外収益		2,320,162,729	17.21%	1,979,451,510
受取利息及び配当金		31,385,883	228.76%	9,546,629
国庫補助金		325,758	△49.59%	646,270
他会計補助金		2,279,701,000	15.97%	1,965,697,000
その他の雑収益		8,750,088	145.68%	3,561,611
営業外費用		1,562,315,009	△0.41%	1,568,679,551
支払利息及び企業債取扱諸費		1,522,290,064	△1.90%	1,551,704,056
繰延勘定償却		-	—	—
その他の雑支出		40,024,945	135.78%	16,975,495
経常利益・損失		420,589,715	23.07%	341,747,803
特別利益		-	—	—
固定資産売却益		-	—	—
過年度損益修正益		-	—	—
その他の特別利益		-	—	—
特別損失		-	—	—
固定資産売却損		-	—	—
過年度損益修正損		-	—	—
その他の特別損失		-	—	—
当年度純利益・損失		420,589,715	23.07%	341,747,803
前年度繰越利益剰余金・欠損金		-		△121,414,847
当年度未処分利益剰余金・未処理欠損金		420,589,715		220,332,956

イ 剰余金の推移

(単位:円)

項目	年度	平成19年度		平成18年度
			対前年度比	
利益 剰余 金	減債積立金	前年 度 処 分 額	220,332,956	皆増
	当年 度	入 額	220,332,956	—
	当年 度	残 高	—	—
	積立金合計		—	—
(欠損金) の部	剩 余 金	前年 度 利 益 処 分 額	220,332,956	皆増
	減 債 積 立 金	220,332,956	皆増	—
	前年 度 欠 損 金 ・ 欠 損 金	前年 度 欠 損 金 処 理 額	—	—
	当年 度 純 利 益 ・ 損 失	420,589,715	90.89%	220,332,956
	当年度未処分利益剰余金・未処理欠損金		420,589,715	90.89%
資 本	国 庫 補 助 金	前年 度 処 分 額	—	—
	当年 度 発 生 高	1,650,061,978	2.18%	1,614,788,071
	当年 度 処 分 額	—	—	—
	当年 度 末 残 高	3,264,850,049	102.18%	1,614,788,071
剩 余 金	受 益 者 負 担 金	前年 度 処 分 額	—	—
	当年 度 発 生 高	370,257,747	△31.60%	541,294,345
	当年 度 処 分 額	—	—	—
	当年 度 末 残 高	911,552,092	68.40%	541,294,345
金 の 部	工 事 負 担 金	前年 度 処 分 額	—	—
	当年 度 発 生 高	1,045,570	△55.65%	2,357,309
	当年 度 処 分 額	—	—	—
	当年 度 末 残 高	3,402,879	44.35%	2,357,309
他 会 計 補 助 金	前 年 度 処 分 額	—	—	—
	当年 度 発 生 高	454,748,191	△35.29%	702,756,705
	当年 度 処 分 額	—	—	—
	当年 度 末 残 高	1,157,504,896	64.71%	702,756,705
受 贈 財 産 評 価 額	前 年 度 処 分 額	—	—	—
	当年 度 発 生 高	9,810,000	△52.45%	20,630,000
	当年 度 処 分 額	—	—	—
	当年 度 末 残 高	30,440,000	47.55%	20,630,000
	翌 年 度 継 越 資 本 剩 余 金	5,367,749,916	86.26%	2,881,826,430

ウ 比較貸借対照表

(単位:円)

項目	年度	平成19年度末	
		対前年度比	平成18年度末
固定資産	104,488,975,061	2.13%	102,311,026,307
有形固定資産	104,486,481,930	2.13%	102,309,020,138
土建構機械及び装	地物	0.05%	3,466,466,034
車両運搬工具	物	42.03%	3,797,357,131
工具器具及び備品	81,100,332,919	1.35%	80,019,877,407
建設設備	置	5.88%	12,859,727,624
無形固定資産	13,616,273,819	114.24%	492,298
地	1,054,717	50.42%	13,603,431
上役	20,462,897	△58.78%	2,151,496,213
地	886,779,686	24.27%	2,006,169
地	2,493,131	△50.00%	190,119
地	95,061	32.05%	1,816,050
流动資産	2,398,070		
現金及び預金	7,457,989,907	3.90%	7,178,283,754
現預金	5,225,906,149	△1.24%	5,291,465,393
未収金	21,000	0.00%	21,000
未収金	5,225,885,149	△1.24%	5,291,444,393
未収金	2,043,461,758	24.79%	1,637,548,361
未収金	560,367,648	1.32%	553,093,730
未収金	31,099,382	△75.71%	128,048,131
未払金	1,451,994,728	51.82%	956,406,500
前払金	188,622,000	△24.33%	249,270,000
繰延勘定	-		
資産合計	111,946,964,968	2.24%	109,489,310,061
固定負債	494,233,247	44.88%	341,137,748
引当金	494,233,247	44.88%	341,137,748
修繕引当金	457,315,299	41.85%	322,398,190
退職給与引当金	36,917,948	97.01%	18,739,558
流动負債	1,665,518,327	△4.34%	1,741,140,538
未払金	1,639,952,242	△4.61%	1,719,169,731
未払金	75,396,883	△26.35%	102,368,430
未払金	-	皆減	250,729,846
その他流動負債	1,564,555,359	14.53%	1,366,071,455
預り金	25,566,085	16.36%	21,970,807
預り金	25,566,085	16.36%	21,970,807
負債合計	2,159,751,574	3.72%	2,082,278,286
資本金	103,998,873,763	△0.29%	104,304,872,389
自己資本金	40,509,256,560	△0.56%	40,736,419,395
組入資本金	40,288,923,604	△1.10%	40,736,419,395
借入資本	220,332,956	皆増	-
企业債	63,489,617,203	△0.12%	63,568,452,994
资本剰余金	63,489,617,203	△0.12%	63,568,452,994
剰余金	5,788,339,631	86.59%	3,102,159,386
資本剰余金	5,367,749,916	86.26%	2,881,826,430
国庫補助金	3,264,850,049	102.18%	1,614,788,071
受益者負担金	911,552,092	68.40%	541,294,345
当事負担金	3,402,879	44.35%	2,357,309
他会計補助金	1,157,504,896	64.71%	702,756,705
受贈財産評価額	30,440,000	47.55%	20,630,000
利益剰余金	420,589,715	90.89%	220,332,956
当年度未処分利益剰余金・未処理欠損金	420,589,715	90.89%	220,332,956
資本合計	109,787,213,394	2.22%	107,407,031,775
負債資本合計	111,946,964,968	2.24%	109,489,310,061

(4) 資金の推移

(単位:円)

項目	年度	平成19年度	対前年度比		平成18年度
収入		9,875,924,974	16.25%	8,495,271,694	
事業収益		4,405,188,731	1.76%	4,328,886,597	
前年度未収金		1,486,914,648	61.01%	923,501,924	
企業債		2,664,500,000	40.43%	1,897,400,000	
国庫補助金		286,350,000	12.25%	255,110,000	
受益者負担金		386,827,120	△16.26%	461,918,820	
工事負担金		769,648	31.34%	586,000	
他会計補助金		472,844,000	△6.67%	506,662,000	
一時借入金		-		-	
短期貸付金入金		-		-	
前払金戻入金		22,044	△72.76%	80,939	
契約保証金		27,510,328	84.00%	14,951,595	
還付預り金		-	皆減	19,224	
その他の預り金		144,956,955	36.55%	106,154,595	
資産売却代金		41,500	皆増	-	
支出		9,941,484,218	41.77%	7,012,426,633	
事業費用		2,166,937,852	5.49%	2,054,194,371	
前年度未払金		1,719,169,731	371.78%	364,404,270	
建設改良費		2,714,366,422	56.26%	1,737,051,110	
企業債償還金		2,743,335,791	40.08%	1,958,381,292	
受益者負担金還付金		-		-	
一時借入金返済		-		-	
短期貸付金		-		-	
前払金		421,441,560	△46.76%	791,524,750	
契約保証金返還		5,899,700	△49.99%	11,796,345	
還付金		8,299,653	19.85%	6,925,281	
その他の預り金		162,033,509	83.82%	88,149,214	
収支差引額		△ 65,559,244	△104.42%	1,482,845,061	
前年度末現金預金残高		5,291,465,393	38.93%	3,808,620,332	
当年度末現金預金残高		5,225,906,149	△1.24%	5,291,465,393	

(5) 費用構成の推移

(税抜・単位:円)

項目	年度	平成19年度		平成18年度	
		構成比	対前年度比	構成比	構成比
費用合計	4,293,156,119	100.00%	0.11%	4,288,530,785	100.00%
維持管理費①	873,729,169	20.35%	△1.13%	883,729,754	20.61%
職員給与費	94,217,366	2.19%	4.42%	90,232,121	2.10%
動力費	125,762,009	2.93%	3.42%	121,600,526	2.84%
光熱水費	1,351,072	0.03%	△34.86%	2,074,169	0.05%
通信運搬費	3,038,449	0.07%	1.86%	2,982,866	0.07%
修繕費	242,496,529	5.65%	35.62%	178,799,661	4.17%
材料費	2,186,116	0.05%	皆増	—	0.00%
葉品費	25,558,188	0.60%	△15.67%	30,308,640	0.71%
路路面復旧費	—	0.00%	—	—	0.00%
委託料	319,255,802	7.44%	△23.23%	415,835,354	9.70%
その他の	59,863,638	1.39%	42.88%	41,896,417	0.98%
資本費②	3,419,426,950	79.65%	0.43%	3,404,801,031	79.39%
支払利息	1,537,061,710	35.80%	△0.94%	1,551,704,056	36.18%
減価償却費	1,851,937,240	43.14%	1.37%	1,826,893,543	42.60%
その他の	30,428,000	0.71%	16.12%	26,203,432	0.61%
公費負担分	2,334,414,138	54.38%	7.92%	2,163,193,650	50.44%
維持管理費①'	18,479,000	0.43%	△7.94%	20,072,000	0.47%
資本費②'	2,315,935,138	53.94%	8.06%	2,143,121,650	49.97%
使用料対象経費③	1,958,741,981	45.62%	△7.84%	2,125,337,135	49.56%
維持管理費①-①'	855,250,169	19.92%	△0.97%	863,657,754	20.14%
資本費②-②'	1,103,491,812	25.70%	△12.54%	1,261,679,381	29.42%

(税抜・単位:円)

項目	年度	平成19年度		平成18年度	
		対前年度比		対前年度比	
年間有収水量(㎥)④	11,263,660	△0.04%		11,267,702	
汚水処理原価(円/㎥)④/③	173.90	△7.81%		188.62	
維持管理分	75.93	△0.94%		76.65	
資本費分	97.97	△12.51%		111.97	
使用料収入(円)⑤	2,388,447,565	△0.56%		2,401,881,824	
使用料単価(円/㎥)⑤/③	212.05	△0.52%		213.17	

(6) 固定資産の推移

ア 有形固定資産

(単位:円)

資産名	年度	平成19年度		平成18年度
			対前年度比	
土地	3,468,326,820	0.05%		3,466,466,034
施設用地	3,468,326,820	0.05%		3,466,466,034
建物	5,393,251,072	42.03%		3,797,357,131
施設用建物	5,390,241,595	42.09%		3,793,614,675
その他建物	3,009,477	△19.59%		3,742,456
構築物	81,100,332,919	1.35%		80,019,877,407
排水設備	74,084,719,872	1.15%		73,240,007,747
処理設備	6,380,909,150	4.46%		6,108,208,169
その他構築物	634,703,897	△5.50%		671,661,491
機械及び装置	13,616,273,819	5.88%		12,859,727,624
電気設備	4,262,691,646	7.47%		3,966,313,899
内燃設備	343,888,182	△3.70%		357,092,799
ポンプ設備	1,343,029,499	3.31%		1,299,981,405
滅菌設備	254,214,899	△26.08%		343,890,388
その他機械装置	7,412,449,593	7.54%		6,892,449,133
車両運搬具	1,054,717	114.24%		492,298
工具器具及び備品	20,462,897	50.42%		13,603,431
建設仮勘定	886,779,586	△58.78%		2,151,496,213

(注) 金額は減価償却累計額を減じた純額で掲載している。

イ 無形固定資産

(単位:円)

資産名	年度	平成19年度		平成18年度
			対前年度比	
地上権	95,061	△50.00%		190,119
地役権	2,398,070	32.05%		1,816,050

(7) 企業債残高の推移

ア 借入先別内訳

借入先	年度	平成19年度		平成18年度
			対前年度比	
財政融資	借入額	1,285,700,000	984.06%	118,600,000
	返済額	1,473,003,364	39.59%	1,055,241,004
	年度末未償還残高	20,628,862,453	△0.90%	20,816,165,817
金融公企庫業	借入額	534,700,000	△70.63%	1,820,700,000
	返済額	771,068,760	△17.54%	935,063,195
	年度末未償還残高	22,291,904,147	△1.05%	22,528,272,907
保険易資生命	借入額	844,100,000	312.76%	204,500,000
	返済額	499,263,667	8.58%	459,794,081
	年度末未償還残高	20,568,850,603	1.71%	20,224,014,270
合計	借入額	2,664,500,000	24.29%	2,143,800,000
	返済額	2,743,335,791	11.97%	2,450,098,280
	年度末未償還残高	63,489,617,203	△0.12%	63,568,452,994

イ 利率別年度未残高

利率	年度	平成19年度		平成18年度
			対前年度比	
1.0%未満		63,572,519	△16.72%	76,332,318
1.0%以上2.0%未満		20,169,017,273	△3.13%	20,820,194,423
2.0%以上3.0%未満		30,903,033,543	6.24%	29,087,924,144
3.0%以上4.0%未満		5,623,300,234	△4.11%	5,864,556,535
4.0%以上5.0%未満		4,163,766,766	△5.47%	4,404,766,526
5.0%以上6.0%未満		1,172,738,506	△6.39%	1,252,824,415
6.0%以上7.0%未満		1,394,188,362	△8.77%	1,528,173,067
7.0%以上7.5%未満		-	皆減	423,366,589
7.5%以上8.0%未満		-	皆減	110,314,977
8.0%以上		-	-	-

(8) 繰入金の推移

項目	年度	平成19年度		平成18年度
			対前年度比	
損益	営業収益	-	-	-
	基準内繰入金	-	-	-
	基準外繰入金	-	-	-
勘定	営業外収益	2,279,701,000	3.03%	2,212,592,000
	基準内繰入金	2,103,164,000	7.77%	1,951,489,000
	基準外繰入金	176,537,000	△32.39%	261,103,000
積入金	計	2,279,701,000	3.03%	2,212,592,000
	基準内繰入金	2,103,164,000	7.77%	1,951,489,000
	基準外繰入金	176,537,000	△32.39%	261,103,000
資本勘定繰入金	472,844,000	△6.67%	506,662,000	
	基準内繰入金	471,137,000	△6.55%	504,151,000
	基準外繰入金	1,707,000	△32.02%	2,511,000
合計	2,752,545,000	1.22%	2,719,254,000	
	基準内繰入金	2,574,301,000	4.83%	2,455,640,000
	基準外繰入金	178,244,000	△32.38%	263,614,000

(9) 経営分析

ア 労働の生産性

項目		平成19年度		算式	説明
		数値	対前年度		
平均給与 (千円)	上田市	9,422	↑ 399	職員給与費 損益勘定所属職員数	職員1人当たりの職員給与費を示し、高すぎても低すぎてもよくな。
	全国平均			10,411	
労働生産性 (千円)	上田市	239,358	↓ 25,724	営業収益 損益勘定所属職員数	職員1人当たりの営業収益を示し高いほどよい。
	全国平均			104,415	
労働分配率 (%)	上田市	3.94	↑ 0.53	職員給与費 営業収益 ×100	営業収益のうち、職員に分配される割合を示し高すぎても低すぎてもよくな。
	全国平均			9.97	
職員1人あたり 有収水量 (m³/人)	上田市	1,126,366	↓ 404	有収水量 損益勘定所属職員数	高いほど効率的な経営がなされていると言える。
	全国平均			467,286	

イ 施設の効率性

項目		平成19年度		算式	説明
		数値	対前年度		
施設利用率 (%)	上田市	55.03	↓ 0.12	1日平均処理水量 処理能力 ×100	施設の能力のうち、実際に利用されている割合を表す指標。高いほどよい。
	全国平均			66.71	
負荷率 (%)	上田市	70.54	↑ 27.65	1日平均処理水量 1日最大処理水量 ×100	高いほどよい。なお、この値が低いとピーク時以外に利用しない容量が生じ、非効率となる。
	全国平均			73.61	
最大稼働率 (%)	上田市	78.02	↓ 50.57	1日最大処理水量 処理能力 ×100	高いほどよいが、100%に近い場合は施設能力が限界に近いため、注意が必要である。
	全国平均			90.62	
有収率 (%)	上田市	87.79	↑ 2.61	有収水量 年間処理水量 ×100	処理水量のうち、実際に使用料収入に結びつく水量の割合。高いほどよい。
	全国平均			69.48	
管渠使用効率 (m³/m)	上田市	16.36	↓ 1.19	年間処理水量 管渠総延長	管1mあたり、年間どのくらいの汚水が流れたかを見る指標。高いほど効率的である。
	全国平均			48.93	

ウ 経営資本の効率性及び財政状態の健全性

項目		平成19年度		平成18年度 数値	算式	説明
		数値	対前年度			
経営資本 営業利益率 (%)	上田市	△0.30	↓0.23	△0.06	$\frac{\text{営業利益}}{\text{平均経営資本}} \times 100$	投下した経営資本と営業利益との関係を表す指標。高いほどよい。
	全国平均			1.05		
営業収益 営業利益率 (%)	上田市	△14.09	↓11.49	△2.60	$\frac{\text{営業利益}}{\text{営業収益}} \times 100$	営業収益のうちどの程度の割合が利益であるかを示す指標。高いほどよい。
	全国平均			23.18		
経営資本 回転率 (回)	上田市	0.02	↓0.00	0.02	$\frac{\text{営業収益}}{\text{平均経営資本}}$	投下した経営資本と営業収益との関係を表す指標。高いほどよい。
	全国平均			0.05		
経常収支比率 (%)	上田市	109.80	↑1.83	107.97	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}}$	経常的な収支の関係を表す指標。100%以上なら経常利益が出ている。高いほどよい。
	全国平均			102.68		
使用料単価 (円/m³)	上田市	212.05	↓1.12	213.17	$\frac{\text{下水道使用料}}{\text{有収水量}}$	使用料対象水量1m³当たりの使用料。高いほど使用料水準が高いことを示す。
	全国平均			135.99		
汚水処理原価 (円/m³)	上田市	173.90	↓14.72	188.62	$\frac{\text{汚水処理費用}}{\text{有収水量}}$	使用料対象水量1m³当たりの処理費用。高いほど使用料水準を高くする必要がある。
	全国平均			141.03		
企業債 元利償還金対 料金收入比率 (%)	上田市	178.59	↑22.24	156.35	$\frac{\text{企業債元利償還金}}{\text{下水道使用料}} \times 100$	企業債発行額が事業規模に適正かどうかを判断する基準。低いほどよい。
	全国平均			105.01		
企業債 元金償還金対 料金收入比率 (%)	上田市	114.86	↑23.11	91.75	$\frac{\text{企業債償還金}}{\text{下水道使用料}} \times 100$	使用料収入のうち、企業債返済に充てられる割合を示す指標。低いほどよい。
	全国平均			49.60		
企業債利息対 料金收入比率 (%)	上田市	63.74	↓0.87	64.60	$\frac{\text{企業債利息}}{\text{下水道使用料}} \times 100$	使用料収入のうち、企業債利息に充てられる割合を示す指標。低いほどよい。
	全国平均			55.42		
減価償却率 (%)	上田市	1.82	↓0.04	1.85	$\frac{\text{減価償却費}}{\text{減価償却対象資産}} \times 100$	償却資産に投資した資金の回収速度を示す。高いほど回収が早くなる。
	全国平均			1.99		

(注) 平均経営資本=(総資本(負債資本合計)-建設仮勘定-投資)の前年度末当年度末平均

(注) 減価償却費対象資産=有形固定資産+無形固定資産-(土地+建設仮勘定)+減価償却費

項目		平成19年度		平成18年度 数値	算式	説明
		数値	対前年度			
固定資産 構成比率 (%)	上田市	93.34	↓0.11	93.44	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資産合計}} \times 100$	資産合計に対する固定資産の割合を示す指標。低い方が望ましい。
	全国平均			97.61		
自己資本 構成比率 (%)	上田市	41.36	↑1.32	40.04	$\frac{\text{資本}}{\text{総資本}} \times 100$	企業の自己資本調達度を判断する指標。50%以上が望ましい。
	全国平均			53.20		
固定比率 (%)	上田市	225.69	↓7.69	233.38	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本}} \times 100$	自己資本で固定資産をどの程度賄っているかを見る指標。理論上は100%以下が望ましい。
	全国平均			183.49		
固定負債 構成比率 (%)	上田市	57.16	↓1.22	58.37	$\frac{\text{固定負債}}{\text{総資本}} \times 100$	総資本に対する固定負債の割合を示す指標。低いほどよい。
	全国平均			45.41		
固定資産 長期資本比率 (%)	上田市	94.75	↓0.21	94.95	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本+固定負債}} \times 100$	固定資産への投資の健全性を見る指標。100%以下がよい。
	全国平均			99.00		
流動比率 (%)	上田市	447.79	↑35.51	412.27	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	企業の短期的な支払能力を見る指標。100%以上で高いほどよい。
	全国平均			170.07		
酸性試験比率 (当座比率) (%)	上田市	436.46	↑38.50	397.96	$\frac{\text{現金預金+未収金}}{\text{流動負債}} \times 100$	流動比率よりもさらに即時的な支払能力を見る指標。高いほどよい。
	全国平均			138.35		

(注) この表では、借入資本金を資本ではなく固定負債に分類して算出を行っている。

* 全国平均は、法適用(財務適用を含む)の公共下水道事業及び特定環境公共下水道事業の平均である。

* 出典:地方公営企業年鑑

3 業務の状況

(注) 本章の数値は、(2)から(5)までを除き、地方公営企業法を適用していない旧真田町地域の事業を含めていない。

(1) 業務量

年度	平成19年度		平成18年度
		対前年度比	
A 行政区域内人口 (人)	160,743	△0.46%	161,479
B 対象区域内人口 (人)	122,820	△0.42%	123,344
C 整備済人口 (人)	116,180	2.79%	113,027
D 処理区域内人口 (人)	115,715	2.42%	112,980
E 水洗化人口 (人)	96,530	3.09%	93,634
C/A 整備率 (対行政区域内) (%)	72.28		69.99
C/B 整備率 (対対象区域内) (%)	94.59		91.64
D/A 普及率 (対行政区域内) (%)	71.99		69.97
D/B 普及率 (対対象区域内) (%)	94.22		91.60
E/A 水洗化率 (対行政区域内) (%)	60.05		57.99
E/B 水洗化率 (対対象区域内) (%)	78.59		75.91
E/D 水洗化率 (対処理区域内) (%)	83.42		82.88
F 処理区域内戸数 (戸)	44,974	3.18%	43,587
G 水洗化戸数 (戸)	37,376	3.06%	36,267
G/F 水洗化率 (%)	83.11		83.21
整備面積 (ha)	3,820.35	3.51%	3,690.74
処理可能面積 (ha)	3,795.81	2.91%	3,688.51
使用料調定件数 (件)	244,752	3.93%	235,491
H 年間処理水量 (m³)	12,830,095	△3.00%	13,227,530
I 年間有収水量 (m³)	11,263,660	△0.04%	11,267,702
I/H 有収率 (%)	87.79		85.18

(注) 人口は、外国人登録者を含まない。

(2) 水洗化人口の推移

(単位:人)

事業・処理区	年度	平成19年度末		平成18年度末
		水洗化率	対前年度比	
上田公共下水道事業	80,458	84.21%	2.27%	78,673
上田処理区	45,677	88.51%	△0.19%	45,763
南部処理区	20,905	83.33%	4.89%	19,930
別所温泉処理区	1,350	90.00%	△1.10%	1,365
中塩田処理区	7,024	76.03%	5.53%	6,656
神川東処理区	5,502	67.86%	10.95%	4,959
丸子公共下水道事業	16,072	79.66%	7.43%	14,961
丸子処理区(丸子分区)	10,937	80.30%	4.50%	10,466
西内処理区	1,177	90.68%	3.79%	1,134
丸子処理区(依田分区)	3,958	75.29%	17.76%	3,361
真田公共下水道事業	5,195	86.11%	△1.05%	5,250
菅平処理区	797	95.79%	△0.87%	804
真田処理区	4,398	84.56%	△1.08%	4,446
計	101,725	83.55%	2.87%	98,884

(注) 人口は、外国人登録者を含まない。

(3) 処理可能面積の推移

(単位:ha)

事業・処理区	年度	平成19年度末		平成18年度末
		対前年度比		
上田公共下水道事業	3,074.69	2.38%	3,003.22	
上田処理区	1,763.57	0.23%	1,759.52	
南部処理区	689.05	4.50%	659.39	
別所温泉処理区	67.84	0.00%	67.84	
中塩田処理区	314.97	4.36%	301.82	
神川東処理区	239.26	11.47%	214.65	
丸子公共下水道事業	721.12	5.23%	685.29	
丸子処理区(丸子分区)	465.00	3.68%	448.50	
西内処理区	85.03	6.94%	79.51	
丸子処理区(依田分区)	171.09	8.78%	157.28	
真田公共下水道事業	326.00	0.00%	326.00	
菅平処理区	172.00	0.00%	172.00	
真田処理区	154.00	0.00%	154.00	
計	4,121.81	2.67%	4,014.51	

(4) 下水道使用料のちがい

(1ヶ月あたり・税抜・単位:円)

	平成18年3月6日～				
	上田	丸子	西内	菅平	真田
[基本料金]	1,425	1,500	1,500	2,352	1,523
[水量料金]					
1～8m ³	0	0	0	0	0
9～10m ³	202	0	0	0	152
11～30m ³	202	160	145	176	152
31～50m ³	226	170	145	176	152
51～100m ³	248	180	145	176	152
101～300m ³	261	190	145	176	152
301～500m ³	286	190	145	176	152
501m ³ ～	299	190	145	176	152

(注) 菅平・真田については、税込金額を税抜金額に修正して掲載(端数は四捨五入)しているため、実際の金額と誤差が生じる場合がある。

(5) 受益者負担金・分担金の状況

(1m³あたり・単位:円)

区分・処理区	期間	平成18年3月6日～
上田地域		560
丸子地域		810

(6) 収納状況の推移

ア 下水道使用料

(税込・単位:円)

年度	調定額	収入額	収入未済額	現年収納率	不納欠損額	
				前年との差		
平成18年度	2,520,742,206	2,476,419,614	44,322,592	98.24%	11,029,476	
平成19年度	2,507,869,919	2,474,308,490	33,561,429	98.66%	0.42	16,025,583

(注) それぞれ、翌年度5月末日時点の数値である。

イ 受益者負担金

(税込・単位:円)

年度	調定額	収入額	収入未済額	現年収納率	不納欠損額	
				前年との差		
平成18年度	478,765,235	442,987,725	35,777,510	92.53%	1,240,730	
平成19年度	384,399,980	356,973,590	27,426,390	92.87%	0.34	3,924,610

(注) それぞれ、3月末日時点の数値である。

(7) 下水道使用料の納付方法(1期当たり平均)

(単位:件)

納付方法	年度	平成19年度	
		構成比	
口座振替	20,301	82.55%	
協力会	0	0.00%	
直接納付	4,290	17.45%	
コンビニエンスストア	1,804	7.34%	
その他	2,486	10.11%	
合計	24,591	100.00%	

(注) 合併前の旧丸子町の区域では、平成18年7月からコンビニエンスストアでの収納を始めた。

(8) 下水道排水設備資金融資利子補給制度

ア 制度の概要

融資限度額	100万円 利率 各金融機関の定める利率（市の利子補給率は1.9%）
償還方法	元金均等又は元利均等 5年以内（60ヶ月以内）
	その他各金融機関で定める契約内容による。
利子補給用件	① 下水道排水設備資金であること。（公共・特環区域内の一般住宅） ② 建築物の所有者又は所有者の同意を得た占有者 ③ 市税、受益者負担金、水道料金等を滞納していない者 ④ 供用開始後3年以内に排水設備工事が完了見込みの者。
借入手続	各金融機関、上下水道局営業課にて手続きをする。

イ 融資利用状況

年 度	確認申請戸数 (戸)	融資利用戸数 (戸)	利用率 (%)	利子補給件数 (件)	融資金額 (千円)	利子補給額 (千円)
平成17年度	291	0	0.00	0	-	-
18年度	2,263	3	0.13	37	2,600	217
19年度	2,103	3	0.14	30	3,000	168

（注）平成17年度の数値は、合併前の旧上田市、丸子町の数値を含めない。

ウ 制度の変遷

年 度	融資限度額 (万円)	約定利率 (%)	本人利率 (%)	市負担率 (%)	償還月数 (月)	備 考
平成17年度	100			1.90	60	
18年度						
19年度	↓			↓	↓	

4 施設の状況

(1) 処理場の状況

ア 上田市下水処理センター

処理区位置
上田市秋和29番地
面積 約53,600m²
地理方
供用開
放流
処理能
理区
置積式
理方
用開
放流
理能
力

	全体計画	事業認可	現在の処理能力
日 平 均	52,000m ³ /日	41,800m ³ /日	31,000m ³ /日
日 最 大	61,000m ³ /日	49,600m ³ /日	36,000m ³ /日
計画処理人口	63,600人	63,500人	

計画流入水質
BOD:190mg/L SS:180mg/L
計画放流水質
BOD:15mg/L SS:30mg/L
主 要 施 設

施設名称	形式及び能力
管理棟	1階 RC造 事務所、宿直室、電気室、更衣室 2階 RC造 水質検査室、会議室、更衣室
沈砂棟	鉄骨造平屋建 沈砂池 平行流重力式 長8.0m×幅1.0m×深さ0.75m 長8.0m×幅1.6m×深さ0.75m
汚水ポンプ室	立軸渦巻斜流ポンプ Φ300×5.5m×10.0m ³ ×15kW Φ400×5.5m×20.0m ³ ×15kW Φ300×5.0m×11.0m ³ ×15kW Φ400×5.0m×22.0m ³ ×30kW
1系流量計	1系流入流量計 超音波式流量計 伝播時間差式 Φ900 1系放流流量計 超音波式流量計 伝播時間差式 Φ1000
最初沈殿池	平行流長方形 RC造 長30.0m×幅10.0m×深さ2.8m×2池
反応タンク	散気式旋回流方式 RC造 長35.0m×幅6.0m×深さ5.0m×2池
最終沈殿池	平行流長方形 RC造 長28.0m×幅4.0m×深さ3.5m×2池 長28.0m×幅4.1m×深さ3.0m×2池
塩素滅菌室	塩素注入機 2kg/時
送風機	多段式ターボブロワー Φ300×70m ³ /min×5,800mmHg×130kW
脱臭機	活性炭吸着方式 299m ³ /min 脱臭ファン 270m ³ /min×2.4Kpa×18.5kw 生物脱臭方式 角形充填塔式 29m ³ /min 脱臭ファン 29m ³ /min×3.5Kpa×5.5kw
砂ろ過器	移床式連続砂ろ過器 5.0m ² 1,000m ³ /日
スカム処理室	スカム分離機 回転ドラムスクリーン Φ800×長28.0m
汚泥ポンプ室	返送汚泥ポンプ Φ200×6.3m ³ /min×14m×30kW 余剰汚泥ポンプ Φ80×0.7m ³ /min×16m×7.5kW
汚泥貯留槽	内径7.0m×深4.0m・容量308m ³
機械濃縮棟	RC造 常圧浮上濃縮装置(NIAS) 内径2.3m×高3.2m×2.2kW
汚泥消化タンク	円錐形 RC造 嫌気性加温式段消化 Φ12.0×9.0m
ガスタンク	有水式ガスホルダ 内径9.4m×高8.4m・容量500m ³

施設名称	形式及び能力
汚泥処理棟	RC造 延べ面積: 706.6m ² ボイラー設備 炉筒煙管ボイラー 1台
新汚泥処理棟	RC造 地下1階 地上3階 延べ床面積: 2,345.44m ² 常圧浮上濃縮装置 浮上面積 7.2m ² ϕ 3.2×3.9mH 9.2kW 2基 遠心脱水機 5m ³ /時 15kW 3基 活性炭吸着方式 44m ³ /min 1台 脱臭ファン 44m ³ /min × 2.0Kpa × 5.5kw 1台 生物脱臭方式 角形充填塔式 44m ³ /min 1台 監視制御施設 第1系列、第2系列 受変電施設 第1系列、第2系列
焼却棟	鉄骨造 延べ面積: 731.21m ² 流動床式汚泥焼却炉 能力25t/日 1基 サイクロン ϕ 565mm × 高5,175mm 5,400 m ³ /h 1基 電気集塵機 乾式上向流式 6,100 m ³ 55kW 1基
電気棟	RC造 地下1階 地上2階 延べ面積: 707.72m ²

第2系列水処理施設

施設名称	形式及び能力
水処理棟	RC造 地上2階 延べ面積: 1,681.5m ² 送風機室、脱臭機室、換気機械室、電気室、スカム処理室、砂ろ過機室、塩素注入室
流量計	流入流量計 超音波式流量計 伝播時間差式 ϕ 600 1基 放流流量計 電磁式流量計 潜水式 ϕ 400 1基
最初沈殿池	平行流長方形 長18.0m × 幅3.5m × 深さ3.0m × 2池 1/2列
反応タンク	散気式全面曝気方式、水中攪拌式曝気方式 長53.1m × 幅7.5m × 深さ5.5m × 1池 1/2列
最終沈殿池	平行流長方形 長45.0m × 幅3.5m × 深さ3.5m × 2池 1/2列
送風機	ルーツ式ブロワ ϕ 150 × 24 m ³ /min × 75.5Kpa × 55kw 2台
脱臭機	活性炭吸着方式 30m ³ /min 1/2台 脱臭ファン 30m ³ /min × 2Kpa × 3.7kw 1/2台
スカム分離機	スカム分離機 脱水機構付ドラムスクリーン ϕ 780 × 長3.5m × 2.4m ³ /min × 1.5kw 1台
消毒設備	次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ ϕ 25 × 0.1～0.55l/min × 0.4kw 2台
汚泥ポンプ	返送汚泥ポンプ ϕ 150 × 2.2m ³ /min × 4m × 3.7kW 2台 余剰汚泥ポンプ ϕ 100 × 0.7m ³ /min × 4m × 2.2kW 2台
電気計装設備	変電設備 6kv 運転操作設備 コントロールセンタ、補助繼電器盤、プログラマブル コントローラ、動力制御盤、インバータ式可変速制御装置 計装設備 一式 一式

イ 南部クリーンパーク(南部終末処理場)

処理区位
地面積
處理方式
供用開始年月日
放流水先
処理能力

南部処理区/中塩田処理区
上田市下之条1155-15
約40,000m²
標準活性汚泥法
平成11年12月1日
鯉座川
44,400人

	全体計画	事業認可	現在の処理能力
日平均	22,400m ³ /日	18,400m ³ /日	11,200m ³ /日
日最大	28,600m ³ /日	23,400m ³ /日	14,300m ³ /日
計画処理人口	44,400人	40,200人	

計画流入水質
計画放流水質
主要施設

BOD:190mg/L SS:160mg/L
BOD:15mg/L SS:30mg/L

施設名称	形式及び能力
管理棟	1階 事務室、作業員控室、宿直室、理化学実験室、自家発電機室 2階 会議室、電気室、管理制御室
自家発電機	単純開放サイクル1軸式ガスタービン 581PS
交流発電機	500kVA、6,600V 1台
沈殿池	平行重力式 長6.0m×幅2.0m×深2.0m 1池
水中ポンプ	水中ペレードレスポンプ φ 200mm × 3.7m ³ /分 × 13m × 15kW 2台 φ 250mm × 7.4m ³ /分 × 13m × 37kW 1台
流量計	電磁流量計 φ 300mm
最初沈殿池	平行流長方形沈殿池 長14.5m × 幅5.0m × 深3.3m 4池
反応タンク	水中攪拌式反応タンク 長43.4m × 幅10.5m × 深6.0m 2池
最終沈殿池	平行流長方形沈殿池 長36.5m × 幅5.0m × 深5.0m 4池
塩素混和池	次亜塩素酸ソーダ流入ポンプ 0.04～0.20/分 2台
送風機	ループ式プロア φ 150mm × 25m ³ /分 × 6,400mmAq × 55kW 3台
汚泥ポンプ	返送汚泥ポンプ φ 150mm × 2.6m ³ /分 × 6.5m × 7.5kW 2台 余剰汚泥ポンプ φ 100mm × 0.7m ³ /分 × 13m × 7.5kW 2台 初沈生汚泥ポンプ φ 100mm × 0.6m ³ /分 × 15m × 7.5kW 2台
重力濃縮機	直径6.7m × 深3.6m・容量 127m ³ 2台
汚泥処理棟	造粒濃縮機 360kgDS/時 II型 1.5kw 1台 汚泥脱水機 ベルトプレス ろ 布幅2.0m 1台 汚泥脱水機 圧入式スクリュープレス φ 800 290 kgDS/h 1台

ウ 丸子浄化センター

処理区
敷地面積
地理用
理方
理供
放流
理能

丸子処理区(丸子分区・依田分区)
上田市生田字川原
約30,000m²
オキシデーションディッチ法
平成11年3月27日
依田川

	全体計画	事業認可	現在の処理能力
日 平 均	10,200m ³ /日	9,500m ³ /日	7,200m ³ /日
日 最 大	12,900m ³ /日	11,900m ³ /日	9,600m ³ /日
計画処理人口	22,500人	21,520人	

計画流入水質
計画放流水質
主要施設

BOD:230mg/L SS:190mg/L
BOD:20mg/L SS:30mg/L

施設名称	形式及び能力		
管理棟	地上2階建 RC造 1階 会議室、水質試験室、倉庫 2階 事務室、集中監視室	延べ床面積: 421.86m ²	
沈砂池ポンプ棟	地上2階地下2階 水中汚水ポンプ φ 150mm × 2.5m ³ × 21m × 15kW φ 250mm × 5.0m ³ × 20m × 30kW 揚砂ポンプ φ 100mm × 0.3m ³ × 27m × 22kW 破碎機 立軸ドラム回転式 1.5kw スクリーンユニット 1,200 × 3,750 × 1,300mm 1.54kW 活性炭吸着塔 立形3層式 16m ³ /min	延べ床面積: 773.56m ²	2台 2台 1台 1台 1台 1台 1台
反応タンク	オキシデーションディッチ RC造 43.6m × 23.55m × 5.15m 実長150.2m × 幅5.5m × 深3.0m		4池
最終沈殿池	RC造 直径 20.8m × 深さ 4.75m 搔き機 中央駆動支柱形 φ 20.0m × 水深3.5m × 0.4kw	延べ床面積: 69.68m ²	4台
塩素混合池	地上1階地下1階 RC造 φ 1,600mm, H=2,000mm 最大貯留容量6.3m ³	延べ床面積: 69.68m ²	2基
曝気装置	縦軸型 機械式 φ 2300 × 22kW 酸素供給能力28.8kgO ₂ /kWH以上 × 22kW 酸素供給能力46.2kgO ₂ /kWH以上 × 30kW		6基 2基
汚泥棟	地上3階 地下1階 RC造 脱水機 多重円盤型スクリュープレス(5軸) 2.0kW ケーリホッパ 角形電動開閉式 12m ³ 活性炭吸着塔 立形3層式 10m ³ /min	延べ床面積: 1,395.16m ²	2台 1台 1基
汚泥ポンプ	返送汚泥ポンプ φ 100 × 1.7m ³ /min × 8m × 5.5kW 返送汚泥ポンプ φ 150 × 3.4m ³ /min × 7m × 1.1kW 余剰汚泥ポンプ φ 80 × 0.6m ³ /min × 13m × 3.7kW φ 100 × 0.6m ³ /min × 18m × 5.5kW		6台 1台 3台 2台

エ 別所温泉浄化センター(別所温泉終末処理場)

処理区分	別所温泉処理区
位置	上田市別所温泉字山王田
面積	約9,940m ²
方式	オキシデーションディッチ法
供用開始	平成7年12月1日
放流水	湯川
処理能力	

全 体 計 画		事 業 認 可	現 在 の 処 理 能 力
日 平 均	1,850m ³ /日	1,850m ³ /日	1,850m ³ /日
日 最 大	2,410m ³ /日	2,410m ³ /日	2,410m ³ /日
計画処理人口	10,000人	10,000人	

(注)計画処理人口には、観光人口8,000人を含む。

計画流入水質
計画放流水質
主要施設

施設名称	形 式 及 び 能 力		
管理棟	地上2階建 RC造 1階 会議室、水質試験室 2階 電気室、倉庫	延べ床面積: 512.76m ²	
反応タンク	オキシデーションディッチ RC造 長130.6m×幅4.0m×深2.5m	2池	
最終沈殿池	RC造 直径14.0m×深さ3.5m 搔き機 中央駆動式懸垂形 φ14m×水深3.5m×0.4kW	2池	2台
塩素接触タンク	RC造 長19.5m×幅1.0m×深1.25m 塩素接触装置 導入水溶解型 175m ³ /時	1池	
曝気装置	スクリュー形曝気機 酸素供給能力2.0kgO ₂ /kWH以上×4.5kW	6台	
汚泥分配槽	鋼板製分配槽 約1.0W×3.0L×1.5H		
機械棟	地上1階 地下1階 RC造 造粒濃縮装置 ペストユニット 处理量0.1tDS/時 7.75kW 脱水機 ベルトプレス ろ 布幅1.0m 2.25kW ケーキホッパ 鋼板製角型電動カットゲージ式 6m ³ 活性炭吸着塔 立型充填塔(カートリッジ) 20m ³ /min	延べ床面積: 702.94m ²	1基
汚泥ポンプ	返送汚泥ポンプ φ150×1.3m ³ /min×9m×3.7kW 余剰汚泥ポンプ φ125×8.3~25m ³ /時×10mH×11kW	3台	2台
砂ろ過器	移床式上向流連続砂ろ過器 100m ³ /日		1基

オ 西内浄化センター

処理部位	西内処理区
敷地面積	上田市平井字下弓場
地理用開放	約11,670m ²
理式始流	オキシデーションディッチ法
供用開始	昭和62年12月15日
理能効力	内村川

	全 体 計 画	事 業 認 可	現 在 の 処 理 能 力
日 平 均	2,200m ³ /日	2,100m ³ /日	2,100m ³ /日
日 最 大	3,400m ³ /日	3,400m ³ /日	3,400m ³ /日
計画処理人口	4,870人	4,860人	

(注)計画処理人口には、その他人口3,070人を含む。

計画流入水質
BOD:200mg/L・SS:160mg/L
計画放流水質
BOD:15mg/L・SS:30mg/L
主 要 施 設

施設名称	形 式 及 び 能 力
管理機械棟	地上2階地下1階 RC造 延べ床面積: 796.64m ² B1階 機械室 1階 事務室兼監視室、水質試験室、機械室 2階 会議室、電気室
反応タンク	オキシデーションディッチ RC造 長52.4m×幅10.4m×深5.2m 実長98m×幅4.6m×深3.1m 3池
最終沈殿池	RC造 直径10.8m×深さ5.1m 2池 直径14.3m×深さ5.1m 2池 搔き機 中央駆動式懸垂形 φ 10m×水深5.1m×0.4kW 2台 中央駆動式懸垂形 φ 13m×水深2.5m×0.4kW 2台
塩素接触タンク	塩素接触装置 導入水型 φ 420×H900 1基
曝気装置	横軸ローター φ 1,000×2,500mmL 2基×3池 ベベルヘリカル減速機 減速比1/18インバータ制御 200V×60Hz 6基
機械棟	脱水機 多重円盤外銅スクリュープレス 12kgDS/時 1.41kW 1基 脱水機 ベルトプレス長4.4m×幅1.35m×高2m 2.65kW 1台 コンベア トラフ形コンベア ベルト500mm×機長13m15° 1台 ケーリホッパ 角形鋼板製電動式ホッパー 4m ³ 1基 活性炭吸着塔 角形定着式鋼板製吸着棟 20m ³ /min 1基
汚泥ポンプ	返送汚泥ポンプ φ 100×0.77 m ³ /min×4m×1.5kW 2台 返送汚泥ポンプ φ 150×1.5 m ³ /min×4m×1.5kW 2台 余剰汚泥ポンプ φ 65×0.4 m ³ / min×10m×1.5kW 2台

カ 菅平浄化センター

処理区	菅平処理区
位置	上田市菅平高原1278-2826
敷地面積	約22,000m ²
地理方	オキシデーションディッチ法(現施設は回転円板法)
用開始	昭和60年6月24日
供放流	神川
処理能	力

	全体計画	事業認可	現在の処理能力
日 平 均	3,600m ³ /日	3,600m ³ /日	3,600m ³ /日
日 最 大	4,500m ³ /日	4,500m ³ /日	4,500m ³ /日
計画処理人口	16,590人	16,590人	

(注)計画処理人口には、その他人口15,700人を含む。

計画流入水質
計画放流水質
主要施設

施設名称	形式及び能力		
管理汚泥棟	地上2階地下2階 RC造 1階 自家発電気室、宿直室、受変電気室、汚泥脱水機室、ホッパー室 2階 事務室、水質試験室、会議室、中央管理室 地下1階 ベルトコンベア室、ブロワー室 地下2階 汚泥濃縮槽、汚泥貯留槽	延べ床面積: 1,631.7m ²	
沈砂池棟	RC造 エアレーション沈砂池、 長2.0×幅2.0×深さ2.5m	延べ床面積: 180m ²	2池
調整槽	長16.3m×幅3.73×深さ3.1m ブロワー φ 80mm × 3m ³ × 3.5mAq × 3.7kW φ 100mm × 6.4m ³ × 3.5mAq × 7.5kW		4池
流量計	ペーチャルフリューム流量計 スロート幅 9cm		1基
最初沈殿池	円形放射流式 RC造 内径6.8m×深さ2.8m		4池
反応タンク (回転円板)	回転円板 4系列×2条3段 12基 ・径4m(1系～3系) ・径3.6m(4系)		
反応タンク (OD)	オキシデーションディッチ RC造 水路長55.6m×幅6.2m×有効水深5.0m		1池
最終沈殿池	放射流式円形 RC造 内径7.8m×深さ3.0m		4池

キ 真田浄化センター

処理区	真田処理区
住敷	上田市真田町長6247-1
地理方	約5,570m ²
理供用	オキシデーションディッヂ法
放開始	平成9年4月1日
理流先	神川
理能力	

	全体計画	事業認可	現在の処理能力
日 平 均	2,000m ³ /日	2,000m ³ /日	2,000m ³ /日
日 最 大	2,400m ³ /日	2,400m ³ /日	2,400m ³ /日
計画処理人口	8,580人	8,580人	

(注)計画処理人口には、その他人口2,980人を含む。

計画流入水質
BOD:280mg/L・SS:170mg/L
計画放流水質
BOD:20mg/L・SS:17mg/L
主要施設

施設名称	形式及び能力	
管理汚泥棟	地上2階地下1階 RC造 1階 事務・管理制御室、水質試験室、会議室、宿直室 2階 換気機械室 地下1階 電気室、脱水機室、搬出室、汚泥貯留槽、濃縮タンク 遠心脱水機 処理能力 7m ³ /日	延べ床面積: 1,092m ² 1基
反応タンク	オキシデーションディッヂ RC造 水路長120.4m×幅9.0m×有効水深3.0m	2池
最終沈殿池	RC造 直径 16.0m×有効水深 3.5m 放射流円形 中央駆動チェーン吊り下げ式汚泥搔き寄せ機	2池
塩素接触水路	RC造 水路幅1.0m×水路長31m×深さ1.1m 注入量7kg/日	1水路
汚泥貯留濃縮槽	内径4.0m×深さ3.0m	1槽
汚泥貯留槽	幅4.0m×長さ4.0m×深さ3.0m	1槽

(2) ポンプ場の状況

ア 上塩尻汚水ポンプ場

主要施設

施設名称	形式及び能力
汚水ポンプ棟	RC造 2階建 延べ床面積: 646.44m ²
流入ゲート	外ネジ式鋳鉄製角形ゲート(電動自動下降式) W500×H750×0.4kw 2門
自動除塵機	全面搔揚形間欠式 目巾200mm×75° ×0.75kw 1台
しさ搬出コンベア	No.1 トラップ形ベルトコンベア W500×L約8m×1.5kw 1台 No.2 横棧耳付傾斜コンベア W500×水平9.4m×1.5kw 1台
揚砂ポンプ	水中汚水ポンプ Φ100×0.75m ³ /分×29m×11kw 1台
沈砂搔き機	スクリューコンベア式 Φ300×1.3m ³ /時×0.75kw 1台
しさ脱水機	スクリュー式 約1m ³ /時×5.5kw+0.4kw 1台
汚水ポンプ	スクリュー遠心型水中ポンプ Φ200×5.3m ³ /分×45kw 3台
脱臭設備	活性炭吸着塔 二層カートリッジ式 26m ³ /分 1台 脱臭ファン 耐食性ターボファン 2.2kw 1台
遠方監視制御装置	屋内自立形 200bit/s 1面
自家発電機	搭載形(ディーゼル機関) 3Φ3W 420V 60Hz 250KVA 300PS 1台

イ 下塩尻汚水ポンプ場

主要施設

施設名称	形式及び能力
汚水ポンプ棟	RC造 1階建 延べ床面積: 295.76m ²
流入ゲート	外ネジ式鋳鉄製角形ゲート(電動式) W400×H600×0.4kw 1門
破碎機	立軸回転式 7,000m ³ /日 Φ381×42rpm×0.75kw 1台
汚水ポンプ	吸込スクリュー付遠心型水中ポンプ Φ150×2.4m ³ /分×27m×22kw 3台
ポンプ井搅拌機	水中プロペラ式 Φ200×7.2m ³ /分×1,130rpm×1.1kw 1台
脱臭設備	活性炭吸着塔 三層カートリッジ式 10m ³ /分 1台 脱臭ファン 片吸込ターボファン 1.5kw 1台
遠方監視制御装置	屋内自立形 200bit/s 1面
自家発電機	搭載形(ディーゼル機関) 3Φ3W 420V 60Hz 100KVA 300PS 1台

ウ 神川東中継ポンプ場

主 要 施 設

施設名称	形式及び能力
汚水ポンプ棟	RC造 2階建 地下1階 延べ床面積: 444.32m ²
流入ゲート	主流入ゲート 外ネジ式丸形鋳鉄製(電動式) $\phi 600 \times 0.4\text{kw}$ 1門 流入ゲート 外ネジ式角形鋳鉄製(手動式) W600×H600 2門
自動除塵機	ダブルチェーン式背面かき揚げ形 目巾2.5mm×60° ×0.4kw 1台
しき脱水機	二軸対向スクリュー式 600L/H投入形 0.75kw×200V×60Hz 1台
汚水ポンプ	吸込スクリュー付水中汚水ポンプ $\phi 200 \times 3.8\text{m}^3/\text{分} \times 22\text{m} \times 30\text{kw}$ 2台
脱臭設備	活性炭吸着塔 カートリッジ式 14m ³ /分 1台 脱臭ファン 片吸込ターボファン 1.5kw 1台
給水装置	給水ユニット 40L/分×22m 0.4kw×2 1台
井戸ポンプ	水中井戸ポンプ 160L/分×40m 2.2kw 1台
自家発電機	搭載形(ディーゼル機関) 3φ 3W 200V 60Hz 175KVA 1台

(3) 管渠延長等の状況

ア 上田処理区

(単位:m)

管種・口径	年度 年度末 延長	平成19年度		平成18年度 年度末 延長
		布設	除却	
ヒューム管	350mm以下	7,677.4	0.0	0.0
	400~500mm	5,780.4	0.0	0.0
	600~800mm	12,304.7	0.0	0.0
	900mm以上	2,229.5	0.0	0.0
	ヒューム管延長計	27,992.0	0.0	27,992.0
陶管	250mm以下	18,542.7	0.0	0.0
	300mm	2,981.7	0.0	0.0
	350~800mm	371.7	0.0	0.0
	陶管延長計	21,896.1	0.0	21,896.1
塩化ビニール管	200mm以下	154,513.0	1,742.5	0.0
	250mm	95,511.2	0.0	0.0
	300~800mm	7,762.0	0.0	0.0
	塩化ビニール管延長計	257,786.2	1,742.5	0.0
	FRP管(全口径)	3,693.2	0.0	0.0
鋳鉄管(全口径)	4,824.5	0.0	0.0	4,824.5
	鋼管(全口径)	405.9	0.0	0.0
その他	2,233.8	0.0	0.0	2,233.8
管路延長計	318,831.7	1,742.5	0.0	317,089.2

(単位:個・箇所)

管種・口径	年度 年度末 個数	平成19年度		平成18年度 年度末 個数
		設置	撤去	
マンホール	500mm	725	0	725
	750mm(0号)	443	0	443
	900mm(1号)	8,040	32	0
	1,200mm(2号)	355	0	0
	1,500mm(3号)	61	0	0
	1,800mm	3	0	0
	小判型	28	0	0
	矩形	3	0	0
	特殊	79	0	0
	小口径・橈円	3,077	36	0
	マンホール計	12,814	68	0
マンホールポンプ	28	1	0	27

イ 南部処理区

(単位:m・個・箇所)

管種・口径	年度	年度末 延長・個数	平成19年度		平成18年度 年度末 延長・個数
			布設・設置	除却・撤去	
ヒューム管	350mm以下	1,069.4	111.8	0.0	957.6
	400~500mm	9,455.3	0.0	0.0	9,455.3
	600~800mm	2,618.9	0.0	0.0	2,618.9
	900mm以上	229.5	0.0	0.0	229.5
	ヒューム管延長計	13,373.1	111.8	0.0	13,261.3
陶管	250mm以下	0.0	0.0	0.0	0.0
	300mm	0.0	0.0	0.0	0.0
	350~800mm	0.0	0.0	0.0	0.0
	陶管延長計	0.0	0.0	0.0	0.0
塩化ビニール管	200mm以下	117,330.5	8,890.7	0.0	108,439.8
	250mm	5,820.1	0.0	0.0	5,820.1
	300~800mm	2,242.7	4.7	0.0	2,238.0
	塩化ビニール管延長計	125,393.3	8,895.4	0.0	116,497.9
FRP管(全口径)		0.0	0.0	0.0	0.0
鋳鉄管(全口径)		1,389.6	0.0	0.0	1,389.6
鋼管(全口径)		0.0	0.0	0.0	0.0
その他		688.5	0.0	0.0	688.5
管路延長計		140,844.5	9,007.2	0.0	131,837.3

(単位:個・箇所)

管種・口径	年度	年度末 個数	平成19年度		平成18年度 年度末 個数
			設置	撤去	
マンホール	500mm	3	0	0	3
	750mm(0号)	340	32	0	308
	900mm(1号)	3,060	164	0	2,896
	1,200mm(2号)	369	3	0	366
	1,500mm(3号)	12	0	0	12
	1,800mm	0	0	0	0
	小判型	0	0	0	0
	矩形	0	0	0	0
	特殊	1	0	0	1
	小口径・橢円	2,373	244	0	2,129
	マンホール計	6,158	443	0	5,715
マンホールポンプ		9	1	0	8

ウ 丸子処理区(丸子分区)

(単位:m・個・箇所)

管種・口径	年度 年度末 延長・個数	平成19年度		平成18年度 年度末 延長・個数
		布設・設置	除却・撤去	
ヒューム管	350mm以下	3,880.9	0.0	0.0
	400~500mm	2,438.4	0.0	0.0
	600~800mm	2,830.9	0.0	0.0
	900mm以上	0.0	0.0	0.0
ヒューム管延長計		9,150.2	0.0	9,150.2
陶管	250mm以下	0.0	0.0	0.0
	300mm	0.0	0.0	0.0
	350~800mm	0.0	0.0	0.0
	陶管延長計	0.0	0.0	0.0
塩化ビニール管	200mm以下	96,481.1	1,497.2	0.0
	250mm	419.8	0.0	0.0
	300~800mm	70.3	0.0	0.0
	塩化ビニール管延長計	96,971.2	1,497.2	0.0
FRP管(全口径)		0.0	0.0	0.0
鉄管(全口径)		0.0	0.0	0.0
鋼管(全口径)		0.0	0.0	0.0
その他		35.6	0.0	0.0
管路延長計		106,157.0	1,497.2	0.0
				104,659.8

(単位:個・箇所)

管種・口径	年度 年度末 個数	平成19年度		平成18年度 年度末 個数
		設置	撤去	
マンホール	500mm	0	0	0
	750mm(0号)	0	0	0
	900mm(1号)	4,181	53	0
	1,200mm(2号)	57	0	0
	1,500mm(3号)	2	0	0
	1,800mm	0	0	0
	小判型	0	0	0
	矩形	0	0	0
	特殊	432	0	0
	小口径・橜円	3,096	145	0
マンホール計		7,768	198	0
マンホールポンプ		8	0	0

(注) マンホール・マンホールポンプの設置個数は、依田分区を含む。

エ 別所温泉処理区

(単位:m・個・箇所)

年度 管種・口径	年度末 延長・個数	平成19年度		平成18年度 年度末 延長・個数
		布設・設置	除却・撤去	
ヒューム管	350mm以下	0.0	0.0	0.0
	400~500mm	0.0	0.0	0.0
	600~800mm	0.0	0.0	0.0
	900mm以上	0.0	0.0	0.0
	ヒューム管延長計	0.0	0.0	0.0
陶管	250mm以下	608.8	0.0	608.8
	300mm	0.0	0.0	0.0
	350~800mm	0.0	0.0	0.0
	陶管延長計	608.8	0.0	608.8
塩化ビニール管	200mm以下	11,308.6	100.7	11,207.9
	250mm	349.7	0.0	349.7
	300~800mm	832.6	0.0	832.6
	塩化ビニール管延長計	12,490.9	100.7	12,390.2
FRP管(全口径)	87.0	0.0	0.0	87.0
鉄管(全口径)	263.1	0.0	0.0	263.1
鋼管(全口径)	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	0.0	0.0	0.0	0.0
管路延長計	13,449.8	100.7	0.0	13,349.1

(単位:個・箇所)

年度 管種・口径	年度末 個数	平成19年度		平成18年度 年度末 個数
		設置	撤去	
マンホール	500mm	0	0	0
	750mm(0号)	5	0	5
	900mm(1号)	451	1	450
	1,200mm(2号)	4	0	4
	1,500mm(3号)	2	0	2
	1,800mm	0	0	0
	小判型	0	0	0
	矩形	0	0	0
	特殊	0	0	0
	小口径・橢円	179	2	177
	マンホール計	641	3	638
マンホールポンプ	4	0	1	5

才中塩田処理区

(単位:m・個・箇所)

年度 管種・口径	年度末 延長・個数	平成19年度		平成18年度 年度末 延長・個数
		布設・設置	除却・撤去	
ヒューム管	350mm以下	0.0	0.0	0.0
	400~500mm	719.7	0.0	719.7
	600~800mm	1,929.3	0.0	1,929.3
	900mm以上	0.0	0.0	0.0
ヒューム管延長計		2,649.0	0.0	2,649.0
陶管	250mm以下	0.0	0.0	0.0
	300mm	0.0	0.0	0.0
	350~800mm	0.0	0.0	0.0
	陶管延長計	0.0	0.0	0.0
塩化ビニール管	200mm以下	54,136.6	3,258.3	50,878.3
	250mm	8,586.4	0.0	8,586.4
	300~800mm	678.1	0.0	678.1
	塩化ビニール管延長計	63,401.1	3,258.3	60,142.8
FRP管(全口径)	0.0	0.0	0.0	0.0
鋳鉄管(全口径)	1,907.8	0.0	0.0	1,907.8
鋼管(全口径)	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	0.0	0.0	0.0	0.0
管路延長計	67,957.9	3,258.3	0.0	64,699.6

(単位:個・箇所)

年度 管種・口径	年度末 個数	平成19年度		平成18年度 年度末 個数
		設置	撤去	
マンホール	500mm	0	0	0
	750mm(0号)	65	0	65
	900mm(1号)	1,367	64	0
	1,200mm(2号)	20	1	0
	1,500mm(3号)	1	0	0
	1,800mm	0	0	0
	小判型	0	0	0
	矩形	0	0	0
	特殊	6	0	6
	小口径・橈円	1,144	93	0
マンホール計		2,603	158	0
マンホールポンプ		10	0	10

力 神川東処理区

(単位:m・個・箇所)

管種・口径	年度	年度末 延長・個数	平成19年度		平成18年度 年度末 延長・個数
			布設・設置	除却・撤去	
ヒューム管	350mm以下	698.7	0.0	0.0	698.7
	400~500mm	1,175.0	0.0	0.0	1,175.0
	600~800mm	50.8	0.0	0.0	50.8
	900mm以上	0.0	0.0	0.0	0.0
	ヒューム管延長計	1,924.5	0.0	0.0	1,924.5
陶管	250mm以下	0.0	0.0	0.0	0.0
	300mm	0.0	0.0	0.0	0.0
	350~800mm	0.0	0.0	0.0	0.0
	陶管延長計	0.0	0.0	0.0	0.0
塩化ビニール管	200mm以下	42,689.3	5,327.0	0.0	37,362.3
	250mm	3,080.4	0.0	0.0	3,080.4
	300~800mm	418.6	0.0	0.0	418.6
	塩化ビニール管延長計	46,188.3	5,327.0	0.0	40,861.3
FRP管(全口径)		0.0	0.0	0.0	0.0
鉄管(全口径)		1,976.9	0.0	0.0	1,976.9
鋼管(全口径)		138.0	0.0	0.0	138.0
その他		0.0	0.0	0.0	0.0
管路延長計		50,227.7	5,327.0	0.0	44,900.7

(単位:個・箇所)

管種・口径	年度	年度末 個数	平成19年度		平成18年度 年度末 個数
			設置	撤去	
マンホール	500mm	0	0	0	0
	750mm(0号)	31	5	0	26
	900mm(1号)	1,111	121	0	990
	1,200mm(2号)	13	1	0	12
	1,500mm(3号)	3	0	0	3
	1,800mm	0	0	0	0
	小判型	0	0	0	0
	矩形	0	0	0	0
	特殊	2	0	0	2
	小口径・梢円	894	113	0	781
	マンホール計	2,054	240	0	1,814
マンホールポンプ		13	0	0	13

キ 丸子処理区(依田分区)

(単位:m)

管種・口径	年度	年度末延長	平成19年度		平成18年度 年度末延長
			布設	除却	
ヒューム管	350mm以下	598.0	0.0	0.0	598.0
	400~500mm	0.0	0.0	0.0	0.0
	600~800mm	0.0	0.0	0.0	0.0
	900mm以上	0.0	0.0	0.0	0.0
ヒューム管延長計		598.0	0.0	0.0	598.0
陶管	250mm以下	0.0	0.0	0.0	0.0
	300mm	0.0	0.0	0.0	0.0
	350~800mm	0.0	0.0	0.0	0.0
	陶管延長計	0.0	0.0	0.0	0.0
塩化ビニール管	200mm以下	59,439.3	1,647.6	0.0	57,791.7
	250mm	599.4	0.0	0.0	599.4
	300~800mm	58.7	0.0	0.0	58.7
	塩化ビニール管延長計	60,097.4	1,647.6	0.0	58,449.8
FRP管(全口径)		0.0	0.0	0.0	0.0
鋳鉄管(全口径)		189.0	0.0	0.0	189.0
鋼管(全口径)		20.5	0.0	0.0	20.5
その他		210.7	0.0	0.0	210.7
管路延長計		61,115.6	1,647.6	0.0	59,468.0

(注) マンホール・マンホールポンプの設置個数は、丸子分区に含まれている。

ク 西内処理区

(単位:m・個・箇所)

管種・口径	年度	平成19年度		平成18年度	
		年度末 延長・個数	布設・設置	除却・撤去	年度末 延長・個数
ヒューム管	350mm以下	10,069.1	0.0	0.0	10,069.1
	400~500mm	0.0	0.0	0.0	0.0
	600~800mm	0.0	0.0	0.0	0.0
	900mm以上	0.0	0.0	0.0	0.0
	ヒューム管延長計	10,069.1	0.0	0.0	10,069.1
陶管	250mm以下	2,055.3	0.0	0.0	2,055.3
	300mm	495.3	0.0	0.0	495.3
	350~800mm	0.0	0.0	0.0	0.0
	陶管延長計	2,550.6	0.0	0.0	2,550.6
塩化ビニール管	200mm以下	5,597.1	731.3	0.0	4,865.8
	250mm	54.9	0.0	0.0	54.9
	300~800mm	0.0	0.0	0.0	0.0
	塩化ビニール管延長計	5,652.0	731.3	0.0	4,920.7
FRP管(全口径)		0.0	0.0	0.0	0.0
鉄管(全口径)		2,232.1	306.0	0.0	1,926.1
鋼管(全口径)		31.8	0.0	0.0	31.8
その他		284.0	0.0	0.0	284.0
管路延長計		20,819.6	1,037.3	0.0	19,782.3

(単位:個・箇所)

管種・口径	年度	平成19年度		平成18年度	
		年度末 個数	設置	撤去	年度末 個数
マンホール	500mm	0	0	0	0
	750mm(0号)	47	0	0	47
	900mm(1号)	642	11	0	631
	1,200mm(2号)	0	0	0	0
	1,500mm(3号)	4	1	0	3
	1,800mm	0	0	0	0
	小判型	0	0	0	0
	矩形	0	0	0	0
	特殊	0	0	0	0
	小口径・楕円	134	33	0	101
	マンホール計	827	45	0	782
	マンホールポンプ	7	0	0	7

ケ 菅平処理区

(単位:m・個・箇所)

管種・口径	年度 年度末 延長・個数	平成19年度		平成18年度 年度末 延長・個数
		布設・設置	除却・撤去	
ヒューム管	350mm以下	4,942.3	0.0	0.0 4,942.3
	400~500mm	220.1	0.0	0.0 220.1
	600~800mm	39.0	0.0	0.0 39.0
	900mm以上	285.9	0.0	0.0 285.9
	ヒューム管延長計	5,487.3	0.0	0.0 5,487.3
陶管	250mm以下	0.0	0.0	0.0 0.0
	300mm	0.0	0.0	0.0 0.0
	350~800mm	0.0	0.0	0.0 0.0
	陶管延長計	0.0	0.0	0.0 0.0
塩化ビニール管	200mm以下	7,432.6	0.0	0.0 7,432.6
	250mm	7,228.3	0.0	0.0 7,228.3
	300~800mm	1,415.2	0.0	0.0 1,415.2
	塩化ビニール管延長計	16,076.1	0.0	0.0 16,076.1
	FRP管(全口径)	104.4	0.0	0.0 104.4
鋳鉄管(全口径)	1,780.2	0.0	0.0	1,780.2
	鋼管(全口径)	0.0	0.0	0.0 0.0
その他	102.2	0.0	0.0	102.2
管路延長計	23,550.2	0.0	0.0	23,550.2

(単位:個・箇所)

管種・口径	年度 年度末 個数	平成19年度		平成18年度 年度末 個数
		設置	撤去	
マンホール	500mm	0	0	0 0
	750mm(0号)	12	0	0 12
	900mm(1号)	621	0	0 621
	1,200mm(2号)	3	0	0 3
	1,500mm(3号)	9	0	0 9
	1,800mm	0	0	0 0
	小判型	0	0	0 0
	矩形	0	0	0 0
	特殊	0	0	0 0
	小口径・橢円	21	0	0 21
マンホール計		666	0	0 666
マンホールポンプ		7	0	0 7

コ 真田処理区

(単位:m・個・箇所)

管種・口径	年度	年度末 延長・個数	平成19年度		平成18年度 年度末 延長・個数
			布設・設置	除却・撤去	
ヒューム管	350mm以下	1,155.4	0.0	0.0	1,155.4
	400~500mm	0.0	0.0	0.0	0.0
	600~800mm	0.0	0.0	0.0	0.0
	900mm以上	0.0	0.0	0.0	0.0
	ヒューム管延長計	1,155.4	0.0	0.0	1,155.4
陶管	250mm以下	0.0	0.0	0.0	0.0
	300mm	0.0	0.0	0.0	0.0
	350~800mm	0.0	0.0	0.0	0.0
	陶管延長計	0.0	0.0	0.0	0.0
塩化ビニール管	200mm以下	54,635.9	0.0	0.0	54,635.9
	250mm	828.7	0.0	0.0	828.7
	300~800mm	150.0	0.0	0.0	150.0
	塩化ビニール管延長計	55,614.6	0.0	0.0	55,614.6
FRP管(全口径)		0.0	0.0	0.0	0.0
鉄管(全口径)		542.8	0.0	0.0	542.8
鋼管(全口径)		0.0	0.0	0.0	0.0
その他		254.9	0.0	0.0	254.9
管路延長計		57,567.7	0.0	0.0	57,567.7

(単位:個・箇所)

管種・口径	年度	年度末 個数	平成19年度		平成18年度 年度末 個数
			設置	撤去	
マンホール	500mm	0	0	0	0
	750mm(0号)	0	0	0	0
	900mm(1号)	1,261	0	0	1,261
	1,200mm(2号)	5	0	0	5
	1,500mm(3号)	4	0	0	4
	1,800mm	0	0	0	0
	小判型	0	0	0	0
	矩形	0	0	0	0
	特殊	1	0	0	1
	小口径・橢円	1,409	0	0	1,409
マンホール計		2,680	0	0	2,680
マンホールポンプ		14	0	0	14

(4) 処理水量の推移

(単位: m³・m³/日)

処理場名 項目	平成19年度		平成18年度
		対前年度比	
上田市下水浄化センター			
処理水量	7,973,132	△6.30%	8,509,545
月最大	711,092	△15.95%	846,081
月最小	617,669	△1.21%	625,244
晴天時日最大(日付)	26,887 (10/28)	△20.25%	33,714 (7/20)
晴天時日最小(日付)	18,612 (3/4)	△5.13%	19,619 (11/3)
雨天時日最大(日付)	33,864 (9/6)	△43.97%	60,440 (7/19)
雨天時日最小(日付)	18,701 (3/24)	△6.71%	20,047 (11/19)
日平均	21,785	△6.57%	23,317
南部クリーンパーク			
処理水量	2,618,184	5.49%	2,481,859
月最大	234,657	4.36%	224,849
月最小	204,014	8.57%	187,902
晴天時日最大(日付)	8,138 (12/31)	△0.19%	8,153 (12/31)
晴天時日最小(日付)	6,519 (4/16)	7.11%	6,086 (4/7)
雨天時日最大(日付)	8,085 (9/12)	△25.81%	10,897 (7/19)
雨天時日最小(日付)	6,577 (4/13)	9.36%	6,014 (4/10)
日平均	7,154	5.21%	6,800
別所温泉净化センター			
処理水量	310,775	3.72%	299,633
月最大	27,957	1.51%	27,540
月最小	24,266	4.93%	23,126
晴天時日最大(日付)	1,025 (8/13)	△7.82%	1,112 (1/1)
晴天時日最小(日付)	708 (11/28)	5.83%	669 (6/7)
雨天時日最大(日付)	1,073 (10/27)	△14.09%	1,249 (7/19)
雨天時日最小(日付)	673 (6/20)	10.69%	608 (7/5)
日平均	851	3.65%	821
丸子净化センター			
処理水量	1,409,257	5.80%	1,331,990
月最大	126,718	△0.32%	127,130
月最小	109,238	9.96%	99,340
晴天時日最大(日付)	4,382 (8/13)	1.44%	4,320 (12/31)
晴天時日最小(日付)	3,523 (4/2)	11.49%	3,160 (4/8)
雨天時日最大(日付)	4,484 (9/7)	△42.95%	7,860 (7/19)
雨天時日最小(日付)	5,363 (4/13)	62.52%	3,300 (1/6)
日平均	3,850	5.54%	3,648
西内净化センター			
処理水量	638,313	5.59%	604,503
月最大	62,693	7.93%	58,087
月最小	44,629	0.07%	44,598
晴天時日最大(日付)	2,262 (10/27)	9.43%	2,067 (8/14)
晴天時日最小(日付)	1,340 (4/8)	3.80%	1,291 (12/21)
雨天時日最大(日付)	2,496 (9/7)	△38.37%	4,050 (7/19)
雨天時日最小(日付)	1,454 (12/25)	1.47%	1,433 (12/13)
日平均	1,743	5.25%	1,656
菅平净化センター			
処理水量	575,557	△5.84%	611,222
月最大	102,644	4.56%	98,172
月最小	26,437	1.07%	26,156
晴天時日最大(日付)	3,870 (8/12)	△0.15%	3,876 (8/12)
晴天時日最小(日付)	696 (11/21)	12.44%	619 (9/29)
雨天時日最大(日付)	4,508 (9/7)	△28.34%	6,291 (7/19)
雨天時日最小(日付)	778 (11/11)	0.26%	776 (7/5)
日平均	1,577	△5.85%	1,675
真田净化センター			
処理水量	399,263	0.86%	395,861
月最大	36,323	△4.73%	38,127
月最小	29,746	1.95%	29,176
晴天時日最大(日付)	1,299 (8/13)	△3.42%	1,345 (12/31)
晴天時日最小(日付)	952 (2/19)	0.32%	949 (11/11)
雨天時日最大(日付)	1,321 (9/7)	△45.10%	2,406 (7/19)
雨天時日最小(日付)	1,039 (3/24)	△4.50%	1,088 (6/9)
日平均	1,094	0.83%	1,085

(5) 水質検査結果

項目		上田	南部
流入水 （午前9時測定）	水温 (°C)	平均 最大 最小	19.5 26.9 12.5
	pH	平均 最大 最小	7.5 8.1 6.6
	透視度	平均 最大 最小	3.5 4.4 2.0
	SS (mg/l)	平均 最大 最小	200 290 140
	BOD (mg/l)	平均 最大 最小	270 520 180
	水温 (°C)	平均 最大 最小	20 27.4 13.1
	pH	平均 最大 最小	7.5 7.8 7.2
	透視度	平均 最大 最小	4.6 5.9 3.4
	SS (mg/l)	平均 最大 最小	59 110 40
初沈越流水	BOD (mg/l)	平均 最大 最小	140 170 110
	水温 (°C)	平均 最大 最小	20.9 27.7 14.2
	pH	平均 最大 最小	7.2 7.4 7.0
	透視度	平均	67
	SS (mg/l)	平均 最大 最小	4 7 2
	BOD (mg/l)	平均 最大 最小	8 9 4
	COD (mg/l)	平均 最大 最小	10 13 8
	大腸菌群数 (ヶ/ml)	平均 最大 最小	0 2 0
	残留塩素 (mg/l)	平均 最大 最小	0.04 0.30 < 0.05

項目		別所	丸子	西内	菅平	真田
流入水 （午前9時測定）	水温 (°C)	平均 最大 最小	24.1 30.3 17.2	17.1 25.0 10.0	22.8 29.0 16.8	11.5 12.7 10.2
	pH	平均 最大 最小	7.2 8.4 6.2	7.3 8.5 6.7	6.9 7.6 6.4	7.3 7.4 7.2
	透視度	平均 最大 最小	7.8 15.0 2.4	2.5 3.0 2.0	8.0 16.0 3.5	4.0 4.0 3.5
	SS (mg/l)	平均 最大 最小	102 610 33	286 370 180	121 270 40	260 320 180
	BOD (mg/l)	平均 最大 最小	120 250 47	347 480 250	121 300 34	270 420 160
	水温 (°C)	平均 最大 最小	23.4 31.8 16.9	18.0 26.1 10.8	20.0 27.8 13.2	16.6 22.5 10.4
	pH	平均 最大 最小	6.6 7.0 6.2	6.7 6.8 6.5	6.6 7.2 6.3	6.7 6.8 6.6
	MLSS (mg/l)	平均 最大 最小	2,010 3,010 1,460	2,449 3,113 1,995	1,939 2,457 1,360	2,780 3,710 690
	返送濃度 (mg/l)	平均 最大 最小	5,570 7,180 3,470	4,155 5,870 2,770	2,358 2,820 1,680	5,900 6,600 5,100
オキシデーションディッシュ	DO (mg/l)	平均 最大 最小	1.2 2.9 0.5	2.4 6.7 2	1.4 3.2 0.4	3.0 1.7 5.2
	SV (mg/l)	平均 最大 最小	97 100 91	90.0 99.0 67.0	95.0 99.0 86.0	70.0 92.0 13.0
	SVI (%)	平均 最大 最小	487 620 330	368.0 458.0 298.0	505.0 673 400.0	241 269 188
	水温 (°C)	平均 最大 最小	23.2 30.9 16.5	17.3 26.0 10.0	19.6 27.5 13.0	12.8 14.7 10.2
	pH	平均 最大 最小	6.8 7.2 6.4	6.7 6.9 6.5	6.6 7.1 6.3	6.9 7.0 6.8
	透視度	99	< 100	< 100	64	93
	SS (mg/l)	平均 最大 最小	2 10 < 1	1 3 1	2 23 1	1 4 1
	BOD (mg/l)	平均 最大 最小	2 4 1	2.4 2.8 1.7	2.0 11.0 1	3.5 4.8 2.9
	COD (mg/l)	平均 最大 最小	5 8 3	6.4 7.2 6	3 11.0 2.0	6.8 7.5 6.2
放流水	大腸菌群数 (ヶ/ml)	平均 最大 最小	500 1,600 18	24 210 0	79 600 0	0 0 0
	残留塩素 (mg/l)	平均 最大 最小	< 0.05 < 0.05 < 0.05	0.05 0.05 0.05	0.08 0.40 0.05	0.1 0.5 0.1

下水道排水基準

	対象者 項目	特定施設設置者		特定施設を設置していない者
		排水量 50m ³ /日以上	排水量 50m ³ /日未満	
政令の有害物質の基準	カドミウム及びその化合物 mg/l	0.1 [0.05]以下	0.1 [0.05]以下	0.05以下
	シアノ化合物 mg/l	1 [0.5]以下	1 [0.5]以下	0.5以下
	有機りん化合物 mg/l	1以下	1以下	1以下
	鉛及びその化合物 mg/l	0.1以下	0.1以下	0.1以下
	六価クロム化合物 mg/l	0.5 [0.3]以下	0.5 [0.3]以下	0.3以下
	砒素及びその化合物 mg/l	0.1以下	0.1以下	0.1以下
	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物 mg/l	0.005 [0.003]以下	0.005 [0.003]以下	0.003以下
	アルキル水銀化合物 mg/l	検出されないこと	検出されないこと	検出されないこと
	PCB(ポリ塩化ビフェニル) mg/l	0.003以下	0.003以下	0.003以下
	トリクロロエチレン mg/l	0.3以下	0.3以下	0.3以下
	テトラクロロエチレン mg/l	0.1以下	0.1以下	0.1以下
	ジクロロメタン mg/l	0.2以下	0.2以下	0.2以下
	四塩化炭素 mg/l	0.02以下	0.02以下	0.02以下
	1・2-ジクロロエタン mg/l	0.04以下	0.04以下	0.04以下
	1・1-ジクロロエチレン mg/l	0.2以下	0.2以下	0.2以下
	シス-1・2-ジクロロエチレン mg/l	0.4以下	0.4以下	0.4以下
	1・1・1-トリクロロエタン mg/l	3以下	3以下	3以下
	1・1・2-トリクロロエタン mg/l	0.06以下	0.06以下	0.06以下
	1・3-ジクロロプロパン mg/l	0.02以下	0.02以下	0.02以下
	チラウム mg/l	0.06以下	0.06以下	0.06以下
	シマジン mg/l	0.03以下	0.03以下	0.03以下
	チオベンカルブ mg/l	0.2以下	0.2以下	0.2以下
	ベンゼン mg/l	0.1以下	0.1以下	0.1以下
	セレン及びその化合物 mg/l	0.1以下	0.1以下	0.1以下
	ホウ素及びその化合物 河川 mg/l	10以下	10以下	10以下
	弗素及びその化合物 河川 mg/l	8以下	8以下	8以下
	ダイオキシン類 pg-TEQ/d	10以下	10以下	10以下
環境項目等	フェノール類含有量 mg/l	5以下	5以下	5以下
	銅及びその化合物 mg/l	3以下	3以下	3以下
	亜鉛及びその化合物 mg/l	2以下	2以下	2以下
	鉄及びその化合物(溶解性鉄) mg/l	10以下	10以下	10以下
	マンガン及びその化合物(溶解性マンガン) mg/l	10以下	10以下	10以下
	クロム及びその化合物 mg/l	2以下	2以下	2以下
	アンモニア性窒素等含有量 mg/l	380(125)未満	380(125)未満	380(125)未満
	水素イオン濃度(pH) mg/l	5(5.7)を超える9(8.7)未満	5(5.7)を超える9(8.7)未満	5(5.7)を超える9(8.7)未満
	生物化学的酸素要求量(BOD) mg/l	600(300)未満	600(300)未満	600(300)未満
	浮遊物質量(SS) mg/l	600(300)未満	600(300)未満	600(300)未満
	ノルマルヘキサン鉱物類 mg/l	5以下	5以下	5以下
	抽出物質含有量動植物油脂類 mg/l	30以下	30以下	30以下
	窒素含有量 mg/l	240(150)未満	240(150)未満	240(150)未満
	りん含有量 mg/l	32(20)未満	32(20)未満	32(20)未満
条例で定める基準	温度 °C	45(40)未満	45(40)未満	45(40)未満
	よう素消費量 mg/l	220未満	220未満	220未満
	[]は、水質汚濁防止法第3条第3項に基づく有害物質の上乗せ排水基準を示す。(長野県公害防止条例第16条)			

()は、製造業又はガス供給業の用に供する施設に適用する基準の限度を示す。

[]は、直罰対象の排除基準を示す。

[]は、除外施設の設置等に係る排除基準を示す。

(6) 電力(動力)使用量の推移

ア 動力用電力使用量の推移

(単位:kwh)

	平成19年度	平成18年度	
		対前年度比	
上田市下水浄化センター			
水処理			
流入他	990,630	2.54%	966,100
プロワ	1,376,050	7.90%	1,275,250
汚泥処理			
既設汚泥	241,160	△36.50%	379,770
動力1次	760,390	△1.79%	774,280
汚泥焼却	1,218,280	5.71%	1,152,510
その他	89,520	△9.91%	99,370
計	4,676,030	0.62%	4,647,280
上塩尻ポンプ場	99,740	△5.99%	106,100
下塩尻ポンプ場	53,350	△11.91%	60,560
神川東ポンプ場	71,386	4.23%	68,490
南部クリーンパーク			
水処理棟			
プロワ	802,813	65.87%	484,000
その他	105,017	△74.51%	412,000
管理棟			
沈砂池ポンプ棟(動力き電)	213,554	2.80%	207,731
汚泥棟(動力き電)	112,919	△9.36%	124,573
管理棟(動力き電)	46,467	116.27%	21,486
照明き電	50,330	△6.05%	53,570
その他	69,541	25.94%	55,219
計	1,400,641	3.10%	1,358,579
別所温泉浄化センター			
水処理	192,716	△7.87%	209,172
汚泥処理	66,240	△4.75%	69,540
その他	37,059	7.70%	34,408
計	296,015	△5.46%	313,120
丸子浄化センター			
水処理	859,400	9.55%	784,494
汚泥処理	40,088	17.46%	34,129
その他	48,320	△56.24%	110,417
計	947,808	2.02%	929,040
西内浄化センター			
水処理・その他	274,007	10.23%	248,587
汚泥処理	6,522	△18.26%	7,979
計	280,529	9.34%	256,566
菅平浄化センター			
水処理	575,557	52.58%	377,208
汚泥処理	36,001	△42.12%	62,202
その他	32,594	△72.23%	117,360
計	644,152	15.69%	556,770
真田浄化センター			
水処理	399,263	98.87%	200,770
汚泥処理	77,418	△1.59%	78,670
その他	69,733	34.62%	51,800
計	546,414	64.96%	331,240

イ 燃料使用量の推移

年度	A重油使用量				消化ガス使用量		
	搬入量 l	焼却炉 l	ボイラー l	合計 l	ボイラー m³	焼却炉 m³	合計 m³
18	330,000	350,357	3,499	353,856	169,331	221,774	391,105
19	310,000	319,118	3,192	322,310	164,683	280,460	445,143

(7) 薬品使用量の推移

ア 消毒用薬品(塩素滅菌：次亜塩素酸ナトリウム)

(単位:ℓ·mg/ℓ)

	平成19年度		平成18年度
		対前年度比	
上田市下水浄化センター			
注入量	61,360	△3.26%	63,430
注入率	1.05		1.02
南部クリーンパーク			
注入量	23,474	△13.09%	27,010
注入率	1.22		1.39
丸子浄化センター			
注入量	30,607	△34.76%	46,917
注入率	2.87		2.36
菅原浄化センター			
注入量	26,250	35.87%	19,320
注入率	1.35		3.80

イ 消毒用薬品(塩素滅菌：固形塩素)

(単位:kg)

	平成19年度		平成18年度
		対前年度比	
別所温泉浄化センター	72	△43.75%	128
西内浄化センター	523	△13.70%	606
真田浄化センター	300	△53.13%	640

ウ 高分子凝集剤

(単位:kg)

	平成19年度		平成18年度
		対前年度比	
上田市下水浄化センター	20,467	117.85%	9,395
南部クリーンパーク	5,090	19.04%	4,276
別所温泉浄化センター	281	△3.10%	290
丸子浄化センター	1,114	△1.29%	1,129
西内浄化センター	175	△19.95%	218
菅原浄化センター	450	70.45%	264
真田浄化センター	1,425	0.49%	1,418

エ 無機凝集剤

(単位:kg)

	平成19年度		平成18年度
		対前年度比	
上田市下水浄化センター	0	△100.00%	10,453
南部クリーンパーク	0	△100.00%	36,037
別所温泉浄化センター	4,563	△8.61%	4,993
丸子浄化センター	37,656	11.77%	33,692
西内浄化センター	6,171	△22.98%	8,012

農業集落排水事業編

1 事業の概要

(1) 事業の沿革

上田市の農業集落排水事業は、上田地域の下組地区が昭和 61 年に事業化され、以後上田地域 18 地区、丸子地域 3 地区、真田地域 3 地区、武石地域 3 地区、合計 27 地区 27 施設で事業を進めてきました。

平成元年に最初の下組地区が供用開始となり、平成 16 年には最後の殿城地区が供用開始となり全 27 地区で計画面積 1,209ha、計画人口 41,790 人の整備が終了しております。

今後は、効率的な維持管理を目指し、コスト縮減及び廃棄物の再資源化に取組み、循環型社会の形成を目指していきます。その一環として、平成 20 年度から平成 21 年度にかけ下組地区を下之郷地区へ統合する機能強化事業に着手し、農業集落排水処理施設は 1 箇所減となり 26 箇所になる予定です。

(2) 事業のあゆみ

ア 上田地域

上田地域の農業集落排水事業は、昭和 61 年に下組地区が事業採択され事業に着手した。その後、管渠施設の整備と処理施設の建設を進め、平成元年には下組地区農業集落排水処理施設の供用開始に至り、平成 16 年に上田地域で最後の殿城地区農業集落排水処理施設の供用開始に至っている。

また、農業集落排水事業計画は、当初昭和 61 年の下組地区 17.5ha の着手から各地区を追加し、平成 10 年には殿城地区を加えて現在 825.5ha となっている。

昭和60年度	9月	下組地区陳情
昭和61年度	5月	下組地区事業採択
	12月	仁古田地区陳情
	3月	上田市農業集落排水事業費分担金条例及び施行規程施行
昭和62年度	3月	下之郷地区陳情
昭和63年度	5月	仁古田地区事業採択
	7月	岡地区陳情
	12月	下小島地区陳情
	12月	古安曾地区陳情
	3月	上田市農業集落排水施設条例及び施行規程施行
平成元年度	5月	下組地区供用開始
		下之郷地区事業採択
	9月	保野舞田地区陳情
		富士山地区陳情
	12月	浦里地区陳情
平成2年度	2月	室賀地区陳情
平成3年度	5月	岡地区事業採択
	7月	仁古田地区供用開始
	8月	小井田地区陳情

豊殿南部地区陳情
9月 八木沢地区陳情
1月 林之郷地区陳情
3月 小泉地区陳情
平成4年度 4月 山田地区陳情
5月 下小島地区事業採択
小井田地区事業採択
6月 殿城地区陳情
平成5年度 5月 古安曾地区事業採択
保野舞田地区事業採択
平成6年度 4月 岡地区供用開始
5月 富士山地区事業採択
豊殿南部地区事業採択
1月 下之郷地区供用開始
下小島地区供用開始
平成7年度 5月 八木沢地区事業採択
浦里地区事業採択
10月 小井田地区供用開始
平成8年度 5月 室賀地区事業採択
林之郷地区事業採択
平成9年度 5月 山田地区事業採択
小泉地区事業採択
平成10年度 4月 古安曾地区供用開始
保野舞田地区供用開始
殿城地区事業採択
仁古田地区処理機能強化事業採択
3月 豊殿南部地区供用開始
富士山地区供用開始
平成11年度 12月 八木沢地区供用開始
浦里地区供用開始
平成13年度 4月 地方公営企業法を全部適用
7月 林之郷地区供用開始
12月 室賀地区供用開始
平成14年度 4月 山田地区供用開始
10月 小泉地区供用開始
平成16年度 4月 殿城地区供用開始
平成20年度 4月 下組・下之郷地区資源循環統合補助事業採択

イ 丸子地域

丸子地域の農業集落排水事業は、平成4年に藤原田地区が事業採択され事業に着手した。その後、管渠施設の整備と処理施設の建設を進め、平成7年には藤原田地区農業集落排水処理施設の供用開始に至り、平成12年に丸子地域で最後の和子地区農業集落排水処理施設の供用開始に至っている。

また、農業集落排水事業計画は、当初平成4年の藤原田地区17haの着手から、平成6年に荻窪地区17ha、平成8年には和子地区27haを追加し、現在61haとなっている。

平成4年度	藤原田地区事業採択承認 藤原田地区管渠工事着手
平成5年度	丸子町農業集落排水事業分担金条例制定
平成6年度	藤原田地区処理施設建設工事着手 荻窪地区事業採択承認 荻窪地区管渠工事着手
平成7年度	丸子町農業集落排水施設条例制定 藤原田地区供用開始(4月1日)
平成8年度	藤原田地区事業完了 和子地区事業採択承認 和子地区管渠工事着手
平成10年度	荻窪地区処理施設建設工事着手 荻窪地区供用開始(4月1日)
平成12年度	和子地区供用開始(4月1日)
平成17年度	地方公営企業法を全部適用

ウ 真田地域

真田地域の農業集落排水事業は、昭和63年に本原地区が事業採択され事業に着手した。その後、管渠施設の整備と処理施設の建設を進め、平成3年には本原地区農業集落排水処理施設の供用開始に至り、平成12年に真田地域で最後の本原南地区農業集落排水処理施設の供用開始に至っている。

また、農業集落排水事業計画は、当初昭和63年の本原地区32haの着手から、平成4年に上洗馬地区22ha、平成8年には本原南地区68haを追加し、現在122haとなっている。

昭和63年度	本原地区事業採択承認 本原地区管渠工事着手
平成2年度	本原地区処理施設建設工事着手
平成3年度	本原地区供用開始(4月20日)
平成4年度	本原地区事業完了 上洗馬地区事業採択承認 上洗馬地区管渠工事着手

平成5年度	上洗馬地区処理施設建設工事着手
平成7年度	上洗馬地区供用開始(4月26日)
	上洗馬地区事業完了
平成8年度	本原南地区事業採択承認
	本原南地区管渠工事着手
平成10年度	本原南地区処理施設建設工事着手
平成12年度	本原南地区供用開始(12月8日)
平成13年度	本原南地区事業完了
平成20年度	地方公営企業法を全部適用

エ 武石地域

武石地域の農業集落排水事業は、平成5年に武石地区が事業採択され、農業集落排水事業に着手した。その後、管渠施設の整備と処理施設の建設を進め、平成9年には武石地区農業集落排水処理施設の供用開始に至り、平成14年に武石地域で最後の余里小沢根地区農業集落排水処理施設の供用開始に至っている。

また、農業集落排水事業計画は、当初平成5年の武石地区153haの着手から、平成7年に本入地区28ha、平成9年には余里小沢根地区13.7haを追加し、現在194.7haとなっている。

平成4年度	武石村農業集落排水事業分担金徴収条例制定
平成5年度	武石地区事業採択承認
	武石地区管渠工事着手
平成6年度	武石地区処理施設建設工事着手
平成7年度	本入地区事業採択承認
	本入地区管渠工事着手
平成8年度	武石村農業集落排水施設条例制定
平成9年度	武石地区供用開始(4月1日)
	余里小沢根地区事業採択承認
平成10年度	余里小沢根地区管渠工事着手
	本入地区処理施設建設工事着手
平成12年度	本入地区供用開始(4月1日)
	余里小沢根地区処理施設建設工事着手
平成14年度	余里小沢根地区供用開始(4月1日)
平成20年度	地方公営企業法を全部適用

(3) 事業計画

	対象集落	事業年度	採択 年度	供用開始 年月日	計画			排除 方式
					面積 (ha)	人口 (人)	戸数 (戸)	
下組	下組	S61～S63	S61	H1. 5. 12	17.5	650	160	分流式
仁古田	仁古田	S63～H5	S63	H3. 7. 17	41.0	1,400	261	分流式
岡	岡	H3～H6	H3	H6. 4. 1	28.0	940	214	分流式
下之郷	下之郷	H1～H7	H1	H7. 1. 1	55.0	2,700	443	分流式
下小島	下小島	H4～H7	H4	H7. 1. 1	16.0	660	153	分流式
小井田	小井田	H4～H8	H4	H7. 10. 1	11.0	300	70	分流式
古安曾	石神、鈴子、平井寺、柳沢	H5～H11	H5	H10. 4. 1	142.0	2,820	584	分流式
保野舞田	保野、舞田	H5～H11	H5	H10. 4. 1	75.0	2,990	609	分流式
豊殿南部	森、大日本、漆戸	H6～H11	H6	H11. 3. 1	18.0	730	195	分流式
富士山	中組、奈良尾	H6～H11	H6	H11. 3. 1	52.0	1,610	353	分流式
八木沢	八木沢、八舞	H7～H12	H7	H11. 12. 1	45.0	1,800	416	分流式
浦里	越戸、浦野、藤之木	H7～H12	H7	H11. 12. 1	52.0	2,600	681	分流式
林之郷	林之郷	H8～H13	H8	H13. 7. 1	19.0	1,320	239	分流式
室賀	上室賀、下室賀、ひばりヶ丘	H8～H14	H8	H13. 12. 1	75.0	2,780	655	分流式
山田	山田	H9～H13	H9	H14. 4. 1	14.0	550	105	分流式
小泉	小泉	H9～H14	H9	H14. 10. 1	68.0	2,990	626	分流式
殿城	矢沢、赤坂、下郷、宮之上、岩清水	H10～H16	H10	H16. 4. 1	95.0	2,460	620	分流式
布引	下之郷の一部	H6～H8	H6	H9. 10. 1	2.0	180	18	分流式
藤原田	藤原田	H4～H7	H4	H7. 4. 3	17.0	420	114	分流式
荻窪	荻窪	H6～H10	H6	H10. 4. 1	17.0	670	140	分流式
和子	和子、下和子	H8～H12	H8	H12. 4. 1	27.0	1,060	266	分流式
					886.5	31,630	6,922	

	対象集落	事業年度	採択 年度	供用開始 年月日	計画			排除 方式
					面積 (ha)	人口 (人)	戸数 (戸)	
本原	上原、下郷沢、中原、出早、町原の一部	S63～H4	S63	H3. 4. 20	32.0	1,270	306	分流式
上洗馬	田中、下横道、中横道、上横道	H4～H7	H4	H7. 4. 26	22.0	970	234	分流式
本原南	大畠、下原、中原、表木、町原の一部	H8～H13	H8	H12. 12. 8	68.0	2,960	674	分流式
武石	鳥屋、沖、藪合、中島、七ヶ、片羽、堀之内、市ノ瀬、屢越の一部	H5～H9	H5	H9. 4. 1	153.0	3,570	820	分流式
本入	下本入、権現、下小寺尾、上小寺尾、唐沢、築地原	H7～H12	H7	H12. 4. 1	28.0	870	255	分流式
余里小沢根	小沢根、余里	H9～H13	H9	H14. 4. 1	13.7	520	169	分流式
					316.7	10,160	2,458	

計画汚水量			処理水の放流先名称
日最大 (m³/日)	日平均 (m³/日)	時間最大 (m³/hr)	
214.5	175.5	21.13	一級河川 駒瀬川
462.0	378.0	45.50	一級河川 浦野川
310.2	253.8	30.55	一級河川 浦野川
891.0	729.0	87.75	一級河川 尻無川
217.8	178.2	21.45	一級河川 産川
99.0	81.0	9.75	一級河川 濱沢川
930.6	761.4	91.65	農業用排水路 ⇒ 一級河川 尻無川
986.7	807.3	97.18	一級河川 湯川
240.9	197.1	23.73	道路側溝 ⇒ 一級河川 神川
531.3	434.7	52.33	一級河川 尾根川
594.0	486.0	58.50	準用河川 腰巻川
858.0	702.0	84.50	用悪水路 ⇒ 一級河川 浦野川
435.6	356.4	42.90	道路側溝 ⇒ 一級河川 神川
917.4	750.6	90.35	一級河川 室賀川
181.5	148.5	17.88	農業用排水路 ⇒ 一級河川 追開沢川
986.7	807.3	97.18	農業用排水路 ⇒ 一級河川 浦野川
811.8	664.2	79.95	一級河川 神川
59.4	48.6	5.85	普通河川 三郎川
139.0	114.0	13.70	普通河川 郷尻沢川
222.0	181.0	21.80	一級河川 内村川
350.0	286.2	34.50	一級河川 内村川
10,439.4	8,540.8	1,028.13	

計画汚水量			処理水の放流先名称
日最大 (m³/日)	日平均 (m³/日)	時間最大 (m³/hr)	
419.0	219.0	41.30	農業用排水路 ⇒ 一級河川 神川
320.0	150.0	31.50	一級河川 洗馬川
800.0	390.0	78.80	農業用排水路 ⇒ 一級河川 神川
1,176.1	964.0	116.00	一級河川 依田川
286.7	235.0	28.30	一級河川 武石川
172.0	141.0	16.90	砂防河川 小沢根川
3,173.8	2,099.0	312.80	

2 財政の状況

(注) 本章の数値は、地方公営企業法を適用していない旧真田町・武石村地域の事業を含めていない。

(1) 収益的収支及び損益勘定留保資金の推移

(税込・単位:円)

項目	年度	平成19年度		平成18年度
			対前年度比	
農業集落排水事業収益	918,854,343	6.65%		861,543,983
営業収益	322,332,593	△10.98%		362,093,003
営業外収益	596,521,750	19.44%		499,450,980
特別利益	-	—		-
農業集落排水事業費用	1,015,068,270	0.03%		1,014,779,455
営業費用	712,903,287	1.69%		701,023,272
営業外費用	302,164,983	△3.69%		313,756,183
特別損失	-	—		-
収支差引額	△96,213,927	△37.21%		△153,235,472

(税込・単位:円)

項目	年度	平成19年度		平成18年度
			対前年度比	
損益勘定留保資金発生額	329,279,160	18.93%		276,862,668
減価償却費	425,493,087	0.17%		424,763,241
固定資産除却費	-	皆減		5,334,899
固定資産売却損	-	—		-
固定資産譲渡損	-	—		-
繰延勘定償却	-	—		-
固定資産除却損	-	—		-
消費税資本的収支調整額(△)	△8,618,640	△7.29%		△9,296,788
欠損金(△)	△87,595,287	△39.14%		△143,938,684
欠損金処理額	-	—		-
その他の	-	—		-
損益勘定留保資金補てん額	284,894,020	21.98%		233,555,878
過年度不足分補てん額	-	—		-
過年度分修正	-	—		-
損益勘定留保資金残高	545,433,182	8.86%		501,048,042

(2) 資本的収支及び補てん財源の推移

(税込・単位:円)

項目	年度	平成19年度		平成18年度
			対前年度比	
資 本 的 収 入		229,080,430	△12.01%	260,337,748
企 業 債		-	皆減	15,100,000
県 补 助 金		-	—	-
受 益 者 分 担 金		-	皆減	280,748
工 事 負 担 金		34,233,430	△39.20%	56,305,000
他 会 計 补 助 金		194,847,000	3.28%	188,652,000
固 定 资 产 売 却 代 金		-	—	-
貸 付 金 返 還 金		-	—	-
他 会 計 長 期 借 入 金		-	—	-
他 会 計 出 資 金		-	—	-
そ の 他 資 本 的 収 入		-	—	-
資 本 的 支 出		513,974,450	4.07%	493,893,626
建 設 改 良 費		21,697,097	△11.71%	24,574,619
企 業 債 償 還 金		492,277,353	4.89%	469,319,007
補 助 金 返 還 金		-	—	-
受 益 者 分 担 金 返 還 金		-	—	-
他 会 計 長 期 借 入 金 返 還 金		-	—	-
投 資 費		-	—	-
開 発 費		-	—	-
退 職 給 与 金		-	—	-
試 験 研 究 費		-	—	-
災 害 損 失		-	—	-
そ の 他 資 本 的 支 出		-	—	-
取 支 差 引 額		△284,894,020	21.98%	△233,555,878
翌 年 度 繰 越 充 当 額		-	—	-

(税込・単位:円)

項目	年度	平成19年度		平成18年度
			対前年度比	
補 て ん 財 源		284,894,020	21.98%	233,555,878
消費税資本的収支調整額		-	—	-
繰 越 工 事 資 金		-	—	-
損 益 勘 定 留 保 資 金		284,894,020	21.98%	233,555,878
利 益 剰 余 金 処 分 額		-	—	-
減 債 積 立 金		-	—	-
建 設 改 良 積 立 金		-	—	-
未 处 分 利 益 剰 余 金		-	—	-
そ の 他		-	—	-
補 て ん 不 足 額		-	—	-

(3) 財務諸表の推移

ア 比較損益計算書

(単位:円)

項目	年度	平成19年度		平成18年度
			対前年度比	
営業収益		306,988,430	△11.56%	347,111,272
農業集落排水使用料		306,883,530	2.42%	299,636,572
一般会計負担金		-	皆減	47,373,000
受託事業収益		-	—	-
その他の営業収益		104,900	3.15%	101,700
営業費用		701,370,918	1.63%	690,130,107
管理渠場費		45,195,606	1.35%	44,595,624
処理場費		199,765,502	6.32%	187,895,343
受託事業費		-	—	-
受水質規制費		95,300	皆増	-
普及促進費		39,033	△51.05%	79,735
業務係務費		5,444,454	6.79%	5,098,295
総減価償却費		26,240,483	17.34%	22,362,970
資産減耗費用		424,590,540	△0.04%	424,763,241
その他の営業費用		-	皆減	5,334,899
営業利益・損失		△394,382,488	14.97%	△343,018,835
営業外収益		596,556,677	19.44%	499,474,262
受取利息及び配当金		3,647,762	201.29%	1,210,713
他会計補助金		592,478,000	18.99%	497,911,000
その他の雑収益		430,915	22.23%	352,549
営業外費用		289,769,476	△3.54%	300,394,111
支払利息及び企業債取扱諸費		288,067,259	△3.77%	299,359,910
繰延勘定償却		-	—	-
その他の雑支出		1,702,217	64.59%	1,034,201
経常利益・損失		△87,595,287	△39.14%	△143,938,684
特別利益		-	—	-
固定資産売却益		-	—	-
過年度損益修正益		-	—	-
その他の特別利益		-	—	-
特別損失		-	—	-
固定資産売却損		-	—	-
過年度損益修正損		-	—	-
その他の特別損失		-	—	-
当年度純利益・損失		△87,595,287	△39.14%	△143,938,684
前年度繰越利益剰余金・欠損金		△146,685,907		△2,747,223
当年度未処分利益剰余金・未処理欠損金		△234,281,194		△146,685,907

イ 剰余金の推移

(単位:円)

項目	年度	平成19年度		平成18年度
		対前年度比		
利益 積立 金 余 額	減債 当年 度	前 年 度 繰 入 額	-	-
	當年 度	処 分 額	-	-
	當年 度	残 高	-	-
	積立金合計		-	-
(欠損 金) の部	剩 余 金 ・ 欠 損 金	前 年 度 利 益 剩 余 金 減 債 ・ 欠 損 金	-	-
	當年 度	利 益 処 分 額	-	-
	當年 度	積 立 金	-	-
	當年 度	欠 損 金 処 理 額	-	-
	當年 度	純 利 益 ・ 損 失	△87,595,287	△39.14% △143,938,684
	当年度未処分利益剩余金・未処理欠損金		△234,281,194	59.72% △146,685,907
資 本 の 部	受 贈 財 産 評 価 額	前 年 度 處 分 額	-	-
	當年 度	發 生 高	-	-
	當年 度	處 分 額	-	-
	當年 度	末 残 高	-	-
	縣 補 助 金	前 年 度 處 分 額	-	-
	當年 度	發 生 高	-	-
	當年 度	處 分 額	-	-
	當年 度	末 残 高	-	-
剩 余 金 の 部	他 会 計 補 助 金	前 年 度 處 分 額	-	-
	當年 度	發 生 高	186,748,332	3.31% 180,767,286
	當年 度	處 分 額	-	-
	當年 度	末 残 高	425,271,029	78.29% 238,522,697
	受 益 者 分 担 金	前 年 度 處 分 額	-	-
	當年 度	發 生 高	-	皆減 273,646
	當年 度	處 分 額	-	-
	當年 度	末 残 高	273,646	0.00% 273,646
	工 事 負 担 金	前 年 度 處 分 額	-	-
	當年 度	發 生 高	33,106,077	△38.84% 54,132,378
	當年 度	處 分 額	-	-
	當年 度	末 残 高	87,238,455	61.16% 54,132,378
	翌年度繰越資本剩余额		512,783,130	75.05% 292,928,721

ウ 比較貸借対照表

(単位:円)

項目	年度	平成19年度末		平成18年度末
			対前年度比	
固定資産		27,448,990,093	△1.45%	27,853,393,464
有形固定資産		27,442,298,783	△1.45%	27,846,701,720
土建構機械及び工具器具	地物	807,226,039	0.00%	807,226,039
車両運搬工具	物	1,046,856,632	△1.24%	1,059,993,967
建機及び工具	築置	22,403,492,051	△1.30%	22,698,497,978
無形固定資産	及び備品	3,169,458,577	△3.10%	3,270,821,406
地地	上役	-	-	-
流动資産		635,790,966	11.19%	571,813,417
現金及び預金	現預金	570,692,352	15.16%	495,558,736
未収金	未収金	570,692,352	15.16%	495,558,736
未収金	未収金	65,098,614	△14.63%	76,254,681
未収金	未収金	65,072,784	4.71%	62,142,822
未収金	未収金	25,830	△99.82%	14,111,859
前払金	前払金	-	-	-
繰延勘定		-	-	-
資産合計		28,084,781,059	△1.20%	28,425,206,881
固定負債		59,561,588	57.47%	37,823,155
引当金	引当金	59,561,588	57.47%	37,823,155
修繕引当金	引当金	52,360,425	57.51%	33,242,139
退職給与引当金	引当金	7,201,163	57.20%	4,581,016
流动負債		30,796,196	△6.51%	32,942,220
未払金	未払金	30,297,899	24.22%	24,391,394
未払金	未払金	26,422,128	18.24%	22,347,044
未払金	未払金	2,376,300	皆増	-
その他流動負債	未払金	1,499,471	△26.65%	2,044,350
預り金	預り金	498,297	△94.17%	8,550,826
預り金	預り金	498,297	△94.17%	8,550,826
負債合計		90,357,784	27.69%	70,765,375
資本	资本	27,715,921,339	△1.75%	28,208,198,692
自己資本	资本	15,396,642,467	0.00%	15,396,642,467
引継ぎ資本	资本	15,396,642,467	0.00%	15,396,642,467
借入業債	资本	12,319,278,872	△3.84%	12,811,556,225
剩余金	资本	12,319,278,872	△3.84%	12,811,556,225
資本	剩余金	278,501,936	90.44%	146,242,814
受贈財産評価額	資本	512,783,130	75.05%	292,928,721
他会計補助金	資本	-	-	-
他会計補助金	資本	425,271,029	78.29%	238,522,697
受益者負担金	資本	273,646	0.00%	273,646
工事負担金	資本	87,238,455	61.16%	54,132,378
利益剰余金	資本	△234,281,194	59.72%	△146,685,907
当年度未処分利益剰余金・未処理欠損金	資本	△234,281,194	59.72%	△146,685,907
資本合計	資本	27,994,423,275	△1.27%	28,354,441,506
負債資本合計	資本	28,084,781,059	△1.20%	28,425,206,881

(4) 資金の推移

(単位:円)

項目	年度	平成19年度		
			対前年度比	平成18年度
収 入		1,257,674,062	7.31%	1,172,051,692
事 業 収 益		864,191,995	6.87%	808,645,060
前 年 度 未 収 金		65,364,826	31.06%	49,874,832
企 業 債 債		-	-	-
県 补 助 金		-	-	-
受 益 者 負 担 金		-	皆減	280,748
工 事 負 担 金		34,233,430	△39.20%	56,305,000
他 会 計 补 助 金		194,847,000	3.28%	188,652,000
一 時 借 入 金		-	-	-
短 期 貸 付 金 入 金		-	-	-
前 払 金 戻 入 金		-	-	-
契 約 保 証 金		-	-	-
還 付 預 り 金		-	-	-
そ の 他 預 り 金		99,036,811	45.02%	68,294,052
支 出		1,182,540,446	6.09%	1,114,630,061
事 業 費 用		527,594,645	0.51%	524,928,953
前 年 度 未 払 金		24,391,394	4.74%	23,286,920
建 設 改 良 費		20,197,626	△10.35%	22,530,269
企 業 債 債 還 金		492,277,353	8.38%	454,219,007
一 時 借 入 金 返 済		-	-	-
短 期 貸 付 金		-	-	-
前 払 金		11,053,100	△62.56%	29,518,260
契 約 保 証 金 返 還		-	-	-
還 付 金		345,676	△9.89%	383,601
そ の 他 預 り 金		106,680,652	78.51%	59,763,051
收 支 差 引 額		75,133,616	30.85%	57,421,631
前 年 度 末 現 金 預 金 残 高		495,558,736	13.11%	438,137,105
当 年 度 末 現 金 預 金 残 高		570,692,352	15.16%	495,558,736

(5) 費用構成の推移

(税抜・単位:円)

項目	年度	平成19年度		平成18年度	
		構成比	対前年度比	構成比	
費用合計	991,140,394	100.00%	0.06%	990,524,218	100.00%
維持管理費①	278,482,595	28.10%	6.67%	261,066,168	26.36%
職員給与費	21,874,128	2.21%	26.84%	17,244,838	1.74%
動力費	47,858,659	4.83%	6.13%	45,092,804	4.55%
光熱水費	601,557	0.06%	△7.01%	646,936	0.07%
通信運搬費	3,432,650	0.35%	△5.62%	3,637,022	0.37%
修繕料費	41,238,966	4.16%	13.21%	36,427,885	3.68%
材料費	-	0.00%	-	-	0.00%
薬品費	1,831,024	0.18%	4.83%	1,746,728	0.18%
道路面復旧費	-	0.00%	-	-	0.00%
委託料	149,697,780	15.10%	3.28%	144,944,571	14.63%
その他	11,947,831	1.21%	5.50%	11,325,384	1.14%
資本費②	712,657,799	71.90%	△2.30%	729,458,050	73.64%
支払利息	288,067,259	29.06%	△3.77%	299,359,910	30.22%
減価償却費	424,590,540	42.84%	△0.04%	424,763,241	42.88%
その他の	-	0.00%	皆減	5,334,899	0.54%
公費負担分	635,889,513	64.16%	6.64%	596,283,215	60.20%
維持管理費①'	39,033	0.00%	△51.05%	79,735	0.01%
資本費②'	635,850,480	64.15%	6.65%	596,203,480	60.19%
使用料対象経費③	355,250,881	35.84%	△9.89%	394,241,003	39.80%
維持管理費①-①'	278,443,562	28.09%	6.69%	260,986,433	26.35%
資本費②-②'	76,807,319	7.75%	△42.36%	133,254,570	13.45%

(税抜・単位:円)

項目	年度	平成19年度		平成18年度	
			対前年度比		
年間有収水量(m³)④	1,515,586		2.46%		1,479,194
汚水処理原価(円/m³)④/③	234.40		△12.05%		266.52
維持管理分	183.72		4.13%		176.44
資本費分	50.68		△43.74%		90.09
使用料収入(円)⑤	306,883,530		2.42%		299,636,572
使用料単価(円/m³)⑤/③	202.49		△0.04%		202.57

(6) 固定資産の推移

ア 有形固定資産

(単位:円)

資産名	年度		平成18年度
	平成19年度	対前年度比	
土地	807,226,039	0.00%	807,226,039
施設用地	807,226,039	0.00%	807,226,039
建物	1,046,856,632	△1.24%	1,059,993,967
施設用建物	1,046,856,632	△1.24%	1,059,993,967
構築物	22,403,492,051	△1.30%	22,698,497,978
排水設備	19,105,900,207	△1.28%	19,354,065,724
処理設備	3,024,995,004	△0.97%	3,054,577,390
その他構築物	272,596,840	△5.95%	289,854,864
機械及び装置	3,169,458,577	△3.10%	3,270,821,406
電気設備	744,744,761	△3.52%	771,887,668
ポンプ設備	372,278,337	△2.99%	383,742,176
滅菌設備	138,723,586	△4.92%	145,897,753
その他機械装置	1,913,711,893	△2.82%	1,969,293,809
工具器具及び備品	3,276,103	7.27%	3,053,948
建設仮勘定	11,989,381	68.67%	7,108,382

(注) 金額は減価償却累計額を減じた純額で掲載している。

イ 無形固定資産

(単位:円)

資産名	年度		平成18年度
	平成19年度	対前年度比	
地上権	4,462,553	0.00%	4,462,553
地役権	2,228,757	△0.02%	2,229,191

(7) 企業債残高の推移

ア 借入先別内訳

(単位:円)

借入先	年度	平成19年度		平成18年度
			対前年度比	
財政融資	借入額	-	-	-
	返済額	333,432,592	6.81%	312,174,620
	年度末未償還残高	8,031,433,053	△3.99%	8,364,865,645
金融公庫	借入額	-	皆減	15,100,000
	返済額	158,844,761	1.08%	157,144,387
	年度末未償還残高	4,287,845,819	△3.57%	4,446,690,580
合計	借入額	-	皆減	15,100,000
	返済額	492,277,353	4.89%	469,319,007
	年度末未償還残高	12,319,278,872	△3.84%	12,811,556,225

イ 利率別年度末残高

(単位:円)

利率	年度	平成19年度		平成18年度
			対前年度比	
1.0%未満		-	-	-
1.0%以上2.0%未満		3,394,497,285	△3.01%	3,499,922,062
2.0%以上3.0%未満		6,899,753,522	△4.10%	7,194,597,933
3.0%以上4.0%未満		1,074,338,481	△4.11%	1,120,353,165
4.0%以上5.0%未満		711,808,222	△4.50%	745,349,369
5.0%以上6.0%未満		129,455,642	△4.95%	136,197,887
6.0%以上7.0%未満		109,425,720	△4.96%	115,135,809
7.0%以上7.5%未満		-	-	-
7.5%以上8.0%未満		-	-	-
8.0%以上		-	-	-
合計		12,319,278,872	△3.84%	12,811,556,225

(8) 繰入金の推移

(単位:円)

項目	年度	平成19年度		平成18年度
			対前年度比	
損益勘定	営業収益	-	皆減	47,373,000
	基準内繰入金	-	-	-
	基準外繰入金	-	皆減	47,373,000
定額入金	営業外収益	592,478,000	18.99%	497,911,000
	基準内繰入金	528,306,000	15.92%	455,736,000
	基準外繰入金	64,172,000	52.16%	42,175,000
資本勘定繰入金	計	592,478,000	8.65%	545,284,000
	基準内繰入金	528,306,000	15.92%	455,736,000
	基準外繰入金	64,172,000	△28.34%	89,548,000
合計	194,847,000	3.28%	188,652,000	
	基準内繰入金	194,847,000	3.28%	188,652,000
	基準外繰入金	-	-	-
合計	787,325,000	7.27%	733,936,000	
基準内繰入金	723,153,000	12.22%	644,388,000	
基準外繰入金	64,172,000	△28.34%	89,548,000	

(9) 経営分析

ア 労働の生産性

項目		平成19年度		算式	説明
		数値	対前年度		
平均給与 (千円)	上田市	7,291	↑ 1,543	職員給与費 損益勘定所属職員数	職員1人当たりの職員給与費を示し、高すぎても低すぎてもよくない。
	全国平均			13,283	
労働生産性 (千円)	上田市	102,329	↓ 13,374	営業収益 損益勘定所属職員数	職員1人当たりの営業収益を示し高いほどよい。
	全国平均			49,590	
労働分配率 (%)	上田市	7.13	↑ 2.16	職員給与費 営業収益 ×100	営業収益のうち、職員に分配される割合を示し高すぎても低すぎてもよくない。
	全国平均			26.79	
職員1人あたり有収水量 (m³/人)	上田市	505,195	↑ 12,131	有収水量 損益勘定所属職員数	高いほど効率的な経営がなされていると言える。
	全国平均			326,366	

イ 施設の効率性

項目		平成19年度		算式	説明
		数値	対前年度		
施設利用率 (%)	上田市	50.62	↑ 1.10	1日平均処理水量 処理能力 ×100	施設の能力のうち、実際に利用されている割合を表す指標。高いほどよい。
	全国平均			50.82	
負荷率 (%)	上田市	70.80	↑ 21.70	1日平均処理水量 1日最大処理水量 ×100	高いほどよい。なお、この値が低いとピーク時以外に利用しない容量が生じ、非効率となる。
	全国平均			57.91	
最大稼働率 (%)	上田市	71.49	↓ 29.36	1日最大処理水量 処理能力 ×100	高いほどよいが、100%に近い場合は施設能力が限界に近いため、注意が必要である。
	全国平均			100.86	
有収率 (%)	上田市	96.05	↑ 0.21	有収水量 年間処理水量 ×100	処理水量のうち、実際に使用料収入に結びつく水量の割合。高いほどよい。
	全国平均			95.84	
管渠使用効率 (m³/m)	上田市	7.62	↑ 0.17	年間処理水量 管渠総延長	管1mあたり、年間どのくらいの汚水が流れたかを見る指標。高いほど効率的である。
	全国平均			7.46	
				6.43	

ウ 経営資本の効率性及び財政状態の健全性

項目		平成19年度		算式	説明
		数値	対前年度		
経営資本 営業利益率 (%)	上田市	△ 1.40	↓ 0.20	△ 1.20 $\frac{\text{営業利益}}{\text{平均経営資本}} \times 100$	投下した経営資本と営業利益との関係を表す指標。高いほどよい。
	全国平均			△ 1.69 $\frac{\text{営業利益}}{\text{平均経営資本}} \times 100$	
営業収益 営業利益率 (%)	上田市	△ 128.47	↓ 29.65	△ 98.82 $\frac{\text{営業利益}}{\text{営業収益}} \times 100$	営業収益のうちどの程度の割合が利益であるのかを示す指標。高いほどよい。
	全国平均			△ 202.45 $\frac{\text{営業利益}}{\text{営業収益}} \times 100$	
経営資本 回転率 (回)	上田市	0.01	↓ 0.00	0.01 $\frac{\text{営業収益}}{\text{平均経営資本}}$	投下した経営資本と営業収益との関係を表す指標。高いほどよい。
	全国平均			0.01 $\frac{\text{営業収益}}{\text{平均経営資本}}$	
経常収支比率 (%)	上田市	91.16	↑ 5.69	85.47 $\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}}$	経常的な収支の関係を表す指標。100%以上なら経常利益が出ている。高いほどよい。
	全国平均			83.73 $\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}}$	
使用料単価 (円/m³)	上田市	202.49	↓ 0.08	202.57 $\frac{\text{下水道使用料}}{\text{有収水量}}$	使用料対象水量1m³当たりの使用料。高いほど使用料水準が高いことを示す。
	全国平均			150.35 $\frac{\text{下水道使用料}}{\text{有収水量}}$	
汚水処理原価 (円/m³)	上田市	234.40	↓ 32.13	266.52 $\frac{\text{汚水処理費用}}{\text{有収水量}}$	使用料対象水量1m³当たりの処理費用。高いほど使用料水準を高くする必要がある。
	全国平均			408.85 $\frac{\text{汚水処理費用}}{\text{有収水量}}$	
企業債 元利償還金対 料金収入比率 (%)	上田市	254.28	↓ 2.26	256.54 $\frac{\text{企業債元利償還金}}{\text{下水道使用料}} \times 100$	企業債発行額が事業規模に適正かどうかを判断する基準。低いほどよい。
	全国平均			361.12 $\frac{\text{企業債元利償還金}}{\text{下水道使用料}} \times 100$	
企業債 元金償還金対 料金収入比率 (%)	上田市	160.41	↑ 3.78	156.63 $\frac{\text{企業債償還金}}{\text{下水道使用料}} \times 100$	使用料収入のうち、企業債返済に充てられる割合を示す指標。低いほどよい。
	全国平均			209.13 $\frac{\text{企業債償還金}}{\text{下水道使用料}} \times 100$	
企業債利息対 料金収入比率 (%)	上田市	93.87	↓ 6.04	99.91 $\frac{\text{企業債利息}}{\text{下水道使用料}} \times 100$	使用料収入のうち、企業債利息に充てられる割合を示す指標。低いほどよい。
	全国平均			151.99 $\frac{\text{企業債利息}}{\text{下水道使用料}} \times 100$	
減価償却率 (%)	上田市	1.57	↑ 0.02	1.55 $\frac{\text{減価償却費}}{\text{減価償却対象資産}} \times 100$	償却資産に投資した資金の回収速度を示す。高いほど回収が早くなる。
	全国平均			170.45 $\frac{\text{減価償却費}}{\text{減価償却対象資産}} \times 100$	

(注) 平均経営資本=(総資本(負債資本合計)-建設仮勘定-投資)の前年度末当年度末平均

(注) 減価償却費対象資産=有形固定資産+無形固定資産-(土地+建設仮勘定)+減価償却費

項目		平成19年度		算式	説明
		数値	対前年度		
固定資産 構成比率 (%)	上田市	97.74	↓ 0.25	97.99 $\frac{\text{固定資産}}{\text{資産合計}} \times 100$	資産合計に対する固定資産の割合を示す指標。低い方が望ましい。
	全国平均			98.53 $\frac{\text{固定資産}}{\text{資産合計}} \times 100$	
自己資本 構成比率 (%)	上田市	55.81	↑ 1.13	54.68 $\frac{\text{資本}}{\text{総資本}} \times 100$	企業の自己資本調達度を判断する指標。50%以上が望ましい。
	全国平均			50.51 $\frac{\text{資本}}{\text{総資本}} \times 100$	
固定比率 (%)	上田市	175.11	↓ 4.09	179.20 $\frac{\text{固定資産}}{\text{資本}} \times 100$	自己資本で固定資産をどの程度賄っているかをみる指標。理論上は100%以下が望ましい。
	全国平均			195.07 $\frac{\text{固定資産}}{\text{資本}} \times 100$	
固定負債 構成比率 (%)	上田市	44.08	↓ 1.13	45.20 $\frac{\text{固定負債}}{\text{総資本}} \times 100$	総資本に対する固定負債の割合を示す指標。低いほどよい。
	全国平均			48.92 $\frac{\text{固定負債}}{\text{総資本}} \times 100$	
固定資産 長期資本比率 (%)	上田市	97.84	↓ 0.26	98.10 $\frac{\text{固定資産}}{\text{資本+固定負債}} \times 100$	固定資産への投資の健全性を見る指標。100%以下がよい。
	全国平均			99.09 $\frac{\text{固定資産}}{\text{資本+固定負債}} \times 100$	
流動比率 (%)	上田市	2,064.51	↑ 328.70	1,735.81 $\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	企業の短期的な支払能力を見る指標。100%以上で高いほどよい。
	全国平均			257.93 $\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	
酸性試験比率 (当座比率) (%)	上田市	2,064.51	↑ 328.70	1,735.81 $\frac{\text{現金預金+未収金}}{\text{流動負債}} \times 100$	流動比率よりもさらに即時的な支払能力を見る指標。高いほどよい。
	全国平均			236.64 $\frac{\text{現金預金+未収金}}{\text{流動負債}} \times 100$	

(注) この表では、借入資本金を資本ではなく固定負債に分類して算出を行っている。

* 全国平均は、法適用(財務適用を含む)の農業集落排水事業及び小規模集合排水処理施設事業の平均である。

* 出典:地方公営企業年鑑

3 業務の状況

(注) 本章の数値は、(2)(3)(4)を除き、地方公営企業法を適用していない旧真田町・武石村地域の事業を含めていない。

(1) 業務量

年度	平成19年度		平成18年度
		対前年度比	
A 行政区域内人口(人)	160,743	△0.46%	161,479
B 対象区域内人口(人)	20,778	△0.27%	20,834
C 整備済人口(人)	20,778	△0.27%	20,834
D 処理区域内人口(人)	20,778	△0.27%	20,834
E 水洗化人口(人)	17,907	1.98%	17,559
C/A 整備率(対行政区域内)(%)	12.90		12.90
C/B 普及率(対対象区域内)(%)	100.00		100.00
D/A 普及率(対行政区域内)(%)	12.90		12.90
D/B 普及率(対対象区域内)(%)	100.00		100.00
E/A 水洗化率(対行政区域内)(%)	11.10		10.87
E/B 水洗化率(対対象区域内)(%)	86.20		84.28
E/D 水洗化率(対処理区域内)(%)	86.20		84.28
F 処理区域内戸数(戸)	7,358	1.10%	7,278
G 水洗化戸数(戸)	6,177	3.47%	5,970
G/F 水洗化率(%)	83.90		82.03
整備面積(ha)	885.50	△0.11%	886.50
処理可能面積(ha)	885.50	△0.11%	886.50
使用料調定件数(件)	37,498	2.14%	36,713
H 年間処理水量(m³)	1,577,889	2.23%	1,543,420
I 年間有収水量(m³)	1,515,586	2.46%	1,479,194
I/H 有収率(%)	96.10		95.84

(注) 人口は、外国人登録者を含まない。

(2) 水洗化人口の推移

(単位:人)

事業・処理区	年度	平成19年度末		平成18年度末
		水洗化率	対前年度比	
上田農業集落排水事業	16,472	85.7%	2.07%	16,138
下組	614	95.0%	△1.13%	621
仁古田	957	94.8%	2.79%	931
下之郷	1,312	92.3%	0.69%	1,303
岡	647	89.1%	2.21%	633
下小島	285	93.4%	△17.87%	347
小井田	195	93.3%	7.73%	181
古安曾	1,744	91.1%	2.05%	1,709
保野舞田	1,900	91.5%	6.09%	1,791
豊殿南部	444	84.1%	△1.11%	449
富士山	1,213	89.9%	0.41%	1,208
浦里	1,392	88.3%	1.90%	1,366
八木沢	846	87.9%	△0.12%	847
室賀	1,494	76.0%	1.84%	1,467
林之郷	507	77.8%	7.42%	472
山田	219	92.4%	△0.90%	221
小泉	1,592	85.1%	2.31%	1,556
殿城	1,111	63.1%	7.24%	1,036
丸子農業集落排水事業	1,400	92.2%	1.23%	1,383
藤原田	383	99.2%	0.00%	383
荻窪	361	92.3%	△2.70%	371
和子	656	88.4%	4.29%	629
真田農業集落排水事業	3,385	91.9%	0.95%	3,353
本原	1,156	98.4%	3.58%	1,116
上洗馬	663	97.1%	△2.07%	677
本原南	1,566	85.7%	0.38%	1,560
武石農業集落排水事業	3,305	86.3%	△0.84%	3,333
武石	2,482	88.8%	△1.08%	2,509
本入	478	76.5%	△3.04%	493
余里小沢根	345	83.9%	4.23%	331
上田小規模集合排水処理施設事業	35	74.5%	△7.89%	38
布引	35	74.5%	△7.89%	38
計	24,597	86.9%	1.45%	24,245

(注) 人口は、外国人登録者を含まない。

(3) 農業集落排水使用料のちがい

(1ヶ月あたり・税抜・単位:円)

	平成18年3月6日～			
	上田	丸子	真田	武石
【基本料金】	1,425	1,500	1,523	1,571
【水量料金】				
1～8m ³	0	0	0	0
9～10m ³	202	0	152	0
11～30m ³	202	150	152	157
31～50m ³	226	150	152	157
51～100m ³	248	150	152	157
101～300m ³	261	150	152	157
301～500m ³	286	150	152	157
501m ³ ～	299	150	152	157

(注) 真田・武石については、税込金額を税抜金額に修正して掲載(端数は四捨五入)しているため、実際の金額と誤差が生じる場合がある。

(4) 加入金の状況

(単位:円)

区分・処理区	期間	平成18年3月6日～
一般住宅	下組 仁古田 岡 下之郷 下小島 小井田 古安曽 保野舞田 豊殿南部 富士山 八木沢 浦里 林之郷 室賀 山田 小泉 殿城 布引	678,000
	藤原田	660,000
	荻窪	670,000
	和子	550,000
	本原 上洗馬 本原南 武石 本人 余里小沢根	400,000
その他	全地区	管理者が定める。

(5) 収納状況の推移

(税込・単位:円)

年度	調定額	収入額	収入未済額	現年収納率	不納欠損額	
					前年との差	
平成18年度	314,646,133	309,883,608	4,762,525	98.49%		729,682
平成19年度	322,227,693	316,762,263	5,465,430	98.30%	△0.18	731,459

(注) それぞれ、翌年度5月末日時点の数値である。

(注) 平成17年度の数値は、合併前の旧上田市・丸子町の数値を含む。

(6) 農集排使用料の納付方法(1期当たり平均)

(単位:件)

納付方法	平成19年度	
		構成比
口座振替	3,804	86.22%
協力会	0	0.00%
直接納付	608	13.78%
コンビニエンスストア	249	5.64%
その他	359	8.14%
合計	4,412	100.00%

(注) 合併前の旧丸子町の区域では、平成18年7月からコンビニエンスストアでの収納を始めた。

4 施設の状況

(1) 処理場の状況

処理場名	処理方式	位 置	系列数	構造	延べ床面積(m ²)
下組	JARUS-III型	上田市富士山字下川原1742-2	1系列	RC造	87.03
仁古田	JARUS-III型	上田市仁古田字花之木477-1	2系列	RC造	168.82
岡	JARUS-III型	上田市岡字久保93-1	2系列	RC造	208.07
下之郷	JARUS-OD型	上田市下之郷字西原田436	1系列	RC造	588.43
下小島	JARUS-III型	上田市本郷字北沖1170-2	2系列	RC造	201.98
小井田	JARUS-III型	上田市芳田字井戸田388-2	1系列	RC造	106.51
古安曾	JARUS-OD型	上田市古安曾字三ヶ沖2585	1系列	RC造	531.91
保野舞田	JARUS-OD型	上田市保野字才勝木981-2	1系列	RC造	524.74
豊殿南部	JARUS-III型	上田市漆戸字長峰226-1	2系列	RC造	221.96
富士山	JARUS-III型	上田市富士山字上大吹3012	2系列	RC造	277.03
八木沢	JARUS-III型	上田市八木沢字久保田1	2系列	RC造	333.12
浦里	JARUS-OD型	上田市越戸字湯道158-1	1系列	RC造	452.70
林之郷	JARUS-XIV型	上田市林之郷字中河原482-3	1系列	RC造	415.27
室賀	JARUS-OD型	上田市下室賀字嶽ノ里164-1	1系列	RC造	633.49
山田	JARUS-XIV型	上田市山田字長丁473-3	1系列	RC造	131.40
小泉	JARUS-XIV型	上田市小泉字醤油久保1302-28	2系列	RC造	478.41
殿城	JARUS-XIV型	上田市殿城字川原618	1系列	RC造	508.14
布引	JARUS-S型	上田市下之郷字中布引乙714-4	1系列	RC造	10.00
藤原田	JARUS-III型	上田市藤原田794-1	1系列	RC造	143.37
荻窪	JARUS-III型	上田市東内3129-1	1系列	RC造	168.78
和子	JARUS-OD型	上田市東内1147	1系列	RC造	253.50
本原	JARUS-III型	上田市真田町本原1988-1	1系列	RC造	142.4
上洗馬	JARUS-III型	上田市真田町傍陽5107	2系列	RC造	271.5
本原南	JARUS-OD型	上田市真田町本原679-1外	1系列	RC造	261.8
武石	JARUS-OD型	上田市武石沖5番地	1系列	RC造	623.04
本入	JARUS-III型	上田市武石下本入93番地1	1系列	RC造	173.29
余里小沢根	JARUS-III型	上田市武石小沢根834番地	1系列	RC造	152.95

- ・JARUS-S型 …(接触ばつ気方式)
槽内に設置した接触材の表面に好気性微生物を固着させ、ばつ気攪拌により微生物が汚水中の有機物を分解する方式
- ・JARUS-III型 …(嫌気処理床併用接触ばつ気方式)
「汚水と嫌気性微生物が接触して、汚水中の有機物を分解する方式」と「槽内に設置した接触材の表面に好気性微生物を固着させ、ばつ気攪拌により微生物が汚水中の有機物を分解する方式」を組み合わせた方式
- ・JARUS-OD型 …(オキシデーションディッチ方式)
反応槽としての循環水路(OD槽)と沈澱槽から構成され、循環水路内にばつ気装置を設け、これにより汚水と活性汚泥を混合・循環させながら酸素を供給し処理を行う方式
- ・JARUS-XIV型 …(連続流入間欠ばつ気方式)
汚水の流入を連続で受け入れつつ、ばつ気槽での運転(嫌気・好気)を制御機器等を活用して間欠で行う方式

(2) 管渠延長等の状況

ア 管路延長の状況

(単位:m)

年度 処理区	年度末 延長	平成19年度		平成18年度 年度末 延長
		布設	除却	
下組	4,333	0	0	4,333
仁古田	7,426	0	0	7,426
岡	6,880	0	0	6,880
下之郷	11,156	0	0	11,156
下小島	3,568	0	0	3,568
小井田	2,948	0	0	2,948
古安曾	20,905	0	0	20,905
保野舞田	16,053	0	0	16,053
豊殿南部	5,333	0	0	5,333
富士山	13,108	0	0	13,108
八木沢	10,278	0	0	10,278
浦里	13,718	0	0	13,718
林之郷	5,182	0	0	5,182
室賀	21,167	0	0	21,167
山田	4,283	0	0	4,283
小泉	21,245	0	0	21,245
殿城	20,422	0	0	20,422
布引	506	0	0	506
藤原田	4,295	0	0	4,295
荻窪	5,138	0	0	5,138
和子	9,083	0	0	9,083
本原	7,424	0	0	7,424
上洗馬	7,797	0	0	7,797
本原南	13,755	0	0	13,755
武石	27,475	0	0	27,475
本入	12,735	0	0	12,735
余里小沢根	7,508	0	0	7,508
合計	283,721	0	0	283,721

イ マンホールポンプの設置状況

(単位:箇所)

処理区	年度	年度末 箇所数	平成19年度		平成18年度 年度末 箇所数
			布設	除却	
下組		4	0	0	4
仁古田		1	0	0	1
岡		9	0	0	9
下之郷		8	0	0	8
下小島		1	0	0	1
小井田		2	0	0	2
古安曾		7	0	0	7
保野舞田		8	0	0	8
豊殿南部		2	0	0	2
富士山		6	0	0	6
八木沢		12	0	0	12
浦里		6	0	0	6
林之郷		3	0	0	3
室賀		9	0	0	9
山田		4	0	0	4
小泉		7	0	0	7
殿城		10	0	0	10
布引		0	0	0	0
藤原田		0	0	0	0
荻窪		7	0	0	7
和子		1	0	0	1
本原		0	0	0	0
上洗馬		0	0	0	0
本原南		2	0	0	2
武石		16	0	0	16
本入		4	0	0	4
余里小沢根		8	0	0	8
合計		137	0	0	137

(3) 処理水量の推移

(単位: m³)

処理場名	平成19年度		平成18年度
		対前年度比	
上田地区	下組	50,563	△2.37%
	仁古田	106,634	△2.13%
	岡	71,336	2.04%
	下之郷	122,213	△3.23%
	下小島	33,824	△5.00%
	小井田	15,709	5.64%
	古安曾	168,669	18.97%
	保野舞田	172,306	△0.40%
	豊殿南部	39,336	1.86%
	富士山	103,147	2.19%
	八木沢	72,606	1.62%
	浦里	84,950	△8.53%
	林之郷	41,834	6.34%
	室賀	118,747	0.13%
	山田	26,227	△4.48%
丸子地区	小泉	139,778	4.07%
	殿城	96,089	11.14%
	布引	6,089	0.79%
	小計	1,470,057	2.21%
真田地区	藤原田	30,186	2.57%
	荻窪	29,022	2.93%
	和子	48,625	2.32%
	小計	107,833	2.55%
武石地区	本原	93,581	0.34%
	上洗馬	51,528	2.85%
	本原南	145,003	△6.71%
	小計	290,112	△2.91%
	武石	243,044	△7.82%
	本入	24,448	△10.63%
	余里小沢根	24,843	△5.85%
	小計	292,335	△7.90%
合計		2,160,337	0.03%
			2,159,627

(4) 電力(動力)量の推移

(単位:kwh)

処理区	平成19年度		平成18年度 対前年度比
下組	4月	8,472	△6.82%
	5月	8,208	△9.20%
	6月	7,482	△1.93%
	7月	8,392	△2.28%
	8月	7,919	△1.27%
	9月	9,083	2.55%
	10月	8,088	4.69%
	11月	8,781	16.80%
	12月	9,337	20.15%
	1月	8,937	9.75%
	2月	8,610	10.17%
	3月	7,769	8.14%
	合計	101,078	3.79%
仁古田	4月	13,963	△19.41%
	5月	17,189	13.64%
	6月	15,117	17.61%
	7月	17,246	5.28%
	8月	18,080	24.79%
	9月	20,474	33.52%
	10月	14,912	0.13%
	11月	14,114	20.02%
	12月	13,145	16.19%
	1月	15,196	8.48%
	2月	12,722	7.64%
	3月	14,241	△0.67%
	合計	186,399	9.88%
岡	4月	8,883	△14.95%
	5月	9,276	△19.63%
	6月	10,102	△5.45%
	7月	10,036	△20.08%
	8月	10,613	0.99%
	9月	11,462	6.25%
	10月	8,690	△2.17%
	11月	9,302	3.45%
	12月	8,369	6.57%
	1月	9,620	18.50%
	2月	9,105	18.42%
	3月	9,085	36.80%
	合計	114,543	△0.14%
下之郷	4月	22,272	0.40%
	5月	23,383	5.58%
	6月	26,240	10.61%
	7月	25,647	12.47%
	8月	25,943	8.51%
	9月	25,815	12.72%
	10月	21,141	△6.33%
	11月	21,586	△8.58%
	12月	22,152	0.23%
	1月	22,267	1.42%
	2月	23,212	7.15%
	3月	21,170	9.81%
	合計	280,828	4.46%
下小島	4月	8,227	△4.31%
	5月	7,935	△2.94%
	6月	7,609	3.76%
	7月	8,373	△5.82%
	8月	7,976	0.87%
	9月	8,596	7.83%
	10月	7,002	△16.13%
	11月	7,486	△3.64%
	12月	7,913	7.79%
	1月	8,061	△6.19%
	2月	7,737	5.91%
	3月	6,469	△6.65%
	合計	93,384	△1.87%
			95,162

処理区	平成19年度		平成18年度 対前年度比
小井田	4月	4,239	9.62%
	5月	4,709	39.69%
	6月	4,090	40.89%
	7月	4,176	1.48%
	8月	4,434	18.84%
	9月	4,433	10.36%
	10月	3,894	1.30%
	11月	4,367	△3.17%
	12月	4,020	2.76%
	1月	4,557	△5.94%
	2月	4,069	△4.75%
	3月	3,851	8.27%
	合計	50,839	8.30%
			46,944
古安曾	4月	22,763	29.61%
	5月	20,933	28.06%
	6月	21,428	4.26%
	7月	22,032	△0.43%
	8月	23,664	△14.75%
	9月	23,770	△13.12%
	10月	22,125	△12.10%
	11月	22,031	△5.83%
	12月	21,655	△2.54%
	1月	23,418	△4.88%
	2月	23,322	△4.66%
	3月	21,287	2.06%
	合計	268,428	△1.47%
			272,434
保野舞田	4月	22,689	3.25%
	5月	20,240	△8.18%
	6月	22,077	△5.86%
	7月	22,212	4.91%
	8月	23,059	4.60%
	9月	19,988	△15.78%
	10月	18,336	△18.02%
	11月	18,200	△15.97%
	12月	19,636	△7.56%
	1月	19,121	△14.34%
	2月	20,289	△10.48%
	3月	17,476	△14.84%
	合計	243,323	△8.25%
			265,198
豊南部	4月	7,131	△0.35%
	5月	7,752	0.88%
	6月	6,584	4.56%
	7月	6,775	△4.35%
	8月	7,690	8.40%
	9月	7,788	5.70%
	10月	6,828	6.31%
	11月	7,501	7.65%
	12月	6,700	18.67%
	1月	7,519	△1.61%
	2月	6,462	△0.20%
	3月	6,482	4.04%
	合計	85,212	3.83%
			82,066
富士山	4月	18,138	0.15%
	5月	15,633	△21.94%
	6月	16,188	7.71%
	7月	26,038	115.14%
	8月	26,888	100.88%
	9月	25,989	99.72%
	10月	24,369	81.95%
	11月	26,426	69.68%
	12月	17,803	21.83%
	1月	20,852	19.61%
	2月	16,845	16.85%
	3月	17,253	21.48%
	合計	252,422	39.23%
			181,299

(単位:kwh)

処理区	平成19年度		平成18年度
		対前年度比	
八木沢	4月	13,378	△10.40%
	5月	13,413	△16.53%
	6月	11,627	△13.93%
	7月	12,046	△18.26%
	8月	12,838	△9.54%
	9月	12,849	△14.82%
	10月	11,198	△21.97%
	11月	10,734	△30.08%
	12月	10,781	△26.32%
	1月	13,529	△21.73%
	2月	12,958	△9.00%
	3月	14,683	10.64%
	合計	150,034	△15.55%
			177,652
浦里	4月	15,668	△7.66%
	5月	15,866	△4.43%
	6月	16,916	△2.39%
	7月	17,027	△0.61%
	8月	18,313	4.88%
	9月	19,319	7.03%
	10月	18,883	12.45%
	11月	17,306	6.75%
	12月	15,406	△1.13%
	1月	16,351	△3.42%
	2月	16,221	△3.45%
	3月	15,340	6.27%
	合計	202,616	1.16%
			200,294
林之郷	4月	7,104	△1.61%
	5月	6,853	△2.48%
	6月	7,077	0.13%
	7月	6,942	△2.77%
	8月	7,086	△0.46%
	9月	7,292	1.45%
	10月	7,007	2.32%
	11月	7,018	△0.04%
	12月	6,868	2.57%
	1月	7,235	△1.44%
	2月	7,199	0.42%
	3月	6,696	4.22%
	合計	84,377	0.14%
			84,262
室賀	4月	17,941	△2.66%
	5月	17,470	△3.95%
	6月	18,998	2.93%
	7月	20,416	6.00%
	8月	21,107	15.76%
	9月	21,662	2.78%
	10月	21,024	△0.90%
	11月	19,055	△12.04%
	12月	18,178	△14.40%
	1月	19,166	△9.33%
	2月	19,183	△8.51%
	3月	17,043	2.02%
	合計	231,243	△2.25%
			236,575
山田	4月	6,150	△10.06%
	5月	6,568	△3.54%
	6月	6,620	11.37%
	7月	6,373	△15.24%
	8月	6,709	4.58%
	9月	7,669	8.47%
	10月	5,761	△7.54%
	11月	6,736	△5.37%
	12月	6,195	6.35%
	1月	6,858	△1.28%
	2月	5,968	△9.78%
	3月	6,088	1.89%
	合計	77,695	△2.03%
			79,306

(単位:kwh)

処理区	平成19年度		平成18年度
		対前年度比	
小泉	4月	23,152	2.51%
	5月	24,661	15.51%
	6月	23,096	7.98%
	7月	22,996	9.57%
	8月	24,317	9.86%
	9月	22,921	0.10%
	10月	22,258	△8.24%
	11月	22,829	△0.61%
	12月	21,699	△2.01%
	1月	22,798	△6.04%
	2月	22,182	△5.18%
	3月	21,330	1.69%
	合計	274,239	1.82%
			269,347
殿城	4月	19,441	100.82%
	5月	17,670	90.51%
	6月	18,221	84.97%
	7月	18,000	91.94%
	8月	18,655	86.48%
	9月	18,856	89.24%
	10月	18,538	93.95%
	11月	18,623	88.40%
	12月	17,960	79.92%
	1月	18,356	51.66%
	2月	18,671	19.40%
	3月	19,530	34.49%
	合計	222,521	71.38%
			129,840
布引	4月	1,311	△0.83%
	5月	1,458	19.31%
	6月	1,260	11.01%
	7月	1,192	△7.88%
	8月	1,154	2.30%
	9月	1,225	6.43%
	10月	1,196	15.78%
	11月	1,388	31.19%
	12月	1,481	27.12%
	1月	1,558	15.49%
	2月	1,290	△7.79%
	3月	1,393	27.33%
	合計	15,906	10.84%
			14,350
藤原田	4月	5,208	0.79%
	5月	5,771	6.12%
	6月	5,212	0.66%
	7月	5,106	△4.08%
	8月	5,952	△29.81%
	9月	5,775	14.29%
	10月	5,110	6.02%
	11月	6,045	27.67%
	12月	5,590	16.02%
	1月	6,281	△12.28%
	2月	5,407	11.69%
	3月	5,437	13.15%
	合計	66,894	1.63%
			65,818
荻窪	4月	12,747	23.61%
	5月	12,127	13.15%
	6月	12,327	6.29%
	7月	10,757	△31.36%
	8月	9,526	19.66%
	9月	10,387	△5.63%
	10月	9,868	△40.19%
	11月	9,535	△16.88%
	12月	10,263	△2.87%
	1月	10,282	28.96%
	2月	9,762	△6.92%
	3月	9,541	△11.84%
	合計	127,122	△5.90%
			135,087

(単位:kwh)

処理区	平成19年度		平成18年度 対前年度比
		対前年度比	
和子	4月	10,664	67.20%
	5月	9,544	9.17%
	6月	8,847	0.66%
	7月	9,843	16.84%
	8月	9,440	△10.43%
	9月	10,519	68.25%
	10月	8,536	△4.70%
	11月	8,813	△22.76%
	12月	9,358	18.53%
	1月	9,834	15.87%
	2月	9,903	9.34%
	3月	8,783	△27.43%
	合計	114,084	6.59%
			107,032
本原	4月	12,394	4.13%
	5月	15,542	30.34%
	6月	13,254	△15.79%
	7月	14,417	14.07%
	8月	10,582	△15.34%
	9月	15,222	△7.88%
	10月	11,363	△14.36%
	11月	12,913	△2.78%
	12月	12,768	△16.79%
	1月	14,495	21.94%
	2月	12,211	3.65%
	3月	13,224	△9.86%
	合計	158,385	△1.91%
			161,462
上洗馬	4月	10,346	13.51%
	5月	11,472	△6.69%
	6月	9,804	7.84%
	7月	9,930	3.36%
	8月	10,562	△8.21%
	9月	9,812	7.28%
	10月	8,823	△22.52%
	11月	10,198	6.66%
	12月	9,881	5.09%
	1月	11,533	1.08%
	2月	12,211	28.58%
	3月	9,869	3.71%
	合計	124,441	2.39%
			121,535
本原南	4月	16,197	14.08%
	5月	15,955	△9.46%
	6月	16,535	14.87%
	7月	16,288	44.04%
	8月	17,004	△12.32%
	9月	16,957	11.55%
	10月	15,741	6.01%
	11月	16,060	7.88%
	12月	15,254	3.30%
	1月	15,731	△14.72%
	2月	15,350	8.13%
	3月	14,269	△1.96%
	合計	191,341	4.09%
			183,819
武石	4月	27,537	6.96%
	5月	27,057	6.91%
	6月	27,923	4.16%
	7月	26,489	1.04%
	8月	28,140	2.09%
	9月	26,530	△5.60%
	10月	23,929	△10.07%
	11月	26,433	△0.83%
	12月	25,706	△3.49%
	1月	26,453	△2.52%
	2月	26,205	△3.46%
	3月	24,809	4.95%
	合計	317,211	△0.11%
			317,564

(単位:kwh)

処理区	平成19年度		平成18年度
		対前年度比	
本入	4月	7,882	6.21%
	5月	8,040	8.91%
	6月	7,643	14.78%
	7月	8,563	5.64%
	8月	8,282	15.28%
	9月	9,241	16.87%
	10月	7,416	1.81%
	11月	7,983	12.74%
	12月	8,776	23.61%
	1月	8,380	△8.43%
	2月	8,384	15.32%
	3月	7,631	9.48%
	合計	98,221	9.73%
			89,515
余里	4月	5,200	5.31%
	5月	5,925	21.12%
	6月	5,568	23.90%
	7月	5,232	△12.29%
	8月	5,199	△3.06%
	9月	5,840	△3.20%
	10月	4,697	0.26%
	11月	5,446	1.15%
	12月	5,048	3.06%
	1月	5,530	△6.59%
	2月	5,556	△3.69%
	3月	5,518	4.96%
	合計	64,759	1.83%
			63,598
小沢根	4月	349,097	5.96%
	5月	350,650	4.25%
	6月	347,845	6.09%
	7月	362,544	7.73%
	8月	371,132	7.26%
	9月	379,474	8.72%
	10月	336,733	△1.61%
	11月	346,909	2.79%
	12月	331,942	2.86%
	1月	353,918	0.37%
	2月	341,034	1.85%
	3月	326,267	3.42%
	合計	4,197,545	4.14%
			4,030,731
合計	4月	329,465	
	5月	336,368	
	6月	327,892	
	7月	336,531	
	8月	346,027	
	9月	349,052	
	10月	342,260	
	11月	337,502	
	12月	322,703	
	1月	352,610	
	2月	334,844	
	3月	315,477	
	合計	4,030,731	

付録

1 長野県内の上下水道料金比較

(1) 県内19市等上下水道料金一覧表 (口径13mm又は家庭用:1か月:20m³使用)

(平成20年4月1日現在・税込・単位:円)

	水道料金		公共下水道使用料		農業集落排水使用料		合計	
長野市	14	2,688 円	9	3,373 円	2	4,620 円	14	6,061 円
松本市	16	2,600 円	17	3,000 円	6	3,670 円	16	5,600 円
上田市	15	2,635 円	12	4,041 円	3	4,041 円	15	6,676 円
岡谷市	18	2,236 円	14	3,129 円	—	—	17	5,365 円
飯田市	12	2,842 円	16	3,026 円	14	3,026 円	15	5,868 円
諏訪市	19	1,728 円	19	2,667 円	—	—	19	4,395 円
須坂市	6	3,150 円	6	3,470 円	7	3,470 円	6	6,620 円
小諸市	11	2,940 円	4	3,580 円	12	3,250 円	10	6,520 円
伊那市	3	3,444 円	11	3,255 円	11	3,255 円	4	6,699 円
駒ヶ根市	6	3,150 円	13	3,150 円	15	2,100 円	11	6,300 円
中野市	6	3,150 円	8	3,413 円	9	3,413 円	8	6,563 円
大町市	13	2,730 円	7	3,460 円	8	3,460 円	13	6,190 円
飯山市	1	4,100 円	10	3,340 円	10	3,270 円	2	7,440 円
茅野市	17	2,467 円	18	2,698 円	—	—	18	5,165 円
塩尻市	10	2,990 円	3	3,810 円	4	3,810 円	3	6,800 円
佐久市	2	3,517 円	1	4,329 円	1	5,150 円	1	7,846 円
千曲市	5	3,170 円	15	3,097 円	16	2,088 円	12	6,267 円
東御市	4	3,349 円	12	3,202 円	13	3,202 円	9	6,551 円
安曇野市	9	3,000 円	5	3,570 円	5	3,780 円	7	6,570 円
19市平均		2,941 円		3,348 円		3,475 円		6,289 円

(参考)

県水地区		3,170 円		4,041 円		4,041 円		7,211 円
丸子地区		3,327 円		3,255 円		3,150 円		6,582 円
西内地区		3,327 円		3,097 円		—		6,424 円
真田地区		4,231 円		3,520 円		3,520 円		7,751 円
菅平地区		4,231 円		4,320 円		—		8,551 円
武石地区		2,726 円		—		3,300 円		6,026 円

(注) 合計は、水道料金と公共下水道使用料の合計である(武石地区は水道料金と農業集落排水使用料の合計)。

(2) 長野県内の水道使用量別料金比較

	料金体系	口径13mm又は家庭用							
		5m³	10m³	20m³	50m³				
長野市	用途別 口径別	13	1,034 円	17	1,228 円	14	2,688 円	11	8,074 円
松本市	口径別	10	1,160 円	8	1,500 円	16	2,600 円	14	7,640 円
上田市	口径別	16	918 円	18	1,176 円	15	2,635 円	15	7,371 円
岡谷市	口径別	6	1,344 円	7	1,554 円	18	2,236 円	19	5,491 円
飯田市	用途別 口径別	12	1,066 円	13	1,362 円	12	2,842 円	12	7,702 円
諏訪市	用途別	19	762 円	19	762 円	19	1,728 円	18	5,949 円
須坂市	口径別	14	1,020 円	10	1,480 円	6	3,150 円	8	8,570 円
小諸市	口径別 その他	17	900 円	11	1,470 円	11	2,940 円	13	7,660 円
伊那市	口径別	7	1,291 円	1	1,900 円	3	3,444 円	4	9,408 円
駒ヶ根市	口径別	4	1,354 円	3	1,890 円	6	3,150 円	5	9,114 円
中野市	口径別	18	834 円	12	1,386 円	6	3,150 円	9	8,442 円
大町市	用途別 口径別	8	1,260 円	15	1,260 円	13	2,730 円	16	7,140 円
飯山市	口径別	1	1,900 円	1	1,900 円	1	4,100 円	1	10,700 円
茅野市	口径別	9	1,207 円	15	1,260 円	17	2,467 円	17	6,510 円
塩尻市	口径別	3	1,390 円	4	1,780 円	10	2,990 円	6	8,770 円
佐久水道企業団	用途別 口径別	11	1,155 円	5	1,680 円	2	3,517 円	3	9,423 円
千曲市	口径別	5	1,350 円	14	1,350 円	5	3,170 円	7	8,630 円
東御市	その他	15	997 円	6	1,669 円	4	3,349 円	2	9,649 円
安曇野市	用途別 口径別	2	1,500 円	8	1,500 円	9	3,000 円	10	8,100 円
19市平均	—		1,181 円		1,479 円		2,941 円		8,123 円
長和町	—		924 円		1,207 円		2,625 円		7,444 円
立科町	用途別		1,760 円		1,760 円		3,540 円		10,000 円
青木村	—		1,430 円		1,880 円		3,830 円		9,680 円

(参考)

県水地区	口径別		1,350 円		1,350 円		3,170 円		8,630 円
丸子地区	口径別		1,316 円		1,930 円		3,327 円		8,713 円
真田地区	その他		1,580 円		2,131 円		4,231 円		10,794 円
菅平地区	その他		1,580 円		2,131 円		4,231 円		11,791 円
武石地区	口径別		1,346 円		1,346 円		2,726 円		7,611 円

(注1) 料金体系の「その他」は、用途別・口径別以外の体系があることを示す。

(注2) 真田地区のメーター使用料は隔測とした。

(注3) 安曇野市は、豊科地区の水道料金を掲載した。

(平成20年4月1日現在・1ヶ月料金・税込)

口径50mm又は工場用								現行料金 適用年月日	平均 改定率
100m³		200m³		500m³		1,000m³			
13	26,407 円	11	50,977 円	4	124,687 円	2	247,537 円	平成7年5月1日	8.62%
4	37,800 円	7	54,600 円	12	105,000 円	14	189,000 円	平成19年8月1日	
11	29,174 円	13	46,919 円	14	100,154 円	15	188,879 円	平成17年4月1日	6.50%
1	47,197 円	3	58,747 円	16	93,397 円	19	151,147 円	平成11年4月1日	9.80%
16	23,586 円	17	39,786 冓	17	88,386 冮	18	169,386 冮	平成20年4月1日	5.77%
19	15,996 冮	19	33,846 冮	18	87,396 冮	16	176,646 冮	平成16年4月1日	11.30%
8	31,350 冮	10	53,080 冮	7	118,290 冮	5	231,160 冮	平成8年5月1日	27.90%
14	24,710 冮	16	44,660 冮	13	104,510 冮	10	214,760 冮	平成14年6月1日	7.70%
2	43,585 冮	1	66,055 冮	2	133,465 冮	3	245,815 冮	平成10年10月1日	8.68%
6	35,826 冮	5	56,721 冮	6	120,036 冮	7	225,561 冮	平成10年6月1日	4.92%
10	29,736 冮	9	53,571 冮	3	125,076 冮	4	232,620 冮	平成9年4月1日	8.80%
18	18,270 冮	18	35,070 冮	19	85,470 冮	17	169,470 冮	平成15年4月1日	7.07%
15	23,800 冮	14	45,800 冮	9	111,800 冮	8	221,800 冮	平成13年9月1日	10.90%
9	29,925 冮	12	48,825 冮	11	105,525 冮	11	200,025 冮	平成6年4月1日	4.00%
3	40,480 冮	2	61,480 冮	5	124,480 冮	6	229,480 冮	平成19年10月20日	△5.13%
5	37,327 冮	4	57,277 冮	8	117,127 冮	9	216,877 冮	平成13年4月1日	2.18%
7	35,460 冮	8	53,660 冮	10	108,260 冮	12	199,260 冮	平成17年4月1日	10.30%
17	23,299 冮	6	54,799 冮	1	149,299 冮	1	306,799 冮	平成18年4月1日	12.67%
12	27,600 冮	15	45,600 冮	15	99,600 冮	13	189,600 冮	平成20年4月	12.00%
	30,607 冮		50,604 冮		110,629 冮		210,833 冮	—	—

16,107 冮	33,432 冮	85,407 冮	172,032 冮	平成17年10月1日	△26.67%
22,940 冮	49,190 冮	135,810 冮	282,810 冮	平成9年4月1日	35.90%
19,430 冮	38,930 冮	97,430 冮	194,930 冮	平成18年4月1日	5.00%

17,730 冮	35,930 冮	90,530 冮	181,530 冮	平成14年4月1日	8.50%
31,593 冮	51,543 冮	111,393 冮	211,143 冮	平成9年10月1日	7.60%
35,427 冮	58,002 冮	125,727 冮	238,602 冮	平成17年4月1日	4.60%
38,524 冮	64,774 冮	143,524 冮	274,774 冮	平成17年4月1日	△8.80%
18,542 冮	36,642 冮	90,942 冮	181,442 冮	平成17年4月1日	91.20%

(3) 長野県内の公共下水道使用量別使用料比較

	使用料体系	5m³		10m³		20m³		50m³	
長野市	従量制 累進制	12	1,420 円	9	1,746 円	9	3,373 円	10	8,949 円
松本市	累進制	14	1,380 円	17	1,380 円	17	3,000 円	14	8,400 円
上田市	従量制 累進制 定額制	9	1,496 円	4	1,920 円	2	4,041 円	2	10,908 円
岡谷市	従量制 累進制 水質使用料制	11	1,449 円	15	1,449 円	14	3,129 円	13	8,442 円
飯田市	従量制 累進制	18	1,100 円	16	1,396 円	16	3,026 円	6	9,566 円
諏訪市	従量制 累進制 水質使用料制	16	1,249 円	19	1,249 円	19	2,667 円	19	7,213 円
須坂市	従量制 累進制	17	1,120 円	10	1,620 円	6	3,470 円	8	9,460 円
小諸市	従量制 累進制	19	890 円	7	1,780 円	4	3,580 円	7	9,530 円
伊那市	従量制 累進制	2	1,785 円	5	1,785 円	11	3,255 円	11	8,715 円
駒ヶ根市	従量制 累進定額制	8	1,522 円	2	1,995 円	13	3,150 円	12	8,631 円
中野市	従量制 累進制	7	1,523 円	13	1,523 円	8	3,413 円	4	10,259 円
大町市	累進制	6	1,570 円	12	1,570 円	7	3,460 円	5	9,660 円
飯山市	従量制 累進制	13	1,400 円	3	1,930 円	10	3,340 円	17	7,810 円
茅野市	従量制 累進制 水質使用料制	15	1,281 円	18	1,281 円	18	2,698 円	18	7,245 円
塩尻市	従量制 累進定額制	4	1,760 円	8	1,760 円	3	3,810 円	3	10,700 円
佐久市	従量制 累進制	1	2,156 円	1	2,156 円	1	4,329 円	1	11,186 円
千曲市	従量制 累進制	10	1,470 円	14	1,470 円	15	3,097 円	16	8,085 円
東御市	従量制 累進制	5	1,575 円	11	1,575 円	12	3,202 円	15	8,295 円
安曇野市	従量制 累進制	2	1,785 円	5	1,785 円	5	3,570 円	9	9,240 円
19市平均	——		1,470 円		1,651 円		3,348 円		9,068 円

長和町	従量制		1,176 円		1,575 円		3,570 円		11,823 円
坂城町	累進制		1,470 円		1,470 円		3,098 円		8,085 円
立科町	従量制 定額制		2,200 円		2,830 円		4,090 円		7,870 円
青木村	従量制		1,550 円		1,955 円		3,975 円		10,035 円

(参考)

丸子地区			1,575 円		1,575 円		3,255 円		8,505 円
西内地区			1,575 円		1,575 円		3,097 円		7,665 円
菅平地区			2,470 円		2,470 円		4,320 円		9,870 円
真田地区			1,600 円		1,920 円		3,520 円		8,320 円

(平成20年4月1日現在・1ヶ月料金・税込)

100m ³		200m ³		500m ³		1,000m ³		現行料金 適用年月日	平均 改定率
9	19,816 円	9	44,596 円	6	124,396 円	6	272,446 円	平成18年6月1日	8.00%
12	18,630 円	11	40,680 円	11	110,190 円	11	228,840 円	平成13年4月1日	9.40%
1	23,928 円	2	51,333 円	2	138,798 円	2	295,773 円	平成15年4月1日	5.60%
13	18,417 円	13	38,367 円	14	98,217 円	16	197,967 円	平成10年4月1日	0.00%
5	22,116 円	5	49,616 円	4	135,116 円	4	279,616 円	平成19年4月1日	5.89%
19	15,771 円	18	34,566 円	16	94,101 円	13	203,826 円	平成12年4月1日	13.97%
6	21,480 円	6	45,530 円	10	117,660 円	10	242,610 円	平成16年4月1日	10.44%
7	20,710 円	7	45,390 円	8	119,410 円	7	256,440 円	平成18年8月1日	10.20%
10	19,530 円	10	43,680 円	7	120,330 円	8	251,580 冮	平成13年6月1日	9.80%
14	18,291 円	14	37,611 冮	12	101,871 冮	12	208,971 冮	平成6年11月30日	0.00%
4	23,279 冮	4	49,949 冮	5	131,639 冮	5	276,539 冮	平成19年4月1日	7.80%
8	20,680 冮	8	44,830 冮	9	119,380 冮	9	250,630 冮	平成19年6月1日	7.70%
18	15,810 冮	19	32,610 冮	19	85,410 冮	19	179,910 冮	平成18年6月1日	7.00%
17	15,855 冮	16	34,650 冮	17	93,765 冮	15	201,390 冮	平成10年4月1日	18.78%
3	23,600 冮	1	52,500 冮	1	143,400 冮	1	298,400 冮	平成19年10月20日	5.06%
2	23,891 冮	3	50,981 冮	3	135,611 冮	3	287,861 冮	平成20年4月1日	7.00%
16	16,747 冮	17	34,597 冮	18	89,197 冮	18	181,072 冮	平成15年9月1日	—
15	17,482 冮	15	37,432 冮	15	97,282 冮	17	197,032 冮	平成18年4月1日	△5.90%
11	18,952 冮	12	39,427 冮	13	100,852 冮	14	203,227 冮	平成19年10月1日	7.40%
	19,736 冮		42,544 冮		113,507 冮		237,586 冮	—	—

28,098 冮	60,648 冮	158,298 冮	321,048 冮	平成17年10月1日	29.50%
16,748 冮	34,598 冮	89,198 冮	181,073 冮	平成12年4月1日	—
14,170 冮	26,770 冮	64,570 冮	127,570 冮	平成8年3月15日	—
20,135 冮	40,335 冮	100,935 冮	201,935 冮	平成18年4月1日	15.20%

17,955 冮	37,905 冮	97,755 冮	197,505 冮	平成17年4月1日	—
15,277 冮	30,502 冮	76,177 冮	152,302 冮	平成17年4月1日	—
19,120 冮	37,620 冮	93,120 冮	185,620 冮	平成元年4月1日	3.00%
16,320 冮	32,320 冮	80,320 冮	160,320 冮	平成9年4月1日	—

(4) 長野県内の農業集落排水使用量別使用料比較

	使用料体系	5m³		10m³		20m³		50m³	
長野市	従量制 累進制 額定制	1	4,620円	1	4,620円	2	4,620円	14	4,620円
松本市	従量制 累進制 額定制	4	2,100円	4	2,620円	6	3,670円	12	6,300円
上田市	従量制 累進制 額定制	12	1,496円	7	1,920円	3	4,041円	2	10,908円
飯田市	従量制 累進制	15	1,100円	15	1,396円	14	3,026円	7	9,566円
須坂市	従量制 累進制	14	1,120円	11	1,620円	7	3,470円	8	9,460円
小諸市	定額制	2	3,250円	2	3,250円	12	3,250円	15	3,250円
伊那市	従量制 累進制	7	1,785円	9	1,785円	11	3,255円	9	8,715円
駒ヶ根市	定額制	4	2,100円	5	2,100円	15	2,100円	16	2,100円
中野市	従量制 累進制	11	1,523円	14	1,523円	9	3,413円	4	10,259円
大町市	累進制	10	1,570円	13	1,570円	8	3,460円	5	9,660円
飯山市	従量制 累進制	13	1,380円	6	1,970円	10	3,270円	11	7,170円
塩尻市	従量制 累進制 額定制	8	1,760円	10	1,760円	4	3,810円	3	10,700円
佐久市	従量制 累進制	3	2,500円	3	2,900円	1	5,150円	1	12,650円
千曲市	従量制 累進制 額定制	16	968円	16	968円	16	2,088円	13	5,648円
東御市	従量制 累進制	9	1,575円	12	1,575円	13	3,202円	10	8,295円
安曇野市	従量制 額定制	6	1,890円	8	1,890円	5	3,780円	5	9,660円
19市平均	—		1,921円		2,092円		3,475円		8,060円
長和町	従量制		1,176円		1,575円		3,570円		11,823円
立科町	従量制 額定制		2,200円		2,830円		4,090円		7,870円

(参考)

丸子地区			1,575円		1,575円		3,150円		7,875円
真田地区			1,600円		1,920円		3,520円		8,320円
武石地区			1,650円		1,650円		3,300円		8,250円

(注1) 長野市は、旧長野市地区の料金を掲載した。

(注2) 人数割を採用している長野市・小諸市については、1戸あたり3人として計算した。

(注3) 駒ヶ根市は、中割地区的料金を掲載した。

(平成20年4月1日現在・1ヶ月料金・税込)

100m ³		200m ³		500m ³		1,000m ³		現行料金 適用年月日	平均 改定率
14	4,620 円	14	4,620 円	14	4,620 円	14	4,620 円	平成15年6月1日	8.97%
13	10,500 円	13	18,900 円	13	44,100 円	13	86,100 円	平成13年4月1日	6.10%
2	23,928 円	2	51,333 円	2	138,798 円	2	295,773 円	平成15年4月1日	5.60%
5	22,116 円	5	49,616 円	3	135,116 円	3	279,616 円	平成19年4月1日	5.89%
6	21,480 円	6	45,530 円	8	117,660 円	8	242,610 円	平成16年4月1日	10.33%
15	3,250 円	15	3,250 円	15	3,250 円	15	3,250 円	平成9年10月1日	—
9	19,530 円	8	43,680 円	6	120,330 円	5	251,580 円	平成13年6月1日	9.80%
16	2,100 円	16	2,100 円	16	2,100 円	16	2,100 円	平成16年8月1日	4.92%
4	23,279 円	4	49,949 円	4	131,639 円	4	276,539 円	平成19年4月1日	5.30%
7	20,680 円	7	44,830 円	7	119,380 円	6	250,630 円	平成19年6月1日	7.70%
11	13,770 円	11	26,970 円	11	67,170 円	11	135,170 円	平成18年6月1日	7.00%
3	23,600 円	1	52,500 円	1	143,400 円	1	298,400 円	平成19年10月20日	5.06%
1	25,150 円	3	50,150 円	5	125,150 円	7	250,150 円	平成元年7月1日	2.18%
12	11,748 円	12	23,948 円	12	60,548 円	12	121,548 円	平成19年7月1日	—
10	17,482 円	10	37,432 円	10	97,282 円	10	197,032 円	平成18年4月1日	5.30%
8	19,635 円	9	40,635 円	9	103,635 円	9	208,635 円	平成19年10月1日	16.5%
	16,429 円		34,090 円		88,386 円		181,485 円	—	—
	28,098 円		60,648 円		158,298 円		321,048 円	平成17年10月1日	-7.20%
	14,170 円		26,770 円		64,570 円		127,570 円	平成5年4月1日	—

	15,750 円		31,500 円		78,750 円		157,500 円	平成17年4月1日	
	16,320 円		32,320 円		80,320 円		160,320 円	平成3年4月1日	—
	16,500 円		33,000 円		82,500 円		165,000 円	平成16年8月1日	

2 長野県内の上下水道事業の経営の状況

(1) 水道事業

経営(事業)主体	給水人口 (人)	普及率 (対給水区域内人口) (%)	年間 総配水量 (千m ³)	年間 有収水量 (千m ³)	有収率 (%)	給水収益 (千円)	経常损益 (千円)	当年度 純损益 (千円)
長野県	190,721	96.28	23,354.76	18,787.57	13	80.44	3,211,240	201,006
長野市	272,852	99.88	36,174.00	32,384.25	1	89.52	5,629,178	440,895
松本市	222,622	99.49	29,993.82	25,669.53	4	85.58	4,193,619	252,480
上田市	137,471	99.73	18,113.63	15,529.60	3	85.73	2,555,300	200,102
岡谷市	54,703	100.00	7,902.21	6,719.34	5	85.03	901,874	76,453
飯田市	101,126	98.50	11,778.75	9,919.49	7	84.22	1,445,756	△ 19,334
諏訪市	53,427	100.00	9,690.14	8,092.24	9	83.51	967,881	58,455
須坂市	53,545	99.96	6,923.10	5,728.84	11	82.75	1,083,325	94,629
小諸市	43,449	99.49	6,151.26	4,930.54	15	80.15	833,597	101,375
伊那市	69,557	100.00	10,001.47	7,569.36	19	75.68	1,486,645	37,677
駒ヶ根市	34,364	100.00	4,775.06	3,773.67	16	79.03	734,168	91,127
中野市	46,815	97.64	5,691.56	4,836.01	6	84.97	873,039	48,908
大町市	28,839	100.00	4,153.03	3,123.80	20	75.22	464,764	3,371
飯山市	18,275	72.78	2,582.01	2,108.03	12	81.64	448,120	52,176
茅野市	55,454	100.00	9,736.16	7,644.41	18	78.52	1,177,403	297,406
塩尻市	65,202	100.00	9,527.94	7,527.08	17	79.00	1,393,110	23,361
千曲市	5,862	100.00	679.00	570.98	8	84.09	98,094	3,369
東御市	29,009	90.64	3,954.85	3,301.55	10	83.48	668,298	39,734
安曇野市	98,565	98.86	13,972.41	11,228.38	14	80.36	1,839,578	70,707
佐久水道企業団	116,166	99.70	15,675.15	13,612.64	2	86.84	2,799,273	436,265
長和町	7,338	99.81	1,047.31	836.20		79.84	—	—
立科町	8,460	100.00	1,621.59	1,173.95		72.39	267,776	11,560
青木村	4,907	100.00	544.76	447.08		82.07	—	—

(注1) 有収率・労働生産性・施設利用率・経営資本経常利益率・自己資本構成比率の左欄は、県・市及び企業団で比較した順位を示す。

(注2) 上田市の数値は、地方公営企業法を適用していない武石簡易水道事業及び獅子ヶ城簡易水道事業を除く。

(注3) 長和町・青木村は、地方公営企業法を適用していない。

数値は、平成19年度又は平成20年3月31日現在

企業債残高 (千円)	供給単価 (円/m³)	給水原価 (円/m³)	所属職員数			労働生産性 (千円)	施設利用率 (%)	経営資本 営業利益率 (%)	自己資本 構成比率 (%)
			損益勘定 (人)	資本勘定 (人)	計 (人)				
24,247,707	170.92	171.74	33	17	50	1 100,918	4 70.28	12 1.83	19 48.00
26,308,928	173.82	171.33	104	15	119	13 56,113	7 64.65	5 2.46	16 51.46
11,206,425	163.37	167.34	63	9	72	9 71,552	9 63.53	9 2.14	4 65.40
12,188,063	164.54	164.20	52	5	57	15 50,620	17 56.79	13 1.81	12 56.82
2,165,220	134.22	125.86	20	0	20	18 45,843	11 61.69	11 1.86	3 71.63
7,031,036	145.75	167.87	22	3	25	10 71,259	2 71.52	18 0.39	5 62.14
3,019,841	119.61	117.05	21	0	21	17 48,339	16 58.78	6 2.31	11 58.58
6,455,260	189.10	193.75	21	4	25	14 54,653	8 63.90	15 1.19	9 59.43
2,908,216	169.07	158.70	20	0	20	19 43,877	19 50.12	4 2.55	10 59.34
8,441,003	196.40	203.58	21	7	28	8 72,070	18 51.88	14 1.42	14 53.93
3,185,426	194.55	184.12	10	0	10	6 76,911	5 65.56	10 1.99	17 51.40
5,815,434	180.53	183.77	10	4	14	3 89,801	14 60.06	1 7.12	15 53.26
2,746,199	148.78	158.19	10	3	13	16 49,127	10 63.04	2 6.23	7 61.52
3,068,417	212.58	201.97	8	0	8	12 58,481	13 60.82	8 2.22	18 49.31
1,778,414	154.02	124.00	14	6	20	4 87,682	6 65.08	7 2.25	2 85.57
6,299,368	185.08	199.81	22	5	27	11 67,481	3 71.32	16 1.07	8 60.55
32,895	171.80	175.85	4	0	4	20 25,450	20 42.94	19 0.23	1 94.70
5,081,965	202.42	192.89	7	1	8	2 95,906	12 61.13	17 0.47	20 38.83
13,546,981	163.83	171.25	25	6	31	5 79,445	15 59.19	20 0.22	13 54.37
11,214,695	205.64	194.04	40	4	44	7 76,397	1 75.18	3 2.58	6 61.93
—	160.64	166.47	2	0	2	—	38.31	—	—
1,574,567	228.10	241.43	3	0	3	91,928	36.88	5.42	68.98
—	219.34	301.85	1	0	1	—	60.88	—	—

(2) 公共下水道事業

	経営(事業) 主体	水洗化人口 (人)	水洗化率 (対処理区域内人口) (%)	年間汚水 処理水量 (m³)	年間 有収水量 (m³)	有収率 (%)	下水道 使用料 (千円)	経常損益 (千円)	当年度 純損益 “(千円)”	
法 適 用	長野市	278,217	90.52	34,943,316	32,313,086	7	92.47	6,170,280	346	346
	松本市	204,934	94.35	37,196,499	28,816,220	17	77.47	5,018,107	△ 1,282	△ 13,274
	上田市	100,003	83.12	12,830,095	11,263,660	10	87.79	2,388,448	420,590	420,590
	岡谷市	52,921	97.07	7,763,196	6,610,573	13	85.15	1,129,838	53,692	52,693
	伊那市	23,575	59.71	3,285,488	3,258,791	5	99.19	632,819	△ 623,306	△ 625,397
	駒ヶ根市	11,777	68.77	1,755,104	1,578,863	9	89.96	282,572	△ 166,873	△ 166,873
	茅野市	52,451	98.50	8,193,716	6,961,104	14	84.96	1,115,297	55,290	55,920
法 非 適 用	塩尻市	54,878	93.11	6,967,988	6,453,200	6	92.61	1,335,149	△ 57,379	△ 60,445
	佐久市	45,913	90.88	6,186,177	5,247,313	15	84.82	1,205,050	80,332	76,175
	飯田市	70,903	87.61	11,794,208	8,203,419	19	69.55	—	—	—
	諏訪市	49,477	94.56	9,509,110	8,275,067	12	87.02	—	—	—
	須坂市	38,510	82.97	4,020,684	4,020,684	2	100.00	—	—	—
	小諸市	20,980	79.91	2,277,841	1,998,846	11	87.75	—	—	—
	中野市	24,829	79.91	3,247,893	2,495,639	18	76.84	—	—	—
用	大町市	13,245	66.08	1,188,333	1,420,162	1	119.51	—	—	—
	飯山市	14,024	81.09	2,016,616	1,574,719	16	78.09	—	—	—
	千曲市	32,552	62.91	3,941,589	3,941,589	2	100.00	—	—	—
	東御市	17,960	89.18	2,158,562	1,972,319	8	91.37	—	—	—
	安曇野市	58,091	74.25	6,740,523	6,740,523	2	100.00	—	—	—
	長和町	4,032	88.40	423,484	399,567		94.35	—	—	—
	坂城町	5,593	66.39	475,926	475,926		100.00	—	—	—
立科町	立科町	2,143	81.48	257,208	263,549		102.47	—	—	—
	青木村	3,783	84.50	310,548	310,548		100.00	—	—	—

(注1) 有収率の左欄は、19市で比較した順位を示す。

(注2) 労働生産性・経営資本経常利益率・自己資本構成比率の左欄は、法適用事業体で比較した順位を示す。

(注3) 施設利用率の左欄は、19市かつ自己処理を行っている事業体で比較した順位を示す。

(注4) 長野市・上田市・佐久市の数値は、地方公営企業法を適用していない事業を除く。

(注5) 上記によるものほか、公共・特環・特地を含む。

(注6) 水洗化人口、水洗化率は外国人を含む。

数値は、平成19年度又は平成20年3月31日現在

企業債残高 (千円)	使用料単価 (円/m ³)	汚水処理 原価 (円/m ³)	所属職員数			労働生産性		施設利用率		経営資本 営業利益率 (%)		自己資本 構成比率 (%)	
			損益勘定 (人)	資本勘定 (人)	計 (人)		(千円)		(%)		(%)		
110,333,470	190.95	194.66	39	36	75	2	168,626	1	113.56	3	0.27	3	48.06
60,153,915	174.14	174.97	43	9	52	3	119,103	2	76.18	1	0.91	2	51.32
63,489,617	212.05	173.90	10	19	29	1	239,358	7	55.03	6	△ 0.31	7	41.36
15,023,730	170.91	150.91	11	1	12	5	102,917		—	2	0.47	5	44.20
31,126,612	194.19	348.28	17	10	27	9	38,055	8	53.24	9	△ 1.25	8	32.80
10,221,138	178.97	185.01	3	6	9	6	94,571	5	59.09	7	△ 0.85	4	46.30
24,666,195	160.22	185.10	13	2	15	7	90,745		—	8	△ 1.11	9	30.69
27,590,404	206.90	217.33	16	4	20	8	89,803	6	58.94	5	△ 0.01	6	42.87
22,875,278	229.65	208.41	11	9	20	4	109,888	4	62.11	4	0.002	1	52.33
—	185.44	235.00	13	13	26		—	3	65.16		—		—
—	163.61	175.00	4	9	13		—		—		—		—
—	197.85	251.37	1	8	9		—		—		—		—
—	202.46	289.36	3	9	12		—	9	52.06		—		—
—	205.75	266.12	6	6	12		—	10	50.93		—		—
—	205.31	275.12	0	14	14		—	12	41.60		—		—
—	172.00	285.47	6	0	6		—	13	37.34		—		—
—	153.26	234.94	4	15	19		—		—		—		—
—	169.33	199.82	5	3	8		—	11	42.25		—		—
—	190.58	290.12	18	9	27		—		—		—		—
—	229.68	202.57	2	1	3		—		31.19		—		—
—	165.07	226.37	0	4	4		—		—		—		—
—	185.37	236.61	0	0	0		—		43.23		—		—
—	207.67	395.36	1	0	1		—		44.33		—		—

(3) 農業集落排水事業

	経営(事業) 主体	水洗化人口 (人)	水洗化率 (対処理区域内人口) (%)	年間汚水 処理水量 (m³)	年間 有収水量 (m³)	有収率 (%)	下水道 使用料 (千円)	経常損益 (千円)	当年度 純損益 (千円)
法 適 用	上田市	17,907	86.18	1,577,889	1,515,586	11 96.05	306,884	△ 87,595	△ 87,595
	塩尻市	6,315	86.45	540,885	515,503	12 95.31	99,041	△ 23,007	△ 23,007
	伊那市	10,613	76.98	988,929	1,016,589	1 102.80	168,487	△ 221,706	△ 222,289
法 非 適 用	長野市	6,952	85.71	689,207	664,704	10 96.44	—	—	—
	松本市	1,393	97.48	124,165	124,165	2 100.00	—	—	—
	飯田市	5,417	85.73	501,291	498,036	7 99.35	—	—	—
	須坂市	2,969	92.06	209,938	209,938	2 100.00	—	—	—
	小諸市	6,416	69.34	557,582	557,582	2 100.00	—	—	—
	駒ヶ根市	10,185	86.45	930,946	930,946	2 100.00	—	—	—
	中野市	9,605	68.98	737,722	728,666	9 98.77	—	—	—
	大町市	1,095	85.82	81,517	80,811	8 99.13	—	—	—
	飯山市	5,570	87.03	546,848	490,961	15 89.78	—	—	—
	佐久市	9,420	85.10	870,296	822,886	13 94.55	—	—	—
	千曲市	4,564	84.21	442,207	407,998	14 92.26	—	—	—
	東御市	7,655	84.93	732,648	636,737	16 86.91	—	—	—
	安曇野市	2,455	74.92	223,369	223,369	2 100.00	—	—	—
	長和町	1,644	77.73	153,743	153,743	— 100.00	—	—	—
	立科町	3,050	89.57	232,032	243,515	— 104.95	—	—	—

(注1) 有収率・施設利用率の左欄は、19市で比較した順位を示す。

(注2) 労働生産性・経営資本経常利益率・自己資本構成比率の左欄は、法適用事業体で比較した順位を示す。

(注3) 上田市の数値は、地方公営企業法を適用していない事業を除く。

数値は、平成19年度又は平成20年3月31日現在

企業債残高 (千円)	使用料単価 (円/m³)	汚水処理 原価 (円/m³)	所属職員数			労働生産性 (千円)	施設利用率 (%)	経営資本 営業利益率 (%)	自己資本 構成比率 (%)
			損益勘定 (人)	資本勘定 (人)	計 (人)				
12,919,279	202.49	234.40	3	1	4	2,102,329	11	50.62	1 △ 1.40 3 55.81
4,166,431	192.12	323.17	1	0	1	3	99,418	5	53.63
7,406,717	165.74	326.39	1	0	1	1	168,802	4	54.78
—	196.70	379.88	3	0	3	—	9	52.14	— — —
—	179.36	179.64	0	0	0	—	13	46.93	— — —
—	174.01	194.87	0	3	3	—	14	44.71	— — —
—	185.05	175.91	1	0	1	—	12	47.82	— — —
—	150.02	243.72	3	0	3	—	10	51.42	— — —
—	143.05	191.39	0	3	3	—	6	52.61	— — —
—	189.40	256.84	1	2	3	—	16	35.83	— — —
—	188.85	175.73	0	0	0	—	8	52.31	— — —
—	169.24	224.52	1	0	1	—	7	52.54	— — —
—	254.81	263.94	3	0	3	—	3	55.91	— — —
—	111.65	121.70	1	0	1	—	1	68.17	— — —
—	169.52	149.24	2	0	2	—	2	56.80	— — —
—	186.16	220.39	0	0	0	—	15	44.23	— — —
—	216.56	225.21	1	0	1	—	—	53.04	— — —
—	205.06	207.60	1	0	1	—	—	41.88	— — —

3 上下水道指定工事店の状況

(1) 指定工事事業者の推移

指定年月日	給水装置工事事業者			下水道指定工事店			指定工事店計
	新規指定	継続指定	合計	新規指定	継続指定	合計	
平成18年3月6日			275			354	392
4月1日	4	275	279	3	354	357	395
19年4月1日	10	273	283	4	347	351	399
20年4月1日	8	274	282	7	318	325	377

(注) 指定工事店計の欄は、給水装置工事事業者、下水道指定工事店いずれかの指定を受けている者の合計である。

(2) 指定工事事業者指定基準

ア 給水装置工事事業者

[指定の基準]…上田市水道条例第5条第2項及び上田市指定給水装置工事事業者規程

(指定の基準)

第3条 管理者は、前条第1項の指定の申請をしたものが次の各号のいずれにも適合していると認めるときは、同項の指定をしなければならない。

- (1) 事業所ごとに第10条第1項の規定により主任技術者として選任されることとなる者を置く者であること。
- (2) 次に定める機械器具を有する者であること。
 - ア 金切りのこその他の管の切断用の機械器具
 - イ やすり、パイプねじ切り器その他の管の加工用の機械器具
 - ウ トーチランプ、パイプレンチその他の接合用の機械器具
 - エ 水圧テストポンプ
- (3) 次のいずれにも該当しない者であること。
 - ア 成年被後見人若しくは被保佐人又は破産者で復権を得ない者
 - イ 法に違反して、刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から2年を経過しない者
 - ウ 第6条の規定により指定を取り消され、その取消しの日から2年を経過しない者
 - エ その業務に関し不正又は不誠実な行為をするおそれがあると認めるに足りる相当の理由がある者
 - オ 法人にあって、その役員のうちにアからエまでのいずれかに該当する者があるもの

イ 下水道指定工事店

[指定の基準]…上田市下水道条例

(指定の基準)

第11条 管理者は、前条第1項の申請をした者が次の各号のいずれにも適合していると認めるときは、同項の指定を行う。

- (1) 第13条第1項の規定により責任技術者として登録を受けた者が1人以上常勤していること。
- (2) 営業に必要な設備及び機材を備えていること。
- (3) 長野県内又は管理者の指定する地域に営業所があること。
- (4) 次のいずれにも該当しない者であること。
 - ア 成年被後見人若しくは被保佐人又は破産者で復権を得ないもの
 - イ 第20条の規定により指定工事店の指定を取り消され、その取消しの日から2年を経過していない者
 - ウ その業務に関し不正又は不誠実な行為をするおそれがあると認めるに足りる相当の理由がある者
 - エ 法人にあっては、その役員のうちにアからウまでのいずれかに該当する者があるもの

表紙:上下水道局イメージキャラクター「あかりちゃん」

上下水道局では、多くの皆様に親しみを感じていただくため、清流に住む
ゲンジボタルをイメージしたキャラクターを誕生させました。市民の皆様から
御応募いただいた中から選考の結果、「あかりちゃん」と名付けられました。

～プロフィール～

性別年齢 :不明

性格 :おとなしいが、とにかく明るい

特技 :皆さんすぐ可愛がられること

趣味 :むし暑い日の夜の散歩

夢 :全ての川や湖がいつまでもきれいなこと

住所 :上田市内のきれいな某水辺

